

SHARP®

取扱説明書

液晶カラーテレビ

形名

エルシー アール

LC-40R30

エルシー アール

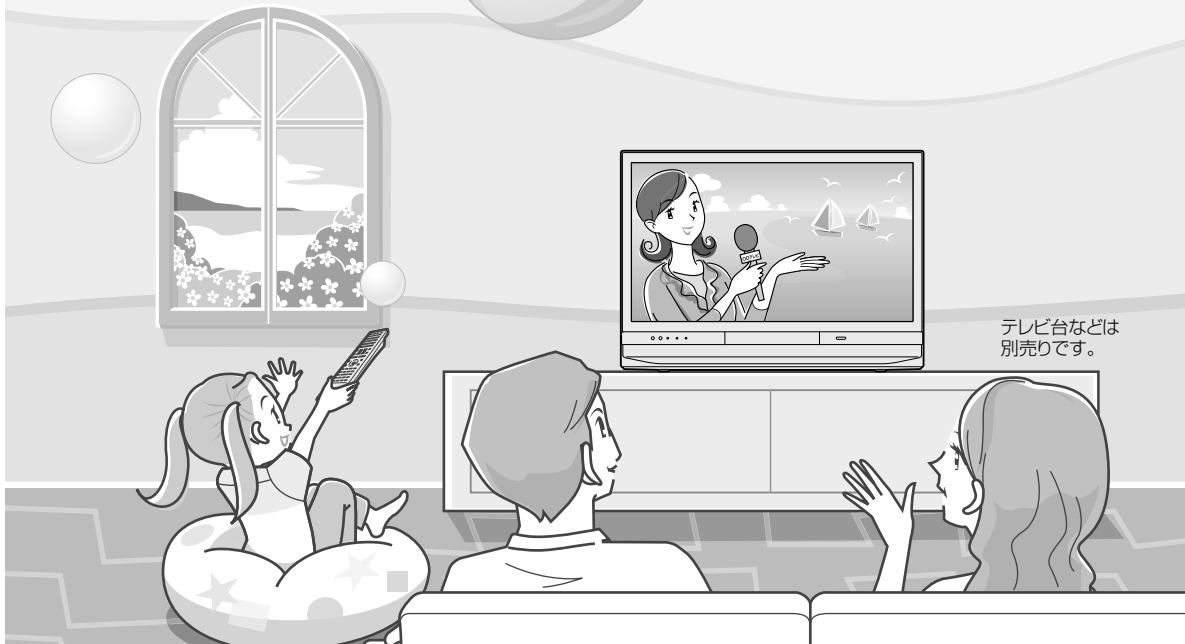
LC-32R30

エルシー アール

LC-24R30

はじめに、巻末の「かんたん!! ガイド」の手順 ① ~ ⑦ で準備・接続を行ってください。

AQUOS



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意」(3 ページ) を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。
- 基本部のセットイラストは、LC-24R30 で記載しています。
- カタログおよび包装箱などに表示されている形名の最後のアルファベットは製品の色を示す記号です。色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。

かんたんガイド
(準備・接続)
目次／ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
コンテンツマネージャー

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の
種類について

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様など)

English
Guide

もくじ

- ・本書に掲載している画面表示やイラストは説明用のものです。実際の表示とは多少異なります。
- ・本取扱説明書では、特に機種名を明示している場合を除いてLC-24R30を例にとって説明しています。LC-40R30、LC-32R30は外形寸法などは異なりますが使いかたは同じです。
- ・本機を廃棄または譲渡する場合には、個人情報の消去(初期化)をお願いします。(⇒40ページ)

目次／ご注意／各部の名前

| | |
|------------------|----|
| 安全上のご注意 | 3 |
| 使用上のご注意 | 7 |
| 本体各部やリモコンボタンのなまえ | 11 |

ふだんの使いかた

| | |
|----------------|----|
| ふだんの使いかた | 14 |
| ディスクの入れかた・出しかた | 15 |
| 番組表の使いかた | 17 |
| 視聴中の便利な機能 | 19 |
| タイマー機能を使う | 27 |
| カレンダーや時計を表示する | 32 |
| 外部機器を接続して使う | 34 |

メニュー操作

| | |
|--------------------------|----|
| ホーム画面の使いかた | 36 |
| メニュー項目の一覧と使いかた | 38 |
| メニュー項目に関するおしらせ | 46 |
| 文字を入力する (ソフトウェアキーボード) | 48 |

録画・再生

| | |
|--------------------|----|
| 本機の録画・再生機能について | 50 |
| 本体HDDに録画するための準備 | 53 |
| 本機で録画する | 57 |
| 予約の確認・取り消し・変更をするには | 63 |
| 録画した番組を整理する | 66 |
| BDへダビングする | 71 |
| ディスクを管理する | 75 |
| 録画した番組を再生する | 76 |
| 市販のディスクを再生する | 80 |
| 再生時の操作や設定 | 85 |

コンテンツマネージャー／

インターネット

| | |
|-------------------------------------|-----|
| コンテンツマネージャー | 95 |
| 写真を楽しむ | 100 |
| 音楽を楽しむ | 105 |
| 動画を楽しむ | 106 |
| 双方向通信／インターネット／ ホームネットワークの準備をする | 108 |
| インターネットに接続できない場合は | 112 |
| 双方向サービス／インターネット／ ホームページへの接続を制限する | 114 |
| インターネットを楽しむ(AQUOS City) | 115 |
| IPTV(ひかりTV)を視聴するための準備 | 118 |
| IPTV(ひかりTV)を見る | 121 |
| 携帯端末を使ってホームネットワークで 映像・写真・音楽を楽しむ | 124 |
| AQUOSインフォメーションを表示する | 125 |

他の機器をつなぐ

| | |
|--------------------------|-----|
| ファミリンク対応機器をつなぐ | 126 |
| ファミリンクで使う | 128 |
| レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ | 136 |
| パソコンをつなぐ | 140 |
| デジタル音声(光)端子付きのオーディオ機器で聞く | 144 |

個別設定／放送の種類について

| | |
|-----------------------|-----|
| デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは | 145 |
| 放送の種類について | 149 |

故障かな？／エラーメッセージ

| | |
|--------------------|-----|
| 故障かな？と思ったら | 152 |
| 放送が受信できないときに確かめること | 153 |
| エラーメッセージが出たら | 169 |
| こんなときは | 175 |
| 本機で使えるディスクについて | 178 |

お役立ち情報(仕様など)

| | |
|---------------|-----|
| おもな仕様について | 181 |
| 保証とアフターサービス | 183 |
| お客様ご相談窓口のご案内 | 184 |
| 本機で使用している特許など | 185 |
| 用語の解説 | 187 |
| 索引 | 190 |

English Guide

| | |
|---|-----|
| Part Names | 195 |
| Switching the Display Language to English ホーム画面などの言語を英語にする | 197 |

かんたん!!ガイド(巻末)

| | |
|---------------------------|----|
| 付属品を確認してください | 1 |
| ① リモコンの準備と使いかた | 2 |
| ② 置く場所を決める | 3 |
| ③-① アンテナをつなぐ(テレビだけをつなぐ場合) | 4 |
| ③-② レコーダーとテレビをつなぐ | 6 |
| ④ 電源コードをつなぐ | 8 |
| ⑤ 転倒防止対策をする | 9 |
| ⑥ B-CASカードを挿入する | 10 |
| ⑦ 「かんたん初期設定」をする | 11 |

付録

次の内容は、AQUOS サポートページに掲載しています。

- ・パソコンで本機を操作する
- ・設定メニューの項目一覧
- ・寸法図



AQUOS サポートページ

シャープ お問い合わせ テレビ 検索

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

安全上のご注意

本機をお使いになる前に必ず読み、正しく安全にお使いください。

- この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。
- 内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



警告

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



気をつける必要があることを表しています。



してはいけないことを表しています。



しなければならないことを表しています。

警告

内部に異物を入れない



禁止



- 本機の開口部（通風孔やディスクトレイ開閉口など）から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。

電源プラグの刃や刃の付近に、ホコリや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く



- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

ほこりを取る

交流 100 ボルト以外の電圧で使用しない



禁止

- 火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない



禁止

- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

本機の裏ぶたを外したり、改造したりしない



分解禁止

- 内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。また、レーザー光が目にあたると目を痛める原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

不安定な場所に置かない



禁止

- 落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

電源コードに重いものを載せない



禁止

- 火災・感電の原因となります。

落としたり、キャビネットを破損したときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

煙やにおい、音などの異常が発生したら、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

- 異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。
- お客様自身による修理は絶対におやめください。

内部に水や異物、または虫などが入ったときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない



接触禁止

- 感電の原因となります。

警告

台所や屋外など、テレビに水が入るような使いかたをしたり、ぬらしたりしない



水ぬれ禁止

- ・火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

本機を風呂やシャワー室のような湿気の多いところで使用しない



風呂、シャワー室での使用禁止

- ・火災・感電の原因となります。

本機の上に花瓶等、水の入った容器を置かない



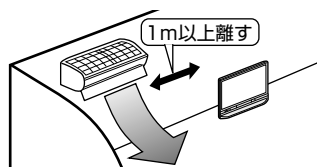
水ぬれ禁止

- ・水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。

エアコンのすぐ下や加湿器の近くなど、水滴のかかる場所への設置はしない



水ぬれ禁止



- ・水滴が落ちて内部に水が入ると、火災・感電・故障の原因になります。
- ・エアコンの吹き出し口からは、1m以上離して設置する事をおすすめします。

使用中に本機を布や布団などで覆ったり包んだりしない



禁止

- ・熱がこもって、火災の原因になります。

異常に温度が高くなるところには置かない



禁止

- ・特に真夏の車内や車のトランクの中は、想像以上に高温になります。本機を絶対に放置しないでください。火災の原因になることがあります。
- ・また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

本機を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがあるので注意する



指示

- ・長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。特に肌の弱い方はご注意ください。
- ・本体内部の発熱により、部分的に表面が熱くなることがあります。本体操作ボタンを操作する際や、外部機器を接続する際はご注意ください。

注意

免責事項

お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください



離して配置

- ・送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。
- ・BS・110度CS デジタル放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

風通しの悪いところに入れない・密閉した箱に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない



禁止

- ・通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

重いものを置いたり、上に乗ったりしない



禁止

- ・倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

液晶画面に衝撃を与えない（物を当てたり、先の尖ったもので突いたりしない）



禁止

- ・液晶画面のパネルが割れることがあります。

通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く
内部の掃除は販売店に依頼する



注意

- ・内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部の掃除費用については、販売店にご相談ください。

お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

- ・感電や火災の原因となることがあります。

移動させるときは、接続されている線などをすべて外す



接続線ははずす

- ・接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

注意

ぬれた手でコンセントに触れたり、電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

- ・感電の原因となります。

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない



禁止

- ・発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

電源プラグは確実に差し込む



確実に差し込む

- ・電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。

また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない



禁止

- ・電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

タコ足配線をしない



禁止

- ・火災・感電の原因となります。

電源コードを熱器具に近づけない



禁止

- ・電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たる場所、または調理器具や加湿器の近く、硫化ガス(H₂S、SO₂)が大気中に含まれる温泉地などには設置しない



禁止

- ・火災・感電の原因となります。
- ・大気中に含まれる硫化ガス(H₂S、SO₂)に長時間さらされると、硫化により金属が腐食し、故障の原因となることがあります。

ディスクトレイ開閉口に手を入れない



指のケガに注意

- ・小さなお子さまがディスクトレイ開閉口に、手を入れないようご注意ください。けがの原因となります。

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない



禁止

- ・飛び散ってけがの原因となることがあります。BDユニットが故障し、ディスクが取り出せなくなる原因にもなります。

健康のために、次のことをお守りください



指示

- ・連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休ませてください。
- ・新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。
- ・日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。

- ・この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。
- ・ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす方がおられます。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

アルカリ電池についての安全上のご注意

- ・液もれ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、次の注意事項を必ずお守りください。

電池は幼児の手の届く所に置かない



禁止

- ・電池は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まったりして大変危険です。飲み込んだおそれがあるときは、ただちに医師と相談してください。

電池のアルカリ液がもれたときは素手でさわらない



禁止

- ・電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。

- ・皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師と相談してください。

電池は火や直射日光などの過激な熱にさらさない。水の中に入れてはいけない。加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない



禁止

- ・電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- ・電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。発熱事故の原因となることがあります。

目次／ご注意／各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

リモコン／マナー／インターネット

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報（は様は）

English Guide

⚠️ 注意

電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる



表示どおりに
入れる

- 間違えると電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない



禁止

- 電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す



指示

- 電池を入れたままにしておく、過放電によりアルカリ液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

保管のしかた

- 電池は直射日光、高温多湿の場所を避けて保管してください。高温・湿気により、腐食や液漏れの原因となります。

廃棄のしかた

- ⊕と⊖をセロハンテープで絶縁して廃棄します。各自治体によって「ゴミの捨てかた」が違います。地域の条例に従ってください。

重要 必ずお読みください

■大切な録画の場合は

- 事前に試し録りをするなど、機器が正常に働くことを確認してから行ってください。

■録画(録音)内容の補償はできません

- 万一何らかの原因で本機が故障し、データが消失した場合、または不具合により録画・録音されなかった場合の録画・録音内容の補償については、ご容赦ください。

■著作権について

- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、著作権保護のための信号が記録されている放送番組の録画・録音はできません。

■録画防止機能について

- 本機は、複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。

■保証について

- 本機を分解しますと、保証が無効になります。

■再生の制限について

- 本機は、無許諾のディスク(海賊版など)の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクを再生することはできません。

■電源について

- 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後や、停電からの復帰後は、電源を「入」にしても、システム調整のため数10秒～10分程度、動作しない場合があります。
- テレビ画面にディスク確認中を示す表示が出たときは、ディスクの状態の確認に10分以上かかる場合があります。

使用上のご注意

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた

- ・ 汚れは柔らかい布（綿、ネル等）で軽く拭きとってください。ベンジン、シンナーなどで拭いたり、化学雑巾（シートタイプのウエット・ドライのものも含め）を使うと、本体キャビネットの成分が変質したり、塗料がはげたり、ひび割れなどの原因となる場合があります。
- ・ 硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、キャビネットの表面に傷がつきます。
- ・ 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布（綿、ネル等）をよく絞って拭きとり、柔らかい乾いた布で仕上げてください。
- ・ 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

ステッカーやテープなどを貼らないでください

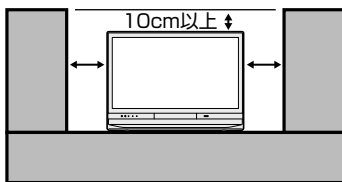
- ・ キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

損害について

- ・ お客さま、または第三者使用によるこの製品の誤った使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、この製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

設置時に関して

- ・ 本体は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。
- ・ 本体の電源ボタンで電源を切っても、電源コードを接続している場合は微小な電力が消費されています。
- ・ ほこり・タバコの煙の多い場所には置かないでください。故障や事故の原因となります。
- ・ 本体の上部や左右は、それぞれ10cm以上のスペースを空けて設置してください。



液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

AQUOS クリーニングクロス 推奨品

24 × 24cm : CA300WH1 *

40 × 30cm : CA300WH2 *

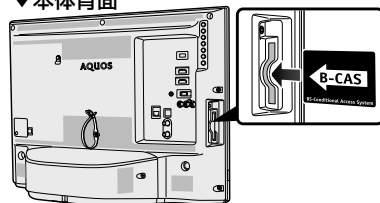
※ 販売店またはシャープホームページ内のシャープいい暮らしストア(ネット販売)でお求めください。

- ・ お手入れの際は、必ず「電源ボタン設定」(⇒40ページ)を「モード2」にしてから、本体の電源ボタンで電源を「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- ・ ディスプレイパネルの表面にホコリがついた場合は、市販の除塵用ブラシ（静電気除去ブラシ）やAQUOS クリーニングクロス、または柔らかい布（綿、ネル等）で軽く乾拭きしてください。ディスプレイパネルの保護のため、ホコリのついた布や化学雑巾（シートタイプのウエット・ドライのものも含め）、ティッシュペーパーは使わないでください。ディスプレイパネルの表面がはく離することがあります。
- ・ 紙や硬い布（ティッシュペーパー、デニム生地など）で拭いたり、強くこすったりすると、素材の硬い繊維でパネル表面に傷がつくことがあります。
- ・ 汚れがひどい場合は、柔らかい布（綿、ネル等）を軽く水で湿らせて、そっと拭いてください。拭く布に、保湿成分や香料などが配合されたものを使用しますと、パネル表面のくもり原因となることがありますのでご注意ください。
- ・ 揮発性の殺虫剤やお菓子などの油脂がディスプレイパネル表面に付いた時は、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布（綿、ネル等）をよく絞り、軽く拭いた後に水拭きを行い、最後に乾拭きをしてください。

B-CAS カードは必要なときだけ抜き差しする

- ・ むやみに抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- ・ B-CAS カードの中にはICチップが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れたりしないでください。

▼本体背面



- ・ 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」にならないよう、上図のとおりに入挿してください。

守っていただきたいこと

長期間ご使用にならないとき

- ・長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。



電源プラグ
を抜く

- ・長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

静止画を長時間表示しないでください

- ・残像の原因となることがあります。

使用が制限されている場所

- ・航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

国外では使用できません

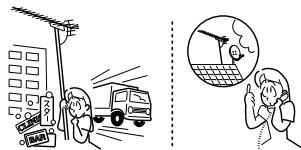
- ・この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。(This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)

電磁波妨害に注意してください

- ・本機の近くで携帯電話、ラジオ受信機、トランシーバー、防災無線機などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

アンテナについて

- ・妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- ・アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS・110度CSデジタル放送用のアンテナ線には、必ずBS・110度CSデジタル用アンテナケーブル(市販品)を使用してください。
- ・アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされる場所では、アンテナが傷みやずくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。



使用温度について

- ・室温が5℃～35℃の状態でご使用ください。室温の温度変化は、1時間あたりの温度変化を10℃以内に保つことをおすすめします。寒冷地での使用の場合は、特につゆつきにご注意ください。



注意

低温になる部屋(場所)でのご使用の場合

- ・ご使用になる部屋(場所)の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- ・低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。(使用温度:5℃～35℃)

結露(つゆつき)について

- ・本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起ることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのままご使用になると故障の原因となります。

- ・本機を冷え切った状態のまま室内に持ち運んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ(結露)、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。



注意

- ・以下のような温度差の激しいところに設置すると、内部のピックアップレンズやディスクに「つゆつき(結露)」が起ることがあります。

- ・暖房をつけた直後。
- ・湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- ・冷えた場所(部屋)から急に暖かい部屋に移動したとき。

本機の内部につゆつきが起こったままお使いになると、HDDに傷が付いて故障の原因になります。室内の温度変化は、毎時10℃以下に保つことをおすすめします。

つゆがつくと

- ・ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆをとるには

- ・ディスクを取り出して、電源を切り、つゆがなくなるまで放置してください。そのままご使用になると、故障の原因になります。

急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は避けてください

- ・急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は、画面の表示品位が低下する場合があります。

直射日光・熱気は避けてください

- ・窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形・変色したり、故障の原因となることがあります。
- ・本体や電池などの部品を、直射日光が当たる場所にさらしたり、火や熱器具などの近くに置かないでください。

守っていただきたいこと

引っ越しや輸送のときは

- ディスクを取り出してから梱包してください。また、ふだんご使用にならないときも、ディスクを取り出してから、電源を切ってください。

磁気について

- 本機に磁石、電気時計、磁石を使用した機器やおもちゃなど磁気を持っているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、画面の色が乱れたり、ゆれたり、大切な記録が損なわれたりすることがあります。

HDD(ハードディスク)の取り扱いに関するご注意とお知らせ

本機の設置場所や取り扱いに十分な配慮が不足しますと、次のような症状が発生します。

- HDD が故障する
- HDD に録画した内容が損なわれる
- 動作が中断する
- ノイズが記録される

上記のようなことを避けるため、以下のことを守ってください。

次のような場所には置かないでください。

- 本体の通風口をふさぐような狭いところ
- 傾いたところ
- 振動の激しいところ（振動や衝撃を与えないでください）
- 湿度の高いところ
- 温度差の激しいところ
以下のような温度差の激しいところに設置すると、「つゆつき（結露）」が起こる場合があります。
 - 暖房をつけた直後。
 - 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
 - 冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。
- 本機の内部につゆつき（結露）が起こったままお使いになると、HDD（ハードディスク）に傷が付いて故障の原因になります。室内の温度変化は、毎時 10℃以下に保つことをおすすめします。

つゆがつくと

- 信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆをとるには

- 電源を切り、つゆがなくなるまで放置してください。そのままご使用になると、故障の原因になります。

電源が入っているときは次の点にご注意ください。

- 電源プラグをコンセントから抜かない
- 本機を設置してある場所のプレーカーを落とさない
- 本機を移動させない

- 本機を移動させるときは次の点にご注意ください。故障の原因になります。
 - BD や DVD を取り出してください。
 - 「クイック起動設定」(⇒ 40 ページ)と地上デジタル放送の「番組表取得設定」(⇒ 18 ページ)をそれぞれ「しない」に、また「電源ボタン設定」を「モード 2」に設定し、本体の電源を切った状態で（本体の POWER（電源）ランプが消灯後、約 2 分程度待ってから）、接続や電源プラグを抜いてください。
 - 振動や衝撃は与えないでください。

エラーメッセージが表示されたら

- 「ハードディスクにエラーが発生しました。放送視聴のみ可能です。」などのエラーメッセージが表示されたときは、HDD が故障していることがあります。HDD が故障した場合、ご自身で HDD を交換することはできません。HDD が故障しても再生が可能であれば、録画内容を BD-RE や BD-R に保存してください。その上で、お買いあげの販売店、またはシャープお客様相談センター (⇒ 184 ページ) にご連絡ください。
 - ※ 本機をご自身で分解すると、保証が無効になります。
 - ※ 録画した内容の修復はできません。
- エラーメッセージが表示されたとき、症状によっては HDD を「初期化」することで改善されることがあります。初期化のしかたについては 75 ページをご覧ください。
 - ※ 初期化をする時、録画した内容は全て消去されます。大切な録画内容は、初期化をする前に BD-RE や BD-R に保存(バックアップ)してから初期化をしてください。

停電になったら

- 録画中、または録画予約中に停電になると、録画中の内容が損なわれることがあります。
- 再生中に停電になると、再生中の内容が損なわれることがあります。

アンテナ受信が弱いときは

- 録画の際、アンテナが抜けたり、アンテナ受信が不良になった場合、録画を停止することがあります。その場合、録画リストには「アンテナ受信不良の可能性ががあります。」と表示されます。

大切な録画内容は

- パソコンと同様に、HDD は、壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。録画（録音）内容の長期的な保管場所ではありません。大切な番組、残しておきたい映像は、BD-RE や BD-R にダビングして保存（バックアップ）しておくことをおすすめします。

本機では HDD の容量の一部を、システム管理領域として使用しています。

HDD の故障による録画・録音内容の損失など万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いません。あらかじめご了承ください。

目次／ご注意／各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

「チャンネルアンテナ」

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報（仕様など）

English Guide

守っていただきたいこと

HDDの初期化について

- お買い上げ時、HDDは初期化された状態ですので初期化の必要はありません。

こんなときに初期化をします

- HDD内の番組を消去しても空き容量（残量時間）が増えないとき。
- 本機のエラーが発生し、リセット操作をしても改善されないとき。
- HDD内のタイトル（録画した番組）をすべて消去し、リフレッシュさせたいとき。
- HDD初期化の操作について詳しくは、⇒75ページをご覧ください。

◆ 重要 ◆

- 初期化するとすべてのタイトルが消去されます。消去されたタイトルは復元できません。大切なタイトルは、BD-REやBD-Rにダビングして保存（バックアップ）しておくことをおすすめします。

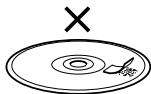
ディスク（BD・DVD・CD）の取り扱いに関するご注意とお知らせ

ディスク（BD・DVD・CD）の取り扱いはていねいに

- 記録面（再生面）には手を触れないでください。



- ディスクに紙やシールを貼らないでください。



ディスク（BD・DVD・CD）のお手入れについて

- ディスクについた指紋や汚れを落とすときは、柔らかい布でディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取るようにしてください。



- 汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取ってから、乾いた布で乾拭きしてください。
- シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

ディスクの再生で音飛びしたり、画像が乱れるときは

- ディスクの記録面に、傷や汚れが無いかお確かめください。
- ディスク読み取り部にゴミやほこりがたまると、音飛びしたり画像が乱れて見える場合があります。ディスク読み取り部にたまったゴミやほこりが原因の場合、推奨のレンズクリーナーを使用することで症状が改善される場合があります。ただし、改善効果は、必ずあるというわけではありません。レンズクリーナーを使用しても症状が改善されない場合は、お買いあげの販売店またはシャープお客様相談センター（⇒184ページ）にご相談ください。推奨レンズクリーナーについては、AQUOS サポートページをご覧ください。



AQUOS サポートページ
シャープ お問い合わせ テレビ
<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

- ※推奨以外のレンズクリーナーは、故障の原因となる場合がありますので、絶対に使用しないでください。

- ディスク読み取り部のお手入れについて動画で案内しています。（⇒168ページ）

ディスク（BD・DVD・CD）の保管のしかた

- ディスクのケースに入れ、立てて保管してください。
- 直射日光の当たるところや熱器具などのそば、湿気の多いところは避けて保管してください。
- 落としたり、強い振動やショックを与えないでください。
- ほこりの多いところやカビの発生しやすいところは避けてください。



特殊な CD について

- 特殊形状（ハート形や六角形など）のディスクは使用しないでください。故障の原因となります。

ダビング中に停電になったときは

- ダビング中に停電になったときは、ダビングの内容が損なわれることがあります。また、BD が使用できなくなる場合があります。

本体各部やリモコンボタンのなまえ

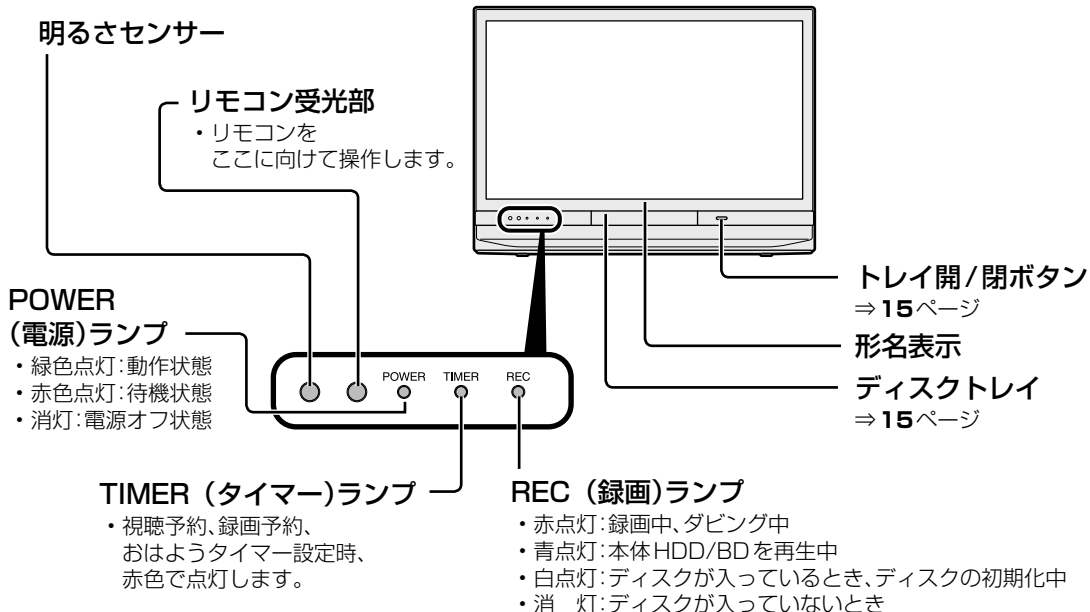
本体各部

・ LC-24R30 を例に説明しています。

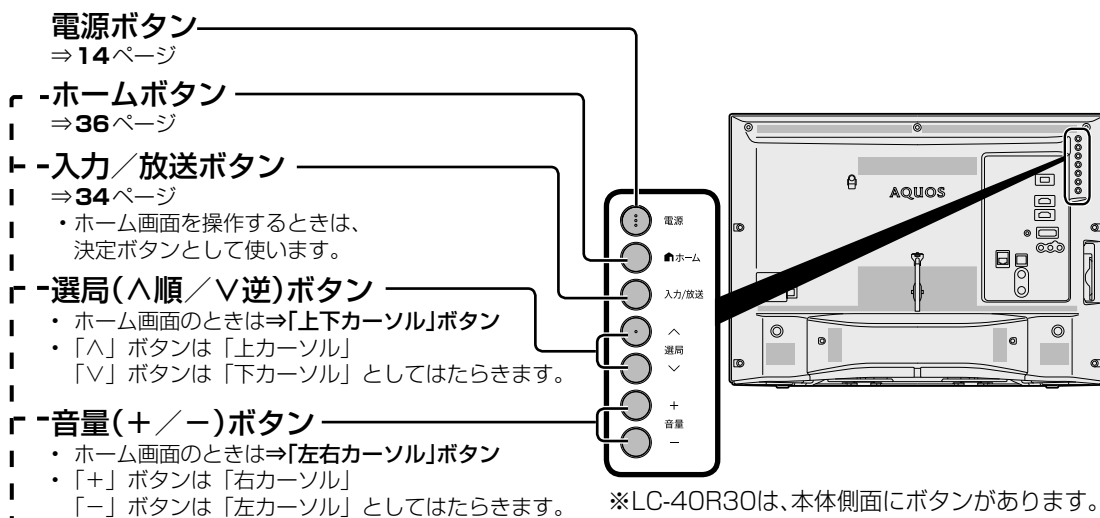
画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されたときは、本体のボタンで、本体側のリモコン番号を切り換えることもできます。

- 1) 本体の入力 / 放送ボタンを5秒以上押す (本体側のリモコン番号メニューが表示されます。)
- 2) 本体の音量ボタンで「1」または「2」を選ぶ
- 3) 本体の入力 / 放送ボタンを押して決定する

前面



本体操作部



画面上に「リモコン操作ロック中のため操作できません。」と表示されたときは

本体の操作ボタンで、チャイルドロックを解除してください。

- 1) 本体のホームボタンを押す
- 2) 本体の音量ボタンで「設定」を選び、入力 / 放送ボタンを押す
- 3) 本体の音量ボタンと選局ボタンで設定メニューの「安心・省エネ」-「チャイルドロック」を選び入力 / 放送ボタンを押す
- 4) 「しない」を選び、入力 / 放送ボタンを押す

目次 / ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット / コンテンツマネージャー

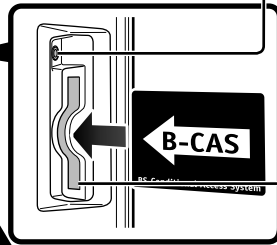
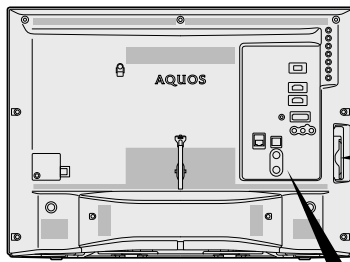
他の機器をつなぐ

個別設定 / 放送の種類について

故障かな? / エラーメッセージ

お役立ち情報 (は様は)

English Guide



ヘッドホン端子
(φ 3.5、ステレオミニジャック)

⇒ 43 ページ

・ヘッドホンをつないだときでも、スピーカーから音を出すようにすることができます。

B-CASカード挿入口

⇒「かんたん!!ガイド」(巻末) 10 ページ

アナログ音声出力端子
(φ 3.5、ステレオミニジャック)
⇒ 43 ページ

入力3 (D5・映像・音声)
⇒ 136・138・139 ページ

LAN端子(10BASE-T / 100BASE-TX)
⇒ 111・118 ページ

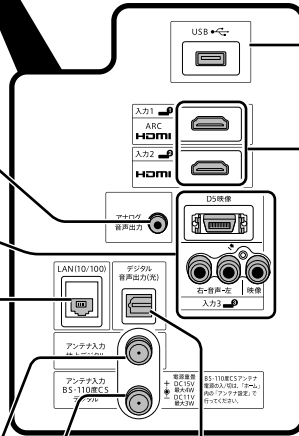
・インターネットや映像配信サービス、IPTV、デジタル放送の双方向通信、ホームネットワークで使います。(LAN:ローカルエリアネットワークの略称)

アンテナをつなぐ

⇒「かんたん!!ガイド」(巻末)4 ~ 7 ページ

アンテナ入力地上デジタル

アンテナ入力BS・110度CSデジタル



USBメモリーをつなぐ

USB端子

⇒ 104 ページ

HDMI対応機器をつなぐ

入力1・入力2 (HDMI)

⇒ 126・127・135・136・137・140・141 ページ

デジタル音声出力(光)端子
⇒ 127・144 ページ

リモコンのボタン

| ボタン名 | ページ |
|-------------------------------------|-------------------|
| ホーム | 37 |
| 終了 | |
| ・ホーム画面、文字入力、インターネットを見る画面の操作などに使います。 | |
| カーソル (上/下/左/右) / 決定 | 37 |
| ・ホーム画面、文字入力、インターネットを見る画面の操作などに使います。 | |
| ツール | 45 |
| 戻る | |
| ・ホーム画面、文字入力、インターネットを見る画面の操作などに使います。 | |
| カラー (青/赤/緑/黄) | |
| ・連動データ放送の操作 | |
| ・文字入力の操作 | |
| ・インターネットを見る画面の操作などに使います。 | |
| BD/HDD 切換 | 76 |
| ダビングメニュー表示 | 73 |
| 録画タイトル消去 | 68 |
| 見どころ | 86 |
| 録画 / 再生操作 | 57・59 76・80・85 |
| 録画画質 | 54 |
| 録画状態 | 55 |
| トレイ開 / 閉 | 15 |
| ファミリンク | 79・ 128・135 |
| 3桁入力 | 42 |
| オフタイマー | 27 |
| 字幕 | 23 |
| 音声切換 | 23 |
| AV ポジション (画質切換) | 40 |
| 画面表示 | 24 |
| 2画面 / 操作切換 | 19~20・21 |

リモコン番号とは

2台のAQUOSを近くに設置している場合、リモコン操作で2台とも動作してしまうことがあります。

リモコン誤動作の可能性があるこのような使用環境の場合、リモコン番号の設定で、別々の番号に設定しておくことと他のAQUOSの誤動作を防ぐことができます。(リモコン番号は、「1」または「2」に設定します。)



リモコン側のリモコン番号を切り換えるには

画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されたときは、下記の操作を行ってください。

- 1) 「1」または「2」ボタンを押したまま、
 - 2) 「電源」ボタンを5秒以上押す
- ・本体側で設定した番号に合わせてください。
 - ・リモコンの乾電池が消耗したときや、乾電池を交換したときは、リモコン番号が「1」に戻る場合があります。



フタの開けた両側の突起部を持ち、引き上げます。

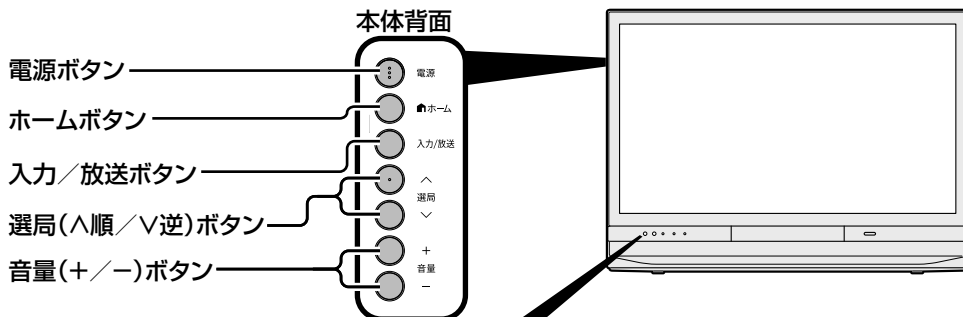
| ボタン名 | ページ |
|--|------------|
| 電源 | 14 |
| 番組情報 | 22 |
| 検索 | 21 |
| ちょっと待つて | 22 |
| 放送切換 (地上デジタル/ BS デジタル/ 110度CS デジタル) | 14 |
| チャンネル (数字) | |
| ・チャンネルの選局 | |
| ・IPTV (ひかり TV) の選局 | |
| ・文字や数字の入力、インターネットを見る画面の操作、本機の設定操作にも使います。 | |
| データ (d ボタン) | 26・121 |
| 消音 | 14 |
| 音量 | 14 |
| 選局 | 14 |
| 裏番組 | 14 |
| 入力切換 | 34・ 143 |
| ・ゲーム機、パソコン、コンテンツマネージャーなどの入力に切り換える操作にも使います。 | |
| 番組表 | 17 |
| ・番組表から行う操作に使います。 | |
| 録画リスト | 66・ 81 |

本体側のリモコン番号を切り換えるにはリモコン側と本体側でリモコン番号が異なる場合、下記の操作で本体側のリモコン番号を変更することもできます。

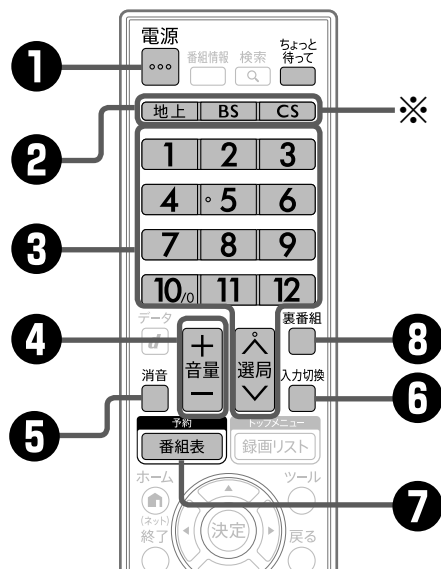
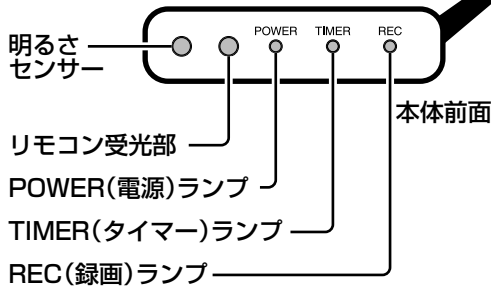
- 1) 「画面表示」ボタンを5秒以上押す
 - 2) 本体側のリモコン番号変更画面が表示されたら、「する」を選び、「決定」ボタンを押す
-
- 3) 「リモコン番号 1」または「リモコン番号 2」を選び、「決定」ボタンを押す
-

目次 / ご注意
各部のなまえ
ふだんの使いかた
メニュー操作
録画・再生
「コンテンツマネージャー」/ インターネット
他の機器をつなぐ
個別設定 / 放送の種類について
故障かな? / エラーメッセージ
お役立ち情報 (は様さ)
English Guide

ふだんの使いかた



※LC-40R30は、本体側面にボタンがあります。



視聴中の番組を一時停止できます

- ・ ちょっと待つてボタンを押すと視聴中の番組が一時停止され、追いかけて再生ができるようになります。(⇒ 22 ページ)

① 電源を入れる (本体の電源ボタン)

- ・ 本体の電源ボタンを押して「入」にすると、POWER (電源) ランプが緑色になります。
- ・ リモコンの電源ボタンを押すごとにテレビをつけたり、消すことができます。
- ・ 電源ボタン設定が「モード1」になっている場合は、本体の電源ボタンを押して電源を切っても POWER (電源) ランプは消えません。詳しくは「**かんたん!! ガイド**」(巻末) 13 ページの「電源ボタン設定と POWER (電源) ランプについて」をご覧ください。

② 放送 (地上デジタル放送 / BS デジタル放送 / 110度CS デジタル放送) を選ぶ

※ 110度CS デジタル放送を初めて選局するときは、⇒ 154 ページの「110度CS デジタル放送を初めて選局するときは」をご覧ください。

③ チャンネルを選ぶ

- ・ 選局ボタンまたはチャンネル (数字) ボタンを使って、見たいチャンネルを選びます。
- ・ チャンネル (数字) ボタンは選局番号に対応しています。
- ・ BS デジタル放送視聴中に **BS** を押すと、表示された BS 新サービスの選局がチャンネル (数字) ボタンで行えます。

④ 音量を調整する

- ・ 「+」で音が大きく、「-」で音が小さくなります。

◇おしらせ◇
接続している機器や再生するディスクによって入力される音声レベルが異なる場合があります。本機は、入力ごとに別々の音量に設定できます。

⑤ 音を一時的に消す

- ・ 消音ボタンを押すと音量が 0 になります。
- ・ もう一度押すと元の音量に戻ります。
- ・ 消音となってから 30 分経過すると自動的に音量 0 になります。この状態から音声を聞くには、音量 + ボタンで音量を調節してください。

⑥ BD/DVD プレーヤー・ゲーム機・PC (パソコン) などの画面に切り換える

- ・ 選択した入力に切り換わります。(⇒ 34 ページ)

⑦ 番組表で番組を探す

- ・ ⇒ 17 ページをご覧ください。

⑧ 裏番組

- ・ 現在放送している番組の一覧を表示します。番組名を選んでチャンネルを切り換えられます。

ディスクの入れかた・出しかた

ディスクの持ちかた

- ディスクを持つときは、光っている面に指紋や汚れなどが付かないようにご注意ください。



- ディスクの光っている面に、指紋や汚れが付着していないことを確かめてから入れてください。
- 汚れなどが付着しているときは、「ディスク (BD・DVD・CD) のお手入れについて」(⇒ **10** ページ)を参考に汚れを拭き取ってください。
- ディスク (BD・DVD・CD) に紙やラベル、シールなどを貼らないでください。



フタを開けたところ

ディスクの入れかた

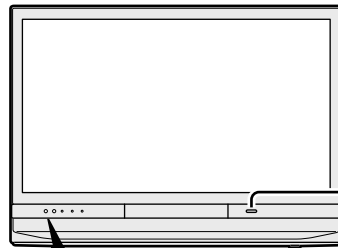
- ディスクを入れる時や取り出す時には、指紋やホコリなどの汚れが付かないように、十分ご注意ください。
- ディスクの記録 (再生) 面に指紋やホコリなどの汚れが付着すると、ダビングに失敗したり、再生時に、画像の乱れや音飛びが発生します。

1 本機の電源を入れる



を押す

2 トレイ開/閉ボタンを押す

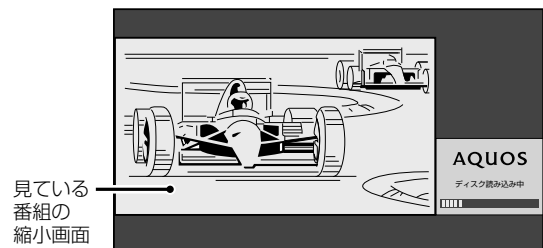


- 本体レコーダーの起動に時間が掛かる場合があります。クイック起動設定で起動時間を短縮することができます。(⇒ **40** ページ)

3 ディスクのラベル面を上向き(記録面を下向き)にしてトレイにのせる

4 トレイ開/閉ボタンを押す

- ディスクの読み込みが始まります。読み込みが完了するまでお待ちください。



ディスクを入れたときの表示例▲

新品の BD-RE / BD-R を入れた場合

- 本機で使えるようにするための処理「初期化」が自動的に始まります。



- 新品の BD-RE または BD-R でも、ディスクメーカーによっては「初期化する」「ディスク取り出し」と表示される場合があります。



- 初期化をする場合は左右カーソルボタンで「初期化する」を選び、決定ボタンを押します。
- 初期化が完了すると、BD へのダビングができるようになります。

番組を録画・ダビングした BD を入れた場合

- 読み込みが終わると録画リストが表示されます。ただし、本機の状態によっては表示されないことがあります。

市販の BD ビデオ・DVD ビデオを入れた場合

- BD ビデオ・DVD ビデオを入れた場合は、自動的に再生*が始まるディスクがあります。
- ※ オートプレイ対応ディスクを入れた場合。

ディスクをお使いにならない場合

- ディスクを本機から取り出しておくことをおすすめします。

◆ 重要 ◆

- 電源プラグを抜くときは、⇒ **177** ページの手順に従ってください。手順どおりに操作を行わないと、次に電源を入れたときに、BD が読めなくなったり、BD の読み込みに時間がかかる場合があります。ディスクの読み込みが完了するまで 10 分以上かかる場合もあります。
- 8cm 盤の BD-RE/BD-R は、本機では初期化や録画ができません。新品（未初期化）の 8cm 盤 BD-RE/BD-R を本機に入れた場合は、ディスクが自動的に排出されます。

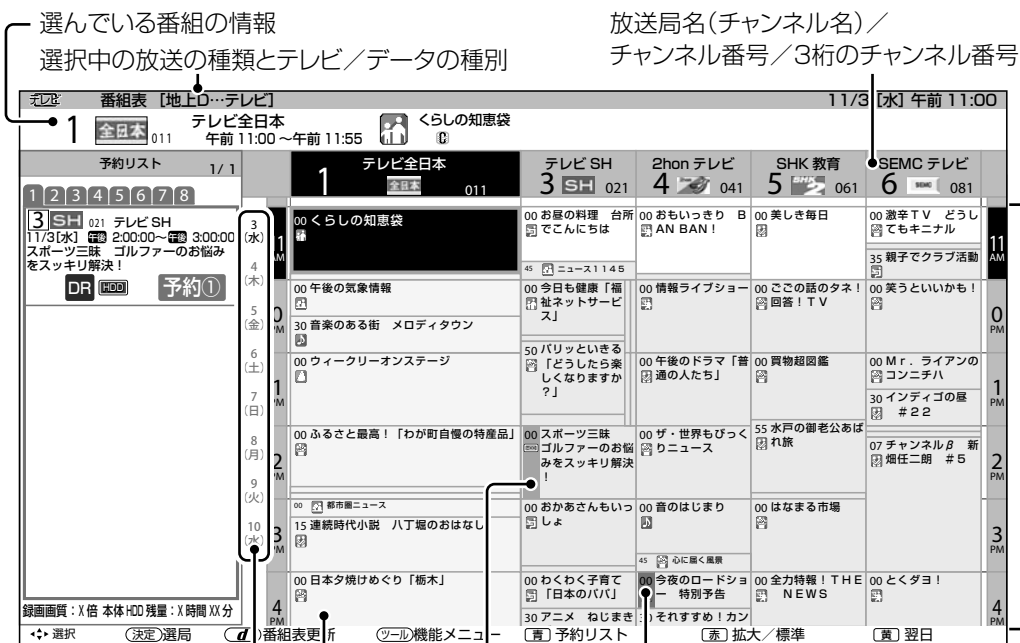
ディスクの取り出しかた

- 1 本機の電源を入れた状態で、 または を押す
- 2 リモコンの または本体のトレイ開/閉ボタンを押す
 - ディスクトレイが出ます。
- 3 ディスクを取り出す

番組表の使いかた

- テレビ画面に番組表を表示して、その中から番組を選べます。

番組表の画面例



選択している日にち 番組名 予約している番組は 見つかる検索(⇒18ページ)で 時間帯
 赤くなります。 検索された番組は、緑・青・黄の AM:午前
 いずれかの色になります。 PM:午後

ジャンルを示すアイコン

| | | | |
|--|--------|--|-----------------|
| | スポーツ | | ニュース/ 報道 |
| | ドラマ | | 情報/ ワイドショー |
| | バラエティ | | 音楽 |
| | アニメ/特撮 | | 映画 |
| | 劇場/公演 | | ドキュメンタリー/ 教養 |
| | 福祉 | | 趣味/教育 |

番組情報を示すアイコン

| アイコン | 項目 |
|------|-------------------|
| | 視聴予約している番組 |
| | 本体HDD録画予約している番組 |
| | ファミリンク録画予約している番組 |
| | 有料放送 |
| | デジタルコピーが禁止されている番組 |
| | デジタルコピーが制限されている番組 |

表示される情報の期間

- テレビ放送……8 日分
- データ放送……最低 1 日分
- 表示時間………3 時間または 6 時間
(「文字サイズ設定」により
変わります。⇒右記)

◇ おしらせ ◇

番組表の表示のしかたについて

- 赤で番組表の文字の大きさを変更することができます。押すたびに「標準」と「拡大」を切り換えます。
- 「サブチャンネル設定」⇒ 18 ページ

番組表で番組を選ぶ

番組表の機能メニューの 使いかた

1

予約
番組表
を押す

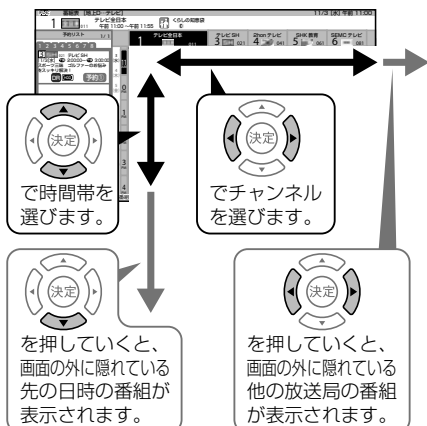
番組表を表示する

- ・ **地上** **BS** **CS** を押して、放送の種類（番組表の表示内容）を変更できます。

2

決定
で選ぶ

見たい番組を選ぶ



- ・ 現在の時間帯より前の番組表は表示できません。
- ・ 番組内容が表示されないチャンネルがあるときは、「番組表の更新について」(⇒**下記**)をご覧ください。

3

決定
を押す

決定する

- ・ 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- ・ 放送予定の番組を選んだときは、「録画機器選択」(⇒**57** ページ)の設定にしたがって予約ができます。(予約については⇒**58, 132** ページをご覧ください。)

- ・ 番組表の文字を大きくしたり、見たい番組の検索、放送の切り換えなどが、番組表の「機能メニュー」で行えます。
- ・ 機能メニューは、番組表を表示させている状態で **ツール** を押します。

番組表の機能メニューからできること

| 機能 | 説明 |
|-----------------|---|
| 日時移動 | ・ 番組表で表示する日時を素早く選べます。 |
| ジャンル別表示 | ・ ジャンルで番組を検索できます。 |
| 番組詳細検索 | ・ 特徴やキーワードで番組を検索できます。 |
| 見つかる検索 | ・ 特徴・ジャンル・キーワードを組み合わせた詳しい条件で、番組を検索できます。 |
| 番組情報 | ・ 番組の詳細情報を表示できます。 |
| 放送切換 | ・ 地上デジタル放送、BS デジタル放送、CS デジタル放送に切り換えます。 |
| テレビ / ラジオ / データ | ・ 番組表の、テレビ放送 / ラジオ放送 / データ放送を切り換えます。 |
| サブチャンネル設定 | ・ 番組表にサブチャンネルを表示する / 表示しないの設定ができます。 |
| 表示順設定 | ・ 番組表のチャンネルの並び順を変えられます。 |
| 番組表取得設定 | ・ 番組表をスムーズに表示させるために、番組表を電源待機中に自動取得するよう設定できます。 |

番組表の更新について データ

- ・ 番組表は、チャンネルを選び **d** を押すと更新できます。ただし、地上デジタル放送の番組表は、各チャンネルを個別に更新する必要があります。
- ・ 番組表を更新しているときは、一時的に音声が停止します。
- ・ 検索画面を表示したり、番組表の表示を終了したときは、番組表の更新は停止します。
- ・ 番組表は、電源待機中に自動で取得することもできます。「番組表取得設定」(⇒**上記**)
- ・ 外部入力で番組表を表示しているときは、番組表を更新できません。
- ・ 複数の録画を実行しているときは、番組表を更新できません。

視聴中の便利な機能

2画面で見る

- 本機は2つの異なる映像を同時に表示できます。

1

2画面
を押し

2画面メニューを表示する

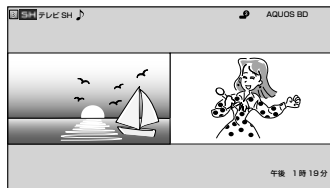
2

表示のしかたを選ぶ



- 2画面表示になります。
- 「サイズ切替」、「左右入換」は、2画面表示のときに選べます。

「2画面」を選んだときの表示例



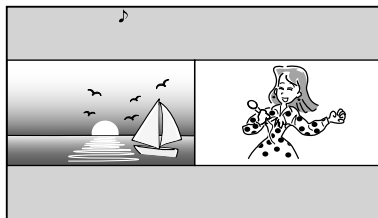
- 2画面のとき、「♪」マークのある操作画面は、チャンネルや入力の切り換え、音量調整ができます。

◇おしらせ◇

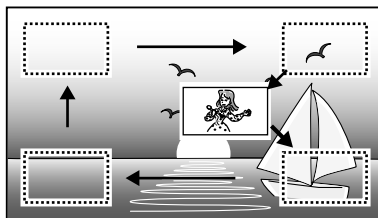
- 2画面表示しているとき、次の操作はできません。
 - 番組表の表示
 - 画面サイズの切り換え
 - AVポジションの切り換え
 - 画面の静止
- 2画面機能を入/切すると、まれに映像が一瞬途切れた状態になることがあります。
- ハイビジョンの映像(1080i、720p、1080p)を2画面にしたときは16:9表示になります。
- 2画面表示中に視聴予約が開始されたときは、1画面に戻ります。

2画面表示の種類

2画面



PinP



- 2画面のときは、「左右入換」を選ぶと左右の画面が入れ替わります。
- PinPのときは、上下左右カーソルボタンで小画面の位置を移動できます。決定ボタンで上図のように小画面が移動します。また、「左右入換」を選ぶと大画面と小画面が入れ替わります。

◇おしらせ◇

- 「左右入換」をした場合、「♪」マークは入れ換わりません。操作画面(⇒20ページ)は入れ換わります。
- 複数の映像/音声のあるデジタル放送を大小2画面、PinP表示しているときに左右の画面を入れかえると、映像/音声はそれぞれ映像1/音声1に戻ります。「♪」マークのついていない側の音声が出力されます。
- PinPのとき、データ放送は表示されません。
- PinPのとき、一部のボタンは操作できません。
- PinPのとき、小画面にデジタル放送の字幕放送を選局しても字幕は表示されません。
- 決定ボタンによる小画面の移動は、場合によっては、四隅のみの移動になります。

画面のサイズを変える

1

2画面メニューの「サイズ切換」を選ぶ



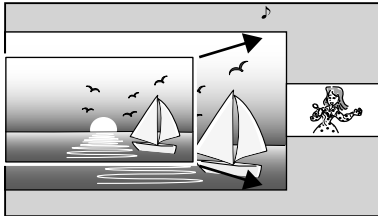
2

画面のサイズを変える

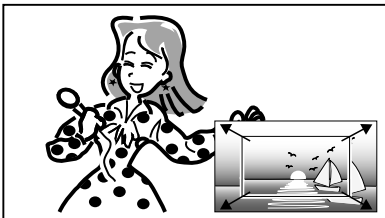
- 左右カーソルボタンで画面サイズを変更できます。



2画面にしている場合



PinPにしている場合



- 操作を終了する場合は、決定ボタンを押します。

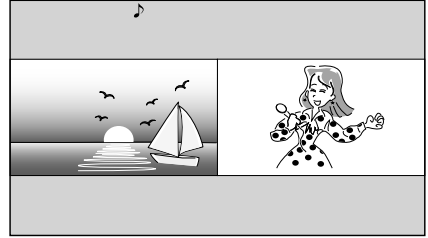
2画面のうち操作する画面を選ぶ



2画面表示中に操作画面を切り換える

- 操作切換ボタンを押すたびに、「♪」マークが左／右に移動して、操作画面が切り換わります。

2画面の表示例



選局するには

- 放送切換ボタン（「地上」「BS」「CS」ボタン）を押して放送を選びます。
- 操作画面の番組は、チャンネル（数字）ボタンまたは選局（△順／▽逆）ボタンで選局できます。
- 入力切換ボタンを押すたびに、操作画面の入力が切り換わります。
- 音量ボタンで音量を調整できます。

1画面に戻すには

- 終了ボタンを押します。
- 「♪」マークのある画面が1画面表示されます。
- 右画面は、最後に右画面で選局していたチャンネルまたは外部入力が保持されます。

◇おしらせ◇

- テレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等にて、2画面機能を利用して表示を行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。
- 2画面表示しているとき、表示される放送番組／接続機器の解像度により、映像補正の関係で、右側の画面やPinP小画面の映像がちらつく場合がありますが、故障ではありません。ちらつきが気になる場合は、全画面でご視聴いただくか、左右入換操作（⇒19ページ）により、左側画面でご視聴いただくことをおすすめします。


2画面表示ができる組み合わせ

- 2画面機能で表示できる画面は、画面の左右、放送や入力によって異なります。

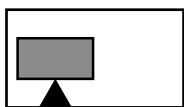
(地上D = 地上デジタル)

| 右画面 (小画面) | 地上D | BS/ CS | 外部 入力 | 本体 HDD/ BD/ DVD 再生 ^{※1} | インター ネット |
|--|-----|-----------|----------|--|-------------|
| 左画面 (大画面) | | | | | |
| 地上D | × | × | ○ | ○ | ○ |
| BS / CS | × | × | ○ | ○ | ○ |
| 外部入力 | ○ | ○ | × | × | ○ |
| 本体 HDD/ BD/DVD 再生 ^{※1} | ○ | ○ | × | × | ○ |
| インター ネット | × | × | × | × | × |

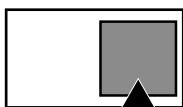
※1 本体HDD / BD / DVDの再生時および「ちょっと待つ機能」の組み合わせです。CD再生時も2画面にできますが、CDの再生画面は表示されません。

- 2番組録画中は2画面表示にできません。
- コンテンツマネージャーとの2画面表示はできません。
- データ放送の種類によっては、2画面表示できない場合があります。
- 本体HDD / BD / DVD再生とインターネットの2画面のときは、で操作する画面を切り換えられます。

画面に表示されるアイコン



左画面操作



右画面操作

スマートサーチ(検索機能)を使う

- キーワードを入力し、番組表、本体HDD録画リスト、Webサイト、YouTube、VOD(レンタルビデオのネットサービス)を検索することができます。
- Webサイト、YouTube、VOD(レンタルビデオのネットサービス)を検索するには、インターネットへの接続が必要です。
⇒108ページをご覧ください。

1 スマートサーチ画面を表示する



を押す

2 テキストボックスを選ぶ



で選ぶ



を押す

3 ソフトウェアキーボード(⇒48ページ)を使って、キーワードを入力します。

- 全角20文字まで入力できます。

4 検索対象を選ぶ



で選ぶ



を押す

◇おしらせ◇

- ダビング中の本体HDDのタイトル検索はできません。

ちょっと待って機能 (放送中の番組を追いかけ再生する)

- 一時的にテレビの前から離れる場合でも見逃しを防げます。


1 放送中の番組を一時停止する

- ちょっと待って
を押す
- ちょっと待って機能が開始され番組が一時停止します。
 - REC (録画) ランプが点灯します。
 - 一時停止状態が15分続くと、一時停止状態が解除され再生が始まります。

2 再生する

- 再生(ゆくり)
を押す
- 再生中の操作については「再生中に使えるボタン(早送り/早戻し・一時停止など)」(⇒85ページ)をご覧ください。
 - ちょっと待って機能で再生できる範囲は最大1時間30分前までです。(ちょっと待って機能を開始してから1時間30分以上経つと最初のほうから順に削除されます。)

ちょっと待って機能を解除する場合は

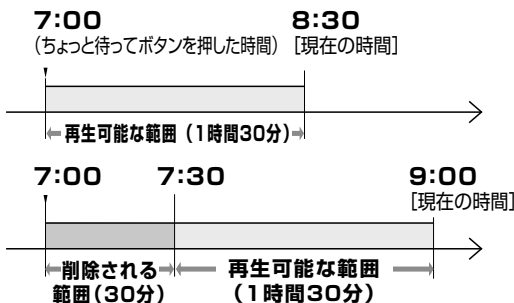
- リモコンの  を押してください。
現在放送されている番組の視聴放送に戻ります。

次の場合は、ちょっと待って機能が解除されます。

- リモコンの選局ボタンを押したとき
- 入力切換の操作をしたとき
- ちょっと待って機能の開始から12時間経過したとき
- アナログ予約録画が実行されたとき

◇おしらせ◇

- ちょっと待って機能を使用すると、本機は録画状態になりますが、番組は保存されません。
- 2番組録画中やアナログ録画中はちょっと待って機能は使用できません。



番組の詳細を知りたいときは

- デジタル放送の番組視聴中に、番組情報が表示できます。

番組情報の画面例

■番組内容
大好評の「知りたいあなたの一曲」。今回はなんと3時間の拡大版でお送りします。全国の視聴者による電話リクエストで1位から20位に輝いた名曲の数々を、歌手の皆さんが曲にちなんだ各地の名所にお邪魔して歌ってしまおうという、ゴージャスにしてユニークな企画です。あの歌を歌うのは誰?あ

北は阿寒湖、南は石垣島まで。歌手の皆さんが歌の心を求めて旅します。素晴らしい景色と温かな人情でいっぱい「名曲リクエスト20」をどうぞお楽しみに!

他にも情報がある場合に表示されます。

1 番組情報の画面を表示する

番組情報
を押す

- 番組情報が表示されます。番組情報の右側に◀▶マークがある場合は、左右カーソルボタンで表示を切り換えられます。
- 終了ボタンを押すと、番組情報が消えます。

画面を静止させる

- いま見ている放送や映像を静止できます。
- 料理番組のメモを取ったりするときに便利です。

1 視聴中に映像を静止させる

一時停止/静止
を押す

- 動画と静止画の2画面になります。
- 静止画表示中に決定ボタンを押すと、そのときに表示されていた動画が新しい静止画として表示されます。
- 一時停止/静止ボタンまたは終了ボタンを押すと、視聴中のチャンネルの現在の映像に戻せます。
- 次の場合は、映像を静止することはできません。
 - 外部入力
 - 本体HDD/BD再生(一時停止になります)
- 次の場合は、静止画が解除されます。
 - 選局操作をしたとき
 - ツール/ファミリーリンクボタンを押したとき
 - 映像を静止してから30分経過したとき
- 静止画表示中は、次のことができません。
 - 画面サイズ、AVポジションの切り換え
 - 番組表、裏番組表、番組情報の表示

音声・映像・字幕を切り換える

- 複数の映像（最大4つ）または音声（最大8つ）がある番組をご覧のとき、映像および音声を切り換えて楽しめます。
- 字幕のある番組をご覧のとき、字幕を表示できます。複数の字幕がある番組の場合は、字幕を切り換えて楽しめます。

▼テレビ画面のチャンネルサイン

視聴中の番組の放送局名
視聴中の番組のチャンネル番号
番組タイトル／放送時間
音声／映像／字幕情報
映像の種類と画質など、他にも情報がある場合に表示されます。

チャンネル(数字)ボタンの番号

複数の映像を楽しむ

- ツール

● を押し、「映像切換」を選び、決定ボタンを押す

 - ツールメニューの「映像切換」を選んで決定ボタンを押すたびに映像が切り換わり、テレビ画面上のチャンネルサインに映像表示が出ます。
 - ※番組によって映像の数は異なります。

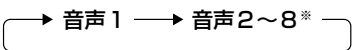
複数の音声を切り換える

- 音声切換

● を押し

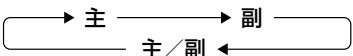
 - を押すたびに音声が切り換わり、テレビ画面上のチャンネルサインに音声表示が出ます。
 - デジタル放送はモノラルへの切り換えができません。

マルチ音声番組のとき



※ 番組によって、音声の数は異なります。

二重音声番組のとき



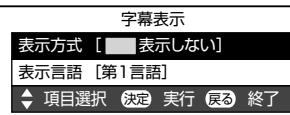
- ◇おしらせ◇
- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、「音声1」が選択されます。
 - 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声を選択されます。
 - 二重音声やマルチ音声（ステレオ二重音声）のときの言語表記は、放送からの情報による表示であり、必ずしも表記どおりでないことがあります。

字幕を表示する／ 複数の字幕を切り換える

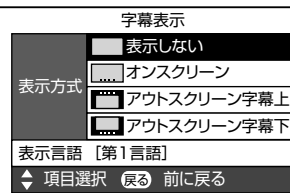
◆字幕の表示方式を変えたいとき

- 字幕

● を押し、「表示方式」を選び、決定ボタンを押す



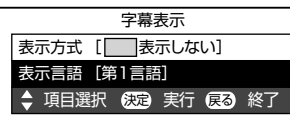
- 表示させたい字幕の種類を選び、決定ボタンを押す



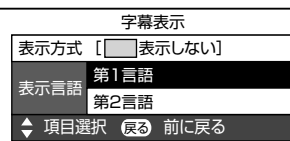
◆字幕の表示言語を変えたいとき

- 字幕

● を押し、「表示言語」を選び、決定ボタンを押す



- 表示させたい言語を選び、決定ボタンを押す



- 字幕が1種類しかない場合は、「第二言語」(副)に設定しても「第一言語」(主)の字幕が表示されます。

「表示方式」の設定について

- ・「アウトスクリーン字幕上」または「アウトスクリーン字幕下」に設定している場合は、字幕放送でない番組に放送局から字幕情報が送られてくると、自動的に映像が縮小される場合があります。
- ・「アウトスクリーン字幕上」の場合でも、放送で送られる字幕の行数によっては、映像の上に字幕がかかる場合があります。
- ・本体 HDD や BD の字幕放送番組を再生すると、「字幕表示」の設定に関係なく、常に字幕オンスクリーン表示となります。

工場出荷時の設定

表示しない

- ・字幕放送でも、字幕を表示しません。



字幕非表示

字幕表示の種類

| | 字幕放送のとき | 字幕放送ではないとき |
|--|--|------------|
| オンスクリーン ・字幕放送では、映像に重なって字幕が表示されます。 (右の字幕は表示例ですので、放送によって上下の位置が変わります。) | <p>わあ、楽しそう！</p> | |
| アウトスクリーン字幕上／アウトスクリーン字幕下 ・字幕放送では、自動的に映像が縮小され、映像の上側（下側）に字幕が表示されます。 ・放送によっては、字幕が映像と重なることがあります。 | アウトスクリーン字幕上 <p>わあ、楽しそう！</p> アウトスクリーン字幕下 <p>わあ、楽しそう！</p> | |

◇おしらせ◇

- ・運動データ放送を表示したとき、放送の種類によってはアウトスクリーンに設定してもオンスクリーン表示になります。

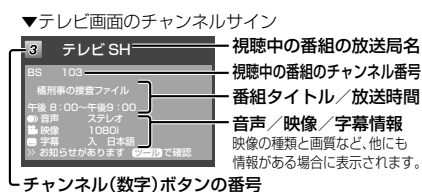
放送の種類やチャンネルなどの情報を確認する

- ・放送の種類やチャンネルなどの情報はテレビ画面のチャンネルサインで確認できます。

1

チャンネルサインを表示する

画面表示
を押し



2

チャンネルサインの表示を切り換える

画面表示
を押し

- ・画面表示 を押したときに表示するチャンネルサインの情報を選択することができます。(⇒ 25 ページ)

チャンネルサインに 表示する情報を変更する

- 画面表示ボタンを押したときや、選局したときに表示するチャンネルサインの情報を選択することができます。

1

ホーム画面を表示し、
「設定」を選ぶ



2

「 (視聴準備)」—「各種設定」を選ぶ



3

「画面表示ボタン設定」を選ぶ



4

表示を変更したい項目を選ぶ



5

設定を変更する



時計の表示について

- 「時計設定」—「時刻表示」で時計の表示／非表示を設定できます。
- 「時計設定」—「時刻設定」で時計を合わせることができます。
- 「時計設定」—「時計タイプ」で画面に表示される時計のタイプをアナログ表示またはデジタル表示に設定することができます。

◇おしらせ◇

- 「番組タイトル / 放送時間」を表示する場合、選局したチャンネルで次の番組が2分以内に始まる場合は、次の番組名と時間も表示されます。ただし、2画面でPinP表示しているとき、小画面に次番組は表示されません。

データ放送で天気予報や 株価などの情報を見る

- データ放送には、テレビ放送に連動した「連動データ放送」と、データ放送専門の「独立データ放送」があります。
- データ放送は放送局側で制作したメニュー画面により操作が異なります。データ放送画面を表示したら、画面の表示に従って操作してください。例えば、カーソルボタン（上・下・左・右）で画面の項目を選んで決定したり、カラーボタン（青・赤・緑・黄）で対応する項目を選んだりして操作します。

連動データ放送を表示する

データ
d
を押す

連動データ放送を含む番組
の視聴中に、連動データ放送
の画面を表示する

(例)



- テレビ放送に戻すときは、もう一度データボタンを押します。

◇おしらせ◇

- 電源を入れた直後やチャンネルを切り換えた直後は、データボタンを押しても連動データ放送画面が表示されないことがあります。この場合は、約 20 秒待ってからもう一度データボタンを押してください。（表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。）
- BS ラジオ放送も、⇒**右記**の手順で切り換えられます。
- 2 画面表示中、データ放送の種類によっては表示できない場合があります。

独立データ放送の番組から選ぶ

1

BS
を押す

BSデジタル放送を選ぶ

2

ツール
を押す



で選ぶ

決定

を押す

3

入
選局
▽

で選ぶ

ツールメニューを表示し、
「テレビ/ラジオ/データ/
ポータル」を選ぶ

- 再度選び直すことによって次のように放送の種類を切り換えることができます。

「テレビ→ラジオ→データ→ポータル」

チャンネルを選ぶ

- ポータルは IPTV 視聴中のみ切り換えられます。

タイマー機能を使う

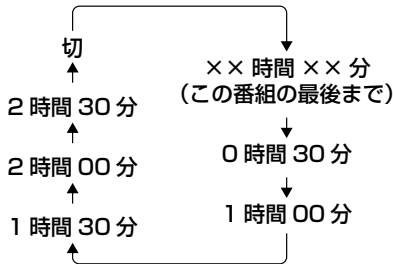
指定した時間後に電源を切る (オフタイマー)

- テレビを見ながらお休みになるときなどに便利です。

オフタイマー
ボタンを押す

繰り返し押し続けてオフタイマーを設定する

- 押しごとに次のように画面の表示が変わります。



- オフタイマーの残り時間が5分になると、残り時間が画面左下に表示されます。
- オフタイマーを解除するには、「切」を選びます。

オフタイマーの残り時間を確認するには

オフタイマー
ボタンを押す

オフタイマーの残り時間を確認する

- オフタイマーがすでに設定されている場合は、オフタイマーの残り時間が表示されます。
- しばらくすると表示が消えます。
- 残り時間が表示されている間は、オフタイマーボタンを押さないでください。残り時間が変わってしまいます。

時間を指定して電源を切る (おやすみタイマー)

- 指定した時刻に、自動的に電源が切れるように設定できます。

1



ツールメニューを表示し、「タイマー機能」を選ぶ

2



「おやすみタイマー」を選ぶ

3



時刻(時)、時刻(分)、モード、表示設定を設定する

- 設定項目については⇒ 28 ページをご覧ください。

4



「設定」を選ぶ

- 「解除」を選ぶと、おやすみタイマーが働かなくなります。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

▼おやすみタイマーの画面例
 (モード:「通常」、表示設定:「アイコン+文字」)



- 表示設定が「アイコン+文字」の場合は、1分ごとに大きなアイコンが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。
- 表示設定が「文字のみ」の場合は、1分ごとに残り時間が表示されます。

おやすみタイマーの設定項目

| 項目 | 内容 | |
|--------|------------------------------|---|
| 時刻 (時) | • タイマーで電源を切りたい時刻 (時) を設定します。 | |
| 時刻 (分) | • タイマーで電源を切りたい時刻 (分) を設定します。 | |
| モード | 通常 | • 毎日同じ設定時刻に電源を切ります。 |
| | サンセット | • 設定時刻の 10 分前から徐々に画面を暗くし、音量を下げ*、設定時刻に電源を切ります。 |
| 表示設定 | アイコン+文字 | • 画面にアイコンと残り時間を表示します。 |
| | 文字のみ | • 画面に残り時間を表示します。 |

※ 何らかの操作をすると、画面の明るさ・音量は元に戻りますが、設定時刻に電源は切れます。

目覚ましとして使うなど タイマーで電源を入れる (おはようタイマー)

- 指定した時刻に、自動的に電源が入るように設定できます。(ヘッドホンをつないでいても、本体のスピーカーから音声が出ます。)
- おはようタイマーを設定すると、本体のTIMER (タイマー) ランプ (⇒ 11 ページ) が赤色に点灯します。
- 異なる設定のタイマーを7種類までセットできます。

1

ツール
を押し

で選び

を押す

ツールメニューを表示し、
「タイマー機能」を選ぶ

2


で選び

を押す

「おはようタイマー」を選ぶ

3


で選び

を押す

設定したいタイマーを選ぶ

設定した時間に電源を入れます。

| 曜日 | 時刻 | 入力 | CH | 音量 | アラーム音 | モード |
|------|-----------|-----|----|----|-------|-----|
| 毎週日曜 | 午前 08時00分 | 地上D | 1 | 30 | 時計計 | サンラ |
| 毎週日曜 | 午前 08時00分 | 地上D | 1 | 30 | 電子音 | サンラ |
| 毎週日曜 | 午前 08時00分 | 地上D | 1 | 30 | ベル | サンラ |
| 毎週日曜 | 午前 08時00分 | 地上D | 1 | 30 | なし | サンラ |
| 毎週日曜 | 午前 08時00分 | 地上D | 1 | 30 | なし | サンラ |
| 毎週日曜 | 午前 08時00分 | 地上D | 1 | 30 | なし | サンラ |
| 毎週日曜 | 午前 08時00分 | 地上D | 1 | 30 | なし | サンラ |

4


で選ぶ

曜日、時刻(時)、時刻(分)、
入力、CH、音量、アラーム音、
モードを設定する

- 設定項目については、⇒ 30 ページをご覧ください。

5

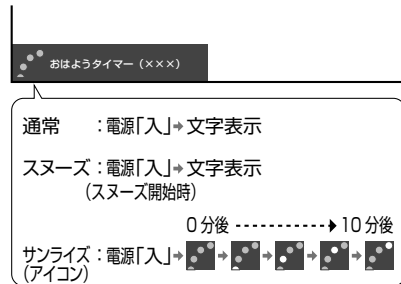

で選ぶ

を押す

「設定」を選ぶ

- 「解除」を選んだおはようタイマーは働かなくなります。
- 手順3の画面で黄ボタンを押すと、「設定」と「解除」を切り換えることができます。設定したおはようタイマーには時計マークが表示されます。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

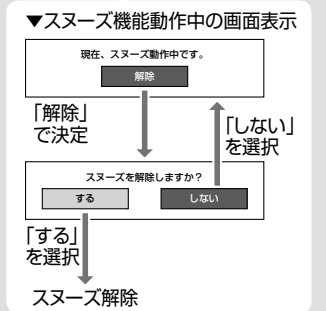
▼ おはようタイマーの画面例
(モード:「サンライズ(アイコン)」)



- モードが「サンライズ(アイコン)」の場合は、1分ごとに大きなアイコンとメッセージが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。モードが「サンライズ」の場合は、1分ごとにメッセージが表示されます。
- モードを「通常」または「スヌーズ」に設定した場合は、メッセージのみが表示されます。

おはようタイマーの設定項目

| 項目 | 内容 | |
|-------|--|---|
| 曜日 | <ul style="list-style-type: none"> タイマーで電源を入れたい曜日を設定します。「毎日」「月－土」「月－金」「毎週〇曜」(〇は日から土のいずれか)「1回だけ」の中から選べます。「1回だけ」に設定したタイマーは、動作後にタイマーの設定が自動的に「解除」になります。 | |
| 時刻(時) | <ul style="list-style-type: none"> タイマーで電源を入れたい時刻(時)を設定します。 | |
| 時刻(分) | <ul style="list-style-type: none"> タイマーで電源を入れたい時刻(分)を設定します。 | |
| 入力 | <ul style="list-style-type: none"> タイマーで電源が入ったとき表示される画面を、放送の種類(地上D、BS、CS)、入力、ディスク、コンテンツマネージャーまたは時計から選びます。「コンテンツマネージャー」を選んだときは、USBメモリーの音楽が再生されます。本体HDDへの録画中や予約録画、またファミリンク予約録画、ダビング中におはようタイマーが動作した場合は、USBメモリーの音楽は再生されません。最後に視聴していたチャンネルで電源が入ります。 USBメモリーのいちばん上の階層に「GM」という名称のフォルダを一つだけ作成し、その中にMP3ファイルを入れておくと、おはようタイマーとして再生できます。 | |
| CH | <ul style="list-style-type: none"> タイマーで電源が入ったとき画面に表示される、チャンネル(数字)ボタンに割り振られた番号を選びます。2つの録画が動作しているときは、予約しているチャンネルで起動することがあります。 | |
| 音量 | <ul style="list-style-type: none"> タイマーで電源が入ったときの音量を選びます。0～100の範囲で選べます。 | |
| アラーム音 | <ul style="list-style-type: none"> タイマーで電源が入ったときに鳴る音声(なし、ベル、電子音、鳩時計、小鳥)を選びます。 アラーム音の設定中に青ボタンを押すと、設定した音を試聴できます。 アラーム音は5分間鳴り続けます。途中で何か操作をすると、入力の音声に切り換わります。 | |
| モード | 通常 | <ul style="list-style-type: none"> 設定した時刻に、設定した音量で電源を入れます。 |
| | サンライズ | <ul style="list-style-type: none"> 設定した時刻に電源が入り徐々に音量が大きくなり、同時に画面も徐々に明るくなり、10分後に設定した音量で画面は最も明るくなります。 |
| | サンライズ(アイコン) | <ul style="list-style-type: none"> 「サンライズ(アイコン)」を選ぶと、画面にアイコンが表示されます。 |
| | スヌーズ | <ul style="list-style-type: none"> いったん電源を切っても、5分後に再度電源が入るようにします。 音量を下げた場合でも、5分後に元の音量に戻します。 チャンネルや入力を切り換えても、5分後に元のチャンネルに戻します。 スヌーズ動作が解除されるまで7回(35分間)スヌーズ動作を繰り返します。 スヌーズ動作中の画面で「解除」を選び、「する」を選ぶとスヌーズ動作が解除されます。 「電源ボタン設定」(⇒40ページ)を「モード2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切った場合や、予約開始時はスヌーズ動作が解除されます。 スヌーズ起動中、他のタイマーは起動しません。 |



タイマーで音を鳴らす (お知らせタイマー)

- 設定した時間の後になったら知らせてくれる便利な機能です。

1

ツールメニューを表示し、「タイマー機能」を選ぶ



で選び



を押す

2

「お知らせタイマー」を選ぶ



で選び



を押す

3

「分」または「秒」の欄を選び、時間を入力する

- 「00分01秒」～「99分59秒」の間で設定できます。
(初期値は「03分00秒」です。)



で選び

1

10.0

で入力



4



で選び



を押す

「開始」を選ぶ



- カウントダウンが始まります。
- 残り時間が「00分00秒」になると電子音が1分間鳴り続けます。
- リモコンのいずれかのボタンを押すと電子音が止まります。

カウントダウンを一時停止するには

- カウントダウン中に^{ツール}を押し、上下カーソルボタンと^{決定}で「タイマー機能」→「お知らせタイマー」を選び、^緑を押します。
- 再度^緑を押すとカウントダウンが再開します。

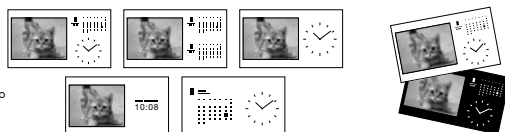
お知らせタイマーを解除したいときは

- カウントダウン中に^{ツール}を押し、上下左右カーソルボタンと^{決定}で「タイマー機能」→「お知らせタイマー」→「解除」を選びます。

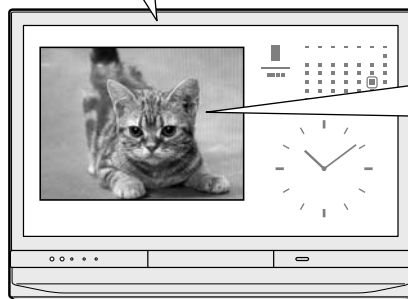
カレンダーや時計を表示する

カレンダー・時計・写真

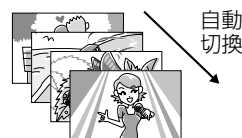
を表示できます。
レイアウトと背景色を組み合わせる設定ができます。
(⇒下記)



写真をスライドショー表示する場合、USBメモリーにフォルダを作らず、写真データは直接（ルート直下）保存してください。
(⇒次ページ)



USBメモリー内の写真を
スライドショー表示
できます。(⇒次ページ)



- 本機は、カレンダー・時計・お気に入りの写真などを一緒に表示して、デジタルフォトフレームのように楽しめます。



ツールメニューを表示し、「**カレンダー/時計**」を選ぶ

- カレンダー/時計画面が表示されます。
- 終了する場合は、**終了**を押します。

◇おしらせ◇

- カレンダーに表示される祝日は、2015年3月現在のものです。祝日は法改正により変更になることがあります。
- 春分の日、秋分の日は、前年に正式決定されます。本機のカレンダーの春分の日、秋分の日は、予測したものです。
- 本機をインターネットに接続すると、祝日は自動的に更新されます。

カラーボタンについて

- カレンダー/時計画面表示中にカラーボタンを押して、以下の設定が行えます。

| | |
|------------|--|
| 青 | ガイダンス表示/非表示 ・ カレンダー/時計画面の下部に操作説明を表示/非表示できます。 |
| ツール | 機能メニュー(⇒次ページ) ・ スライドショーの設定やUSBメモリーの設定ができます。 |
| 緑 | レイアウト変更(⇒下記) ・ カレンダー/時計のレイアウトを選べます。 |

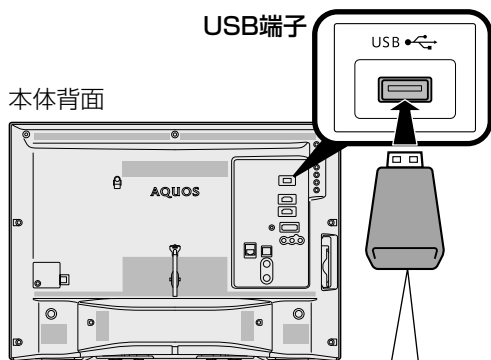
レイアウトや背景色を変えるには

- 5種類のレイアウトと、2色の背景を組み合わせる設定ができます。

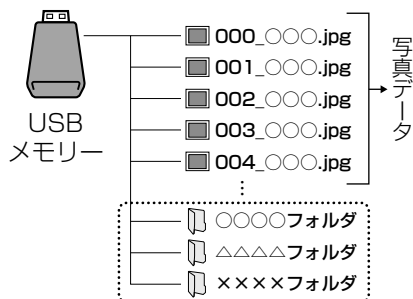
- 1 カレンダー/時計画面を表示中に、**緑**を押す
- 2 レイアウトを選び、決定ボタンを押す
- 3 背景色を選び、決定ボタンを押す

カレンダー / 時計画面の スライドショーの 設定をする

- カレンダー / 時計と写真を同時に表示する場合、あらかじめ写真データの保存された USB メモリーを本体背面の USB 端子に差し込んでください。



- 写真データは、USBメモリーにフォルダを作らず、直接（ルート直下に）保存してください。フォルダ内の写真は、スライドショーで表示できません。
- 本機で使うUSBメモリー内のフォルダ構造は、以下ようになります。



- フォルダ内の写真は表示できません。

スライドショーに使用する USB メモリーを指定する

- 1 カレンダー / 時計画面表示中にツールボタンを押し、「USBメモリー設定」を選び、決定ボタンを押し
- 2 「USBメモリーの指定」を選び、決定ボタンを押し
- 3 「する」を選び、決定ボタンを押し
- 4 「確認」を選び、決定ボタンを押し

スライドショーの間隔と効果を設定する

- 1 カレンダー / 時計画面表示中にツールボタンを押し、「スライドショー設定」を選び、決定ボタンを押し
- 2 「スライドショー間隔」を選び、決定ボタンを押し
- 3 「約5秒」「約10秒」「約30秒」「約60秒」のいずれかを選び、決定ボタンを押し
- 4 「スライドショー効果」を選び、決定ボタンを押し
- 5 「しない」「フェード」「ブラインド」「チェッカー」「ワイプ」のいずれかを選び、決定ボタンを押し

◇ おしらせ ◇

- USBハブを使って2つ以上のUSBメモリーを同時に接続した場合は、USBメモリーの指定ができません。指定したいUSBメモリーだけを接続してください。
- スライドショーの表示順を指定したい場合は、USBメモリー内の写真のファイル名を「000_000.jpg」「001_000.jpg」「002_000.jpg」…のように変更してください。最大で「999_000.jpg」まで指定できます。
- 特定の写真だけをスライドショーで表示したい場合は、不要な写真データをフォルダへ移動してください。
- 本機で使えるUSBメモリーとデータ形式については、⇒ **95** ページをご覧ください。

指定した USB メモリーを取り外すときは

- 1 カレンダー / 時計画面表示中にツールボタンを押し、「USBメモリー設定」を選び、決定ボタンを押し
- 2 「指定済みUSBメモリーの取り外し」を選び、決定ボタンを押し
- 3 取り外す機器を選び、決定ボタンを押し
- 4 「確認」を選び、決定ボタンを押し
 - USBメモリーを取り外してください。

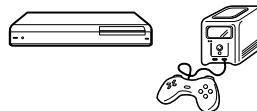
外部機器を接続して使う

BD プレーヤーやゲーム機などの画面に切り換える

- テレビ放送の画面から外部入力画面に切り換えると、BD や DVD、ゲーム機などの映像が見られるようになります。



BD プレーヤーや
ゲーム機などと
つなぐ⇒ 136～139 ページ



1

BDレコーダーやゲーム機を準備する

- 本機に接続し、電源を入れて、ディスクをセットしてください。

2

機器を接続した入力に切り換える

例：本機の入力 1 に接続した機器の映像を見るときは「入力 1」を選ぶ

- 入力 3 は、機器が接続されているときのみ選択できます。



3

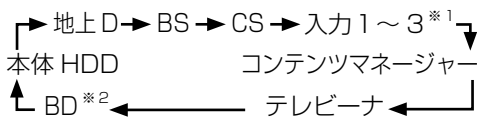
BDレコーダーを再生する、またはゲームを開始する

- BD レコーダーの再生映像やゲームの画面が本機の画面に表示されます。
- BD レコーダーやゲーム機によっては、映像を出力するために設定が必要になる場合もあります。設定のしかたについては、接続した BD レコーダーやゲーム機の取扱説明書をご覧ください。

◇おしらせ◇

本体の入力 / 放送ボタンでも入力を切り換えられます。

- ボタンを押すたびに次の順で切り換わります。(放送の種類も切り換えられます。)



※1 入力3は機器を接続していないときは切り換えられません。

※2 ディスクを挿入していないときは切り換えられません。

- 本体のボタンで入力を切り換えたときは、入力切換メニューは表示されません。


入力 3 の映像が表示されないときは

- 1 入力切換ボタンを押し、「入力3」を選び、決定ボタンを押す
- 2 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「 (機能切換)」-「外部端子設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「入力選択」を選び、決定ボタンを押す
- 5 「D端子」または「ビデオ映像」を選び、決定ボタンを押す

- 工場出荷時の設定は「自動」です。「自動」の場合、D 端子が映像端子より優先されます。


入力切換の表示をお好みのなまえに変えるには

- 入力1～3に接続している機器に合わせ、入力切換メニューなどに表示される機器の名称を変更できます。

- 1 入力切換ボタンを押し、表示を変更したい入力(入力1～3)を選び、決定ボタンを押し
- 2 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押し
- 3 「 (機能切換)」-「外部端子設定」を選び、決定ボタンを押し
- 4 「入力表示」を選び、決定ボタンを押し
- 5 表示させたい名称を選び、決定ボタンを押し
 - ・ お好みで機器の名称を入力したいときは、「編集」を選び、決定ボタンを押します。(文字を入力する⇒ 48 ページ)

使用していない入力をスキップするには

- 入力1～2、コンテンツマネージャー、テレビーナ、地上D、BS、CSを使用しないときは、入力切換の際に飛ばすことができます。

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押し
- 2 「 (機能切換)」-「外部端子設定」を選び、決定ボタンを押し
- 3 「入力スキップ」を選び、決定ボタンを押し
- 4 スキップしたい入力を選び、決定ボタンを押し
- 5 「する」を選び、決定ボタンを押し
 - ・ 入力スキップを解除する場合は、「しない」を選んでください。

ゲーム機をつないで使うときは


- テレビゲームを楽しむときは、画面の明るさを抑えて目にやさしい映像にし、ゲームに最適な AV ポジションの「ゲーム」(⇒ 40 ページ) にすることをおすすめします。
- ゲームのキーの操作に対して画面の反応が遅く感じられる場合やカラオケの音声が遅れて感じられる場合は、AV ポジションを「ゲーム」に変更してください。

◇ おしらせ ◇

- 光線銃などを使って画面を標的にするようなゲームは使用できません。

ゲームのプレイ時間を 30 分ごとに表示する (ゲーム時間表示設定)

- ゲームに夢中で時間を忘れてしまうことのないように、経過時間を知らせてくれる機能です。30 分経過するたびに画面にメッセージが表示されます。
- 入力1～3に入力を切り換え、AV ポジションを「ゲーム」に設定しているときに表示されます。

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押し
- 2 「 (安心・省エネ)」-「ゲーム時間表示設定」を選び、決定ボタンを押し
- 3 「する」を選び、決定ボタンを押し

◆ 重要 ◆

- 経過時間を表示させたいときは、ゲームを始める前に、ゲーム機をつないだ入力の AV ポジション (⇒ 40 ページ) を「ゲーム」にしてください。
- 外部入力視聴時のみ有効です。

ホーム画面の使いかた

- 本機の設定や操作を行うとき、その入り口となる画面のことを「ホーム画面」と呼びます。
- ここでは、ホーム画面の見かたや使いかたについて説明します。

ホーム画面の例（インターネット接続時の画面例です。）

インフォメーションゾーン

- 中央に視聴していた映像が表示され、映像の左右には各種情報が表示されます。
- 左側の上部には、お知らせや設定などを表示するボタンがあります。

設定

- 「設定」を選び決定ボタンを押すと、設定メニューが表示されます。設定メニューから本機の各種設定ができます。

お知らせ

- サービスや機能などについてのお知らせが表示されます。

The screenshot shows a home screen with a top navigation bar containing buttons for 'お知らせ一覧' (Info List), 'ログイン' (Login), and '設定' (Settings). Below this is a large central area with a clock showing '午前 10:00' and '20XX年XX月XX日X曜日'. A callout box labeled '選択している項目' (Selected Item) points to the 'Smart Search (検索)' icon, stating that directional arrow keys will be used for navigation. Other icons include 'テレビーナ' (Television), '入力切換' (Input Switch), and '番組組' (Program Group). A bottom bar contains '決定 実行' (Decide/Execute), '戻る 終了' (Back/End), and 'ツール ツール' (Tools) buttons. A footer note reads '有償フィルタリングサービスについて' (Regarding Paid Filtering Service).

- ガイド表示**
- 選択した項目のガイダンスが表示されます。
 - 選択した項目により表示内容が変わります。
- ネットサービスゾーン(AQUOS City)**
- インターネットを使って利用できるサービスやジャンルが表示されます。
 - この項目はリモコンのチャンネル(数字)ボタンで選ぶこともできます。
- 機能・おすすめ番組ゾーン**
- 利用できる機能やおすすめ番組が表示されます。

インターネット機能についてお知らせ

- 本機に搭載しているインターネット機能は、ネットワークサービス事業者が提供するサービスを視聴する機能です。サービス事業者の都合により、予告なく変更や終了されることがあります。サービスの変更や終了による損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

◇ お知らせ ◇

- ネットサービスゾーンの内容は予告なくURLが変更になったり、サービスが終了することがあります。また、表示されるアイコンも変更になることがあります。
- 本体のボタンでもホーム画面を操作できます。(⇒ 11 ページ)

設定メニューの 基本的な操作のしかた

1

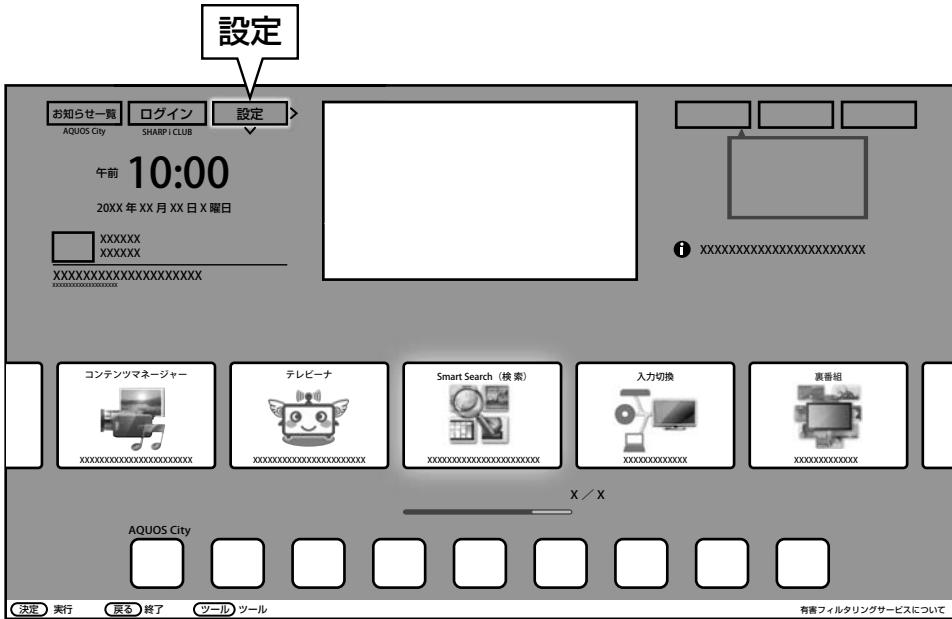
ホーム画面を表示する

ホーム
(ネット)
を押す

2

「設定」を選ぶ

(決定)
で選び
(決定)
を押す



3

目的の項目を選ぶ

- 選んだ項目により、さらに項目を選ぶ操作が続くこともあります。

(決定)
で選び
(決定)
を押す

メニュー項目の一覧と使いかた

- ・ 項目の内容は、本機をお使いになる条件によって異なる場合があります。

| メニュー項目名/設定 | | 内容 | | |
|---|----------------------|---------------------------------|---|----------------------------------|
|  かんたん初期設定 視聴準備 | 事前準備 | | | |
| | 地域設定 | | | |
| | チャンネル設定 | | | |
| | ネット設定 | | | |
| | 確認 | | | |
| | チャンネル設定 | 地上デジタル | 地上デジタル-自動 | する、しない |
| | | | -追加 | する、しない |
| | | | -個別 | 各 CH の設定 |
| | | | -選局順 | モード1、モード2 |
| | | | チャンネル更新設定 | 自動、手動 |
| BS デジタル | | 各 CH の設定 | BS デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合に選択します。 | |
| CS デジタル | 各 CH の設定 | CS デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合に選択します。 | | |
| スキップ設定 | 地上デジタル | | 各放送のチャンネルスキップの設定を行います。選局時と番組表、それぞれのスキップ設定ができます。 | |
| | BS デジタル | | | |
| | CS デジタル | | | |
| アンテナ設定 | 電源・受信強度表示 | オート、入、切、受信状態一覧へ | デジタル放送用のアンテナの接続を変更したときなどは、再度アンテナ設定画面を見ながらアンテナ電源の設定やアンテナの向きを調整します。(初めて設置するときや引っ越したときなどは、「かんたん初期設定」(⇒「かんたん!!ガイド」(巻末) 11 ページ) を行ってください。) | |
| | 周波数設定 | | | |
| | 信号テスト-地上 D | | | |
| | 信号テスト- BS | | | |
| 信号テスト- CS | | | | |
| 地域設定 | 地域選択、郵便番号設定 | | 地上デジタル放送の地域情報(緊急ニュースなどの文字情報やデータ放送などの地域情報)をお住まいの地域に合わせる設定です。 | |
| 通信(インターネット)設定 | LAN 設定 | LAN 設定 (IPv4) | 現在の設定(設定確認) | 変更する、初期化する |
| | | | IP アドレス設定 | する、しない |
| | | | DNS 設定 | する、しない |
| | | ネットワーク設定確認(テスト実行、完了) | テスト実行、完了 | |
| | | LAN 設定 (IPv6) | 現在の設定(設定確認) | 変更する、初期化する |
| | | | IP アドレス設定 | する、しない |
| | DNS 設定 | | する、しない | |
| | ネットワーク設定確認(テスト実行、完了) | テスト実行、完了 | IP アドレスなどを手動で設定する場合に選択します。(⇒ 112 ~ 113 ページ) | |
| | IPTV 設定 | サービス設定 | する、しない | IPTV を視聴するときの設定を行います。(⇒ 118 ページ) |
| | | 基本登録 | 事業者 ID、事業者名 | |
| チャンネル設定 | | IPTV -自動 | する、しない | |
| | | -追加 | する、しない | |
| | | -個別 | 各 CH の設定 | |
| 受信状態 | | | | |
| AQUOS コネクト設定 | AQUOS コネクト設定 | する、しない | 携帯端末やパソコンを使って本機をリモート操作するときに必要な設定です。 | |
| | 詳細設定 | ログイン ID、パスワード、コントロールポート | | |
| ホームネットワーク設定 | リモート再生設定 | 許可する、許可しない | 本機がリモート再生を許可する設定です。 | |
| | タイムアウト設定 | しない、10 秒、60 秒 | ホームネットワーク経由の映像再生が終了してから、テレビ画面に戻るまでのタイムアウト時間を設定します。 | |

| メニュー項目名/設定 | | 内容 | | |
|---|-------------------------|---------------------------|--|---|
|  設定 視聴準備 | 通信 (インターネット) 設定 (し) (き) | デジタル放送接続制限 | 禁止する、禁止しない 双方向サービスを行うと回線の利用料金がかかる場合がありますので、デジタル放送の接続を禁止したいときに便利な設定です。(⇒ 114 ページ) | |
| | | インターネット接続制限 | 禁止する、禁止しない インターネットは回線の利用料金がかかる場合がありますので、接続を禁止したいときに便利な設定です。(⇒ 114 ページ) | |
| | | プロキシサーバー設定 | 利用する、利用しない、アドレス、ポート プロキシ形式のフィルタリングサービス (インターネットでの有害情報が含まれる特定ページへのアクセスを禁止する機能) を利用する場合、プロバイダーなどから指定がある場合は、プロキシサーバー設定で入力してください。(⇒ 114 ページ) | |
| | | ブラウザ制限 | 禁止する、禁止しない 有害サイトへのアクセスを防ぐために、URL を入力してページを表示させる機能を禁止することができます。(⇒ 117 ページ) | |
| | テレビ名設定 | 機器名 | スマートフォンなどに表示される本機の機器名を変更するための設定です。 | |
| | 録画機器選択 | | 録画 / 予約時に選択する、本体 HDD、ファミリンクレコーダー 録画予約やリモコンの録画ボタンを押したときに録画先とする機器を選ぶ設定です。(⇒ 57・129 ページ) ファミリンク機器に録画する場合は、「ファミリンクレコーダー」に設定し、「ファミリンクレコーダー選択」(⇒ 129 ページ) で録画に使用するファミリンク機器を選択してください。 | |
| BD / DVD 再生設定 | 視聴制限レベル | DVD ビデオの視聴制限レベル | 切、レベル1～8 ディスクの内容により、視聴を制限する設定です。(⇒ 92 ページ) | |
| | | BD ビデオの視聴制限年齢 | ××歳、無制限 | |
| | | BD/DVD ビデオの国コード | | |
| | ディスク優先言語 | 言語、または言語コード | ディスクを再生するときの優先言語 (画面に表示するメニューや音声の言語) を設定します。(⇒ 94 ページ) | |
| | アングルマーク表示 | する、しない | 複数のアングルが記録されているシーンで、画面右下にアングルマークを表示されます。(⇒ 90 ページ) | |
| | 音声設定 | 音声レベル | 切、標準、シフト | セリフの部分が聞こえやすくなるように音声を調整します。(⇒ 88 ページ) |
| | | セカンダリオーディオ設定 | する、しない | BD ビデオソフト再生時、操作音や第二音声を加えて聞くことができます。(⇒ 88 ページ) |
| | 文字スーパー設定 | 第 1 言語を表示、第 2 言語を表示、表示しない | デジタル放送では、災害が発生すると同時に文字情報 (文字スーパー) を表示する場合があります。デジタル放送受信中および録画番組を再生中に、文字スーパーを表示させるかどうかを設定できます。 ※文字スーパーによっては、強制的に表示するものもあります。 | |
| | 本体 HDD 録画設定 | デジタル録画画質 | 標準 (DR)、2 倍、3 倍、5 倍、7 倍、10 倍、12 倍 | デジタル放送の録画画質を設定します。(⇒ 54 ページ) |
| | | 外部入力音声設定 | ステレオ、二ヶ国語 | 入力 3 (映像・音声) からの映像を録画する場合の音声を設定します。(⇒ 60 ページ) |
| オートチャプター設定 | | おまかせ、しない、10 分、15 分、30 分 | 録画中に自動的に記録されるチャプターマークの間隔を設定します。 録画した番組にチャプターマークが記録されていると、再生したい場面を探すときに便利です。(⇒ 56 ページ) | |
| マルチ音声設定 | | 音声 1、音声 2、マルチ音声 | マルチ音声 (ステレオ二重音声) のデジタル放送番組を録画 / ダビングするとき、録音する音声を選択します。(⇒ 55 ページ) | |
| (BD / 本体 HDD) 管理 | ディスク保護 | 保護する、保護解除 | ディスクの内容を間違えて消さないよう、ディスク全体を保護します。(⇒ 75 ページ) | |
| | BD 初期化 | する、しない | 使用済みの BD-RE 内にあるデータをすべて消去し、未使用の状態に戻します。(⇒ 75 ページ) | |
| | 本体 HDD 初期化 | する、しない | 本体の HDD 内にあるデータをすべて消去し、初期状態にします。(⇒ 75 ページ) | |
| | ディスク強制排出 | | ディスクを強制的に排出します。 | |

目次 / ご注意 / 各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット / コンテンツマネージャー

他の機器をつなぐ

個別設定 / 放送の種類について

故障かな? / エラーメッセージ

お役立ち情報 (は) (様) (は)

English Guide

| メニュー項目名/設定 | | 内容 | | |
|---|-----------------|---|---|--|
|  設定  視聴準備 | 暗証番号設定 | する、しない | 視聴の年齢制限など、各種の制限を設定できません。これらの制限を設定するときや変更するときに、暗証番号を使います。 | |
| | 視聴年齢制限設定 | XX 歳、無制限 | 年齢制限のある番組の視聴を 4 ~ 20 歳の範囲で制限します。この設定には、暗証番号設定(⇒上記)が必要です。 | |
| | ダウンロード設定 | する、しない | 本機のソフトウェア更新はダウンロードで行います。これらに行う方法と、必要に応じ手動で行う方法があります。お買い上げ時は利便性を考えて自動になっています。 | |
| | 電源ボタン設定 | モード 1 | モード 1 | 本体の電源ボタンで電源を切ったとき、電源オフになるか待機状態になるかの設定ができます。 |
| | | | モード 2 | 本体の電源ボタンで電源を切っても、予約やタイマーは動作します。リモコンの電源ボタンで電源を切った場合も同様です。 |
| | 起動モード設定 | 通常 (テレビ) | 通常 (テレビ) | 本体起動時に表示される画面モードの設定をします。 |
| | | ホーム画面 (テレビ+情報) | ホーム画面 (テレビ+情報) | 本体起動時に表示される画面モードの設定をします。 |
| | クイック起動設定 | しない | しない | クイック起動設定とは、電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くするための設定です。 |
| | | する (常に有効) | する (常に有効) | クイック起動しません。 |
| | | する (2 時間のみの有効) | する (2 時間のみの有効) | 電源待機状態からの電源立ち上がりが早くなり、本体レコーダー機能や番組表、ホーム画面を早く表示させることができます。「しない」のときより待機時の消費電力が増えます。 |
| | | する (2 時間のみの有効) | する (2 時間のみの有効) | 電源切後 2 時間のみクイック起動を有効にします。 |
| | USB メモリー設定 | USB メモリーの指定 | USB メモリーの指定 | カレンダー / 時計の写真表示に使用する USB メモリー設定です。データの保存先の USB メモリーを指定します。 |
| | | 指定済み USB メモリーの取り外し | 指定済み USB メモリーの取り外し | 接続されている指定済み USB メモリーを取り外します。 |
| | リモコン番号設定 | リモコン番号 1 | する、しない | 2 台の AQUOS を近くに設置している場合に、リモコンの操作で AQUOS が 2 台とも動作してしまうことがあります。このとき、リモコン番号の設定を変えると他の AQUOS の動作を防ぐことができます。 |
| | | リモコン番号 2 | する、しない | |
| | 画面表示ボタン設定 | チャンネル表示 | する、選局時のみ、しない | リモコンの画面表示ボタンを押したときに表示するチャンネルサインの情報を設定します。 |
| | | 番組タイトル / 放送時間表示 | する、選局時のみ、しない | |
| | | 音声 / 映像 / 字幕情報表示 | する、選局時のみ、しない | |
| | | 時刻設定 | 時刻 時 分 | |
| | | 時計設定 | 時刻表示 する、選局時のみ、しない | |
| 時計タイプ | | デジタル、アナログ | | |
| Language (言語) | 再生状態表示 | する、操作時のみ、しない | | |
| | Language (言語) | 日本語、English | Using the Home menu screen, you can switch the on-screen display language to English. ホームメニューなどの画面表示を英語にすることができます。 | |
| 個人情報初期化 | 個人情報初期化 | する、しない | 本機を譲渡したり廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行いこれらの情報を消去してください。お客様が設定した情報内容 (チャンネル設定、予約、各調整値、LAN 設定、暗証番号、IPTV の基本登録情報やアクティブラの購入情報、インターネット関連のデータなど) がすべて初期化されます。 | |
| | BD ビデオ初期化 | する、しない | 本機に記録された BD ビデオ用データをすべて消去し、初期状態にします。BD ビデオ再生時の操作で、動作が遅くなったり正常に再生しなくなった場合は、BD ビデオ初期化を行ってください。「BD ビデオ初期化」を実行すると、BD ビデオで個別に設定したブックマークや、ゲームのスコアなどが消去されます。 | |
|  設定  映像調整 | AV ポジション (画質切換) | 標準、映画、ゲーム、PC、AV メモリー、フォト、ダイナミック、ダイナミック (固定) | 映画やゲームなどに適した映像・音声に切り換えます。 | |
| | 明るさセンサー (OPC) | 切、入、入: 表示あり | 室内の照明状況など周囲の明るさに応じて、画面の明るさを自動的に調整するかを、「入: 表示あり」「入」「切」で設定します。 | |
| | 明るさ | -16 ~ 0 ~ +16 | 画面をお好みの明るさに手動で調整します。(調整すると、上の項目の「明るさセンサー (OPC)」は「切」になります。) | |
| | 映像 | 0 ~ +40 | 映像の強弱を調整します。 | |
| | | | | |

| メニュー項目名/設定 | | 内容 | | |
|------------------|-----------------|--|--|--|
| | 黒レベル | -30 ~ 0 ~ +30 | 画面を見やすい明るさに調整します。 | |
| | 色の濃さ | -30 ~ 0 ~ +30 | 映像の色の濃さを調整します。 | |
| | 色あい | -30 ~ 0 ~ +30 | 色を調整します。 | |
| | 画質 | -10 ~ 0 ~ +10 | 画面をお好みの画質に調整します。 AQUOS 純モード対応レコーダーが接続されているときは、レコーダーによっては、番組表示時やモードによって選択できない場合があります。 | |
| | 色温度 | 色温度 | 高、中、低 | 青みがかった白(色温度:高)にするか、赤みがかった白(色温度:低)にするかを調整します。また、色温度ごとにRゲイン、Gゲイン、Bゲインの値を変えて、ホワイトバランスを微調整することができます。 |
| | | Rゲイン(低) | -30 ~ 0 ~ +30 | |
| | | Gゲイン(低) | -30 ~ 0 ~ +30 | |
| | | Bゲイン(低) | -30 ~ 0 ~ +30 | |
| | | Rゲイン(高) | -30 ~ 0 ~ +30 | |
| | | Gゲイン(高) | -30 ~ 0 ~ +30 | |
| | | Bゲイン(高) | -30 ~ 0 ~ +30 | |
| | リセット | | | |
| | プロ設定 | アクティブコントラスト | する、しない | シーンに応じて映像のコントラストを自動的に調整します。「する」「しない」の2つの中から選べます。 |
| | | ガンマ設定 | -2 ~ 0 ~ +2 | 映像の明るい部分と暗い部分の階調の差を調整できます。 |
| フィルムモード | | する、しない | フィルム収録のDVDなど、元信号が24コマ/秒の映像を高画質で再生するための設定です。 | |
| デジタル NR | | 自動、強、中、弱、しない | 映像に乗ったノイズを減らし、すっきりさせる機能です。 | |
| モノクロ | | する、しない | 白黒映像にします。 | |
| 明るさセンサー (OPC) 設定 | | 最大値設定 | -16 ~ 0 ~ +16 | 明るさセンサー (OPC) 「入」時の、動作範囲の最大値と最小値をお好みの値に設定できます。周囲の明るさにもよりますが、設定範囲がせまい場合は、明るさセンサーが動きません。 |
| | | 最小値設定 | -16 ~ 0 ~ +16 | |
| リセット | する、しない | 映像調整をすべて工場出荷時の設定に戻します。 | | |
| | オートボリューム | | チャンネルを切り換えたときやコマーシャルに切り換わったときなど極端に音量が変わるとき、自動的に音量を調整して不快感を軽減できます。撮影した映像や他の機器で録画した番組の音量が小さすぎるときは、自動的に聞こえやすい音量になります。 | |
| | | 強 | 音量変化を強く抑え、音量差を最も小さくします。 | |
| | | 中 | 音量変化を中くらいに抑えます。 | |
| | | 弱 | 音量変化をわずかに抑えます。 | |
| | | 切 | この機能を無効にします。元の音の音量変化を保ちます。 | |
| | 高音 | -15 ~ 0 ~ +15 | 高音を調整できます。 | |
| | 低音 | -15 ~ 0 ~ +15 | 低音を調整できます。 | |
| | バランス | 左 30 ~ 中央 ~ 右 30 | 左右のスピーカー音声のバランスを調整できます。 | |
| | サラウンド | 自動、入、切 | 内蔵のスピーカーで臨場感あふれるサラウンド空間を擬似的に実現します。 | |
| | 音質補正 | | 選択している AV ポジションの音質を設定します。 | |
| | | 標準 | 標準設定です。 | |
| | | ダイナミック | メリハリのきいた設定です。 | |
| | リセット | する、しない | 音声調整をすべて工場出荷時の設定に戻します。「(声の聞きやすさ)」は除きます。 | |
| | 声の聞きやすさ | | ドラマや映画のセリフが聞き取りにくいとき、人の声に関する音域を強調させて聞き取りやすくすることができます。 | |
| 標準 | | 音の大きさをそろえた標準的な音質にします。 | | |
| マイルド | | 標準よりもマイルドな音質にします。セリフ以外の効果音や雑音を小さくし、セリフを聞きとりやすくします。 | | |
| くっきり | | 標準よりもくっきりした音質にします。セリフの音質をくっきりさせて、聞きとりやすくします。 | | |
| しない | | この機能を無効にします。 | | |
| 照明オフ連動 | 照明オフ連動 | 解除、設定 | 照明オフ連動機能の「設定」「解除」を設定します。 | |
| | 電源切 (待機状態) 移行時間 | 0分、15分、30分、60分 | 部屋の明るさがある程度の暗さになってから、画面の明るさと音量を徐々に下げ、何分後に本機の電源を「切」にするかを設定します。 | |
| | 表示設定 | アイコン+文字、文字のみ | 画面にアイコンとメッセージを表示するか、メッセージのみ表示するかを選択します。 | |

目次/ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

コンテンツマネージャー
インターネット

他の機器をつなぐ

個別設定/放送の種類について

故障かな? / エラーメッセージ

お役立ち情報 (仕様など)

English Guide

| メニュー項目名/設定 | | 内容 | | |
|---|-------------|------------------------|---|---|
|  設定  安全・省エネ | セーブモード設定 | セーブモード映像オフ | する、しない | セーブモードにすると映像が消えるように設定できます。(音声は消えません) |
| | | セーブモード画質 | する | 画面の明るさを最小にして消費電力を抑えつつ、見やすい画質にします。 |
| | | | しない | 画面の明るさを控えめ(最小にはしない)にして、消費電力を抑えます。 |
| | | セーブモード無信号オフ | する | セーブモードにすると、「無信号オフ」が「する」に自動で設定されます。 |
| | | | しない | 「無信号オフ」の設定に従います。 |
| | | セーブモード無操作オフ(3時間) | する | セーブモードにすると、「無操作オフ」が「3時間」に自動で設定されます。 |
| | | | しない | 「無操作オフ」の設定に従います。 |
| | | 映像オフ | する、しない | 映像を消して音声だけを聞くことができます。 |
| | 無信号オフ | する、しない | 放送終了後など、番組が映らない状態になると、約15分後に電源が切れるように設定できます。 | |
| | 無操作オフ | しない、30分、1時間、2時間、3時間 | 本機を操作しない状態が続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。 | |
| | 一日の累計視聴時間表示 | する、しない | 午前0時からの累計視聴時間を右下に30分ごとに表示する設定です。 | |
| | ゲーム時間表示設定 | する、しない | ゲームに夢中で時間を忘れてしまうことのないように、プレイ時間を30分ごとに表示する機能です。 | |
| | 地デジ限定設定 | 有効、無効 | リモコンの放送切換ボタン「BS」「CS」を押しても動作しないように設定できます。誤って地上デジタル放送以外の放送に切り換えてしまうことを防ぐ機能です。 | |
| | チャイルドロック | しない、リモコン操作ロック、本体操作ロック | リモコンまたは本体の操作をロックするよう設定できます。 | |
| AQUOSインフォメーション設定 | | | AQUOS インフォメーションとは、インターネット経由で情報を受信したり、おすすめの番組があるときに番組タイトルの一覧を表示させたりすることのできる機能です。 | |
| | 視聴番組連動情報 | する、しない | AQUOS インフォメーションで視聴番組連動情報を表示します。 | |
| | おすすめ番組 | する、しない | AQUOS インフォメーションでおすすめ番組の情報が表示されます。登録したキーワードや視聴履歴から番組をおすすめします。 | |
| | 常連番組 | する、しない | AQUOS インフォメーションで常連番組が表示されます。視聴履歴からよく見る番組を選んでお知らせします。 | |
| | 未視聴録画番組 | する、しない | AQUOS インフォメーションで本体HDDの未視聴録画番組の情報が表示されます。 | |
| | インターネット情報 | する、しない | AQUOS インフォメーションでインターネットの情報が表示されます。 | |
| 履歴リセット | 視聴履歴リセット | する、しない | おすすめ番組で使用する視聴履歴や検索履歴を消去します。 | |
| | 検索履歴リセット | する、しない | | |
|  設定  機能切換 | 視聴操作 | 番組情報 | | デジタル放送の番組視聴中に、番組情報が表示できます。 |
| | | 画面表示 | | 視聴中のチャンネル情報を表示します。 |
| | | 3桁入力 | | 3桁のチャンネル番号を入力して選局します。 |
| | | テレビ/ラジオ/データ/ポータル | | 複数のプラットフォームを受信している場合に、プラットフォームを切り換えられます。 |
| | | データ | | データ連動がある番組のとき、データ画面を表示します。 |
| | | 映像切換 | | 複数の映像がある番組のとき、映像を切り換えます。 |
| | | 音声切換 | | 複数の音声がある番組のとき、音声を切り換えます。 |
| | | 字幕操作 | | 字幕の表示方式や表示言語を変更します。詳しい操作手順については⇒23ページをご覧ください。 |
| | | 静止 | | 画面を静止します。詳しい操作手順については⇒22ページをご覧ください。 |
| | | 画面サイズ | | 放送によっては、画面の両側や上下に黒帯が出る場合があります。「画面サイズ」の設定で、映像の左右幅や上下幅を変えて黒帯を消すことができます。画面サイズ切換の設定項目については⇒189ページをご覧ください。 |
| | | 2画面 | | 2つの映像を同時に画面表示します。詳しい操作手順については⇒19ページをご覧ください。 |
| | | 録画状態 | | 録画場所、録画番組詳細、録画時間、カウンター、録画モード、録画可能時間などを10秒程度表示します。 |
| | | ファミリンク操作 | | ファミリンク機器の操作ができます。 |
| | | セーブモード | | セーブモードでの視聴に切り換えます。 |
| インフォメーション | | AQUOS インフォメーションを表示します。 | | |

| メニュー項目名/設定 | | | 内容 |
|----------------|-----------------------|--|--|
| 設定 機能切換 | ファミリンク制御(連動) | | する、しない |
| | 連動起動設定 | | する、しない |
| | ファミリンクレコーダー選択 | | 録画に使用するファミリンク機器を選択します。 |
| ファミリンク設定 | ジャンル連動 | | する、しない |
| | 選局キー | 入力1 | 自動、する、しない |
| | | 入力2 | 自動、する、しない |
| | ARC設定 | | 自動、切 |
| | おはようタイマー | | |
| おやすみタイマー | | | 指定した時刻に、自動的に電源が切れるように設定できます。(⇒ 27 ページ) |
| オフタイマー | | | 指定した時間後に電源を切ります。(⇒ 27 ページ) |
| 外部端子設定 | ヘッドホン | モード1 | ヘッドホン使用中に、スピーカーとヘッドホン端子から出る音声を切り換えます。 |
| | | モード2 | ヘッドホンだけで音を聞きたいときの設定です。ヘッドホンをつなぐと、スピーカーからは音が出なくなります。 |
| | | モード3 | ヘッドホンをつないでもスピーカーから音が出ます。スピーカーだけでは聞きづらい方と、スピーカー音量を大きくし過ぎたくない方が一緒に楽しむときに便利な設定です。 |
| | アナログ音声出力設定 | モード1 | 1画面時はヘッドホン端子からのみ出力され、2画面時は操作側音声(ヘッドホン端子)から出力されます。 |
| | | モード2 | アナログ音声出力端子の設定を変更します。入力3(ビデオ映像)を録画中は、アナログ音声出力端子の音を停止します。 |
| | | モード3 | 音量固定に設定します。テレビのスピーカーからも音が出ます。 |
| | デジタル音声設定 | モード1 | 音量可変に設定します。通常、テレビのスピーカーから音が出ません。入力3(ビデオ映像)録画中のみ、テレビのスピーカーから音が出ます。 |
| | | モード2 | 音量可変に設定します。テレビのスピーカーからも音が出ます。 |
| | デジタル音声設定 | モード3 | 音量固定に設定します。テレビのスピーカーからも音が出ます。 |
| | | PCM | デジタル音声の信号形式を設定します。 |
| | 入力スキップ | ビットストリーム | AAC/ドルビーデジタル対応のAVアンプなどをつなぐときは、「ビットストリーム」に設定します。主と副の両方の音声と同時に出力されます。 |
| | | 入力1(HDMI) | する、しない |
| | | 入力2(HDMI) | する、しない |
| コンテンツツマネージャー | | する、しない | |
| テレビーナ | | する、しない | |
| 地上デジタル(本体) | | する、しない | |
| BSデジタル(本体) | | する、しない | |
| CSデジタル(本体) | する、しない | | |
| 入力選択 | 自動、D端子、ビデオ映像 | 入力3の映像が表示されない場合、「D端子」または「ビデオ映像」を選びます。 | |
| 入力表示 | (選択入力で内容変化) ユーザー設定:編集 | 入力1~3に接続している機器に合わせて、入力切替メニューなどに表示される機器の名称を変更できます。 | |
| HDMIコンテンツタイプ連動 | する、しない | HDMIケーブルを使って本機と接続した機器から、映画、ゲーム、フォト、グラフィックのコンテンツ情報が送られたときに、受け取ったコンテンツ情報が合わせて、本機が自動的にAVポジションを切り換えます。 | |

各部のなまえ
目次/ご注意

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

コンテンツマネージャー
インターネット

他の機器をつなぐ


個別設定/放送の種類について

故障かな? / エラーメッセージ

お役立ち情報 (仕様など)

English Guide

| メニュー項目名/設定 | | 内容 | | | |
|--|---|-------------------------|--|---|---|
|  機能切換 | 文字サイズ | | 標準、大きな文字 | 設定メニューに表示される文字の大きさを変更できます。 | |
| | ホーム画面表示 入 / 切設定 | | 天気、時計、AQUOS City からのお知らせ | ホーム画面の表示情報の入 / 切を設定します。 | |
| | 文字スーパー表示 | | する、しない | デジタル放送では、災害が発生すると同時に文字情報（文字スーパー）を表示する場合があります。文字スーパーを表示させるかどうかを設定できます。 | |
| | 画面表示設定 | 画面位置 | 水平位置 | | 画像が右寄りまたは左寄りの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。 |
| | | | 垂直位置 | | 画像が上がりすぎまたは下がりすぎの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。 |
| | | | リセット | | 工場出荷時の状態に戻します。 |
| | オートワイド | 映像判別 | | する、しない | 入力 1 ~ 3 から入力された映像の上下に黒い幕があるとき、画面サイズを自動的に「シネマ」(⇒ 189 ページ) にします。 |
| | | D 端子識別 | | する、しない | 入力 3 の D 映像端子とビデオ機器との接続に使うケーブルの種類により、画面サイズの判定方法を変えます。D 端子ケーブルのときは「する」にすると自動的に最適な画面サイズになります。D-コンポーネント変換ケーブルのときは D 端子識別が動作しないので「しない」に設定します。 |
| | | HDMI 識別 | | する、しない | 入力 1 ~ 2 から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズにします。 |
| |  お知らせ | 受信機レポート | | | 予約の失敗や変更に関するレポート（自動で電源オフになった理由など）や B-CAS カードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。 |
| 放送局メッセージ | | | 受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。ダウンロード設定(⇒ 40 ページ)を「しない」に設定した場合、放送局メッセージに「ダウンロードのお知らせ」が届いているときに、手動でダウンロードできます。 | | |
| ボード (CS デジタル) | | CS1、CS2 | 現在の放送で送られている、CS 各ネットワークの掲示板（ボード情報）のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。ボード情報は、そのとき放送で送られているものを表示しますので、消去はできません。録画予約実行中は選べません。 | | |
| B-CAS カード | | 実行 | 受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者の顧客センターに連絡されるときに、お客様の契約確認のため B-CAS カードの番号を表示するものです。カード識別…メーカー識別用のアルファベット 1 文字と 3 桁の数字からなります。カード ID ……カード固有の番号です。 | | |
| システム動作テスト | | テスト実行 | B-CAS カードの挿入など、本機の状態を確認します。 | | |
| ソフトウェアライセンス | | | ソフトウェアライセンスを表示します。 | | |
| ソフトウェアの更新 | | USB アップデート、ネットワークアップデート | ソフトウェアをアップデートします。 | | |
| お困りのときは | | | 操作でお困りのときに便利な情報を表示します。 | | |

| メニュー項目名/設定 | | 内容 | |
|--|------------------|--|-------------------------|
|  ツール ツール | ディスク視聴メニュー | ディスク視聴メニューを表示します。 | |
| | テレビ/ラジオ/データ/ポータル | 複数のプラットフォームを受信している場合に、プラットフォームを切り換えられます。 | |
| | AQUOS インフォメーション | AQUOS インフォメーションとは、インターネット経由で情報を受信したり、おすすめの番組があるときに番組タイトルの一覧を表示させたりすることのできる機能です。 | |
| | お知らせ (受信機レポート) | 予約の失敗や変更に関するレポート (自動で電源オフになった理由など) や B-CAS カードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。 | |
| | お知らせ (放送局メッセージ) | 受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。 ダウンロード設定 (⇒ 40 ページ) を「しない」に設定した場合、放送局メッセージに「ダウンロードのお知らせ」が届いているときに、手動でダウンロードできます。 | |
| | カレンダー / 時計 | カレンダー / 時計画面を表示します。 | |
| | タイマー機能 | お知らせタイマー | 31 ページのお知らせタイマーをご覧ください。 |
| | | おはようタイマー | 29 ページのおはようタイマーをご覧ください。 |
| | | おやすみタイマー | 27 ページのおやすみタイマーをご覧ください。 |
| | | オフタイマー | 27 ページのオフタイマーをご覧ください。 |
| | 時計表示 | 時計を全画面表示します。 | |
| | セーブモード | セーブモードでの視聴に切り換えます。 | |
| | 画面サイズ | 放送によっては、画面の両側や上下に黒帯が出る場合があります。「画面サイズ」の設定で、映像の左右幅や上下幅を変えて黒帯を消すことができます。 | |
| | 映像切換 | 複数の映像がある番組を視聴しているとき、映像を切り換えます。 | |
| 設定 | 設定メニューを表示します。 | | |

目次 / ご注意 / 各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット / コンテンツマネージャー

他の機器をつなぐ

個別設定 / 放送の種類について

故障かな? / エラーメッセージ

お役立ち情報 (仕様など)

English Guide

メニュー項目に関するお知らせ

| メニュー項目名 | | お知らせ | |
|---|--|---|---|
|  設定 視聴準備 | 通信 (インターネット) 設定 | スマートフォン用アプリ「AQUOS コネクト」は次の方法でダウンロードできます。 ■ Android 端末の場合 1. スマートフォンの Google Play™を起動する 2. Google Play™から「AQUOS コネクト」を検索する 3. 「AQUOS コネクト」をダウンロードする ■ iOS 端末の場合 1. スマートフォンの App Store を起動する 2. App Store から「AQUOS コネクト」を検索する 3. 「AQUOS コネクト」をダウンロードする ※ Android、Google Play は、Google Inc. の商標または登録商標です。 ※ iOS は Cisco の米国およびその他の国の登録商標であり、Apple Inc. がライセンスに基づき使用しています。App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。 ※上記のダウンロード方法は、将来予告なしに変更される可能性があります。 | |
| | 各種設定 | 暗証番号設定 | 暗証番号を忘れたときは ・個人情報の初期化 (⇒ 40 ページ) が必要です。個人情報の初期化を行うと、暗証番号以外の情報も消去されます。暗証番号はメモなどをして忘れないようにしてください。 |
| | | 視聴年齢制限設定 | ・IPTV の成人向けチャンネルやコンテンツを視聴するためには、視聴年齢制限設定が必要です。視聴年齢制限を「20 歳」または「無制限」に設定すると、番組表などに成人向けチャンネルが表示されます。 |
| | | 電源ボタン設定 | ・リモコンの電源ボタンで電源を切ったときは、電源ボタン設定に関わらず待機状態になり、視聴予約やおはようタイマーは継続されます。 |
| | | クイック起動設定 | ・ダウンロード (本機のソフトウェアの受信) 時は開始 5 分前になると一時的にクイック起動が解除され、すぐに電源が入らない場合があります。 |
| 画面表示ボタン設定 | 時計設定 | ・時刻が自動設定されている場合、「時刻設定」は選べません。 ・設定できる時刻は 12 時間表示です。 ・設定できる日付は、2035 年 12 月 31 日までです。 ・画面表示ボタンを押すと、現在時刻が確認できます。 ・「時計タイプ」を「アナログ」に設定していても、コンテンツマネージャーで視聴しているときは、「デジタル」の時計が表示されます。 ・コンテンツマネージャーで写真・音楽・映像を視聴しているときは、「時計タイプ」の設定ができません。 | |
|  設定 映像調整 | AV ポジション (画質切換) | ・AV ポジションが「ダイナミック (固定)」の場合は、明るさセンサーの設定ができません。 ・入力によっては選択できない AV ポジションがあります。 ・接続する機器によっては、40 ページに記載されていない AV ポジションが表示される場合があります。 | |
| | プロ設定 | アクティブコントラスト*5 フィルムモード*1*3*4*5*6 デジタル NR*2*5*6 | ※ 1 AV ポジションが「ゲーム」のときは選択できません。 ※ 2 AV ポジションが「PC」のときは選択できません。 ※ 3 入力信号がプログレッシブ (480p、720p、1080p) のときは選択できません。 ※ 4 入力信号が PC 信号のときは選択できません。 ※ 5 視聴している画面によっては選択できません。 ※ 6 入力信号の種類や映像コンテンツによっては、効果がわからないことがあります。 |
|  設定 音声調整 | オートボリューム | 次の場合は音声調整ができません ・AV ポジションを「ダイナミック (固定)」にしているとき ・ヘッドホンが接続しているとき (「ヘッドホン」設定が「モード 2」のときを除く) ・声の聞きやすさ設定を「標準」「マイルド」「くっきり」のいずれかに設定している場合、オートボリュームは自動的に設定され、変更できません。 ・この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンや外部スピーカーに対しては働きません。 ・放送や BD/DVD などのコンテンツによっては、本機能の効果が十分に得られない場合があります。 | |
| | 声の聞きやすさ | ・この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンや外部スピーカーの音声に対しては働きません。 | |
|  設定 安心・省エネ | 照明オフ連動 | ・明るさセンサーの前にものを置いたりすると、部屋の明るさを感知できなくなります。 | |
| | セーブモード設定 | セーブモードに設定されている場合は、映像調整ができません。 | |
| | 映像オフ | ・操作により映像が復帰したり、一度電源を切ったりすると、自動的に設定が「しない」になります。 映像を復帰させたいときは ・選局ボタンを押すなど、「音量調整」、「消音」、「音声切換」以外の操作をしてください。 | |
| | 無信号オフ | ・放送が終了しても、他局の放送やその他の電波が混入するときや、ブルーバックなどのビデオ信号が入力されているときは、正しく動作しない場合があります。 ・放送電波の状態などにより、番組を見ているときに無信号オフ機能が働いて電源が切れる場合は、設定を「しない」にしてください。 | |
| | 地デジ限定設定 | 地デジ限定設定を有効にした場合は ・「BS」「CS」「ホーム」ボタンでの操作が制限されます。 ・ホーム画面からのチャンネル選局操作が制限されます。 ・設定メニューや番組表などの文字サイズが「大きな文字」に固定されます。 ・BS デジタル放送や CS デジタル放送の番組表の表示が制限されます。 ・制限される放送の予約が削除されます。 ・おはようタイマーの入力設定が「BS」または「CS」に設定されていても、地上デジタル放送で電源が入ります。 | |
| チャイルドロック | ・誤ってリモコン操作をロックしてしまった場合は、本体の操作ボタン (⇒ 11 ページ) で操作し、ロックを解除してください。 | | |

| メニュー項目名 | | おしらせ |
|---|------------|---|
|  設定 機能切換 | 視聴操作 画面サイズ | <ul style="list-style-type: none"> •USBメモリーの画像の表示中は、画面サイズの切り換えはできません。 •字幕表示の「表示方式」(⇒ 24 ページ)を「アウトスクリーン字幕上」または「アウトスクリーン字幕下」にした場合、画面サイズの切り換えはできません。画面サイズを切り換えたい場合は、「表示方式」を「表示しない」または「オンスクリーン」にする必要があります。 •1035iは、本機の画面表示(チャンネルサイン)では「1080i」と表示されます。 •ハイビジョン放送など、画面サイズ「フル1」でご覧になっているときに、上部にわずかな黒帯が表示される場合は、「フル2」でご覧ください。 |
| | お知らせタイマー | <p>アラーム音について</p> <ul style="list-style-type: none"> •お知らせタイマーが「00分00秒」になったとき、同時に選局操作や視聴予約、録画予約が動作した場合は、電子音が少し遅れて鳴ることがあります。 •消音中は、残り時間が「00分00秒」になっても電子音が鳴りません。 •インターネットやコンテンツマネージャーで写真や音楽を再生しているときなどは、残り時間が「00分00秒」になっても電子音を鳴らさずに画面の表示だけでお知らせすることがあります。 •「デジタル音声設定」(⇒ 144 ページ)を「ビットストリーム」に設定している場合は、デジタル音声出力(光)端子からはアラーム音が出されません。 |
| | おはようタイマー | <p>おはようタイマーを「設定」にする</p> <ul style="list-style-type: none"> •「解除」にするまで、設定した曜日に繰り返しおはようタイマーが動きます。 •おはようタイマーで電源が入ってから2時間操作をしない場合は、電源が切れます。(電源が切れる5分前になると画面左下にメッセージが表示されます。) •タイマー1～7は、日時の早いものが優先して作動し、同じ曜日であれば、7件別々の時間に別々のモードで作動させることができます。ただし、「おはようタイマー」が「設定」かつ「曜日」が「一回だけ」のタイマーがあるとき、他のタイマーは作動しません。 •タイマー1～7が同じ時間のときは、より番号が若いタイマーの設定が優先されます。 •「曜日」が「1回だけ」の設定で同時刻のタイマーがある場合は、タイマー番号の小さいものだけが実行されます。(他の「1回だけ」のタイマーは、「解除」になりません。) <p>おはようタイマーで外部入力を使用する場合は</p> <ul style="list-style-type: none"> •あらかじめ外部入力機器の電源を入れ、視聴できる状態にしておいてください。外部入力機器が視聴できる状態になっていなければ映像や音声は出ませんのでご注意ください。 <p>おはようタイマーのモードが「サンライズ」または「サンライズ(アイコン)」の場合は</p> <ul style="list-style-type: none"> •電源が入ってしばらくは映像が出されません。 •サンライズの動作中に操作すると、設定値に従った明るさと操作時点の音量になります。 •10分後に画面が最も明るくなりますが、すぐに通常使用状態に戻ります。 <p>お出かけになるときなど、おはようタイマーで自動的に電源を入れたくない場合は</p> <ul style="list-style-type: none"> •「電源ボタン設定」(⇒ 40 ページ)を「モード2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切るか、おはようタイマーを解除してください。 <p>おはようタイマーのアラーム音について</p> <ul style="list-style-type: none"> •ヘッドホンを挿しているときでも、おはようタイマーで起動した際にはスピーカーからも音が出ます。途中で何か操作をすると、通常のヘッドホン出力に戻ります。 •「デジタル音声設定」(⇒ 144 ページ)を「ビットストリーム」に設定している場合は、デジタル音声出力(光)端子からは、アラーム音が出されません。 •インターネットやコンテンツマネージャーで写真や音楽を再生しているときなどは、残り時間が「00分00秒」になってもアラーム音を鳴らさずに画面の表示だけでお知らせすることがあります。 |
| | おやすみタイマー | <ul style="list-style-type: none"> •無操作オフや無信号オフ(⇒ 42 ページ)が設定されている場合は、一番早く切れるタイマーで電源が切れます。 •おやすみタイマーのモードの設定が「サンセット」の状態で、「時刻(時)」「時刻(分)」を10分以内の時刻に設定した場合、徐々に画面を暗くし、音量を下げる動作は行いません。 •おやすみタイマーとおはようタイマーを同じ時刻に設定すると、本機が電源待機中のときはおはようタイマーが作動し、本機が動作中のときはおやすみタイマーが作動します。 •テレビに全画面表示している番組表の操作中や、一部のメニューの操作中は、指定時刻になっても操作を優先しているため、電源が切れません。操作を終了したあとに、画面左下にアイコンや文字が表示され、電源が切れます。 •本機の内蔵時計が正しくないときは、「時刻設定」(⇒ 40 ページ)が必要です。 |
| | オフタイマー | <ul style="list-style-type: none"> •「この番組の最後まで」は、番組延長には対応していません。 •「この番組の最後まで」は、オフタイマーを設定したときの番組終了時刻で設定されます。 •設定後にチャンネルを切り換えても終了時刻は変更されません。 •番組終了の約2分前を過ぎてからオフタイマーの設定をした場合は、「この番組の最後まで」の代わりに「次の番組の最後まで」が表示されます。 •番組の終了時刻が取得できない場合は、「この番組の最後まで」または「次の番組の最後まで」は選べません。 |
| | 外部端子設定 | <p>「モード2」の音量調整について</p> <ul style="list-style-type: none"> •スピーカーの音量調整はリモコンで行います。 •ヘッドホンの音量調整は本体の音量(+/-)ボタンで行います。 •リモコンの消音ボタンを押しても、ヘッドホンの音量は「0」になりません。 |
| | 画面表示設定 | <ul style="list-style-type: none"> •「しない」に設定しても、放送局が強制的に表示する文字スーパーがあります。 •インターネット閲覧時は設定できません。 |
|  ツール | お知らせタイマー | <ul style="list-style-type: none"> •消音中は、残り時間が「00分00秒」になっても電子音が鳴りません。 •インターネット・コンテンツマネージャーで写真や音楽を視聴しているときなどは、残り時間が「00分00秒」になっても電子音を鳴らさずに画面の表示だけでお知らせすることがあります。 <p>次のようなときは、電子音が止まります。</p> <ul style="list-style-type: none"> •リモコンのボタンを押したとき •視聴予約、録画予約が開始されたとき •本機の電源を「切」にしたとき |

目次／ご注意

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット／コンテンツマネージャー

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報(は様は)

English Guide

文字を入力する (ソフトウェアキーボード)

- 本機の操作で番組表の検索等文字の入力が必要なときは、画面に表示されるソフトウェアキーボードを使って入力します。
- ソフトウェアキーボードは文字入力欄を選んで 決定 を押すと表示されます。
- ソフトウェアキーボードは2種類あり、 ツール で切り換えられます。

ソフトウェアキーボードの画面例①(予測変換候補や文字種などの画面は一例です。)

上下左右カーソルキーと決定ボタンで文字や機能を選びます。

「文字種切換」や「入力完了」などボタン名が書かれている機能は、リモコンのボタンで直接選べます。



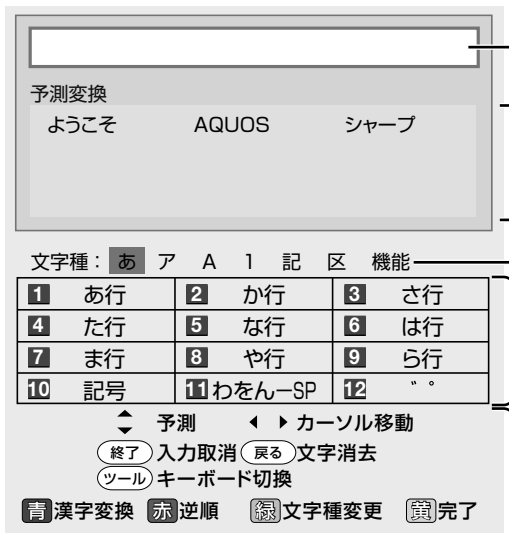
文字の種類(文字種)

入力欄によって選択できる文字種が変わります。

入力できる文字

文字種/入力欄によって入力できる文字が変わります。

ソフトウェアキーボードの画面例②(予測変換候補や文字種などの画面は一例です。)



入力中の文字が表示されます。

予測変換候補

保存された履歴によって候補が変わります。

文字の種類(文字種)

緑 で文字種を選びます。文字種によって、入力できる文字が変わります。入力欄によって、選択できる文字種が変わります。

入力できる文字

チャンネル(数字)ボタンで入力できる文字が表示されます。

リモコンでの操作のしかたが表示されます。

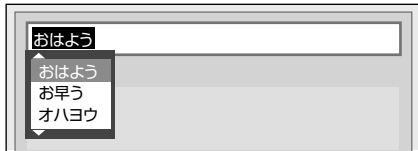
漢字やカタカナに変換する

1

青
を2回
押す

入力欄の文字を変換する

- 変換候補が表示されます。
- 左右カーソルボタンで変換する範囲を選べます。



2

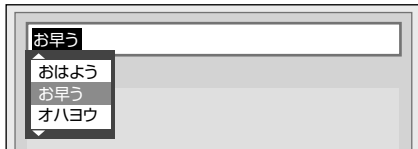


で選び



を押す

入力したい文字を選ぶ



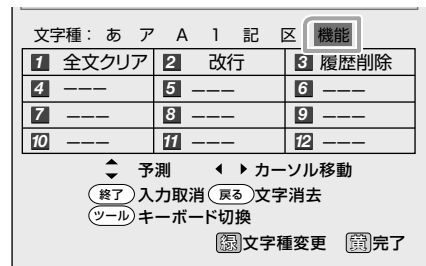
入力中の文字を全て消去するとき

- 入力欄に表示されている文字をまとめて消去することができます。

1

緑
を押す

繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ



2

1
を押す

「全文クリア」を選ぶ

- 入力中の文字が全て消えます。
- 続けて文字を入力するときは、緑を押して、文字種を選んでください。

改行するとき

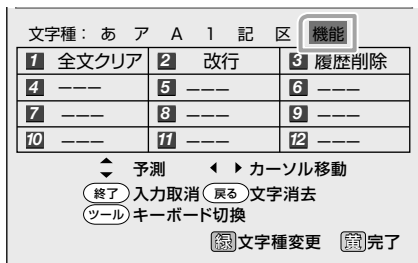
1

改行したい箇所を選ぶ

2

緑
を押す

繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ



3

2
を押す

「改行」を選ぶ

- 「↵」が入力されます。黄を押して文字を確定すると、「↵」の部分で改行されます。

◇おしらせ◇

文字入力の制限について

- 文字入力する画面によっては、予測変換されない場合があります。
- 1つの入力欄に入力できる文字数は全角で128文字まで、半角で256文字までです。ただし、入力欄によっては、別途文字数制限が設けられている場合があります。
- 文字が入力されている欄を選んだときは、入力済みの文字が入力欄に表示されます。このとき、全角で128文字（半角の場合は256文字）を超える文字は削除されます。
- 入力欄によっては、改行できない場合があります。また、改行以降の文字が消去される場合があります。
- 改行マークは、全角1文字として数えられます。
- 入力欄によって、選択できる文字種が変わります。
- 入力欄によっては、英字、数字、記号の全角と半角の切り換えができない場合があります。

予測変換候補を工場出荷時状態に戻すには

- 上下左右カーソルボタンで、「変換履歴リセット」を選んで決定ボタンを押します。

本機の録画・再生機能について

- 本機は、本体 HDD にデジタル放送の番組を録画することができます。
- 録画した番組は BD（ブルーレイディスク）にダビングすることができます。

録画・再生機能で できること

| 機能 | 本体 HDD | BD |
|------------------------|--------|------------------------------------|
| デジタル放送の録画 | ○ | × |
| デジタル放送の裏番組録画 | ○ | × |
| 見どころポップアップ | ○ | × |
| 録画した番組の チャプターマークの編集 | ○ | × |
| 録画画質設定 | ○ | × |
| BD へのダビング* | ○ | • 本体 HDD に録画した番組を BD にダビングできます。 |
| 画質変換 | ○ | |
| チャプターダビング | ○ | |
| ゆっくり再生機能 | ○ | ○ (BD-R / BD-RE) |

※ BD から本体 HDD へダビングすることはできません。

本機の録画機能でできないこと

- × インターネット動画の録画
- × IPTV（ひかり TV）の録画

録画中に利用できない機能

- × IPTV（ひかり TV）
- × インターネット
- × コンテンツマネージャー
- × テレビーナ

◇ おしらせ ◇

- 録画については **57** ページ、再生については **76** ページをご覧ください。
- ディスクの入れかた・出しかたについては、**15** ページをご覧ください。
- ファミリンク機器を本機につないで録画・再生する場合は、**128** ページをご覧ください。

録画をする前に お読みください

◆ 重要 ◆

- 電源ボタン設定 (⇒ 40 ページ) を「モード2」に変えた場合は、録画予約の待機中や録画実行中に本体の電源ボタンを押して「電源オフ」にしないでください。
本体の電源をオフにすると…
 - 予約が実行されません。
 - 録画が停止します。
- 録画中、または録画予約中に電源を切ったり停電になった場合には、録画中の内容が損なわれることがあります。

録画できる番組数と予約件数について

- 本体 HDD に最大 3000 件まで録画可能です。(空き容量がない場合は、録画できません。)
- 最大 32 件までの予約が可能です。

録画予約について

- 番組の頭切れ防止のため、設定した時刻より数秒早く録画が始まります。
- 時間の連続した予約設定をしている場合、次番組は先頭から録画を開始するため、前番組は予約の終了時刻よりも早く録画が終わります。
- 同時に実行できない予約を設定した場合は、メッセージが表示されます。画面に従って操作してください。

録画・録画予約できない場合について

- 独立データ放送やラジオ放送、録画が禁止されている番組は録画できません。
- 録画中に、録画禁止の番組が始まったり電波状況が悪くなった場合は、録画が停止・一時停止する場合があります。
- 録画中に電源プラグが抜けたり、予約した番組が休止していた場合は、録画が停止します。
- 録画中に停電になったときや誤って電源プラグを抜いたときは、録画されたところまで保存されます。
- BD、DVD、CD には、録画ができません。

本体 HDD について

- パソコンと同様に、本体 HDD は、壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。録画(録音)内容の長期的な保管場所ではありません。あくまでも一時的な保管場所としてご使用ください。
- アンテナの受信状態が悪くなったときは、自動で録画が停止する場合があります。

万一何らかの不具合により、録画されなかった場合の内容の補償、録画されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いません。あらかじめご了承ください。

B-CAS (ビーカス) カードについて

- 録画・録画予約をするときは、本機に B-CAS カードが入っていることを確認してください。

マルチビューサービス放送を録画する場合は

- 「録画画質」を「標準 (DR)」に設定して録画してください。「2 倍」「3 倍」「5 倍」「7 倍」「10 倍」「12 倍」に設定して録画した場合は、主映像が録画されます。

連動データ放送を録画する場合は

- 「録画画質」を「標準 (DR)」に設定して録画してください。「2 倍」「3 倍」「5 倍」「7 倍」「10 倍」「12 倍」に設定して録画した場合は、連動データ放送は録画されません。

録画画質と録画時間について

- 詳しくは 53 ページをご覧ください。

著作権について

- あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 番組により、録画・録音が制限されている場合などがあります。

コピー制御信号について

- デジタル放送で視聴・録画できる番組には、コピー制御信号が含まれています。
 - 録画可能 : 制限なしに録画・ダビングが可能です
 - 録画禁止 : 録画できません（視聴のみ）
 - 1回だけ録画可能 : 録画できます
 - ダビング10 : 録画できます
- 「1回だけ録画可能」の番組を録画したとき、その番組はコピー禁止の番組として録画されます。
- BDにダビングした番組は、BDからダビングもムーブ（移動）もできません。
- CATVチューナーや外部機器からのコピーガードされた放送は、録画できません（視聴のみ）。

録画が可能な区間の中に「録画禁止」区間がある場合

- 録画中、一旦「録画禁止」になると、録画は停止し、「録画禁止」でなくなっても、自動的に録画は復帰しません。

◆ 重要 ◆

- 有料放送を視聴・予約する場合は、有料放送を行うプラットフォームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。

本体 HDD に録画するための準備

録画画質と録画時間

- 本体 HDD に録画するときは、ビデオテープの標準モードや 3 倍モードのように録画モードを指定して録画ができます。
- 本体 HDD にデジタル放送を録画するときは、録画画質（録画時間）「標準（DR）」「2 倍」「3 倍」「5 倍」「7 倍」「10 倍」「12 倍」が選べます。（録画画質を変えるには⇒ **54** ページ）
- 外部機器の映像を録画するときは、録画画質「SP」になります。
- 録画画質を下げると、録画時間を増やすことができます。
- 録画画質によってデータ放送や二重音声が録画されない場合があります。

録画画質と録画時間

- 標準（DR）では、デジタル放送そのままの画質で録画します。（外部機器の映像では SP です。）
- 2 倍／3 倍／5 倍／7 倍／10 倍／12 倍モードは、ハイビジョン画質で長時間録画に対応した録画画質です。それぞれ録画時間が約 2 倍／約 3 倍／約 5 倍／約 7 倍／約 10 倍／約 12 倍になります。

| 録画画質 | | | 録画時間 | |
|-----------|------------------|---|----------------------|----------|
| | | | LC-40R30 LC-32R30 | LC-24R30 |
| デジタル放送録画時 | 標準(DR) (放送画質) | デジタルハイビジョン(HD)放送(BS/110度CSデジタル) | 約88時間 | 約42時間 |
| | | デジタルハイビジョン(HD)放送(地上デジタル) | 約123時間 | 約60時間 |
| | | デジタル標準(SD)放送 | 約176時間 | 約85時間 |
| | 2倍 | デジタルハイビジョン(HD)放送 (地上デジタル/BSデジタル/110度CSデジタル) ・録画画質「2倍」「3倍」「5倍」「7倍」「10倍」「12倍」では、デジタル標準(SD)放送時は、表記の録画時間より長く録画できます。 | 約176時間 | 約85時間 |
| | 3倍 | | 約263時間 | 約127時間 |
| | 5倍 | | 約439時間 | 約213時間 |
| | 7倍 | | 約617時間 | 約299時間 |
| | 10倍 | | 約881時間 | 約427時間 |
| 12倍 | 約1057時間 | 約512時間 | | |
| 外部入力録画時 | SP | | 約344時間 | 約167時間 |

※ 工場出荷時、デジタル録画画質は「標準（DR）」に設定されています。

録画時間の算出について（録画時間は目安です）

- 録画時間は、BS/110度CS デジタルハイビジョン(HD)放送は約 24Mbps、地上デジタルハイビジョン (HD) 放送は約 17Mbps、標準 (SD) 放送は約 12Mbps で算出しています。録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により上記の時間を下回るまたは上回る場合があります。
- 録画した時間と空き時間の合計は、録画時間と一致しない場合があります。
- スポーツや歌番組などの動きの激しい番組を「7 倍」「10 倍」「12 倍」などの長時間録画画質で録画した場合、ブロックノイズなどが目立つ場合があります。また表記の録画時間まで録画できない場合が多くなりますので、動きの激しい番組を録画する場合は、なるべく標準（DR）、2 倍、3 倍、5 倍の画質で録画していただくことをおすすめします。

次のページに続く

録画画質と録画される内容・楽しめる機能

| 放送の種類 | 録画画質 | 標準 (DR) 画質 | 2倍 / 3倍 / 5倍 | 7倍 / 10倍 / 12倍 |
|----------------------------|------|------------|----------------------------|--|
| マルチビューサービス放送 (ステレオ二重音声) | | ○ | 主映像 (音声は放送と同じ音声を 記録) | 主映像 (音声は下記の「二重音声放送を 録画するとき」をご覧ください。) |
| 連動データ放送 | | ○ | × | × |
| 二重音声放送 / 字幕 / 番組情報 | | ○ | ○ | ○ |

二重音声放送を録画するとき

- 二重音声放送を録画したときは、放送されている音声の種類と録画の種類（記録フォーマットや本機の設定）で記録される音声が異なります。

| 本機の録画画質設定 | | 標準 (DR) / 2倍 / 3倍 / 5倍 | 7倍 / 10倍 / 12倍 |
|-----------|-------------------------------------|------------------------|------------------------------|
| 放送の種類 | マルチ音声 ^{※1} (ステレオ二重音声など) | すべての音声を記録します。 | マルチ音声設定で設定されている 音声を記録します。 |
| | モノラル二重音声 ^{※2} | 主 / 副両方の音声を記録します | |

※1：デジタル放送で放送される場合があります。番組情報で「音声1」「音声2」などと表示されます。
例：「音声1」は日本語のステレオ放送、音声2は外国語でステレオ放送を行っている番組などをマルチ音声といいます。

※2：番組情報で「主」「副」などと表示されます。

◇おしらせ◇


- 本機は、BDに直接録画できません。BDには、本体HDDに録画した番組をダビングすることができます。

録画画質を変えるには


- デジタル放送を録画する場合、画質を優先するときは「標準 (DR)」に、より長い時間の録画を優先するときは「12倍」に設定することをおすすめします。

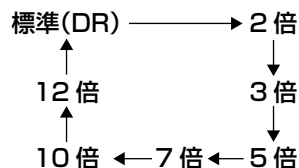
- 録画画質ボタンを押して、録画画質設定画面を表示する
- 録画画質を選び、決定ボタンを押す

◇おしらせ◇

- ホーム画面から「設定」 - 「 (視聴準備)」 - 「本体レコーダー設定」 - 「本体HDD録画設定」で、「デジタル録画画質」を選んで録画画質を設定することもできます。


予約した番組の録画画質を変えるには

- 番組表の予約リストから録画画質を変更したい予約を選び、を押すと変更できます。
- ボタンを押すたびに次の順で切り換わります。





録画する音声を設定する (マルチ音声設定)

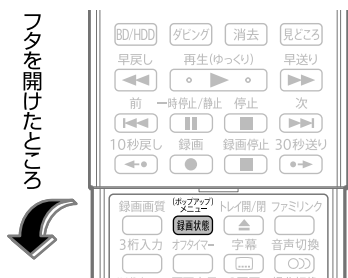
- マルチ音声 (ステレオ二重音声) のデジタル放送番組を7倍 / 10倍 / 12倍の録画画質で録画 / ダビングするときの音声を、「音声1」「音声2」「マルチ音声」のいずれかに設定します。



- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「本体レコーダー設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「本体HDD録画設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「マルチ音声設定」を選び、決定ボタンを押す
- 5 録画する音声を選び、決定ボタンを押す

- 「音声2」に設定しても、音声2が放送されていないときは、「音声1」が録画されます。
- 「マルチ音声」は、「音声1」「音声2」の両方を録画します。このため、録画可能時間が少し短くなる場合があります。

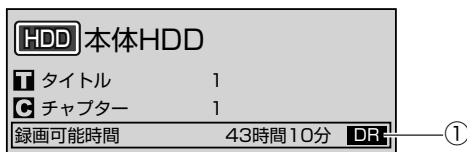
録画可能時間や録画状態を確認する

-  を押しと録画モニターが表示されます。録画モニターでは、本体HDDの録画可能時間や録画状態を確認することができます。
- 2番組同時録画中に録画モニターを表示した場合は、 でモニター表示を切り換えることができます。



- ◇おしらせ◇
- 外部入力視聴中は録画モニターに録画中の映像は表示されません。
 - 本体HDDに録画した番組を再生しているときに  を押しと、見どころポップアップが表示されます。
 - 市販のBDビデオでポップアップメニューがあるものを再生しているときに  を押しと、ポップアップメニューが表示されます。
 - 録画可能時間が足りない場合は、本体HDDの空き容量がなくなるまで録画が実行されます。
 - デジタル放送受信中に表示される「標準(DR)」の録画可能時間は、現在受信しているデジタル放送を録画した場合の録画可能時間です。

放送視聴中の情報例




録画中の情報例




- ① 現在の録画できる時間と設定されている録画画質を表示します。
 - 表示される録画可能時間は、その時点の番組を録画する際、きめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像が続いた場合でも録画できる時間の目安です。
- ② 録画開始からの経過時間を表示します。
 - 表示される経過時間は目安です。映像によっては、経過時間や映像の動きが一定に進まない場合があります。

録画するとき自動的に 入るチャプター間隔を 変えたいときは (オートチャプター設定)

- 本体 HDD に録画中に自動的に記録されるチャプターマークの間隔を設定します。
- 「おまかせ」に設定すると、CM の前後などシーン（音声）の切り換わり部分に自動でチャプターマークを記録します。（おまかせオートチャプター）
- 工場出荷時は「おまかせ」に設定されています。
- 再生中に  を押して CM を飛ばして見るときなどに便利です。（シーンによっては CM 以外の部分にチャプターマークが記録される場合もあります。）

| 項目 | 内容 |
|------|-----------------------------------|
| おまかせ | CM などのシーンの切り換わり部分にチャプターマークを記録します。 |
| しない | チャプターが入りません |
| 10分 | 10分間隔でチャプターが入ります。 |
| 15分 | 15分間隔でチャプターが入ります。 |
| 30分 | 30分間隔でチャプターが入ります。 |

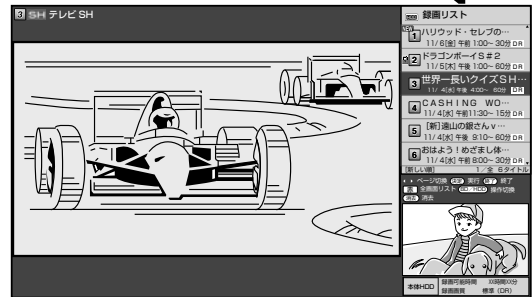
- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「本体レコーダー設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「本体HDD録画設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「オートチャプター設定」を選び、決定ボタンを押す
- 5 チャプターマークを入れる間隔を選び、決定ボタンを押す

- ◇おしらせ◇
- 外部入力の映像を録画しているときは、おまかせオートチャプターは付きません。
 - ちょっと待って機能では、オートチャプターは付きません。

録画した番組の 構成について

- 録画した番組は、1回の録画ごとに「タイトル」として記録されます。各タイトル（録画した番組）は「録画リスト」に一覧表示されます。（⇒77ページ）

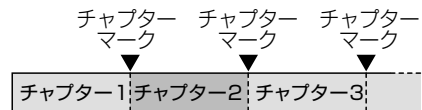
録画リスト



「録画リスト」「チャプター」「タイトル」の関係

- 録画リストは本にたとえるともくじにあたり、チャプターマークは、しおりのようなものです。
- タイトル（録画した番組）にしおりをはさむように、チャプターマークを記録してタイトルを区切ります。
- チャプターマークで区切られた部分がチャプターになります。チャプターは、本にたとえると章のようなものです。

タイトル





◇おしらせ◇

- 本体 HDD に録画するときには、番組録画中に音声の切り換わりを検知して自動的にチャプターを作成する「おまかせオートチャプター」機能を利用できます。
- 一定時間でチャプターを作成することもできます。^{*}
- ^{*} 本機には録画中にチャプターマークを任意の場所に記録する機能はありません。デジタル放送を録画するとき、チャプターマークを設定した間隔で自動的に入れるようにできます。（⇒左記）

本機で録画する

録画先を選ぶ


- 録画予約やリモコンの録画ボタンを押したときに録画先とする機器を選ぶ設定です。
- 本体 HDD に録画する場合は、「本体 HDD」または「録画 / 予約時に選択する」に設定してください。

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「録画機器選択」を選び、決定ボタンを押す
- 3 録画する機器を選び、決定ボタンを押す
 - 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。
 - 「録画 / 予約時に選択する」を選んだときは、 を押したときや番組表から予約するときに、録画する機器を選ぶ画面が表示されます。



放送中の番組を録画する

- 視聴中のデジタル放送の番組が終わるまで録画し、番組が終了すると自動で録画が停止します。番組の延長にも対応します。

◆ 重要 ◆

- 事前に「録画・再生機能でできること」(⇒ 50 ページ)、「録画をする前にお読みください」(⇒ 51 ~ 52 ページ) をご確認ください。
- 「電源ボタン設定」(⇒ 40 ページ) を「モード 2」に変えた場合は、録画予約の待機中や録画実行中に本体の電源ボタンを押して「電源オフ」にしないでください。
- 本体の電源をオフにすると…
 - 予約が実行されません。
 - 録画が停止します
- 録画可能時間がなくなると録画を停止します。
-  で録画するには、事前に「録画機器選択」(⇒ 上記) で録画先または「録画 / 予約時に選択する」を選択しておく必要があります。


1 録画したい放送の種類を選ぶ

- ・    のいずれかを押して選びます。

2 録画したい番組を選ぶ

- ・ チャンネル (数字) ボタンまたは選局ボタンで選んでください。
- ・ または番組表 (予約) ボタンを押し、放送中の番組を選んでください。


3 録画をはじめる

- ・ テレビ画面に録画開始のメッセージが表示されます。
- ・ 録画操作の選択画面が表示された場合は、録画先を選びます。
- ・ 視聴中の番組が終わるより前に録画を止める場合は、 を押し、画面の表示に従って操作してください。

◇ おしらせ ◇

- ・ デジタル放送は B-CAS カードを挿入しないと視聴・録画できません。
- ・ アンテナの受信状態が悪くなったときは、自動で録画が停止する場合があります。
- ・ 録画画質「7 倍」「10 倍」「12 倍」で録画したときに記録されるマルチ音声 (ステレオ二重音声) は、「マルチ音声設定」で設定されている音声です。(⇒ 55 ページ)

番組情報が取得できていないチャンネルを録画したときは

- ・ デジタル放送で番組表が表示されていないチャンネルを録画したときは、 を押すまで、本体 HDD には最大 12 時間録画が続きます。
- ・ 録画終了時刻を設定したいときは 58 ページをご覧ください。

録画終了時刻を変更するには

1 録画ボタンを押し、「本体HDD録画(録画①)の終了時刻を変更する」または「本体HDD録画(録画②)の終了時刻を変更する」を選び、決定ボタンを押す

- ・ 終了時刻設定画面が表示されます。


2 終了時刻を選び、決定ボタンを押す(1分単位)

- ・ 終了時刻を選ぶときに、上下カーソルボタンを長押しすると、10分単位で選べるようになります。(カーソルボタンを押し直すと、1分単位の動作に戻ります。)
- ・ 設定した時刻に録画が終了します。

「録画中の番組の最後まで」に設定したとき

- ・ 設定した時点での番組情報に従い、番組終了時刻が設定されます。
番組表で番組情報が取得されていないときは、「録画中の番組の最後まで」は設定できません。

「設定しない(解除)」に設定したとき

- ・  を押し、画面の指示に従って録画を停止するまで最大12時間録画が続きます。録画可能時間が無くなると録画を停止します。

「いますぐ録画停止」に設定したとき

- ・ 「する」を選び、決定ボタンを押すと録画が停止します。

デジタル放送の番組を録画予約する

- ・ 番組表を使って、番組を録画予約できます。
- ・ 7日先まで録画予約できます。
- ・ 予約の最大件数は、32番組です。

◆ 重要 ◆

- ・ 事前に「録画・再生機能でできること」(⇒50ページ)、「録画をする前にお読みください」(⇒51～52ページ)をご確認ください。
- ・ 「電源ボタン設定」(⇒40ページ)を「モード2」に変えた場合は、録画予約の待機中や録画実行中に本体の電源ボタンを押して「電源オフ」にしないでください。
- ・ 本体の電源をオフにすると…
 - ・ 予約が実行されません。
 - ・ 録画が停止します

◇ おしらせ ◇

- ・ 番組の頭切れ防止のため、設定した時刻より数秒早く録画が始まります。
- ・ 時間の連続した予約設定をしている場合、次番組は先頭から録画を開始するため、前番組は予約の終了時刻よりも早く録画が終わります。
- ・ 同時に実行できない予約を設定した場合は、メッセージが表示されます。画面に従って操作してください。

1 録画したい放送の種類を選ぶ

- ・    のいずれかを押しして選びます。

2 番組表(予約)ボタンを押し、番組表を表示する

3 予約したい番組を選ぶ

- ・ 日時やジャンルを指定して番組を選ぶこともできます。(⇒18ページ)

4 決定ボタンを押し、予約する

- ・ 「録画機器選択」(⇒57ページ)で選んでいる機器に対して録画予約が設定されます。
- ・ 「録画機器選択」を「録画/予約時に選択する」に設定している場合は、録画する機器を選びます。
- ・ 予約した番組には、予約アイコンが表示されます。
- ・ 予約が設定されると、本体のTIMER(タイマー)ランプが赤色に点灯します。
- ・ 操作を終了する場合は、番組表(予約)ボタンを押します。

録画禁止の番組を予約したときは

- ・ 視聴予約となります。

録画予約の取り消し・変更をしたいときは

- ・ ⇒63ページをご覧ください。

外部機器の映像を録画する (本体 HDD のみ)

- 本機の入力3 (映像・音声) に接続した外部機器 (ケーブルテレビのセットトップボックスなど) の映像を本体 HDD に録画することができます。
- 録画制限のない番組が録画できます。
- 画質は「SP」となります。
- D端子から入力した映像は録画できません。
- 入力3 (ビデオ映像) 録画中は、アナログ音声出力端子の音を停止します。
- 二重音声放送を録画するときは、あらかじめ「外部入力音声設定」で「ニヶ国語」を選んでください。(⇒60ページ) さらに、本機に接続している機器側でも二重音声として出力する音声設定にしてください。

灰色で表示した手順は外部機器の操作です。

1 外部機器を本機の入力3に接続する

2 入力切換ボタンを押し、「入力3」を選ぶ



3 外部機器を再生する

4 録画を開始したいところで、録画ボタンを押す



録画を止めるときは

- を押した後、止めたい録画を で選び、 を押してください。

録画終了時間を指定するときは

- 録画中にもう一度録画ボタンを押し、「本体 HDD 録画 (録画②) の終了時刻を変更する」を選び、時間を指定して を押してください。

外部機器の映像を録画予約する (本体 HDD のみ)

- 入力3 (映像・音声) にケーブルテレビのセットトップボックスなどを接続しているときや、外部機器映像の録画が終わったあと本機の電源を切りたいときに使用します。
- 予約はアナログ予約画面で行います。
- アナログ予約画面は、チャンネルごとに1時間単位で区切った画面です。
- 録画開始時刻、終了時刻を1分単位で設定したい場合は、アナログ予約画面で予約を行った後、アナログ予約の変更で1分単位の変更を行います。
- 7日先まで録画予約できます。
- 予約の最大件数は、32番組です。(デジタル放送録画含む)

1 録画の準備をする

- 本機の電源を入れます。
- 外部ビデオ入力端子からの二重音声放送を録画するときは、あらかじめ音声をニヶ国語に設定しておきます。(⇒60ページ)
- CATV (ケーブルテレビ) を録画予約するときは、CATV側でも予約設定を行います。(⇒予約設定については、STB (セットトップボックス) の説明書をご覧ください。)

2 入力切換ボタンを押し、入力3を選び、決定ボタンを押す

3 番組表(予約)ボタンを押す

- アナログ予約画面が表示されます。

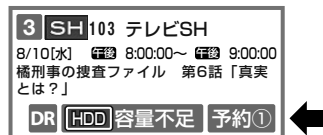
4 録画したい時間を選び、決定ボタンを押す

- 予約リストに予約が表示されます。
- 予約した時刻には、外部機器を再生状態にしてください。

予約設定時のメッセージ について

- 番組表で番組を予約したときに、取得された番組情報に基づいてテレビ画面にメッセージが表示されることがあります。必要に応じて、以下の設定を行ってください。

予約リストに「容量不足」と表示されるとき



録画可能時間が不足しており設定した予約が録画できないときに表示されます。

- 録画リストから不要な番組を消去することで、残量を増やせます。(タイトル消去⇒ **68** ページ)

「同時に実行できない予約があります。」と表示されるとき

- 残す予約を選び(決定)を押すと、選んだ予約にチェックがつき、取り消される予約に×印が表示されます。
- 残す予約が決まったら「予約する」を選び、決定ボタンを押します。
- 予約の内容によっては、残す予約を選べない場合があります。

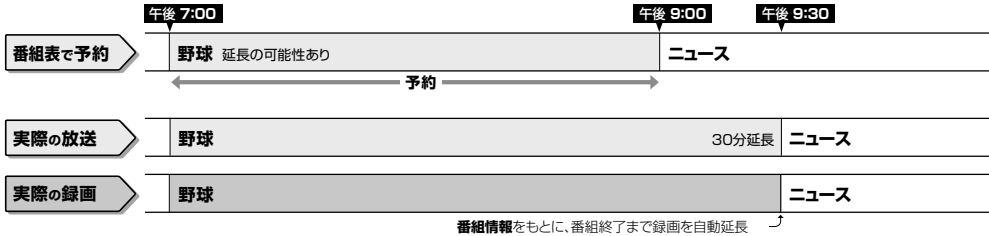
◇ おしらせ ◇

- 予約した番組によっては、番組情報の取得に時間がかかることがあります。
- 録画・再生・ダビングに関するエラーメッセージ (⇒ **171** ページ) も併せてご覧ください。

番組表でのデジタル放送の延長予約について

- ・スポーツ中継など終了時刻が延長される可能性のある番組を番組表で予約すると、録画の終了時刻が自動で延長されます。
- ・番組が延長されても番組の最後まで録画を行います。
- ・前の番組が延長されて録画予約した番組が繰り下げられたときでも、録画予約した番組の最後まで録画します。

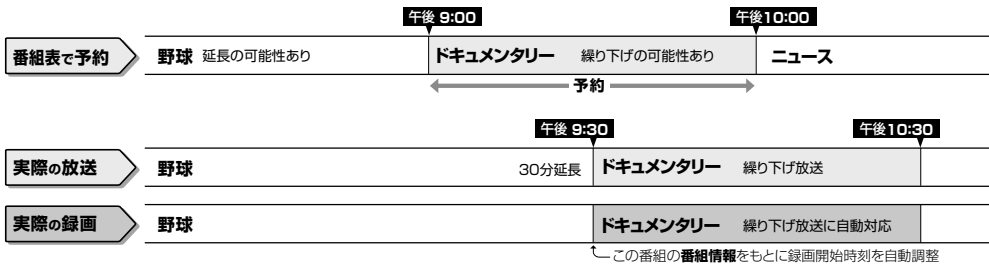
スポーツ番組を番組表から録画予約したとき



◇おしらせ◇

- ・同じ録画先の予約した番組が延長したり、繰り下げとなった予約と他のチャンネルの予約が重なったときは、重なった予約が実行されない、または番組の途中から予約が実行されます。
- ・開始時刻、終了時刻を変更したときは、変更した時刻で録画されます。(延長に対応しなくなります。)
- ・外部機器の録画には対応していません。

繰り下げの可能性のある番組を番組表から録画予約したとき

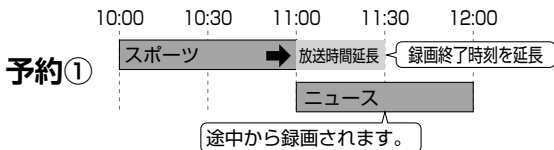


◇おしらせ◇

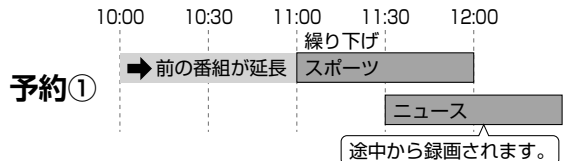
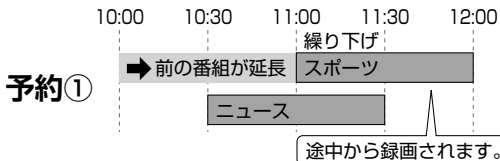
- ・開始時刻、終了時刻を変更したときは、設定を変更した時刻で録画されます。(延長に対応しなくなります。)
- ・放送される番組によっては、延長に対応できない場合もあります。

番組の延長により、予約が重なった場合

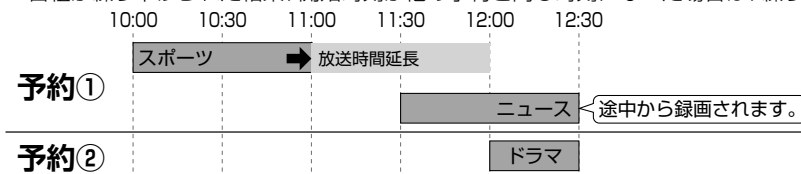
- ・重複できない予約の場合、先の予約が終了したあと、次の重なった予約を途中から実行します。



- ・番組が繰り下げられた場合も同様です。



- ・番組が繰り下げられた結果、開始時刻が他の予約と同じ時刻になった場合は、繰り下げられた予約が取り消されます。



- ・録画先が「予約①」同士の番組が重なった場合は、先に開始した録画が優先され、録画先「予約②」が空いている場合でも後の番組は途中から録画が実行されます。

予約の確認・取り消し・変更をするには

- 録画先を本体 HDD やファミリンク機器に変更したいときや、日時を指定して予約したいとき、視聴予約、繰り返し予約はこの手順で予約方法を変更します。

録画実行中の予約を停止するには

- 録画停止 を押した後、止めたい録画を で選び、 を押してください。



◆ 予約を確認する

1 番組表を表示する



を押す

2 予約リストから確認したい予約を選ぶ

青

を押す



で選び



を押す

- 予約の設定内容が表示され、確認できます。
- 終了する場合は、「変更しない」を選び、決定ボタンを押します。

◆ 予約を取り消す

1 番組表を表示する



を押す

2 予約リストから取り消したい予約を選ぶ

青

を押す



で選び



を押す

3 ①「取り消す」を選ぶ

②「する」を選ぶ

- 予約が取り消されます。



で選び



を押す

目次／ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
コンピュータ

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の
種類について

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(は様は)

English
Guide

◆ 予約の設定を変更する

1

番組表を表示する



を押す

2

予約リストから取り消したい予約を選ぶ



を押す



で選び



を押す

3

変更したい設定項目を選び、設定を変更する



で選び



で変更する

外部機器の録画予約の場合

| 項目 | 設定 |
|------|-----------------------------------|
| 録画日 | 日付(今日の日付~28日後の日付)/毎週○曜/毎日/月-土/月-金 |
| 開始時刻 | 午前〇〇:〇〇~午後〇〇:〇〇 |
| 終了時刻 | 午前〇〇:〇〇~午後〇〇:〇〇 |
| 予約方法 | 本体HDD録画 |
| 予約先 | 予約② |
| 録画画質 | SP |

4

「変更する」を選ぶ



で選び



を押す

5


「確認」を選ぶ



を押す

デジタル放送の録画予約の場合

| 項目 | 設定 |
|------|-----------------------------------|
| 録画日 | 日付(今日の日付~28日後の日付)/毎週○曜/毎日/月-土/月-金 |
| 開始時刻 | 午前〇〇:〇〇~午後〇〇:〇〇 |
| 終了時刻 | 午前〇〇:〇〇~午後〇〇:〇〇 |
| 予約方法 | 本体HDD録画/ファミリンク録画/視聴予約 |
| 予約先 | 予約①/予約② |
| 録画画質 | 標準(DR)/2倍/3倍/5倍/7倍/10倍/12倍 |

- 「録画日」「開始時刻」「終了時刻」を指定して予約したい場合は、を押して日時指定予約に切り換えてください。
- 予約方法が「ファミリンク録画」の場合、「録画日」「開始時刻」「終了時刻」「録画画質」の変更はできません。また、日時指定予約への切り換えもできません。
- 「録画画質」は予約方法が「本体HDD録画」の場合のみ変更できます。
- 視聴予約は「予約先」の変更はできません。

◆ 繰り返し予約をする

- 同じ番組を毎日・毎週予約することができます。

1 番組表を表示する



2 予約リストから繰り返し予約したい予約を選ぶ



3 「録画日」を選び、「毎週○曜」「毎日」「月－土」「月－金」のいずれかに変更する

- 青 を押しと、「毎日予約」に切り換わります。
- 赤 を押しと、「毎週予約」に切り換わります。
- 黄 を押しと、「日時指定予約」※に切り換わります。

4 「変更する」を選ぶ



5 「確認」を選ぶ



※「日時指定予約」の場合は、指定した時間で繰り返し予約を行います。「番組指定予約」の場合は、初回予約時の前後3時間以内で放送が開始される類似した番組名の番組を検索し、録画します。繰り返し予約が他の予約の時間と重なる場合、繰り返し予約は自動的に「休止」となり、録画予約は行われません。また、該当する番組がない場合は、日時指定予約で録画されます。

◇ おしらせ ◇

- 「日時指定予約」に変更した番組を再度変更するときは、一度予約を取り消してから新しい予約の設定をやり直してください。

録画した番組を整理する

- 録画した番組の整理は全画面録画リストで行います。

全画面録画リストについて

1 録画リストを表示する



を押す



2 「本体HDD」または「BD」を選ぶ



で選び



を押す

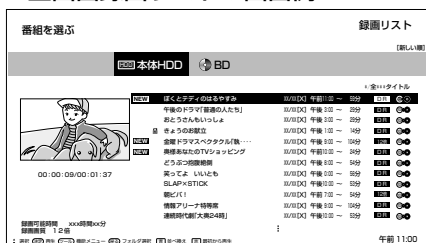


3 全画面録画リストを表示する



を押す

▼全画面録画リストの画面例



全画面録画リストできること

- 全画面録画リストで^{ツール}を押すと機能メニューが表示されます。
- 機能メニューから次のことができます。

| | 本体HDD | BD |
|-----------------------------------|--------------------------|----|
| 録画した番組の消去 (⇒ 68 ページ) | ○ | ○ |
| 録画した番組の タイトル名の変更 (⇒ 69 ページ) | ○ | ○ |
| 録画した番組の保護 (⇒ 67 ページ) | ○ | ○ |
| チャプターマークの 編集 (⇒ 69 ページ) | ○ | × |
| 録画した番組の検索 (⇒ 70 ページ) | ○ | × |
| 録画した番組の 繰り返し予約 (⇒ 67 ページ) | ○ | ○* |
| ダビング (⇒ 71 ページ) | 本体HDD からBDにダビング できます。 | |

※ 本体HDD への録画になります。

録画リストの一覧表示の並びかたを変えるには

1 全画面録画リストを表示する

- ① を押し、「本体HDD」または「BD」を選び、 を押す
- ② を押す







2 を押す

- 3 「新しい順」「古い順」「未視聴(新しい順)*」「既視聴(古い順)*」「タイトル名順」「保護無し(古い順)*」「データ量多い順*」のいずれかを選び、 を押す

※ BD では表示されません。








- 選択した順でタイトルが並べ換えられます。

タイトル（録画した番組）を 毎週予約したいときは

- 1 全画面録画リストを表示する
 - ①  を押し、「本体 HDD」または「BD」を選び、 を押す
 - ②  を押す
- 2 毎週予約したいタイトルを選ぶ
- 3 ツール  を押し、「この番組を毎週予約する」を選び、 を押す
- 4 「確認」を選び、 を押す













タイトル（録画した番組） が消されないように保護 する／保護を解除する

タイトルを 1 つ選んで保護／解除する

- 1 全画面録画リストを表示する
 - ①  を押し、「本体 HDD」または「BD」を選び、 を押す
 - ②  を押す
- 2 保護／解除したいタイトルを選ぶ
- 3 ツール  を押し、「タイトル保護/解除」を選び、 を押す
- 4 「1タイトル保護／解除」を選び、 を押す
- 5 「保護する」または「保護解除」を選び、 を押す

- ・ 操作を終了する場合は、 を押します。

複数のタイトルを選んで保護／ 解除する

- 1 全画面録画リストを表示する
 - ①  を押し、「本体 HDD」または「BD」を選び、 を押す
 - ②  を押す
- 2 ツール  を押し、「タイトル保護／解除」を選び、 を押す
- 3 「選択タイトル保護 / 解除」を選び、 を押す
- 4 保護/解除したいタイトルを選び、 を押す
 - ・ 上記操作を繰り返し、保護したいタイトルに「」マークを付け、保護解除したいタイトルは「」マークを消去してください。
 - ・ 一度に選択できるタイトルは 20 タイトルまでです。
- 5  を押す  を押す
 - ・ 操作を終了する場合は、 を押します。




タイトル（録画した番組）を消去する

◇おしらせ◇


- 消去したタイトルは復活できません。
- BD の場合、BD-RE / BD-R 以外のディスクは消去できません
- BD-R は、タイトルを消去しても録画可能時間は増えません。

タイトルを 1 つ選んで消去する

1 全画面録画リストを表示する

- ①  を押し、「本体 HDD」または「BD」を選び、 を押す
- ②  を押す


2 消去したいタイトルを選ぶ

- 消去したいタイトルに「」マークがついている場合は、先に「タイトル保護／解除」（⇒ 67 ページ）を行ってください。

3 ツール を押し、「消去」を選び、 を押す




4 「1タイトル消去」を選び、 を押す

5 「する」を選び、 を押す

- 選んだタイトルが消去されます。
- 消去中は、電源を切らないでください。
- 操作を終了する場合は、 を押します。

複数のタイトルを選んで消去する

1 全画面録画リストを表示する

- ①  を押し、「本体 HDD」または「BD」を選び、 を押す
- ②  を押す

2 ツール を押し、「消去」を選び、 を押す


3 「選択タイトル消去」を選び、 を押す

4 消去したいタイトルを選び、 を押す

- 上記操作を繰り返し、消去したいタイトルにごみ箱マークを付けてください。
- 一度に選択できるタイトルは 20 タイトルまでです。

5 を押す

6 「する」を選び、 を押す









- ごみ箱マークを付けたタイトルが消去されます。
- 操作を終了する場合は、 を押します。

リモコンの消去ボタンでタイトルを消去する

1 タイトル再生中または録画リストでタイトルを選択中に を押す

2 「する」を選び、 を押す













タイトル（録画した番組） の名前を変更する

- 1 全画面録画リストを表示する
 - ①  を押し、「本体 HDD」または「BD」を選び、 を押す
 - ②  を押す
- 2 タイトル名を変更したいタイトルを選ぶ
- 3 ツール  を押し、「タイトル名変更」を選び、 を押す
- 4 「する」を選び、 を押す
- 5 ソフトウェアキーボード(⇒48ページ)を使ってタイトル名を変更する
- 6 「変更して終了」を選び、 を押す
 - ・ 操作を終了する場合は、 を押します。

チャプターマークを編集 する（本体 HDD のみ）








- ・ 本体 HDD に録画した番組のチャプターマークを任意の位置に変更して、頭出しできるようにします。

チャプターマークを追加する












- 1 全画面録画リストを表示する
 - ①  を押し、「本体 HDD」を選び、 を押す
 - ②  を押す
- 2 チャプターマークを追加したいタイトルを選ぶ
- 3 ツール  を押し、「編集」を選び、 を押す
- 4 チャプターマークを追加したいチャプターを選び、 を押す
 - ・ 選んだチャプターが再生されます。
- 5 チャプターマークを追加したいシーンで  を押す
 - ・ チャプターマークが追加されます。
 - ・ 続けてチャプターマークを追加したい場合は、 を押し、追加したいシーンで  を押ししてください。
 - ・ チャプター再生中は  や  で映像の早送り・早戻しができます。
 - ・ 操作を終了する場合は、 を押しします。

CHAPTER 10

CHAPTERを消去する






- 1 全画面録画リストを表示する
 - ①  を押し、「録画リスト」を選び、 を押す
 - ②  を押す
- 2 CHAPTERを消去したいタイトルを選ぶ
- 3  を押し、「編集」を選び、 を押す
- 4 消去したいCHAPTERを選び、 を押す
 - ・ CHAPTERが消去されます。
- 5 「終了」を選び、 を押す
 - ・ 「継続」を選ぶと続けてCHAPTERを編集できます。

CHAPTERを結合する

- 1 全画面録画リストを表示する
 - ①  を押し、「録画リスト」を選び、 を押す
 - ②  を押す
- 2 CHAPTERを結合したいタイトルを選ぶ
- 3  を押し、「編集」を選び、 を押す
- 4 結合したいCHAPTERを選ぶ
- 5 CHAPTERを結合する
 - ・  を押すと、前のCHAPTERと結合します。
 - ・  を押すと、次のCHAPTERと結合します。
 - ・ カーソルボタンと  で複数のCHAPTERを選択し、 で結合することもできます。
- 6 「終了」を選び、 を押す
 - ・ 「継続」を選ぶと続けてCHAPTERを編集できます。
 - ・ 操作を終了する場合は、 を押します。

CHAPTER 11

タイトル（録画した番組）を検索する

- 1 全画面録画リストを表示する
 - ①  を押し、「録画リスト」を選び、 を押す
 - ②  を押す
- 2  を押し、「タイトル検索」を選び、 を押す
- 3 ソフトウェアキーボード(⇒48ページ)を使ってキーワード入力する
 - ・ 検索画面が表示されます。

- ◇おしらせ◇
- ・ ダビング中は、録画リストからのタイトル検索はできません。

BD ヘダビングする

- 録画した番組を BD（ブルーレイディスク）に記録して残しておくことができます。

◆ 重要 ◆

- あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本機以外で録画した番組はダビングできません。

ダビング用に購入するディスクについて

- 本機でダビングができるディスクは、BD-RE（繰り返し録画用）と BD-R（1 回録画用）の 2 種類です。ご購入の際は、ディスクの包装を見て以下の内容が表示されているものをお選びください。（不明な点などがございましたら、販売店にご相談ください。）

BD-REは繰り返し使えるタイプで、BD-Rは使い切りタイプです。



ダビング用には、包装に以下の表示のあるものをご購入ください。
(本機でダビングに使用できるのは、BD（ブルーレイディスク）です。
DVD にはダビングできません。)

例) 包装のおもて面

例) 包装のうら面

このディスクは Blu-ray Disc Recordable Format Version **X.X** に準拠しております……

BD-RE の場合： 2.1
3.0(XL 3 層)

BD-R の場合： 1.1
(右記のいずれか) 1.2、1.2 LTH
1.3、1.3 LTH
2.0(XL 3 層)
2.0(XL 4 層)

◆ 重要 ◆

- BD ヘダビングするときは、必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。
- 8cm 盤の BD-RE/BD-R は、本機では初期化やダビングができません。新品（未初期化）の 8cm 盤 BD-RE/BD-R を本機に入れた場合は、ディスクが自動的に取り出されます。
- BD-RE Ver.1.0（カートリッジ付き）のディスクは使えません。
- 本機以外で録画した BD は空き容量のあるでもダビングできない場合があります。

ダビングできる時間

- BD へのダビング可能時間は、⇒ **182** ページに記載の BD-RE、BD-R の録画時間をご覧ください。

ダビングの制限事項

移動（ムーブ）について

- ・「1 回だけ録画可能」の番組のダビングや「ダビング 10」の番組で 10 回目のダビングをするときは、本体 HDD からの移動（ムーブ）となり、本体 HDD から消去されます。
- ・すべてのデジタル放送が「ダビング 10」に対応しているわけではありません。

◆ 重要 ◆

- ・ダビング中は録画できません。
- ・BD に 200 タイトル（または 1000 チャプター（1 層・2 層）／19600 チャプター（3 層））が録画またはダビングされている場合、その BD にはダビングできません。
- ・「ディスク保護」（⇒ **75** ページ）が「保護する」に設定されているディスクにはダビングできません。
- ・「1 回だけ録画可能」または「ダビング 10」で 9 回までコピー済みのタイトルは、オリジナルの移動のみ可能です。タイトル保護がかかったタイトルは、移動ができませんので、タイトル保護を解除してからダビング（移動）してください。
- ・BD などディスクから、本体 HDD にはダビングできません。
- ・受信状態や停電などで録画が停止した番組は、正常に録画終了できていないためダビングできません。そのような番組はダビングタイトルの選択時に、メッセージを表示します。
- ・ダビングするタイトルの前後が数秒ダビングされません。（ダビングの録画画質によって前後の時間が若干ずれます。）
- ・ダビングするタイトルのチャプターの位置が若干ずれることがあります。
- ・BD-RE/BD-R にダビングした字幕放送番組を再生すると、「字幕表示」の設定（⇒ **23** ページ）に関係なく、常に字幕オンスクリーンの「リモコン切換」表示となります。

本機で記録した BD が再生可能な BD レコーダー／BD プレーヤーについて

- ・記録方式や記録に使用したディスクにより、他機での再生が制限されます。本機で記録した BD を他機で再生するときは、下記の表を参考にしてください。
- ・下記の表は、他機での再生を保証するものではありません。下記の表に該当していても、ディスクの状態や記録内容によっては、再生できない場合があります。

| | | 再生可能な BD レコーダー／BD プレーヤー |
|---------|---|--|
| 記録方式 | 標準（DR）（MPEG2-TS）で記録した場合 | ほとんどの BD レコーダー／BD プレーヤーで再生が可能です。 |
| | 2 倍／3 倍／5 倍／7 倍／10 倍／12 倍（MPEG4 AVC/H.264）で記録した場合 | MPEG4 AVC/H.264 に対応した BD レコーダー／BD プレーヤーで再生が可能です。 |
| ディスクの種類 | BD-R Ver.1.2 LTH TYPE に記録した場合 | BD-R Ver.1.2 LTH TYPE に対応した BD レコーダー／BD プレーヤーで再生が可能です。 |
| | BD-R Ver.1.3 に記録した場合 | BD-R Ver.1.3 に対応した BD レコーダー／BD プレーヤーで再生が可能です。 |
| | BD-R Ver.1.3 LTH TYPE に記録した場合 | BD-R Ver.1.3 LTH TYPE に対応した BD レコーダー／BD プレーヤーで再生が可能です。 |
| | BD-R Ver.2.0 XL（3 層/4 層）に記録した場合 | BD-R Ver.2.0 XL（3 層/4 層）に対応した BD レコーダー／BD プレーヤーで再生が可能です。 |
| | BD-RE Ver.3.0 XL（3 層）に記録した場合 | BD-RE Ver.3.0 XL（3 層）に対応した BD レコーダー／BD プレーヤーで再生が可能です。 |

ダビングする

ダビングにかかる時間の目安

- BS デジタルハイビジョン (HD) 1 時間番組を「BD-R Ver.1.3/6 倍速」にダビングしたときの時間の目安です。

| | 録画画質 | 所要時間 | 倍速 |
|-----------|-------------|-------------|---------|
| 音を抑えたモード時 | 標準 (DR) | 約 21 分 30 秒 | 約 3 倍速 |
| | 2 倍 | 約 11 分 | 約 5 倍速 |
| | 3 倍 | 約 7 分 30 秒 | 約 8 倍速 |
| | 5 倍 | 約 4 分 30 秒 | 約 13 倍速 |
| | 7 倍 | 約 3 分 30 秒 | 約 17 倍速 |
| 速度優先モード時 | 標準 (DR) | 約 8 分 | 約 7 倍速 |
| | 2 倍 | 約 4 分 | 約 15 倍速 |
| | 3 倍 | 約 3 分 | 約 20 倍速 |
| | 5 倍 | 約 2 分 | 約 30 倍速 |
| | 7 倍 | 約 1 分 30 秒 | 約 40 倍速 |
| | 10 倍 / 12 倍 | 約 1 分 | 約 60 倍速 |

◇おしらせ◇

- 録画するときに設定した録画画質、番組の長さ、ディスクの種類によって、ダビングにかかる時間は異なります。
- BD-R Ver.1.3/6x を使い速度優先モードでダビング中に別タイトルを再生するとダビングスピードが少し遅くなります。
- BD-R Ver.1.3/6x を使い速度優先モードでダビングを行ったとき、ディスクや番組の記録状態によっては上記の時間よりダビングにかかる時間が長くなる場合があります。



◇おしらせ◇

ダビングを途中で止めるとき

- 録画停止ボタンを押して、「実行中のダビング (全○タイトル) を中断する。」を選び、決定ボタンを押します。

ダビング中に BD の空き容量がなくなったときは

- ダビングが途中で止まります。停止したところまで BD にダビングされ、ダビング回数が 1 回減ります。

1 BD-REまたはBD-Rを入れる (⇒15ページ)

- 新品の BD-RE/BD-R を入れた場合は、本機で使えるようにするための処理「初期化」が始まります。初期化が済むまでお待ちください。(⇒ 16 ページ)。

- 録画リストが表示されたときは、録画停止ボタンを押して、録画リストを消します

2 ダビング画面を表示する

ダビングボタンを押す

3 ダビングしたいタイトルを選ぶ

- 上下カーソルボタンと決定ボタンでダビングしたいタイトルに数字マークを付けてください。(選んだ順にダビングされます)。
- 一度に選択できるタイトルは 15 タイトルまでです。
- ディスク残量については、画面上の「ディスク残量 (参考)」をご覧ください。

4 赤ボタンを押す

赤ボタンを押す

5 「すぐにダビング」を選ぶ

- ダビングが開始されます。




決定ボタンで選ぶ

決定ボタンを押す

CHAPTER 単位でダビングしたいとき

・ CHAPTER ダビングは本体 HDD に録画した番組のみ行えます。

1 全画面録画リストを表示する

- ①  を押し、「録画リスト」を選び、 を押す
- ②  を押す

2 ダビングしたい CHAPTER があるタイトルを選ぶ

3 ツール を押し、「ダビング」を選び、 を押す

4 「CHAPTER ダビング」を選び、 を押す

5 ダビングする CHAPTER を選び、黄ボタンを押す

6 を押す

7 「すぐにダビング」を選び、 を押す

・ ダビングが開始されます。

速度優先でダビングする／音を抑えてダビングする

1 73 ページの手順 1～4 を行う

2 「ダビング設定」を選び、 を押す

3 「画質そのままダビング」を選び、 を押す

4 「速度優先モード」または「音を抑えたモード」を選び、 を押す

5 「すぐにダビング」を選び、 を押す

画質を変換してダビングする

◇おしらせ◇

・ ダビングするタイトルが複数ある場合、録画画質が設定より低いタイトルは元の録画画質でダビングされます。

例：変換画質を 7 倍に設定した場合

| ダビングタイトル | 変換前 | 変換後 |
|----------|-----|-------|
| タイトルA | 2倍 | → 7倍 |
| タイトルB | 7倍 | → 7倍 |
| タイトルC | 12倍 | → 12倍 |

1 73 ページの手順 1～4 を行う

2 「ダビング設定」を選び、 を押す

3 「画質変換ダビング」を選び、 を押す

4 変換する画質を選び、 を押す

・ 画質によって、ダビングされる映像や音声・楽しめる機能が変わります。詳しくは 53～54 ページをご覧ください。

5 「すぐにダビング」を選び、 を押す

ダビング予約する

◆重要◆

- ・ ダビング予約は 1 件だけ登録できます。
- ・ 予約（録画、視聴、ファミリンク）とダビング予約が重複しているときは、メッセージが表示されます。
重複している録画予約を取り消すか、ダビング予約の時間を変えて、再度設定してください。
- ・ 実行中の録画の終了時間や予約（録画、視聴、ファミリンク）時間との間隔は、3 分以上あける必要があります。
- ・ ダビング予約待機中は、本体 HDD の録画番組消去や初期化の操作ができません。
- ・ 「電源ボタン設定」を「モード 2」に変えた場合は、ダビング予約の待機中や実行中に本体の電源ボタンを押して「電源オフ」にしないでください。
本体の電源をオフにすると…
 - ・ 予約が実行されません
 - ・ ダビングが停止します

◇おしらせ◇

- ・ ダビング予約を解除したいときは、番組表の予約リストから取り消してください。
- ・ ダビング予約が完了するまで、他のダビングはできません。
- ・ ダビング予約ができない場合は、「故障かな？と思ったら」（⇒ 164 ページ）をご覧ください。

1 73 ページの手順 1～4 を行う

2 「ダビング予約」を選び、 を押す

3 上下左右カーソルボタンでダビング開始時刻(時・分)を設定し、 を押す

・ 設定できる時刻は、現在時刻から 24 時間以内の時刻です。


4 「確認」で決定する

・ ダビング予約が登録されます。

ディスクを管理する

ディスクを保護する

- ディスクの録画内容を誤って消去しないようにディスク全体を保護できます。


- 1 保護したいディスクを入れる
 - 録画リストが表示された場合は、終了ボタンを押してください。
- 2 ホーム
(ネット) を押し、「設定」を選び、(決定) を押す
- 3 「 (視聴準備)」-「本体レコーダー設定」を選び、(決定) を押す
- 4 「(BD/本体HDD)管理」を選び、(決定) を押す
- 5 「ディスク保護」を選び、(決定) を押す
- 6 「保護する」を選び、(決定) を押す
 - 保護を解除したい場合は「保護解除」を選んでください。

本体 HDD を初期化する

- 本体 HDD に記録されている内容を全て消去し、お買いあげ時の状態に戻します。

◇ おしらせ ◇

- HDD 初期化により消去されたタイトルは元に戻せません。大切なタイトルは、BD にダビングしてから初期化してください。


- 1 ホーム
(ネット) を押し、「設定」を選び、(決定) を押す
- 2 「 (視聴準備)」-「本体レコーダー設定」を選び、(決定) を押す
- 3 「(BD/本体HDD)管理」を選び、(決定) を押す
- 4 「本体HDD 初期化」を選ぶ
- 5 「する」を選び、(決定) を押す
- 6 「する」を選び、(決定) を押す
 - 初期化が実行されます。
- 7 「確認」で (決定) を押す

BD を初期化する

- 未使用の BD-RE または BD-R を入れたときは、自動的に初期化が始まります。(⇒ 16 ページ)
- 使用済みの BD-RE の中身を未使用の状態に戻したい場合は、次の操作で初期化をします。

◇ おしらせ ◇

- BD 初期化をすると録画されたタイトルがすべて消去されます。消去されたタイトルは元に戻せませんので、内容をよくご確認のうえ、初期化してください。
- 他社のレコーダーで録画した BD-RE を入れたときも、「初期化する」「ディスク取り出し」と表示されることがあります。「初期化する」を選ぶとディスクの内容が全て消去されます。消去したくない場合は、「ディスク取り出し」を選んでください。

- 1 初期化したいディスクを入れる
 - 録画リストが表示された場合は、終了ボタンを押してください。
- 2 ホーム
(ネット) を押し、「設定」を選び、(決定) を押す
- 3 「 (視聴準備)」-「本体レコーダー設定」を選び、(決定) を押す
- 4 「(BD/本体HDD)管理」を選び、(決定) を押す
- 5 「BD初期化」を選ぶ
- 6 「する」を選び、(決定) を押す
- 7 「する」を選び、(決定) を押す
 - 初期化が実行されます。
- 8 「確認」で (決定) を押す

◆ 重要 ◆

- 8cm 盤の BD-RE/BD-R は、本機では初期化や録画ができません。新品(未初期化)の 8cm 盤 BD-RE/BD-R を本機に入れた場合は、ディスクが自動的に取り出されます。

録画した番組を再生する



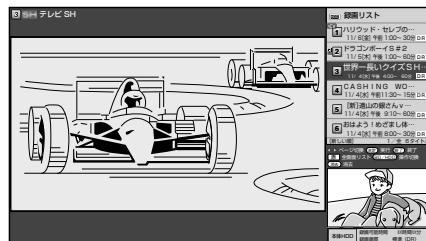
1 BD の場合は 再生するBD-RE、BD-Rを 入れる

- 他のレコーダーで録画した DVD など再生するときは、先に **78** ページをご覧ください。
- ディスクの入れかた⇒ **15** ページ
- 録画リストが表示された場合は、手順 **3** に進みます。
- ディスクを入れたまま放送や外部入力を視聴していた場合は、手順 **2** に進みます。
- ファイナライズされた DVD (⇒ **78** ページ) を再生する場合は、手順 **2** に進みます。

2 録画リストを表示させる

- 「本体 HDD」または「BD」を選んでください。

▼本体 HDD の録画リストの画面例



- 録画リスト
- を押す
- 決定
- で選び
- 決定
- を押す

- **BD/HDD** で本体 HDD / BD の録画リストを切り換えられます。
- リストに表示されない番組があるときは、**決定** を押すと、ページを切り換えて表示できます。

3 再生したい番組を選ぶ

- 選んだ番組の再生が始まります。
- 途中で停止した番組を再生したときは、前回停止した位置から再生されます。(つづき再生⇒ **85** ページ)
- 再生を止めるときは、**停止** を押すと、それまで視聴していた放送または外部入力に戻ります。

- 3
- 決定
- で選び
- 決定
- を押す

◇おしらせ◇

- 録画リストを表示せずに再生ボタンを押すと、**BD/HDD** で選択されている機器で最後に再生された、または最後に録画されたタイトルが再生されます。
- 録画した番組や、再生するディスクによっては、同じ音量でも大きさが違って聞こえる場合があります。そのようなときは、音量ボタンでお好みの音量に調整して視聴ください。

録画リストについて

録画リスト

- **[BD/HDD]** で本体 HDD / BD の録画リストを切り換えられます。

▼録画リストの例

まだ視聴していない
タイトル
(ディスクを取り出すと、「NEW」マークは消えます。)

保護したタイトル
⇒67ページ

▼本機

テレビ画面
・視聴中の放送が縮小表示されます。

▼録画リスト

| | | |
|---|---------------|-------------------------|
| 1 | ハリウッド・セレブの... | 11/6[金] 午前 1:00~30分 DR |
| 2 | ドラゴンボーイス#2 | 11/5[木] 午後 1:00~60分 DR |
| 3 | 世界一長いクイズSH... | 11/4[水] 午後 4:00~60分 DR |
| 4 | CASHING WO... | 11/4[水] 午前 11:30~15分 DR |
| 5 | [新]遠山の銀さんv... | 11/4[水] 午後 9:10~60分 DR |
| 6 | おはよう!めざまし体... | 11/4[水] 午前 8:00~30分 DR |

新しい順 1 / 全 6タイトル

ページ切換 (設定) 実行 (終了) 終了

赤 全画面リスト (BD/HDD) 操作切換

消去 消去

本体HDD 録画可能時間 XX時間XX分
録画画質 標準 (DR)

サムネイル(小画面)

- ・テレビ画面がデジタル放送の場合は、選んでいるタイトルが再生されます。(サムネイルの映像はイメージです。そのため、再生の動きが一定に進まない場合があります。)

タイトル(録画した番組)

- ・タイトル名、録画時間、録画画質*、録画した日時が表示されます。
※本機以外で録画したディスクでは、表示されない場合があります。
- ・表示しているタイトルは、上下カーソルボタンで選び、決定すると再生できます。タイトル名の左側に表示される数字はリモコンの数字ボタンに対応しています。対応している数字ボタンを押しても、タイトルを選んで再生できます。

ページ数とタイトル数

操作のしかた

- ・赤ボタン：全画面録画リストを表示します。
- ・消去ボタン：選択しているタイトルを消去します。

BDのみ

- ・緑ボタン：プレイリストのあるディスクを入れたときに、「オリジナル」と「プレイリスト」を切り換えます。

カウンター表示

- ・ディスクの情報、録画可能時間、タイトル番号、チャプター番号、カウンターなどが表示されます。

◇おしらせ◇

- ・録画リストに表示される全タイトル数は、BDの場合 1 ~ 200 番組、DVD の場合 1 ~ 99 番組です。
- ・録画リストに表示されるタイトル名は、最大で 40 文字です。他機で付けたタイトル名で本機で表示できない文字や視聴制限が設定されたタイトルは「* * * *」と表示されることがあります。
- ・録画リスト表示中の左画面では、データ放送は表示されません。
- ・本機の状態によっては、録画リストが表示されない場合や、自動的に終了する場合があります。

使用制限のあるディスクを入れたときは

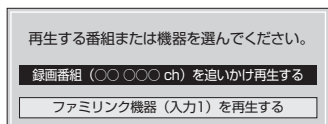
- ・他機で使用制限をかけたBDを入れると暗証番号入力画面が表示されます。**[1]** ~ **[10]** の数字ボタンで暗証番号を入力してください。
- ・暗証番号を 3 回間違えると、ディスクが排出されます。ディスクを入れ直し、正しい暗証番号を入力してください。



録画中の番組を再生する (追いかけて再生)

- 録画中の番組を再生することができます。

- 録画中に、再生ボタンを押す
- 「録画番組(○○○○ch)を追いかけて再生する」を選び、決定する



- 追いかけて再生が実行されます。
- 追いかけて再生中に^{早戻し}◀ または ^{早送り}▶ を押すと、早戻し/早送り再生ができます。^{早戻し}◀ ^{早送り}▶ を押すたびに速さが変わります。
- 再生を停止したいときは ^{停止}■ を押します。

◆ 重要 ◆

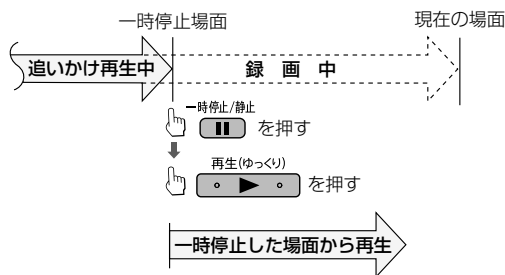
- 追いかけて再生が開始するまで、多少時間がかかることがあります。
- 番組によっては追いかけて再生ができない場合があります。
- ハードディスクの残量が少ないときは追いかけて再生できません。

◇ お知らせ ◇

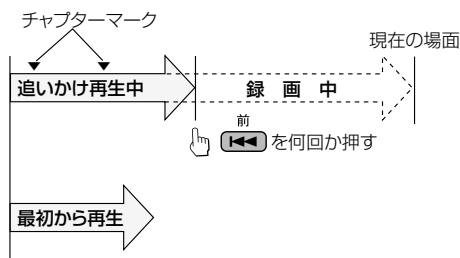
- 追いかけて再生中に録画禁止の映像になったときや録画が12時間以上続いたときは、追いかけて再生用の録画が停止します。
- 追いかけて再生中に早送りをしたとき、現在放送されている場面(録画中の画面)の手前になると追いかけて再生が解除され、最後に視聴したチャンネルの画面に戻ります。戻るタイミングは、早送りのスピードや録画画質により異なります。
- 早見・早聞き視聴をしたとき、録画した番組によっては、映像がスムーズに再生されなかったり、映像と音声合わなかったりする場合があります。

追いかけて再生中に一時停止した場合

- 現在放送中の場面を追いかけて見られませぬ。



- 番組の途中でチャプターマークがある場合でも、最初から見られます。



他のレコーダーなどで録画したBD・DVDを再生する

- BDやVRフォーマットで記録されているDVDは、「録画リスト」から録画した番組を選んで再生します。
- ファイナライズされたディスクであれば他機で録画したDVDも再生できます。(ファイナライズされていないDVDは再生できません。)

ファイナライズとは

- 録画したDVDを他機でも再生できるようにする操作です。(本機にはファイナライズを行う機能はありません。録画した機器でファイナライズを行ってください。)
- ビデオフォーマットのDVD(ファイナライズ済)の場合は、タイトルメニューが表示されます。タイトルメニューは録画した機器により異なります。

1 ディスクを入れる

- トップメニュー
録画リスト を押し、「BD」を選び、決定ボタンを押す

3 再生したいタイトルを選び、決定ボタンを押す

- 再生を停止したいときは ^{停止}■ を押します。

◇おしらせ◇

ファイナライズされた DVD の再生について

- DVD-R DL (2 層) は、再生できない場合があります。
- デジタル放送を録画した DVD を再生したとき、つぎの操作はできません。
 - 番組情報は表示できません。
 - 連動データは表示できません。
 - 字幕は表示できません。
- ファイナライズされたディスクは、タイトルメニューなどの画面がそれぞれ異なりますが、再生できます。

再生できるディスクについて

- ⇒ 178 ページをご覧ください。

再生できないディスクについて

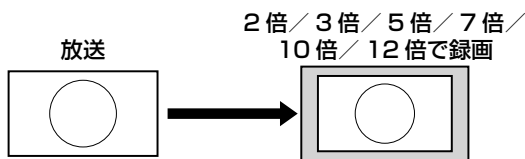
- ⇒ 180 ページをご覧ください。

録画した連動データ放送の再生について

- ⇒ 89 ページをご覧ください。

再生時の映像について

- 2 倍 / 3 倍 / 5 倍 / 7 倍 / 10 倍 / 12 倍で録画した番組を再生したときは、再生映像が放送視聴時と違って見える場合があります。



このような場合は画面サイズを調整してください。(⇒ 42 ページ)

ファミリンクパネルの操作のしかた

- ファミリンクパネルで、録画や再生などの操作ができます。

1

ファミリンク
を押す

ファミリンクパネルを表示する

2

決定
で選び

再生したい機器を選ぶ



決定
を押す

操作したい機能のボタンを選ぶ

決定
で選び

決定
を押す



操作ボタン

目次 / ご注意
各節のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
コンテンツマネージャー

他の機器をつなぐ

個別設定 / 放送の
種類について

故障かな? /
エラーメッセージ

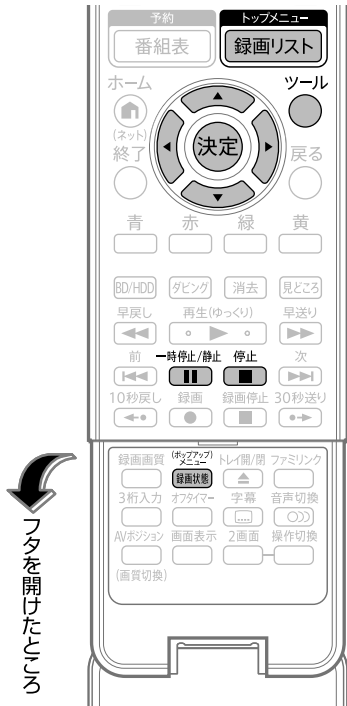
お役立ち情報
(仕様など)

English
Guide

市販のディスクを再生する

市販のBDビデオやDVDビデオを再生する

- 映画などを収録した市販のBDビデオやDVDビデオを再生します。



- ◇おしらせ◇
- 市販のBDビデオやDVDビデオを再生するときは、ディスクの取扱説明書や画面の指示に従って操作してください。
 - 海外テレビ番組のDVDビデオなどで、吹き替えの音源がない部分がオリジナル音源(外国語)になり日本語と交互に切り換わる場合があります。
 - 市販のBDビデオの再生中、ディスクによっては自動で一時停止になるものもあります。一時停止ボタンを押すと、一時停止を解除できます。
 - BDビデオ再生時の操作で、動作が遅くなったり正常に再生しなくなることがあります。このようなときは、ホーム画面から「設定」-「 (視聴準備)」-「個人情報初期化」-「BDビデオ初期化」で、BDビデオの初期化を行います。

| 設定項目 | 設定内容 |
|------|------------------------------------|
| する | 本機に記録されたBDビデオ用データをすべて消去し、初期状態にします。 |
| しない | BDビデオ用データを初期化せず残します。 |

- 「BDビデオ初期化」を実行すると、BDビデオで個別に設定したブックマークや、ゲームのスコアなどが消去されます。

1 ディスクを入れる (⇒15ページ)

- 自動的にメニューが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

2 再生する

- 自動的に再生が始まるものもあります。
- 再生を停止したいときは を押します。

を押す

視聴制限がかけられている場合は

- BDビデオの場合も視聴制限のため再生できない場合があります。そのようなときは、再生を止めてからBDの視聴制限の設定を変更してください。
- BDの視聴制限年齢については⇒92ページ
- DVDビデオの場合、再生できるディスクでも、シーンによっては視聴制限がかけられている場合があります。

再生しようとしているシーンは視聴制限が設定されています。
視聴制限レベルの一時変更を行いますか？

「はい」を選んだとき

暗証番号を入力すると、視聴制限のかかったシーンを再生できます。暗証番号を3回間違えると再生できません。(間違えたときは、視聴制限のかかったシーンを飛ばして再生する、再生を停止する、ディスクが排出される、などディスクによって動作が異なります。)

「いいえ」を選んだとき

視聴制限のかかったシーンを再生しません。(視聴制限のかかったシーンを飛ばして再生する、再生を停止する、ディスクが排出される、などディスクによって動作が異なります。)

トップメニューを表示させるには

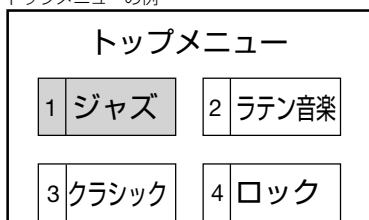
(トップメニューがある場合)

- 市販のBDビデオやDVDビデオには、「トップメニュー」が記録されているものがあります。
- ディスクによってはトップメニューを「タイトル」と呼んでいるものもあります。



再生中にトップメニューを表示する

トップメニューの例



- 画面の指示にしたがって操作してください。

ポップアップメニューを表示させるには

- BDビデオには、再生を止めることなくいろいろな操作ができる「ポップアップメニュー」があります。

1



を押す

再生中にポップアップメニューを表示する

2



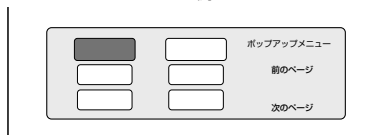
で選ぶ



を押す

項目を選ぶ

ポップアップメニューの例



- ディスクによって表示される内容が異なります。ポップアップメニューの見かたや操作のしかたについては、ディスクに付属の取扱説明書をご覧ください。

3



を押す

操作が終わったら、ポップアップメニューを消す

- ポップアップメニューが自動的に消えるディスクもあります。

ディスクメニューを表示させるには

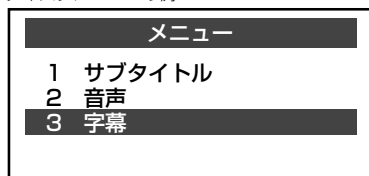
(ディスクメニューがある場合)

- 市販のBDビデオやDVDビデオには、「ディスクメニュー」が記録されているものがあります。
- ディスクにメニューが記録されている場合は、再生したいタイトルや字幕設定を選べることがあります。



再生中にディスクメニューを表示する

ディスクメニューの例



- 画面の指示にしたがって字幕や音声を選ぶなどの操作をしてください。

◇おしらせ◇

「テレビ+インターネット」のときに、BDビデオやDVDビデオのトップメニュー／ディスクメニューの操作をしたいときは

- リモコンの を押すと、トップメニュー／ディスクメニューの操作ができるようになります。もう一度 を押すと、インターネット画面の操作に戻ります。

BONUS VIEW™ 対応の BD ビデオを見る


- BD ビデオには BONUS VIEW™（ボーナスビュー）という再生機能に対応したものがああります。

BONUS VIEW™（ボーナスビュー）：2画面に対応した副映像、副音声や、字幕が同時に楽しめます。本編再生中の画面に小画面で表示されます。

BONUS VIEW™ 対応の BD ビデオを楽しむ

1

BDビデオを入れる

- BD ビデオを入れると、自動的に再生が始まります。
- 自動的に再生が始まらないときは、
を押します。

2

ディスクの取扱説明書に従い、 BONUS VIEWの操作をする

画面は一例です



主映像／音声

副映像／音声

- ディスクによっては、副映像／音声が自動的に再生されます。また、再生可能な領域が制限されることがあります。
- 再生方法はディスクによって異なります。
- 詳しい使い方については、ディスクの説明書をご覧ください。

音楽用 CD を再生する

- 市販の音楽用 CD を再生できます。



- ◇ おしらせ ◇
- 黄を押すと視聴メニューに切り換わります。視聴メニューについては⇒91ページをご覧ください。

再生する

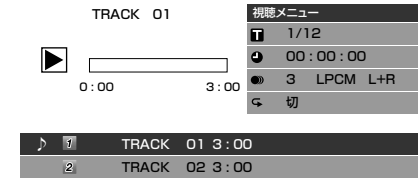
1 再生したいCDを入れる (⇒15ページ)

- 再生が始まります。自動で再生されないときは、再生(ゆっぺり)を押します。
- 再生を停止したいときは、停止を押します。

曲を選んで再生する

1 再生したいCDを入れる (⇒15ページ)

- 再生が始まります。自動で再生されないときは、再生(ゆっぺり)を押します。



2 曲番号を選ぶ

- 選んだ曲が再生されます。



写真が記録された DVD-RW や CD-R/RW を再生する

1 写真が記録された DVD-RW や CD-R/RW を入れる

2 グループ化された写真一覧 を見る

・録画リストボタンを押し、「BD」を
選び、決定ボタンを押してください。

録画リスト



で選び



を押す

グループには マークが付
いています。

・記録された情報量によっては、操作
可能になるまで多少時間（数十秒）
がかかります。

3 グループ内の写真を見る



・1画面最大 40 枚表示できます。



で選び



を押す

4 選んだ1枚の写真を拡大表示 する



で選び



を押す

画面表示された写真をスライド ショーで見る

- ・グループ一覧画面や写真一覧画面で写真を選
び、 を押します。選んだ写真からスラ
イドショー再生が始まります。
- ・一時停止するときは を押します。
- ・ を押すと一時停止が解除されます。
- ・ を押すと写真再生が停止し、放送視聴画面
に戻ります。

スライドショーの表示間隔と リピートを設定する

- 1 写真一覧画面を表示中に
 (写真再生設定) を押す
 - 2 「スライドショー速度」を選び、
決定ボタンを押す
 - 3 「速め」「普通」「遅め」「ゆっくり」の
いずれかを選び、決定ボタンを押す
 - 4 「リピート再生設定」を選び、決定ボタン
を押す
 - 5 「する」または「しない」を選び、
決定ボタンを押す
- ・操作を終了する場合は を押します。

◇ おしらせ ◇

本機で再生できるファイル形式について

- ・ EXIF 情報を含んだ JPEG ファイル (DCF
準拠のファイル)
- ・ 画像サイズ: 最小縦 32 × 最小横 32 ~ 最大
縦 4320 × 最大横 7680 ピクセル
- ・ フォルダ数: 最大 256
- ・ ファイル数: 1 フォルダ内最大 256
- ・ ファイルサイズ: 20MB 以下
- ・ フォルダ階層: 8 階層まで
- ※ JPEG 形式でもファイルによっては再生できない
場合があります。
- ※ プログレッシブ JPEG は再生できません。
- ※ MOTION JPEG は再生できません。

静止画を保存した CD-R/-RW の再生について

- ・ 音楽や映画などと静止画 (JPEG ファイル)
が混在したディスクは、静止画 (JPEG ファ
イル) を再生できません。または、ディスク
によってはまったく再生できません。
- ・ マルチセッション・ディスクは再生するこ
とができません。
- ・ お手持ちのコンピュータで作成や修正、コピー
など、編集された静止画や、インターネット、
メールなどから取り込んだ静止画は、再生で
きない場合があります。
- ・ ファイル名やフォルダ名が半角英数字以外の
ときは、そのファイルやフォルダは認識でき
ません。

再生時の操作や設定

◆ つづきから再生する

- 再生を停止した後で再生(ゆっくり)を押したり、録画リストから選んで再生するとつづきから再生できます。

◆ はじめから再生する

1 全画面録画リストを表示する

- ① **トップメニュー** を押し、「録画リスト」を選び、「決定」を押す
- ② **赤** を押す

2 再生したいタイトルを選び、赤ボタンを押す

- 選んだタイトルがはじめから再生されます。

◆ BDビデオやDVDビデオなどの場合

- 停止を2回押して停止した後、再生(ゆっくり)を押すとはじめから再生されます。

◇ おしらせ ◇

- 電源プラグを抜いたり、ディスクを取り出したしたりすると、つづき再生が動かなくなります。
- その他、本機ではディスクや再生状態によって、つづき再生が動かない場合や正常に動かない場合があります。
- BONUS VIEW™ などのBDJ (Java) に対応したBDビデオはつづき再生は動かない場合があります。

再生中に使えるボタン (早送り／早戻し・一時停止など)

- 再生中に使えるいろいろな機能です。

◇ おしらせ ◇

- ディスクによって操作が異なったり、操作が禁止されている場合があります。詳しくはディスクの取扱説明書をご覧ください。



見どころ一覧から再生する (本体HDDに録画したタイトルのみ)

- 録画タイトルの見どころ一覧の中から
お好みのシーンを選んで再生できます。

1

再生中に
見どころ
を押す

見どころ一覧を表示する

- 黄を押すたびに見どころ一覧に表示されるシーンの間隔が「5分」(約5分間隔)、「1分」(約1分間隔)、「CHAPTER」に切り換わります。

2



で選ぶ



を押す

再生したいシーンを選ぶ

- 選んだシーンから再生が始まります。

ゆっくり再生する

再生中に
再生(ゆっくり)
を押す

ゆっくり再生する

- 再生(ゆっくり)を押すたびに「ゆっくり再生」と「通常再生」が切り換わります。

◇おしらせ◇

- 本体HDD、BD-RE、BD-R以外はゆっくり再生できません。

早送り／早戻しする

再生中に
早送り
または
早戻し
を押す

早送りまたは早戻しをする

- 早戻し 早送りを押すたびに速さが変わります。(再生しているメディアによって速さは異なります。)
- 再生(ゆっくり)を押すと通常再生に戻ります。
- 早戻し中は早見・早聞き視聴ができません。
- タイトルをまたぐ早送り／早戻しはできません。
- 早送り／早戻し中は、字幕は再生されません。

CHAPTER(章)の頭出しをする

- CHAPTER(章)を飛ばして頭出しができます。

再生中に
次
を押す

- 次のCHAPTERが頭出しされます。
- 前を押すと、視聴中のCHAPTERの先頭に戻ります。2回続けて押すと前のCHAPTERが頭出しされます。

約30秒先に送る

再生中に
30秒送り
を押す

約30秒送る

- 繰り返し押すことで最大約3分先まで送ることができます。

約10秒前に戻す

再生中に
10秒戻し
を押す

約10秒戻す

- 繰り返し押すことで最大約1分前まで戻すことができます。

一時停止する

再生中に
一時停止/静止
を押す

一時停止する

- 再生(ゆっくり)を押すと通常再生に戻ります。
- ディスクによっては、一時停止が禁止されている場合があります。

コマ送り／コマ戻し再生する

1

一時停止する

再生中に
一時停止/静止

を押す



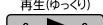
2

コマ戻し／コマ送り再生する

早送り

または
早戻し


を押す

- を押すとコマ送りします。
- を押すとコマ戻しします。
- を押すと通常再生に戻ります。
- BDビデオはコマ戻し再生できません。
- ディスクによっては、コマ送り再生が禁止されている場合があります。
- VRフォーマットのDVD-RW/-R以外のディスクでは、映像がずれることがあります。

スロー／逆スロー再生する

1

一時停止する

再生中に
一時停止/静止

を押す


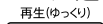
2

スロー／逆スロー再生する

早送り


または
早戻し

を
2秒以上
を押し
続ける

- 本体HDDの場合は、スロー再生開始後に  を繰り返し押すことでスロー再生の速度を変更することができます。(4段階)
- BDの場合は、約1/16倍速のスロー／逆スロー再生になります。
- DVDの場合は、約1/8倍速のスロー／逆スロー再生になります。
-  を押すと、通常再生に戻ります。
- BDビデオは逆スロー再生できません。
- タイトルをまたぐスロー再生はできません。

BD/DVD 再生時の音声を 変更する

セリフが聞きづらいとき


- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「本体レコーダー設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「BD/DVD再生設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「音声設定」を選び、決定ボタンを押す
- 5 「音声レベル」を選び、決定ボタンを押す
- 6 「標準」または「シフト」を選び、決定ボタンを押す

| 項目 | 内容 |
|------------------|---|
| 切 | 記録されている音声をそのまま出力します。(音声出力の強弱を調整しません。) |
| 標準 | ドルビーデジタル音声を再生したとき、ダイナミックレンジを調整し、セリフの部分聞こえやすいように調整します。 |
| シフト [*] | 「シフト」に設定するとより効果が強くなります。(音声正常に聞こえないときは「切」にしてください。) |

※設定する際は、音量を下げてください。大きな音が出たり、スピーカーに過大な入力が入る場合があります。

操作音や第二音声を聞きたいとき

- BDビデオ再生時、操作音（インタラクティブオーディオ）や第二音声（セカンダリオーディオ）を加えて聞くことができます。
- セカンダリオーディオの設定は、デジタル音声の信号形式がビットストリームのときのみ有効です。
- 信号形式がPCMの場合は、設定に関係なく常に操作音や第二音声を聞くことができます。

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「本体レコーダー設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「BD/DVD再生設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「音声設定」を選び、決定ボタンを押す
- 5 「セカンダリオーディオ設定」を選ぶ
- 6 「する」を選び、決定ボタンを押す

連動データ放送を含む録画 タイトル再生中に、連動データ 放送の画面を表示する

- 再生中に連動データ放送や、音声・字幕・映像の切り換えができます。



◇おしらせ◇

- ディスクによっては、字幕・アングル（主映像／副映像）音声をディスクメニューから切り換える場合があります。詳しくはディスクの取扱説明書をご覧ください。

連動データ放送を見るには

データ
d
を押す

連動データ放送を含むタイトルの再生中に、記録されている連動データ放送の画面を表示する

- 画面の表示に従い、上下左右カーソルボタン、決定ボタン、カラーボタン（青・赤・緑・黄）などで操作します。

◇おしらせ◇

- 再生中の連動データ放送視聴では、一部利用できない機能があります。

主音声と副音声を切り換える

音声切換
を押す

主・副音声のあるタイトルの再生中に、音声を切り換える

音声表示の例▼



- 押すたびに次のように音声が切り換わります。

二ヶ国語（二重音声）放送が録画されている場合：

- 「主」、「副」、または「主 副」表示となります。

ステレオ放送またはモノラル放送が録画されている場合：

- 音声切換はできません。

BD ビデオ／DVD ビデオの場合：

- 現在再生されている音声番号が表示されます。

◇おしらせ◇

- 音声切換には、10 秒以上時間のかかる場合があります。
- 次のような場合は、二ヶ国語放送など二重音声の番組でも、音声切換ができません。
 - ビデオフォーマットの DVD-RW/-R
 - PCM 音声を記録した DVD-RW/-R
- DVD カラオケ（マルチカラオケ音声）は音声切換ができません。
- 早送り、早戻し、ゆっくり再生中は、音声切換ができません。

字幕を切り換える



を押す

字幕のあるタイトルの再生中に、字幕を切り換える

- ・ 押すたびに字幕が切り換わります。

字幕表示の例▼



◇おしらせ◇

- ・ 字幕が「入」に切り換わったとき、「字幕表示」の設定 (⇒ 24 ページ) に関係なく、常に字幕オンスクリーン表示となります。

主映像と副映像（アングル）を切り換える

再生中に

ツール



を押す



で選び



を押す



主映像・副映像のあるタイトルの再生中に映像を切り換える

- ・ ツールメニューの「映像切換」を選び、決定ボタンを押すたびに映像が切り換わります。

映像表示の例▼



◇おしらせ◇

- ・ 副映像（アングル）が記録されているシーンのときに画面にアングルマークを表示させたい場合は、ホーム画面から「設定」－「（視聴準備）」－「本体レコーダー設定」－「BD / DVD 再生設定」－「アングルマーク表示」を選び、「する」に設定してください。

再生中に設定をする (視聴メニュー)

- 再生しながら視聴メニューでまとめて設定を行うことができます。



- ◇おしらせ◇
- BDビデオやDVDビデオの再生中に視聴メニュー画面を表示すると、BDビデオやDVDビデオ側の操作ができない場合があります。このような場合は視聴メニュー画面を消してください。
 - アングルや字幕などの表示が「ー」と表示される場合は、そのディスクに選択できるアングルや字幕が記録されていません。
 - ディスクによってはリピート再生が禁止されているものがあります。

1

再生中に
ツール
を押し
決定
で選び
決定
を押す

「ツール」-「ディスク視聴メニュー」を選ぶ

2

決定
で選び
決定
を押す

設定項目(⇒92ページ)を選ぶ

BDビデオ再生時の例



3

決定
で選び
決定
を押す

設定する

- 操作を終了する場合は戻るを押します。

目次／ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
コンテンツマネージャー

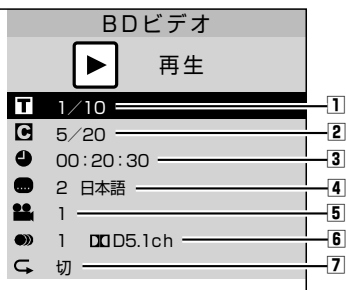
他の機器をつなぐ

個別設定／放送の
種類について

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(は様は)

English
Guide



- 再生しているディスクによって選択できる項目は異なります。

1 **T** タイトル（トラック）選択

- 再生中のタイトル番号（音楽用 CD の再生中はトラック番号）が表示されます。番号を選択してタイトル（トラック）の頭出しができます。

2 **C** チャプター再生表示

- 再生中のチャプター番号が表示されます。番号を選択してチャプターの頭出しができます。
- 音楽用 CD はチャプターがありません。

3 **⌚** 再生経過時間表示

- ディスクのはじめから現在までの経過時間が表示されます。時間を指定して頭出しができます。
- BD ビデオの場合、ディスクによっては再生経過時間を表示できないものもあります。

4 **☰** 字幕言語再生表示

- 現在選ばれている字幕の種類が表示されます。他の言語でも字幕が収録されている場合は、お好みの言語に切り換えられます。

5 **👤** アングル番号／映像再生表示

- 現在選ばれているアングルの番号が表示されます。

6 **🔊** 再生（視聴）音声表示

- 現在選ばれている音声の種類が表示されます。

7 **↺** リピート再生

- 再生中のタイトルやチャプターを繰り返し再生するように設定できます。

| 設定項目 | 設定内容 |
|-----------|------------------|
| チャプターリピート | 再生中のチャプターを繰り返し再生 |
| タイトルリピート | 再生中のタイトルを繰り返し再生 |
| 切 | リピート再生しない |

- 音楽用 CD の場合は、「トラックリピート」または「ディスクリピート」を選びます。

BD / DVD の視聴制限レベルを設定する

- BD/DVD の視聴を制限することができません。

1

ホーム画面を表示して、「設定」を選ぶ



で選ぶ



を押す

2

「視聴準備」-「本体レコーダー設定」を選ぶ



で選ぶ



を押す

3

「BD/DVD再生設定」を選ぶ



で選ぶ



を押す

4

「視聴制限レベル」を選ぶ



で選ぶ



を押す

5

暗証番号を入力する

- 「暗証番号設定」(⇒ 40 ページ) で設定した数字を入力します。暗証番号の設定が済んでいない場合は、暗証番号を設定してください。

1

}

10

で入力

6



で選び
決定
を押す

「変更する」を選ぶ

- 工場出荷時の設定に戻したいときは、「初期化する」を選び、「する」を選びます。

7



で選び
決定
を押す

①DVDビデオの視聴制限レベルを選ぶ

| 設定項目 | 設定内容 |
|-------|---|
| 1 | 子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向けディスク (R 指定含む) は再生できません。 |
| 2 ~ 3 | 一般向けディスク (R 指定を除く) と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向け制限付き (R) 指定ディスクは再生できません。 |
| 4 ~ 7 | 一般向けディスク (R 指定を含む) と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクは再生できません。 |
| 8 | すべてのディスクを制限無しで再生できます。 |
| 切 | 視聴を制限しません。 |

決定
を押す

②「次へ」で決定する

8



で選び
1
}

で入力し
決定
を押す

①BDビデオの視聴制限年齢を設定する

| 設定項目 | 設定内容 |
|---------------------|----------------------|
| 無制限 | 年齢制限をしません。 |
| 0歳を制限 } 99歳以下を制限 | 0歳 ~ 99歳の間で年齢制限をします。 |

決定
を押す

②「次へ」で決定する

9



で選び
決定
を押す

決定
を押す

①BD/DVDビデオの国コードを選ぶ

| 設定項目 | 設定内容 |
|--------|---------------------------|
| (国コード) | 国コードを選びます。 (国コード一覧⇒下記) |

②「完了」で決定する

国コードの一覧表

| | |
|--------|---------|
| アメリカ | フィンランド |
| カナダ | ベルギー |
| 日本 | 香港 |
| ドイツ | シンガポール |
| フランス | タイ |
| イギリス | マレーシア |
| イタリア | インドネシア |
| スペイン | 台湾 |
| スイス | フィリピン |
| スウェーデン | オーストラリア |
| オランダ | ロシア |
| ノルウェー | 中国 |
| デンマーク | |

目次／ご注意
各章のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
コンピュータ

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の
種類について

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様など)

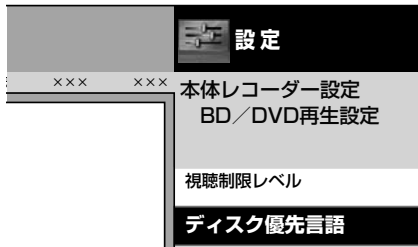
English
Guide

ディスク優先言語を設定する

- ディスクを再生するときの優先言語（画面に表示するメニューや音声の言語）を選択できます。

1 92ページの手順1~3を行う

2 「ディスク優先言語」を選ぶ



3 「変更する」を選ぶ

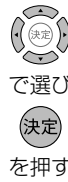


- 工場出荷時の設定に戻りたいときは、「初期化する」を選び、「する」を選びます。

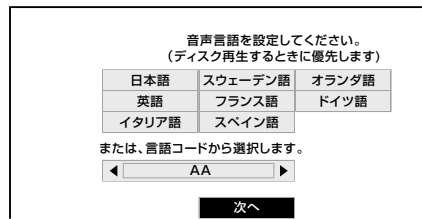
言語コードの一覧表

| | | | |
|----------------|----------------|-----------------|-------------|
| AA アファル語 | FY フリジア語 | LV ラトビア語、レット語 | SL スロベニア語 |
| AB アフバリア語 | GA アイルランド語 | MG マダガスカル語 | SM サモア語 |
| AF アフリカーンス語 | GD スコットランドゲール語 | M1 マオリ語 | SN ショナ語 |
| AM アムハラ語 | GL ガルシア語 | MK マケドニア語 | SO ソマリ語 |
| AR アラビア語 | GN グアラニ語 | ML マラヤーラム語 | SQ アルバニア語 |
| AS アッサム語 | GU グジャラート語 | MN モンゴル語 | SR セルビア語 |
| AY アイマラ語 | HA ハウサ語 | MO モルダビア語 | SS シスワティ語 |
| AZ アゼルバイジャン語 | HI ヒンディ語 | MR マラータ語 | ST セストゥ語 |
| BA バジキール語 | HR クロアチア語 | MS マレー語 | SU スンダ語 |
| BE ベラルーシ語 | HU ハンガリー語 | MT マルタ語 | SV スウェーデン語 |
| BG ブルガリア語 | HY アルメニア語 | MY ミャンマー語 | SW スワヒリ語 |
| BH ビハリー語 | I A 国際語 | NA ナウル語 | TA タミール語 |
| B I ビスラマ語 | I E 国際語 | NE ネパール語 | T E テルグ語 |
| BN ベンガル語、バングラ語 | I K イヌピク語 | NL オランダ語 | T G タジク語 |
| BO チベット語 | I N インドネシア語 | NO ノルウエー語 | T H タイ語 |
| BR ブルトン語 | I S アイスランド語 | OC プロバンス語 | T I ティグリニャ語 |
| CA カタロニア語 | I T イタリア語 | OM アファン語 (オロモ語) | T K トルクメン語 |
| CO コルシカ語 | I W ヘブライ語 | OR オリヤー語 | T L タガログ語 |
| CS チェコ語 | JA 日本語 | PA パンジャブ語 | T N セツワナ語 |
| CY ウェールズ語 | J I イディッシュ語 | PL ポーランド語 | T O トンガ語 |
| DA デンマーク語 | JW ジャワ語 | PS パシュトー語 | T R トルコ語 |
| DE ドイツ語 | KA グルシア語 | PT ポルトガル語 | T S ツォンガ語 |
| DZ ブータン語 | KK カザフ語 | QU ケチュア語 | T T タタール語 |
| E L キリシヤ語 | KL グリーンランド語 | RM ラエティ=ロマン語 | T W トウィ語 |
| EN 英語 | KM カンボジア語 | RN キルンディ語 | UK ウクライナ語 |
| EO エスペラント語 | KN カナダ語 | RO ルーマニア語 | UR ウルドゥ語 |
| ES スペイン語 | KO 韓国語 | RU ロシア語 | UZ ウズベク語 |
| ET エストニア語 | KS カシミール語 | RW キニャルワンダ語 | V I ベトナム語 |
| EU バスク語 | KU クルド語 | SA サンスクリット語 | VO ボラビュク語 |
| FA ペルシヤ語 | KY キルギス語 | SD シンド語 | W O ウォロフ語 |
| F I フィンランド語 | LA ラテン語 | SG サンゴ語 | X H コーサ語 |
| F J フィジー語 | LN リンガラ語 | SH セルビアクロアチア語 | Y O ヨルバ語 |
| F O フェロー語 | LO ラオス語 | S I シンハラ語 | Z H 中国語 |
| F R フランス語 | L T リトアニア語 | SK スロバキア語 | Z U ズール語 |

4



① 字幕の言語を選ぶか、字幕の言語を言語コードから選ぶ



② 「次へ」で決定する

5

① 音声言語を選んで決定する

② 「次へ」で決定する

6

① メニュー言語を選んで決定する

② 「完了」で決定する

◇ おしらせ ◇

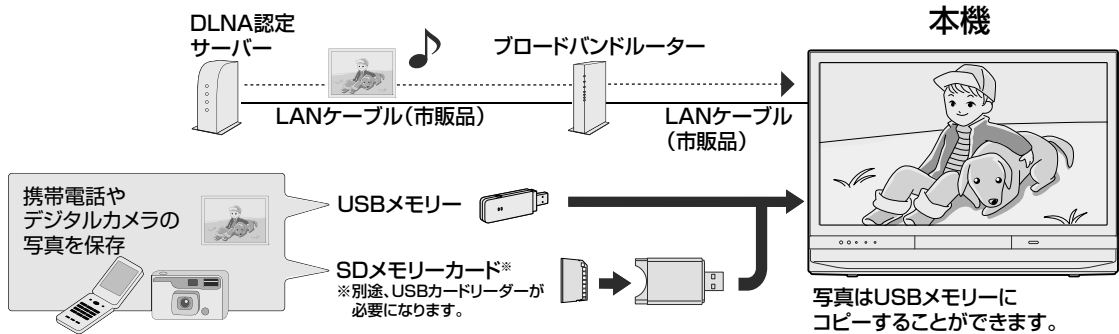
- 画面に表示されるメニューや音声の言語は、ディスクによって異なります。上記の設定を行っても、ディスクによっては自動的に言語が切り換わったり、字幕の表示／非表示や言語の切り換えを禁止している場合があります。また、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。

コンテンツマネージャー

- USB メモリーやホームネットワーク上のサーバー機器に保存されている写真・音楽・動画を再生することができます。
- 写真を USB メモリーにコピーすることができます。

◇おしらせ◇

- 本機は DLNA 認定フォトプレーヤー (DLNA CERTIFIED® Photo Player) です。
- 本機は DLNA 認定動画プレーヤー (DLNA CERTIFIED® Video Player) です。
- 本機は DLNA 認定音楽プレーヤー (DLNA CERTIFIED® Audio Player) です。
- DLNA 認定機器とは DLNA ガイドラインに適合した、デジタルメディアプレーヤーまたはサーバーです。



本機に取り付けられる USB メモリーについて

| | |
|------------|---|
| USB メモリー機器 | USB メモリー、USB カードリーダー (マスタストレージクラス) |
| ファイルシステム | FAT、FAT32 |
| 写真ファイル形式 | <ul style="list-style-type: none"> • JPEG (.jpg) (DCF2.0 準拠) 最大解像度 (画像サイズ) : 8192 × 8192 画素 最小解像度 (画像サイズ) : 32 × 32 画素 |
| 音楽ファイル形式 | <ul style="list-style-type: none"> • MP3 (.mp3) ビットレート : 32k ~ 320kbps サンプリング周波数 : 32k, 44.1k, 48kHz • WAV (.wav) ビットレート : 64 ~ 1536kbps (LPCM) サンプリング周波数 : 32k, 44.1k, 48kHz • WMA (.wma) ビットレート : 32 ~ 384kbps サンプリング周波数 : 8k, 11.025k, 16k, 22.05k, 32k, 44.1k, 48kHz • AAC (.m4a / .aac) ビットレート : 1 ~ 1728kbps サンプリング周波数 : 8k, 11.025k, 12k, 16k, 22.05k, 24k, 32k, 44.1k, 48kHz (AAC) 16k, 22.05k, 24k, 32k, 44.1k, 48kHz (HE-AAC) • FLAC (.fla) ビットレート : 128 ~ 2304kbps サンプリング周波数 : 8k, 16k, 22.05k, 24k, 32k, 44.1k, 48k, 88.2k, 96k, 192kHz 量子化ビット数 : 8, 16, 24bit |
| 映像ファイル形式 | <ul style="list-style-type: none"> • m2ts • mp4 • 3gp |

◇おしらせ◇

- 本機の電源が入った状態で USB メモリーを取り付けるとコンテンツマネージャーが表示されます。
- 推奨の USB ハブ以外を使って接続した場合、操作は保証されません。推奨 USB ハブについては、SHARP web ページ内の AQUOS サポートページをご覧ください。



AQUOS サポートページ

シャープ お問い合わせ テレビ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

- ファイル転送中、スライドショー中、画面切り換え中、または入力切替メニューの「コンテンツマネージャー」を終了する前に、USB メモリーを本機から取り外さないでください。
- USB メモリーの抜き差しをむやみに繰り返さないでください。
- USB カードリーダーを使う場合は、必ず先にメモリーカードを USB カードリーダーに挿入し、その後 USB カードリーダーを本機に接続してください。
- USB メモリーを本機の USB 端子に接続する場合、USB 延長ケーブルは使わないでください。USB 延長ケーブルを使うと、本機が正しく機能しないことがあります。
- USB メモリーは、本体の電源を切ってから取り外してください。
- プログレッシブ形式の jpeg ファイルはサポートされていません。
- 3D 形式の写真はサポートされていません。
- USB 1.1 の装置に入っている音楽ファイルは、正しく再生されないことがあります。
- USB メモリー機器によっては、保存されたデータを本機で認識できないことがあります。
- 80 文字を超えるファイル名は表示されないことがあります。
- 対応のファイル形式であっても、正しく再生されないことがあります。
- 著作権保護された音楽ファイルは、正しく再生されないことがあります。
- 録画やダビングの準備中・実行中は、コンテンツマネージャーを使用できません。

接続するサーバー機器について

- サーバー機器は 10 台まで選択できます。
- サーバー機器の設定や操作についてはサーバー機器の取扱説明書またはサポートホームページなどをご覧ください。
- 使用可能なサーバーの最新情報については、SHARP Web ページ内の AQUOS サポートページをご覧ください。



AQUOS サポートページ

シャープ お問い合わせ テレビ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

本機で再生できるサーバー上の写真について

- ホームネットワーク上の DLNA 認定サーバーに保存されている JPEG ファイルを再生できます。

再生できる JPEG ファイル

- 色情報：YUV420、YUV422、YUV444
JPEG ヘッダーの回転タグは 4 方向（上、下、左 90 度、右 90 度）に対応しています。
- 最大ファイルサイズ：10MB
- 最大解像度（画像サイズ）：8192 × 8192 画素
- 最小解像度（画像サイズ）：32 × 32 画素

◇おしらせ◇

- サーバーや静止画によっては、再生できないことがあります。
- パソコンソフトで加工した静止画は表示できないことがあります。
- サーバーから取得したリストをそのまま表示するため、写真の無いフォルダが表示される場合があります。
- プログレッシブ形式の JPEG はサポートされていません。
- JPEG 静止画のファイルサイズが大きいとスライドショーでの写真表示に時間がかかることがあります。

本機で再生できるサーバー上の音楽について

- ホームネットワーク上の DLNA 認定サーバーに保存されている音楽データを再生できます。

本機で再生できる音楽データの形式

- LPCM：サンプリング周波数 32 / 44.1 / 48kHz、stereo / mono
- MP3：サンプリング周波数 32 / 44.1 / 48kHz 32kbps から 320kbps、stereo / mono
- AAC：サンプリング周波数 32 / 44.1 / 48kHz 1728bps まで、stereo / mono

使用可能なサーバーについて

- サーバーの動作確認機種の詳細については、SHARP Web ページ内の AQUOS サポートページをご覧ください。



AQUOS サポートページ

シャープ お問い合わせ テレビ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

- サーバーの操作については、それぞれの取扱説明書またはサポートホームページをご覧ください。

◇おしらせ◇

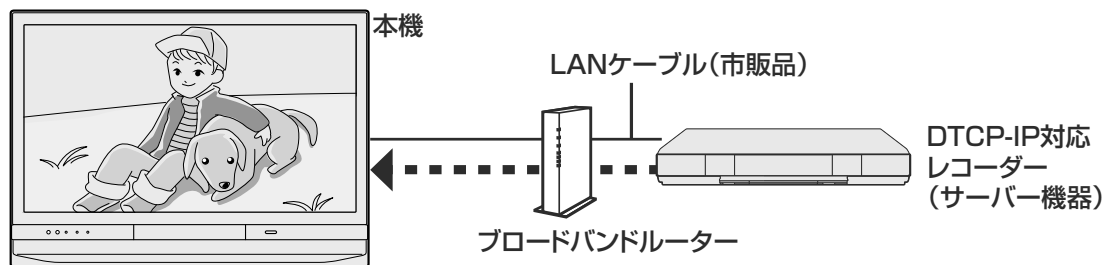
- 音楽ファイルをサーバーに書き込んでもサーバーのデータとしてホームネットワークに反映されるのに非常に時間がかかる、または更新設定をしないと反映されない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。
- サーバーから取得したリストをそのまま表示するため、音楽の無いフォルダが表示される場合があります。
- サーバーや音楽ファイルによっては再生できないことがあります。
- パソコンでは再生できても、本機で再生できない場合があります。
- ホームネットワークでは FLAC ファイルは再生できません。

本機で再生できるサーバー上の動画について

- DTCP-IP 対応レコーダーに保存されているデジタル放送の番組やサーバーに保存されている動画を再生できます。

DTCP-IP とは

- DTCP-IP は、デジタル放送などの著作権保護されたデータを伝送するための規格です。この規格に対応することにより、著作権保護されたデータ（1 回だけ録画可能なデジタル放送の番組など）を、ホームネットワークでつないだ機器の間でやりとりすることができます。
- DTCP-IP は、「Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol」の略です。



本機で使える機器と、表示できるビデオ形式について

- MPEG2-PS、MPEG2-TTS、MP4、3GP 形式の動画が再生できます。

使用可能なレコーダーについて

- 本機で使えるレコーダー（サーバー機器）は、DTCP-IP 対応のレコーダーです。詳しくは SHARP Web ページ内の AQUOS サポートページをご覧ください。



AQUOS サポートページ

シャープ お問い合わせ テレビ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

◇おしらせ◇

- ビデオカメラで撮影した映像、衛星放送の STB（セットトップボックス）や CATV（ケーブルテレビ）の STB（セットトップボックス）から録画した番組など、外部機器からレコーダーに取り込まれた映像は、再生できない場合や音声が出ない場合があります。
- 本機は、あらゆる録画データの再生を全て保証するものではありません。レコーダーが配信可能な動画データでも、本機で一覧表示できない場合や一覧表示から選んでも再生できない（映像・音声が正常に再生されない）場合がありますが、故障ではありません。

DTCP-IP 対応レコーダーの取扱説明書または Web ページ内のサポート情報などをご覧ください。

- レコーダーによっては、ホームネットワークで配信できる録画データの種類や形式に制約があります。(プレイリストは不可など)
- レコーダーによっては、録画中の番組が配信できない場合や、同時に複数の動画を配信できない場合があります。
- レコーダーの動作状況(使用状況、操作状況、録画画質の設定状況、画面の表示状況など)によっては、動画をホームネットワークで配信できない場合があります。このときは、本機にサーバー名が表示されないことや、レコーダーの操作によって再生が途中で打ち切られることがあります。
- レコーダーによっては、レコーダーで BD / DVD の再生中や録画中、ダビング中に、映像を配信できない場合があります。
- 通常、レコーダーは HDD (ハードディスク) に記録されている映像のみ配信できます。BD や DVD の映像は配信できません。
- レコーダーによっては、本機とレコーダーのデータのやり取りを許可させるために本機の MAC アドレスを登録する必要があります。

目次／ご注意
各章のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
コンテンツマネージャー

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の
種類について








故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(は) (は)

English
Guide

写真を楽しむ

- USB メモリー、ホームネットワークにある写真を表示できます。

- 1**  を押し、上下カーソルボタンで「コンテンツマネージャー」を選び、 を押す
 - USB メモリーを取り付けると、自動的に「コンテンツマネージャー」が表示されます。
- 2** 上カーソルボタンを押して左右カーソルボタンでメモリーまたはサーバー機器を選び、 を押す
- 3** 左右カーソルボタンで「写真」を選び、 を押す
- 4** 上下左右カーソルボタンでフォルダを選び、 を押す
- 5** 上下左右カーソルボタンで写真を選び、 を押す
 - 写真が全画面で表示されます。
 - フォルダを選んだときはフォルダ内の画像が表示されます。
 -  でひとつ前の画面を表示できます。

- ◇おしらせ◇
- 録画やダビングの準備中・実行中は、コンテンツマネージャーを使用できません。
 - 無効な写真ファイルがあると、そのファイルに対して×マークが表示されます。
 - 画面の左下に、ファイル名、撮影データ*、ピクセルサイズ、ファイルサイズ、そのメディアの空き容量が表示されます。
※ EXIF ファイル形式の写真のみ、撮影データを表示できます。
 - 画面サイズの切り換えはできません。
 - サーバー機器や写真データによっては、サムネイルが表示されないことがあります。
 - 縦位置で撮影した写真でも、サムネイルは横位置で表示されることがあります。(サーバーの仕様により異なります。)
 - 写真が表示されず、エラーメッセージが表示されたときは「コンテンツマネージャーに関するエラーメッセージ」(⇒ **172** ページ)をご覧ください。








写真表示中の操作について

- 写真表示中に、次の写真に切り換えたり写真を回転させたりすることができます。
- 画面の下部に、操作方法を示すガイダンス(操作案内)が表示されます。ガイダンスの表示に従って、ボタンを押して操作してください。

◇おしらせ◇




- スライドショー再生中は、写真の回転はできません。
- GPS の地図データ情報が入っている写真データや一部のファイル形式では、回転しない場合があります。
- 写真の回転は一時的に選択された項目に対して適用されるだけであり、設定内容は保存されません。

写真を表示中の操作

| 項目 | 内容 |
|---|-----------------------------------|
|  | • 同じフォルダ内の前の写真に戻ったり、次の写真に進んだりします。 |
|  | • ガイダンス(操作案内)の表示・非表示を切り換えます。 |
|  | • 写真を右に 90 度回転します。 |
|  | • 写真を左に 90 度回転します。 |
|  | • 機能メニューを表示します。 |
|  | • 一覧表示に戻ります。 |
|  | • コンテンツマネージャーを終了します。 |

写真の表示モードを変える

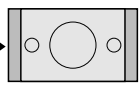
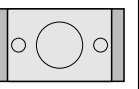
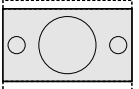
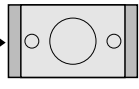
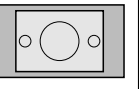
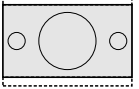
- 写真の表示モードを切り換えられます。

- 1 写真表示中に  を押し、機能メニューを表示する
- 2 上下カーソルボタンで「表示モード切換」を選び、 を押す
- 3 上下カーソルボタンでお好みの設定を選び、 を押す

◇おしらせ◇

- 手順2で「AV ポジション (画質切換)」を選ぶと画質を切り換えられます。
- AV ポジションについては⇒ **40** ページをご覧ください。

表示モード切換の項目と表示について

| 画像サイズ | ノーマル | Dot by Dot | トリミング |
|--------------------|---|---|--|
| 1920×1080ドットを超える画像 |  |  |  |
| 1920×1080ドットまでの画像 |  |  |  |

スライドショーを楽しむ




- 写真をスライドショーで表示することができます。
- USB メモリーに保存されている写真の場合、スライドショーで表示する写真を選ぶことができます。
- サーバー機器に保存されている写真のスライドショーは、フォルダごとに行われます。

◇おしらせ◇

- スライドショーの途中で「次の写真を取得できません」と表示されたときは、接続やサーバーの設定を確認してください。

スライドショーで表示する写真を選ぶには

- サーバー機器に保存されている写真のスライドショーは、フォルダごとに行われます。選択することはできません。

- 1 写真一覧画面で  を押し、スライドショー写真選択画面を表示する
- 2 上下左右カーソルボタンで表示する写真を選び、 を押す
- 3 選び終わったら  を押す

- スライドショーが開始されます。
- 写真の一覧からスライドショーを行うには **102** ページをご覧ください。

写真の一覧からスライドショーを行うには

- 1 入力切替 **■** を押し、上下カーソルボタンで「コンテンツマネージャー」を選び、**●** を押す
- 2 上カーソルボタンを押して左右カーソルボタンでメモリーまたはサーバー機器を選び、**●** を押す
- 3 左右カーソルボタンで「写真」を選び、**●** を押す
 - ・サーバー機器の場合、**■** を押すと前回再生したスライドショーを再開できます。
 - ・**■** を押すと最後に再生したフォルダを表示します。
- 4 左右カーソルボタンでフォルダを選び、**●** を押す
- 5 **■** を押す
 - ・サーバー機器に保存されている写真の場合は、スライドショーが始まります。
 - ・USBメモリーに保存されている写真の場合、写真選択モードになります。スライドショーで表示したい写真を上下左右カーソルボタンで選び、**■** で選択／解除を切り換えます。一括で選択／解除を行いたい場合は、ツール **●** を押し、機能メニューから「スライドショー全選択」または「スライドショー全解除」を選んでください。**■** を押すとスライドショーが始まります。
 - ・スライドショーをやめるには、戻る **●** を押します。

スライドショーの設定をする

- ・写真の保存先が、USBメモリーの場合とサーバー機器の場合で操作が異なります。

写真の保存先がUSBメモリーの場合

- 1 写真一覧画面で ツール **●** を押し、機能メニューを表示する
- 2 上下カーソルボタンで「スライドショー設定」を選び、**●** を押す
- 3 上下カーソルボタンで設定を選び、**●** を押す

写真の保存先がサーバー機器の場合

- 1 写真一覧画面で ツール **●** を押し、機能メニューを表示する
- 2 上下カーソルボタンで設定を選び、**●** を押す

- ・設定項目は⇒**下記**をご覧ください。

スライドショー間隔

- ・次の写真に切り換わるまでの時間を設定します。
- ・サーバーや写真によっては設定時間どおりに表示が切り換わらない場合があります。

スライドショー効果

- ・写真が切り換わるときの視覚効果を設定します。

スライドショー OFF タイマー設定

- ・スライドショーにタイマーを設定し、時間になると自動的に電源が切れます。
- ・本機を大画面のフォトフレームとしてご使用になるときに、電源の切り忘れを予防できる機能です。
- ・スライドショー中のみタイマーが進みます。

明るさ控えめモード

- ・まぶしさを抑え、スライドショーを楽しむことができます。
- ・スライドショーを長時間表示するときも、消費電力を一定程度削減できます。(削減できる消費電力は環境や写真によって変わります。)

BGM再生

- ・サーバーの最後に再生したフォルダの音楽が流れます。
- ・サーバーに音楽がないときや再生できないときは、内蔵BGM(弦楽セレナーデ・ホ短調)が流れます。

スライドショーのBGMを選ぶ

- スライドショー表示中に流れる音楽(BGM)を選べます。
- 写真の保存先が、USBメモリーの場合とサーバー機器の場合で手順が異なります。

写真の保存先がUSBメモリーの場合

- USBメモリーに保存されている音楽をBGMにできます。

- 1 スライドショー写真選択モードで
緑を押す
- 2 上下左右カーソルボタンでメディアを選択し、決定を押す
- 3 左右カーソルボタンでBGMにしたいデータが入っているフォルダを選び、
決定を押す
- 4 上下カーソルボタンでBGMにしたいデータを選び、黄で選択/選択解除する
- 5 戻るを押し、フォルダを選ぶ画面に戻る
- 6 戻るを押し、スライドショー写真選択モードに戻る
- 7 スライドショー写真選択モードで
青を押し、スライドショーを開始する

◇おしらせ◇

- 初期設定では、すべての音楽ファイルが選ばれています。
- スライドショー表示中は、選択されたBGMが繰り返し再生されます。

写真の保存先がサーバー機器の場合

- サーバー機器に保存されている音楽のうち最後に再生した曲が保存されているフォルダがBGMとして流れます。

- 1 写真の一覧画面でツールを押し、機能メニューから「BGM再生」-「する」を選ぶ
- 2 戻るを押す回数押し「写真」を選ぶ画面に戻る
- 3 左右カーソルボタンで「音楽」を選び
決定を押す
- 4 上下左右カーソルボタンでBGMにしたい音楽を選び決定を押して再生する
- 5 戻るを押す回数押し「音楽」を選ぶ画面に戻る
- 6 左右カーソルボタンで「写真」を選び
決定を押す
- 7 写真の一覧画面で青を押す

- スライドショーなどの「写真」機能を、お好みのBGMでご利用いただいている場合、音楽サーバーから切断される等の理由によりBGMが停止する場合がありますが、その場合も「写真」機能はそのまま続行されます。再度BGMを再生するには、「音楽」を選び、音楽の再生をやり直してください。

写真をコピーする

- USB メモリーの写真を、他のメモリーにコピーします。ホームネットワーク上のサーバー機器に保存されている写真はコピーできません。
- SD メモリーカードにコピーする場合、USB カードリーダーが必要です。
- 使用する USB メモリーは、あらかじめ本機に取り付けておいてください。
- 設定メニューでコピー先を指定し、コンテンツマネージャーでコピーの操作をします。

写真のコピー先を指定する

- 1 ホーム
(ホーム) を押し、上下左右カーソルボタンで「設定」を選び、**決定** を押す
- 2 上下左右カーソルボタンで「**ノ**(視聴準備)」-「各種設定」を選び、**決定** を押す
- 3 上下カーソルボタンで「USBメモリー設定」を選び、**決定** を押す
- 4 上下カーソルボタンで「USBメモリーの指定」を選び、**決定** を押す
- 5 左右カーソルボタンで「する」を選び、**決定** を押す
- 6 **決定** を押す

- コピー操作については⇒**右記**をご覧ください。

- 1 入力切換
 を押し、上下カーソルボタンで「コンテンツマネージャー」を選び、**決定** を押す
- 2 上カーソルボタンを押して左右カーソルボタンでコピーしたい写真が保存されているメモリーを選び、**決定** を押す
- 3 左右カーソルボタンで「写真」を選び、**決定** を押す
- 4 左右カーソルボタンでコピーしたい写真が入っているフォルダを選び、**決定** を押す
- 5 赤
 を押す
- 6 上下カーソルボタンで「全てのフォルダ」「現在のフォルダ」「選択したファイル」の中からコピー元を選び、**決定** を押す
 - 「選択したファイル」を選ぶと画像選択画面が表示されます。上下左右カーソルボタンと 黄 でコピーするファイルを選んだあと、赤 を押してください。
- 7 上下カーソルボタンでコピー先を選び、**決定** を押す
 - 「新規フォルダを作成」を選ぶと新規フォルダを作成できます。ソフトウェアキーボードが表示されますので、フォルダ名を入力します。(⇒ **48** ページ)
- 8 上下カーソルボタンで「はい」を選び、**決定** を押す
- 9 確認画面で **決定** を押す

◇ おしらせ ◇

- ファイル名は全角 80 文字、半角 160 文字までです。これより長い名前のファイルはコピーされません。
- 写真をコピーしているときに入力切換をするとコピーが中断されます。
- 同じファイル名の写真がある場合、最大 10 個までコピーされ、ファイル名の後ろには「(01) ~ (10)」が追加されます。
- 「全てのフォルダ」「現在のフォルダ」を指定した場合は、コピー先に無いファイルのみコピーされます。
- コピー先に使用する USB メモリーを取り外すときは⇒ **105** ページをご覧ください。
- 本機に取り付けられる USB メモリーについて⇒ **95** ページをご覧ください。

コピー先に使用するUSBメモリーを取り外すときは

- 1 ホームを押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンと決定で「設定」-「（視聴準備）」-「各種設定」-「USBメモリー設定」を選ぶ
- 2 上下カーソルボタンで「指定済みUSBメモリーの取り外し」を選んで決定を押す
- 3 決定を押す
- 4 決定を押す
- 5 USBメモリーを取り外す

◇おしらせ◇

- ・「指定済みUSBメモリーの取り外し」を選んでも、USBメモリーを取り外すまでは「コンテンツマネージャー」でUSBメモリーのデータを視聴できます。
- ・「指定済みUSBメモリーの取り外し」を選んだあとUSBメモリーは、コピーや削除の機能が使用できません。コピーや削除の機能を使用する場合は、USBメモリーを接続し直してください。（自動的に再度指定されます）

写真を削除する

- ・USBメモリーに保存されている不要な写真を削除できます。

- 1 写真一覧画面で^{ツール}を押し、機能メニューを表示する
- 2 上下カーソルボタンで「写真削除」を選び、決定を押す
- 3 上下カーソルボタンで「全てのフォルダ」「現在のフォルダ」「選択したファイル」の中から削除元を選び、決定を押す
 - ・「選択したファイル」を選ぶと画像選択画面が表示されます。上下左右カーソルボタンと^黄で削除するファイルを選び^赤を押してください。
- 4 上下カーソルボタンで「はい」を選び、決定を押す
- 5 「確認」で決定を押す

音楽を楽しむ

音楽を再生する

- ・USBメモリーやホームネットワークにある音楽を再生できます。

- 1 ^{入力切替}を押し、上下カーソルボタンで「コンテンツマネージャー」を選び、決定を押す
 - ・USBメモリーを取り付けると、自動的に「コンテンツマネージャー」が表示されます。
- 2 上カーソルボタンを押して左右カーソルボタンでメモリーまたはサーバー機器を選び、決定を押す
- 3 左右カーソルボタンで「音楽」を選び、決定を押す
 - ・サーバー機器の場合、^緑を押すと前回再生したファイルを再開できます。^黄を押すと最後に再生したフォルダを表示します。
- 4 上下左右カーソルボタンで曲名を選び、決定を押す
 - ・音楽が再生されます。
 - ・フォルダを選んだときはフォルダ内の音楽が表示されます。
 - ・^{戻る}でひとつ前の画面を表示できます。

- ・再生中の音楽ファイルと同じフォルダに複数の音楽ファイルがあるときは、フォルダ内の音楽ファイルが順番に再生され、最後のファイルを再生したあとは最初のファイルの再生に戻ります。

- ・USBメモリーの場合、^黄で音楽ファイルの左側にあるチェックボックスにチェックマークを入れると、選択したファイルのみを再生することができます。

- ^{ツール}で表示されるメニューから「自動再生全選択」を選ぶとすべての音楽ファイルにチェックマークが入り、「自動再生全解除」を選ぶとすべての音楽ファイルからチェックマークが外れます。

- ツールで表示されるメニューから「AV ポジション (画質切換)」を選ぶと画質や音質を切り換えられます。
- AV ポジションの設定項目については ⇒ 40 ページをご覧ください。

◇おしらせ◇

- 録画やダビングの準備中・実行中は、コンテンツマネージャーを使用できません。
- 無効な音楽ファイルがあると、そのファイルに対して×マークが表示されます。
- 可変ビットレートのファイルでは、表示される再生時間が実際の再生時間と異なることがあります。また、プログレスバーの表示が途中でも、再生が終わることがあります。

音楽再生中の操作について









| 項目 | 内容 |
|----------|----------------------------|
| 戻る ○ | • 一つ前の手順に戻ります。 |
| 赤 □ | • 音楽の再生 / 一時停止をします。* |
| 緑 □ | • 音楽の再生を停止します。 |
| 黄 □ | • 再生したい音楽の選択 / 選択解除を行います。* |
| ツール ○ | • 機能メニューを表示します。 |

※ USB メモリーに保存された音楽を再生しているときのみはたります。

動画を楽しむ

動画を再生する

- USB メモリーやホームネットワークにある動画を再生できます。

- 1 入力切替  を押し、上下カーソルボタンで「コンテンツマネージャー」を選び、 を押す
 - USB メモリーを取り付けると、自動的に「コンテンツマネージャー」が表示されます。
- 2 上カーソルボタンを押して左右カーソルボタンでメモリーまたはサーバー機器を選び、 を押す
- 3 左右カーソルボタンで「動画」を選び、 を押す
 - サーバー機器の場合、 を押すと前回再生した動画を続きから再生します。続きから再生できない場合は先頭から再生します。 を押すと最後に再生したフォルダを表示します。
- 4 上下左右カーソルボタンで動画を選び、 を押す
 - 動画が再生されます。
 - 途中まで見ていた動画を選んだ場合は、続きから再生されます。
 - フォルダを選んだときはフォルダ内の動画が表示されます。
 - 戻る  でひとつ前の画面を表示できます。

◇おしらせ◇

- 録画やダビングの準備中・実行中は、コンテンツマネージャーを使用できません。
- 無効な動画ファイルがあると、そのファイルに対して×マークが表示されます。
- 可変ビットレートのファイルでは、表示される再生時間が実際の再生時間と異なることがあります。また、プログレスバーの表示が途中でも、再生が終わることがあります。
- 本機で再生できない動画が表示されることもあります。
- 表示される動画は、正常に再生できることを保証するものではありません。

つづき再生について

- 本機は、途中まで再生した動画の状態を再生の新しい順で 50 件まで保持しています。この動画を選んだときは前回のつづきから始まります。
- 動画によっては、つづき再生ができない場合があります。

動画再生中の操作について

- 一時停止や再生などの操作ができます。
- USB メモリーに保存されている動画と、サーバー機器に保存されている動画で操作が異なります。

USB メモリーに保存されている動画を再生しているとき

- 次のリモコンのボタンで操作できます。

| 項目 | 内容 |
|---------------------|--|
| 再生(ゆっくり) 一時停止/静止 | 再生 / 一時停止します。 |
| 前 | いま見ているチャプターの先頭に戻ります。 |
| 早戻し | 早戻しになります。押すたびに速度が速くなります。(4 段階) |
| 次 | 次のチャプターを頭出しします。 |
| 早送り | 早送りになります。押すたびに速度が速くなります。(4 段階) |
| 停止 | 再生を停止し、動画一覧画面に戻ります。 |
| 10秒戻し | 約 10 秒戻します。 |
| 30秒送り | 約 30 秒送ります。 |
| ツール | 機能メニューを表示します。操作パネルを表示して上記と同じ操作をしたり、画質や音質、画面サイズを切り換えられます。 |

※ 動画によっては操作できない場合があります。

サーバー機器に保存されている動画を再生しているとき

- ファミリンク を押す
 - VOD 操作パネルが表示されます。
- 上下左右カーソルボタンで操作したい機能のボタンを選び、決定 を押す
 - VOD 操作パネルの表示を消すときは、終了 を押します。

◇ おしらせ ◇

- 早送り再生 / スロー再生 / 逆スロー再生はできません。
- 動画によってできる操作が異なります。操作できないボタンは、表示されません。
- 10 秒戻し / 30 秒送り で操作できる時間は、おおよその時間です。

VOD 操作パネルの見かた



プログレスバー

- ここを選ぶと、左右カーソルボタンで再生位置を映像全体の5%単位で移動できます。

再生中に映像や音声途切れるときは

- レコーダーと本機を PLC (電力線通信) を使った LAN 環境で接続している場合は、LAN の通信速度が不足して再生が途切れることがあります。有線 LAN で接続すると、改善することがあります。
- レコーダー側で長時間録画用の録画画質で録画しておく、LAN の通信速度が低くても再生できる場合があります。

双方向通信／インターネット／ ホームネットワークの準備をする

- ・ インターネットやホームネットワークを楽しむために、ブロードバンド環境やLAN環境を用意しましょう。
- ・ 通信端末認定品の市販のルーターなどを使ってLAN接続をしてください。

ブロードバンド環境やLAN環境を用意すると楽しめること

| 楽しめること | 有料サービスの契約 | ブロードバンド環境の用意 | LAN環境の用意 |
|---|---------------------------|--------------|----------|
| AQUOS Cityやインターネットの表示 使いかた ⇒ 115～117ページ | プロバイダとの契約が必要 | 必要 | 必要 |
| デジタル放送の双方向通信 (LAN接続に対応している番組のみ) | プロバイダとの契約が必要 | 必要 | 必要 |
| IPTVの視聴 使いかた ⇒ 118～123ページ | プロバイダとの契約と、IPTVサービスの契約が必要 | 光回線環境が必要 | 必要 |
| ホームネットワーク上の写真・音楽・動画データの再生 使いかた ⇒ 124ページ | 不要 | 不要 | 必要 |

◇おしらせ◇

AQUOS City について

- ・ AQUOS のお客様のためのサイトとして、「AQUOS City」を公開しています。本機の活用のしかたやよくあるお問い合わせなど、お客様にとってお役に立つ情報を提供していますのでご利用ください。

視聴者参加型データ放送の利用について

- ・ 本機には電話回線端子がありませんので、視聴者参加型データ放送など、接続に電話回線が必要となる一部のサービスは、ご利用いただけません。(LAN接続で利用できるものもあります。)

ブロードバンド回線について

- ・ IPTV やビデオオンデマンドなどの映像配信サービス(動画)をご利用いただくには、光回線(FTTH)が必要です。映像配信サービス(動画)をご利用いただく場合、本機と回線終端装置はLANケーブルで接続してください。LANケーブル接続以外では諸条件(ノイズなど)によって通信速度が一時的に低下し、画像の乱れや停止などが発生することがあります。
- ・ IPTVのご利用には、実効速度(常時)20Mbps以上の光回線(FTTH)が必要です。実効速度が20Mbpsを下回る場合、映像がときどき停止してしまう可能性があります。

ホームネットワークの利用について

- ・ ホームネットワークを利用するには、LAN接続が必要です。インターネットプロバイダーとの契約は不要です。

インターネット機能について

- ・ 本機に搭載しているインターネット機能は、ネットワークサービス事業者が提供するサービスを視聴する機能です。サービス事業者の都合により、予告なく変更や終了されることがあります。サービスの変更や終了による損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

ブロードバンド環境と LAN 環境の用意のしかた

1 本機が接続できるブロードバンド環境を確認する ⇒110～113ページ

- ・ 本機をインターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。
- ・ IPTV を視聴するためには、IPTV サービス事業者との契約などが必要です。
- ・ コンテンツマネージャー (⇒ **95** ページ) を利用するときは、インターネットプロバイダーへの契約は不要ですが、ブロードバンドルーターの設置と家庭内 LAN への本機の接続が必要です。

ブロードバンド環境の確認

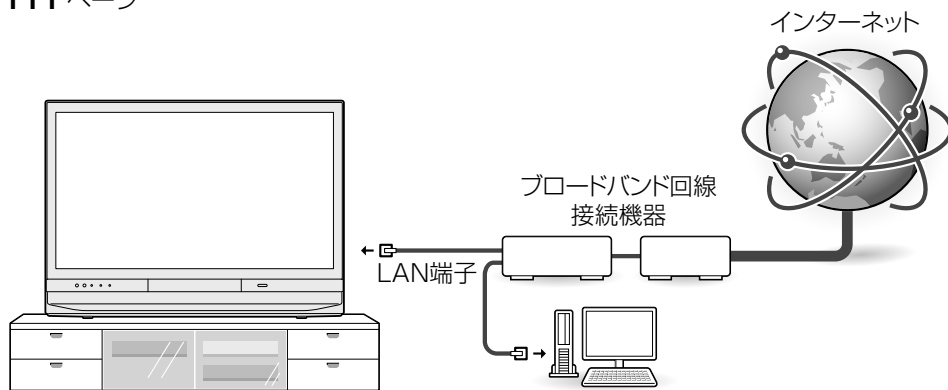
- ・ ⇒ **110** ～ **111** ページ

ブロードバンドルーターと本機を接続する

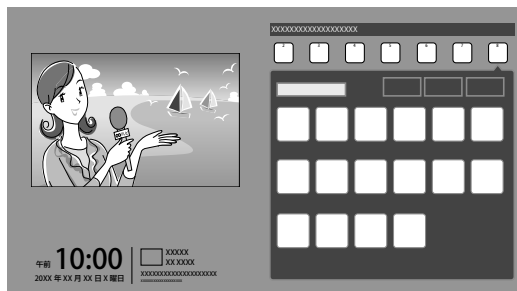
- ・ ⇒ **111** ページ

ブロードバンド環境がない場合の用意のしかた

- ・ ⇒ **111** ページ



2 AQUOS Cityを表示してみる ⇒115ページ



- ・ AQUOS Cityが表示されないときは、「インターネットに接続できない場合は」(⇒ **112** ページ) をご覧ください。

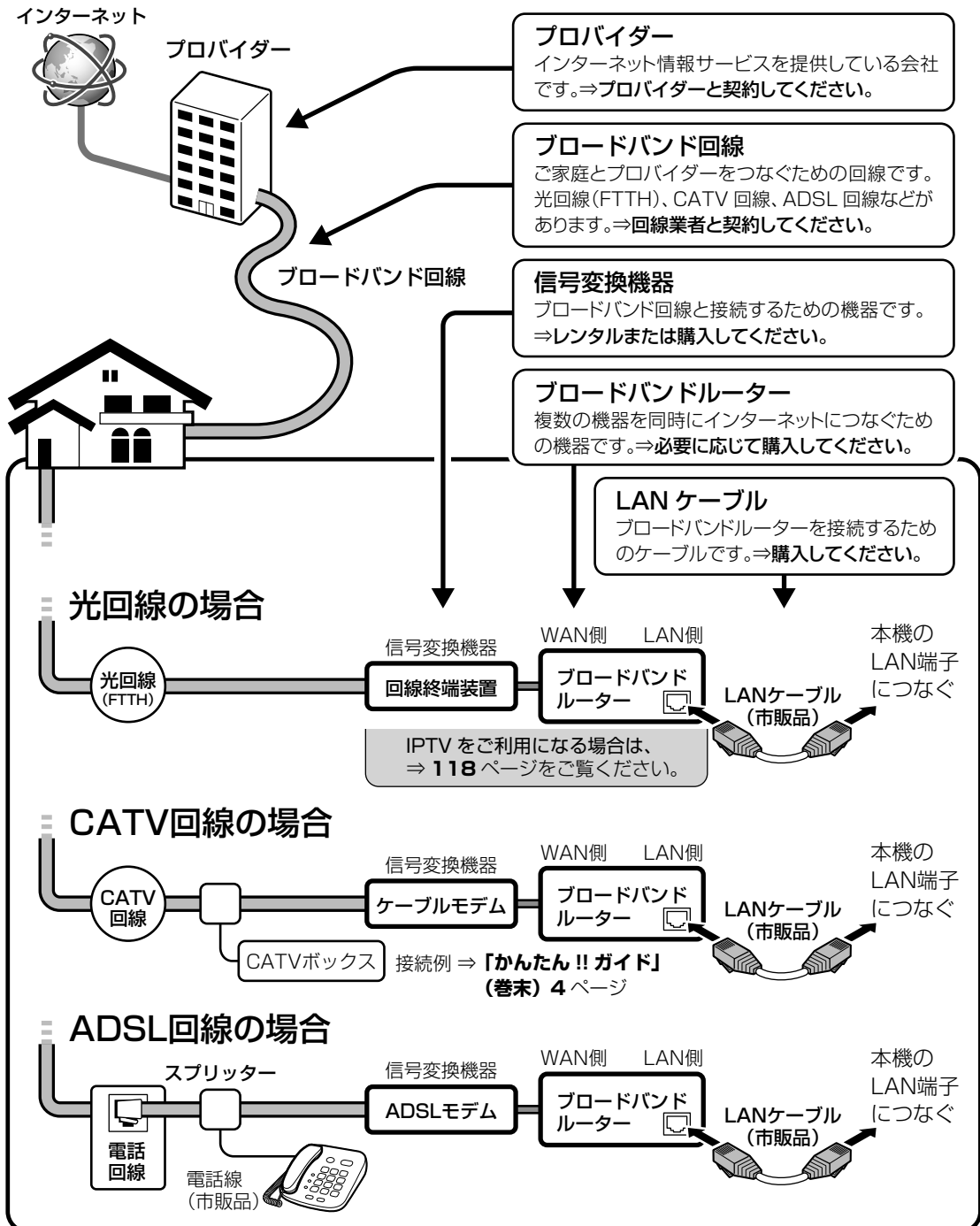
3 インターネットへの接続を制限する

- ・ プロキシ形式のフィルタリングサービス (インターネットでの有害情報が含まれる特定ページへのアクセスを禁止する機能) を利用する場合や、プロバイダーなどから指定がある場合は、プロキシサーバー設定を行ってください。(⇒ **114** ページ)

ブロードバンド環境を 用意する

- 本機をインターネットに接続するためには、ブロードバンド環境が必要です。
- まだブロードバンド環境がない場合は、下記の環境をご用意ください。すでにブロードバンド環境がある場合は、本機をブロードバンドルーターに接続してください。(⇒ 111 ページ)
- IPTV やビデオオンデマンドなどの映像配信サービス (動画) をご利用いただくには、光回線 (FTTH) が必要です。

本機をインターネットに接続するためのブロードバンド環境



◇おしらせ◇

IPTV やビデオオンデマンドなどの映像配信サービス(動画)をご利用いただくには、光回線(FTTH)が必要です。映像配信サービス(動画)をご利用いただく場合、本機と回線終端装置はLANケーブルで接続してください。LANケーブル接続以外では諸条件(ノイズなど)によって通信速度が一時的に低下し、画像の乱れや停止などが発生することがあります。

- ・IPTVのご利用には、実効速度(常時)20Mbps以上の光回線(FTTH)が必要です。

ブロードバンド環境がない場合

- ・インターネットの接続サービスを行っている「プロバイダー」や、光回線(FTTH)・CATV回線・ADSL回線などを提供している「回線事業者」と契約する必要があります。詳しくはお買いあげの販売店やプロバイダー、回線事業者などにご相談ください。

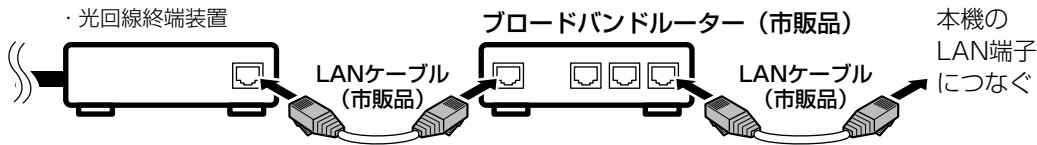
本機をインターネットに接続するためのLAN環境

- ・本機のLAN端子とブロードバンドルーターのLAN側の端子をLANケーブルで接続します。

接続例 **A** ADSLモデム/ケーブルモデム/光回線終端装置などに、ルーター機能が付いていない場合

信号変換機器(ルーター機能なし)

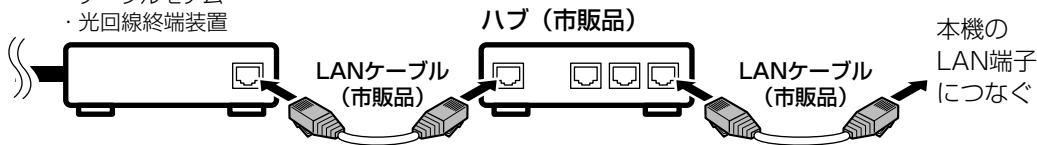
- ・ADSLモデム
- ・ケーブルモデム
- ・光回線終端装置



接続例 **B** ルーター機能付きADSLモデム/ケーブルモデム/光回線終端装置などに、LAN端子の空きがない場合

信号変換機器(ルーター機能付き)

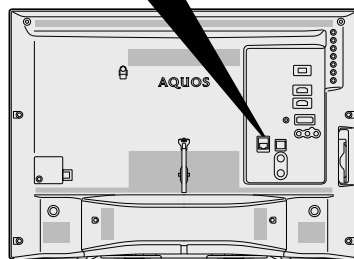
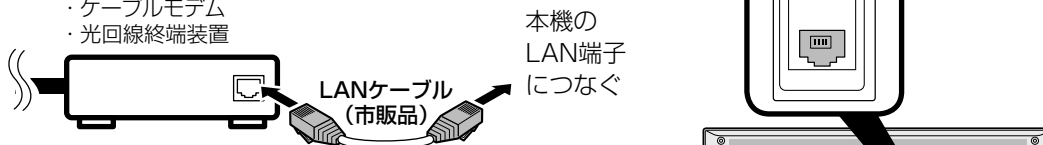
- ・ADSLモデム
- ・ケーブルモデム
- ・光回線終端装置



接続例 **C** ルーター機能付きADSLモデム/ケーブルモデム/光回線終端装置などに、LAN端子の空きがある場合


信号変換機器(ルーター機能付き)

- ・ADSLモデム
- ・ケーブルモデム
- ・光回線終端装置



インターネットに 接続できない場合は

ネットワークの設定を 確認する

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「通信(インターネット)設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「LAN設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「LAN設定(IPv4)」を選び、決定ボタンを押す
 - ・ 各項目に数値が表示されているか確認します。

各項目が空欄の場合

次のことを確認してください。

- ・ ブロードバンドルーターの電源が入っていますか。ブロードバンドルーターによっては、電源を入れてから使用できるようになるまで少し時間のかかるものもあります。
- ・ ブロードバンドルーターの DHCP 機能 (IP アドレスなどを自動で割り当てる機能) が有効になっていますか。DHCP 機能を使用しない場合は、LAN 設定で IP アドレスなどを入力してください。(⇒ 113 ページ)
- ・ 本機の LAN 端子とブロードバンドルーターの LAN 端子が、正しく接続されていますか。

各項目に数値が表示されている場合

LAN 設定を確認しても原因が分からないときは、次のことを確認してください。


- ・ 接続する機器の電源は入っていますか。
- ・ ブロードバンドルーターと、回線終端装置やケーブルモデム、ADSL モデムなどが正しく接続されていますか。
- ・ ブロードバンド回線と、回線終端装置やケーブルモデム、ADSL モデムなどが正しく接続されていますか。
- ・ ブロードバンドルーターのインターネット接続に関する設定は正しく設定されていますか。
- ・ ブロードバンド環境を使ってインターネットを活用しているかたは、パソコンなどがインターネットに接続できるか確認してみてください。
- ・ 「インターネット接続制限」を「しない」に設定してください。(⇒ 114 ページ)

ここに記載している項目をすべて確認しても原因が分からないときは、プロバイダーや回線事業者にお問い合わせください。

ネットワークの設定を変更する

- ⇒112ページの手順1～3を行う
- 「LAN設定(IPv4)」または「LAN設定(IPv6)」を選び、決定ボタンを押す
- 「変更する」を選び、決定ボタンを押す
- IPアドレスなどを入力する場合、「しない」を選び、決定ボタンを押す
 - 「IP アドレスなどの入力のしかた」(⇒右記)をご覧ください、ブロードバンドルーターの設定に合わせて、IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイを入力し、「次へ」で決定ボタンを押します。**入力する必要がない場合**
 - 「する」を選び、決定ボタンを押したあと「次へ」で決定ボタンを押します。
- DNSのIPアドレスなどを入力する場合、「しない」を選び、決定ボタンを押す
 - 「IP アドレスなどの入力のしかた」(⇒右記)をご覧ください、プロバイダーから発行された資料をもとに、DNS の IP アドレスを入力し、「次へ」で決定ボタンを押します。
 - セカンダリの指定がない場合は、空欄のまま入力を完了してください。**入力する必要がない場合**
 - 「する」を選び、決定ボタンを押したあと「次へ」で決定ボタンを押します。
- 「完了」で決定ボタンを押す
 - 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

IP アドレスなどの入力のしかた

- 入力欄を選び、決定ボタンを押す
 - ソフトウェアキーボードが表示されま
- 文字を入力する
 - 「1」～「12」で入力します。
 - 「0」を入力する場合は、「10」を押します。
 - IPv6 の場合、「11」で「ABC」、「12」で「DEF:」を入力できます。
- を押して入力した文字を確定する
 - ソフトウェアキーボード上の文字が入力欄に入力されます。

◇おしらせ◇

IP アドレスについて

- TCP / IP ネットワークに接続されたネットワーク機器に個別に割り振られた識別番号です。

ネットマスクについて

- TCP / IP ネットワークを複数の小さなネットワークに分割して識別管理する識別番号です。

ゲートウェイについて

- 異なるネットワークを相互に通信可能にする機器の識別番号です。

プロバイダーから発行された資料で、DNS のアドレスが見つからないとき

- DNS は、ドメインネームサーバーやネームサーバーと記載される場合もあります。

目次／ご注意

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報(は様は)

English Guide


双方向サービス／インターネット／ホームページへの接続を制限する

◇おしらせ◇

- ・「ネットサービス制限設定」では暗証番号の入力が必要になります。
- ・暗証番号を設定していない場合は、先に暗証番号を設定してください。(⇒40ページ)


双方向サービスの利用を制限する

- ・双方向サービスを行うと回線の利用料金がかかる場合がありますので、デジタル放送の接続を禁止したいときに便利な設定です。

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「通信(インターネット)設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「ネットサービス制限設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「デジタル放送接続制限」を選び、決定ボタンを押す
- 5 暗証番号を入力する
- 6 「する」を選び、決定ボタンを押す
 - ・デジタル放送でのLANを用いた双方向通信ができなくなります。


インターネット接続の利用を制限する

- ・インターネットは回線の利用料金がかかる場合がありますので、接続を禁止したいときに便利な設定です。

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「通信(インターネット)設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「ネットサービス制限設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「インターネット接続制限」を選び、決定ボタンを押す
- 5 暗証番号を入力する
- 6 「する」を選び、決定ボタンを押す
 - ・インターネットの表示やIPTVの視聴ができなくなります。

プロキシ設定機能を利用する (プロキシサーバー設定)

- ・プロキシ形式のフィルタリングサービス(インターネットでの有害情報が含まれる特定ページへのアクセスを禁止する機能)を利用する場合や、プロバイダーなどから指定がある場合は、プロキシサーバー設定で入力してください。

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「通信(インターネット)設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「ネットサービス制限設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「プロキシサーバー設定」を選び、決定ボタンを押す
- 5 暗証番号を入力する
- 6 「変更する」で決定ボタンを押す
- 7 「する」を選び、決定ボタンを押す
- 8 プロキシサーバーのアドレスとポートを入力する
 - ・入力欄を選び、決定ボタンを押すとソフトウェアキーボードが表示されます。(⇒48ページ)
- 9 「完了」で決定ボタンを押す

インターネットを楽しむ (AQUOS City)

AQUOS City を表示する

- AQUOS のお客様のためのサイトとして、「AQUOS City」を公開しています。本機の活用のしかたやよくあるお問い合わせなど、お客様にとってお役に立つ情報を提供していますのでご利用ください。

◇おしらせ◇

インターネット接続について

- インターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。⇒ **109** ページをご覧ください。

ネットサービスゾーンにアイコンが表示されないときは
AQUOS City が表示されないときは

- 「インターネットに接続できない場合は」(⇒ **112** ページ) をご覧になって、インターネットに接続してください。

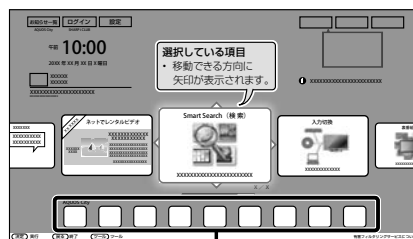
パソコンでインターネットを活用されているお客様へ

- 本機でインターネットを活用するときは、パソコンの一般的なブラウザと比べて動作の異なる場合があります。ご了承ください。
- ファイルのダウンロードはできません。
- 表示したページの履歴は表示できません。
- ポップアップウィンドウは、別のタブで表示されます。
- ページによっては、動画や音声再生されなかったり、文字や画像が正しく表示されなかったりする場合があります。
- PDF (電子文書) を読み込む機能はありません。
- メールの送受信機能はありません。

1 ホーム画面を表示する



2 「ネットサービスゾーン」の「サービス一覧」を選ぶ



ネットサービスゾーン(AQUOS City)

- テレビの画面に戻るときは終了ボタンを押します。

操作に使用できるボタンの一覧

| 項目 | 内容 |
|----|---|
| | • リンクやテキストボックスなどを選びます。 |
| | • リンク先のページを呼び出したり、文字入力を開始したりします。 |
| | • 1 つ前の画面に戻します。 |
| | • ツールバーを表示します。(⇒ 116 ページ) |
| | • インターネットのページに番号が割り当てられている場合は、リンク先のページを呼び出すことができます。 |
| | • テレビ画面に戻します。 |

◆ 重要 ◆

- インターネットの画面を表示しているときに電源プラグが抜けたり、停電などによって電源が切れたりすると、ブックマークやCookieなどの情報が正しく保存されない場合があります。また、ブラウザ動作による不具合があった場合、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

◇ お知らせ ◇

テレビと同時に表示したときは

- テレビの音声が聞こえます。インターネットのページの音声は聞けません。
- テレビのチャンネルは選局ボタンで切り換えてください。チャンネル（数字）ボタンでは、選局できません。
- テレビとインターネットの画面の位置は変更できません。
- インターネットの操作に使用するボタンは、ファミリンク機器の操作に使用できなくなります。
- で入力切換画面を表示したあとに、 でツールメニューを表示し、「インターネット1画面切換」を選ぶとインターネット1画面に切り換えることができます。インターネット1画面中の場合は同様の操作を行い、「テレビ+インターネット切換」を選ぶとテレビ+インターネット画面に切り換えることができます。

BDやDVDの映像も同時に表示したときは

- トップメニュー/ディスクメニューの操作をしたいときは、リモコンの を押します。

セキュリティの通知画面が表示されたとき

- 「OK」を選んで を押すと画面が消えます。
- この画面は、セキュリティで保護されているページを表示するときや、保護されているページから保護されていないページに切り換わるときに表示されます。
- この画面を表示させるかどうかは、「セキュリティ設定」で設定できます。(⇒ 117 ページ)

ページの一部が正しく表示されないとき

- ページの読み込みに失敗したか、本機で表示できない形式の画像などに表示されます。ツールバー (⇒ 右記) の (再読み込み) を選んで、ページを表示し直してみてください。

ツールバーの使いかた

- ツールバーを使って、ブラウザの操作や設定が行えます。

1 を押し、ツールバーを表示する



2 項目を選び、決定ボタンを押す

- ツールバーを非表示にしたいときは、もう一度 を押します。

ツールバーの項目について

| 項目 | 内容 |
|----|---|
| | • 1 つ前のページに戻ります。 |
| | • 1 つ先のページに進みます。 |
| | • ページを再読み込みします。ページを読み込んでいるときは、読み込みを中止します。 |
| | • ブックマークを開くときに選びます。編集や削除もできます。 |
| | • AQUOS City を表示します。 |
| | • ブラウザメニューを表示します。 |
| | • 表示中のページをブックマークに登録します。 |

◇ お知らせ ◇

- 「ブラウザ制限」(⇒ 117 ページ) が「する」に設定されている場合、URL (アドレス) の入力およびブックマークの編集はできません。

表示しているページのURL(アドレス)を保存する(ブックマーク登録)

- 表示しているページのURL(アドレス)を保存しておく、次に表示したいときにブックマーク一覧から選んで表示することができます。

- 1 ブックマークに登録したいページを表示する
- 2 ツールボタンを押し、ツールバーを表示する
- 3 ツールバーの★を選び、決定ボタンを押し
- 4 ガイダンスに従って操作する
 - ・ブックマークに登録されます。

ブラウザの設定を確認・変更する

- ブラウザの設定はブラウザメニュー(⇒116ページ)で確認・変更できます。

拡大・縮小表示

- ページの表示サイズを変更できます。文字のサイズだけを大きくすることはできません。

文字コード

- ページ上の文字が正しく表示されないときは、文字コードを変更すると正しく表示される場合があります。

ページ情報

- 表示しているページの情報を確認できます。

セキュリティ設定

- セキュリティで保護されたページ(サイト)とされていないページ(サイト)の間を移動するときに、メッセージを表示するかどうかの設定ができます。
- 本機に保存されている証明書*の確認と、証明書の有効・無効の切り換えができます。
 - ※ ページを表示しても安全であることを証明するものです。

Cookie設定

- Cookie(クッキー)の受信方法の設定と、受信したCookieの削除ができます。

リセット

- ブラウザの設定を工場出荷時の状態に戻します。

◇おしらせ◇


- 「リセット」を行っても、各証明書の有効/無効および文字コードの設定は戻りません。
- Cookieをすべて削除するときは、「Cookieをすべて削除」を選んで決定ボタンを押し、「する」を選び、決定ボタンを押します。
- Cookieを削除すると、入力した情報を再度入力する必要があります。


有害サイトへのアクセスを防ぐ(ブラウザ制限)

- 有害サイトへのアクセスを防ぐために、URL(アドレス)の入力やブックマークの編集を禁止することができます。

◇おしらせ◇

- 「ネットサービス制限設定」では暗証番号の入力が必要になります。
- 暗証番号を設定していない場合は、先に暗証番号を設定してください。(⇒40ページ)

- 1  を押し、「設定」を選び、決定ボタンを押し

- 2 「 (視聴準備)」-「通信(インターネット)設定」を選び、決定ボタンを押し

- 3 「ネットサービス制限設定」を選び、決定ボタンを押し

- 4 「ブラウザ制限」を選び、決定ボタンを押し

- 5 暗証番号を入力する

- 6 「する」を選び、決定ボタンを押し

- ・URL(アドレス)の入力やブックマークの編集ができなくなります。

◆重要◆

- 本機には、インターネットのページ閲覧を禁止、もしくは、制限するための機能が複数組み込まれています。お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる場合には、この機能の利用をお勧めします。
- 利用にあたって以下の機能を搭載しています。必要な機能を選び設定を行ってください。なお、全ての設定に暗証番号の入力(パスワードロック機能)が必要です。
 - ・インターネット接続を禁止する⇒114ページ
 - ・アドレス入力機能を禁止する(ブラウザ制限)⇒上記
 - ・プロキシ設定機能を利用する(プロキシサーバー設定)⇒114ページ

IPTV (ひかり TV) を視聴するための準備

- IPTV とはブロードバンドの光回線 (FTTH) を使って受信するテレビ放送などのサービスです。テレビ放送サービスやビデオオンデマンドサービスなどがあります。2015年3月現在、株式会社NTT ぷららより、IPTV サービスとして「ひかり TV」が提供されています。
- IPTV はブロードバンドルーターなどにつないで受信します。(アンテナとの接続は必要ありません。)

IPTV (ひかり TV) を視聴するまでの準備の流れ

1 IPTVサービスの契約をする

- IPTV 事業者と、IPTV サービスや光回線 (FTTH) の有料サービス契約をする必要があります。
- IPTV サービスによっては、IPTV を見るためのサービスとビデオを見るためのサービスで、コースが分かれているものもあります。
- IPTV サービス (ひかり TV など) のホームページやパンフレットなどをご覧ください。
- 本機は IPTV のチューナーを内蔵しているため、IPTV を受信するためのセットトップボックス (STB) は不要です。

2 光回線(FTTH)に接続する

⇒右記

- IPTV のご利用には、実効速度 (常時)20Mbps 以上の光回線 (FTTH) が必要です。

3 IPTVの基本登録とチャンネルの設定をする

⇒119～120ページ

- IPTV サービスを利用するための登録をします。

◇おしらせ◇

- 引っ越した場合、IPTV が視聴できなくなる場合があります。その場合は、かんたん初期設定を行った後、ポータルのご案内に従って操作してください。

IPTV (ひかり TV) を見るための接続をする

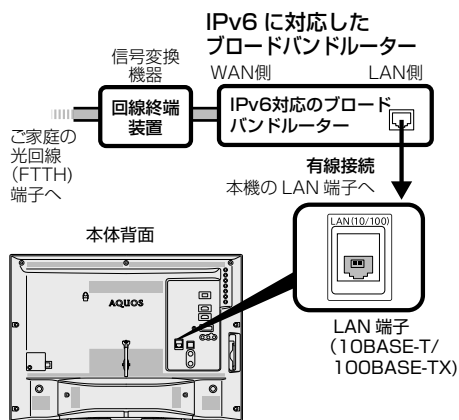
- ご契約の IPTV サービスにより、必要になるブロードバンド環境が異なります。IPTV サービス申込書や接続に関する案内などをご覧ください。ただし、**本機は IPTV のチューナーを内蔵しているため、IPTV を受信するためのセットトップボックス (STB) は不要です。**

IPv4 環境の場合

- ⇒ **109** ~ **111** ページをご覧ください。ブロードバンドルーターと本機を接続してください。

IPv6 環境の場合

- IPTV サービスが、IPv6 方式 (⇒ **188** ページ) の場合に必要な接続です。



◆重要◆

本機の IPv6 接続は IPTV の受信にのみ使用します

- インターネットやホームネットワーク機能をお使いになるときは、IPv4 環境も必要です。


IPTV (ひかり TV) の 基本登録をする

- IPTV を視聴するためには、ポータル画面で基本登録をする必要があります。
- 基本登録を完了してから放送を受信できる状態になるまで、しばらく時間がかかる場合があります。

◇おしらせ◇

「IPTV 設定」 - 「サービス設定」について


- かんたん初期設定の「IPTV 設定」を「する」にした場合、IPTV のサービス設定は「する」に設定されていますので、改めて設定する必要はありません。新たに IPTV の契約をした場合は、IPTV のサービス設定を「する」に設定してください。

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「通信(インターネット)設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「IPTV設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「サービス設定」を選び、決定ボタンを押す
- 5 「する」を選び、決定ボタンを押す
- 6 「終了」で決定ボタンを押す
- 7 上下カーソルボタンで「基本登録」を選び、決定ボタンを押す
- 8 上下カーソルボタンで基本登録をする IPTV事業者名を選び、決定ボタンを押す
 - IPTV 事業者の基本登録画面が表示されます。
- 9 「基本登録」をする
 - 以降の操作は画面の表示に従って行ってください。

IPTVのチャンネル設定は⇒120ページをご覧ください。
ただし、基本登録を完了してから受信できるまで、しばらく時間がかかる場合があります。

◇おしらせ◇

IPTVの基本登録画面が表示されないときは

- IPTV サービス事業者が IPv6 でサービスを行っている場合は、ホームボタンを押ししてホーム画面を表示し、「設定」-「 (視聴準備)」-「通信(インターネット)設定」-「LAN設定」-「LAN設定(IPv6)」を選び、各項目に数値が入っているか確認します。
 - 各項目が空欄の場合は次のことを確認してください。
 - ブロードバンドルーターの電源が入っていますか。ブロードバンドルーターによっては、電源を入れてから使用できるまで少し時間のかかるものがあります。
 - ブロードバンドルーターが IPv6 に対応したものになっていますか。また、IPv6 を使用できる設定になっていますか。
 - 本機の LAN 端子とブロードバンドルーターの LAN 端子が、正しく接続されていますか。
 - 光回線の終端装置(ONU)や途中の機器の電源が入っていますか。また、必要なケーブルは正しく接続されていますか。
- これらの確認を行っても原因が分からないときは、回線事業者や IPTV サービスへお問い合わせください。
- IPTV サービス事業者が IPv4 でサービスを行っている場合は、「インターネットに接続できない場合は」(⇒112ページ)をご覧ください。


IPTV (ひかり TV) のチャンネルを設定する

- IPTV の放送サービスを受信するときはチャンネル設定が必要です。
IPTV のチャンネル設定の前に、IPTV の基本登録が必要です。

◇おしらせ◇

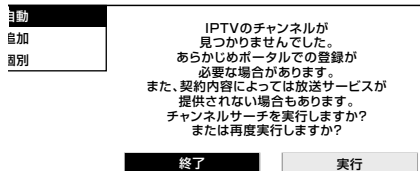
チャンネルを追加するときは

- 「IPTV ー自動」を行った後で、新しくサービスに加入するなど開始された放送チャンネルを追加する場合、手順 **3** で「IPTV ー追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「通信(インターネット)設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「IPTV設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す
- 5 「IPTVー自動」を選び、決定ボタンを押す
- 6 「する」を選び、決定ボタンを押す
 - 自動設定が始まります。終わるまでしばらくお待ちください。
- 7 「終了」で決定ボタンを押す
 - 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

- IPTVのチャンネルが見つからなかったときは
- 次の画面が表示されます。



- IPTV の放送サービスに加入していて、この画面が表示された場合は基本登録を行ってください。(⇒ **119** ページ)
- 基本登録がお済みでこの画面が表示された場合は、ポータル画面で、受信できる状態になっているか確認してください。
- IPTV の放送サービスに加入していない場合、チャンネルは登録されません。

IPTV の受信状態を確認したいときは

- 手順 **4** で「受信状態」を選びます。

選局ボタンで選べる不要なチャンネルをスキップする／スキップしたチャンネルを番組表や裏番組一覧で非表示にするには

- 1 左記の手順1～4を行う
- 2 「IPTVー個別」を選び、決定ボタンを押す
- 3 スキップするチャンネルを選び、決定ボタンを押す
- 4 「スキップ」を選び、決定ボタンを押す
- 5 「する」を選び、決定ボタンを押す
- 6 「する」を選び、決定ボタンを押す
 - スキップ設定したチャンネルが、番組表や裏番組一覧に表示されなくなります。ただし、スキップ設定したチャンネルでも視聴中の場合は、番組表や裏番組一覧に表示されます。

IPTV (ひかり TV) を見る

IPTV (ひかり TV) の テレビサービスを楽しむ

- 1 ホームボタンを押し、「ひかりTV」を選び、**決定ボタン**を押す
- 2 「テレビ」を選び、**決定ボタン**を押す
 - ・チャンネル（数字）ボタンや選局ボタンで選局します。
 - ・3桁のチャンネル番号を入力して選局できます。
 - ・字幕や複数の音声がある番組の場合は、字幕や音声を切り換えることができます。(⇒ **23** ページ)

◇おしらせ◇


IPTVの視聴について

- ・IPTVは光回線（FTTH）を使って受信するため、通信回線の使用状況によっては、映像が粗くなったり、一時的に停止したりする場合があります。
- ・番組やコンテンツによっては標準画質のものもあります。この場合は、ハイビジョン放送に比べ画質は粗くなります。


放送サービスやビデオオンデマンドサービスをご利用になる場合は、次のことにもご注意ください。

- ・映像コンテンツの中には、有料のものもあります。映像コンテンツを再生する前に画面上でよく確認してください。
- ・ほとんどの有料コンテンツには、視聴期間が設定されています。視聴期間が切れると新たに料金がかかります。
- ・有料コンテンツを購入後、ビデオが視聴できないなどの不具合があった場合、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

IPTVのポータル画面について

- ・ビデオオンデマンドなどのタイトルを選ぶには、ポータル画面から項目を選んで操作します。
- ・IPTVサービスによっては、IPTVを受信する前にポータル画面で受信の手続きが必要になる場合があります。
- ・見ているIPTVの放送サービスに連動したポータルがある場合は、を押すとそのポータル画面に切り換わります。

◇おしらせ◇

- ・複数のプラットフォームを受信している場合は、ホームボタンを押してホーム画面を表示し、「設定」－「（機能切替）」－「視聴操作」を選び、「テレビ/ラジオ/データ/ポータル」を選んでプラットフォームを切り換えられます。（「テレビ/ラジオ/データ/ポータル」は、ツールメニューからも選べます。）
- ・プラットフォームとは、IPTVサービス事業者がサービスを提供する際に使用している環境のことです。1種類のIPTVサービスに加入しているときでも、IPTVサービスによっては複数のプラットフォームを使用している場合があります。また、複数のIPTVサービスに加入している場合も使用しているプラットフォームは1つだけの場合もあります。
- ・ポータル画面表示中およびVOD再生中は、番組情報が表示されます。番組情報画面の操作については、⇒ **22** ページをご覧ください。

テレビ放送の番組表(⇒17ページ)と同じように次の操作ができます

- ・番組情報の表示
- ・指定した日時の番組表を表示
- ・見つかる検索
- ・ジャンル別表示
- ・特徴検索
- ・キーワード検索

◇おしらせ◇

- ・現在の時間帯より前の番組表は表示できません。
- ・IPTVの番組表に表示される情報の期間は最大8日分です。
- ・IPTVの番組表を表示しているときは、放送切替ボタンを押しても、他のデジタル放送の番組表には切り換わりません。
- ・IPTVの成人向けチャンネルやコンテンツを視聴するためには、視聴年齢制限設定が必要です。視聴年齢制限を「20歳」または「無制限」に設定すると、番組表などに成人向けチャンネルが表示されます。
- ・IPTVの番組は予約できません。

目次／ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
（コンピュータ／ネットワーク）

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の
種類について

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
（は様は）

English
Guide

IPTV (ひかり TV) のポータル画面を活用する

- ポータル画面とは IPTV サービスの窓口となる画面のことです。

ポータル画面でできること*

- IPTV サービスの基本登録をする
- ビデオオンデマンドサービスのタイトルを選ぶ
- IPTV サービス事業者からのお知らせを確認する
- IPTV サービスのサービスプランを変える

※ できることは IPTV サービスによって異なります。詳しくは IPTV サービス事業者にお問い合わせください。

- 1 ホームボタンを押し、「ひかりTV」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「ポータル」を選び、決定ボタンを押す
 - ・ 前回表示したポータル画面が表示されます。
- 3 番組表(予約)ボタンを押し、ポータルリストを表示する
- 4 表示したいポータル画面を選び、決定ボタンを押す
 - ・ 選んだポータル画面が表示されます。
- 5 ポータル画面の中から目的の項目を選び、決定ボタンを押す
 - ・ 選んだ項目によっては、新しい画面が表示され、その中からさらに項目を選ぶものもあります。

◇ お知らせ ◇

- ポータル画面は、IPTV (テレビ) の番組を選局したあとで、ツールメニューを表示して、「テレビ/データ/ポータル」を選んで表示できます。

ポータル画面から IPTV のテレビ放送に切り換えるには

- 手順 2 で「テレビ」を選ぶと、IPTV のテレビ放送に切り換えることができます。

IPTV (ひかり TV) のビデオオンデマンド (VOD) を楽しむ

- ビデオオンデマンド (VOD*) とは映画などのタイトルを見たいときに、見ることができるレンタルビデオのようなサービスです。

※ 「VOD」とは、Video on Demand のことです。

◆ 重要 ◆

ビデオオンデマンドを利用するためには

- IPTV サービスの中でも、ビデオオンデマンドを利用できるサービスに加入しておく必要があります。

◇ お知らせ ◇

- ビデオオンデマンドは、「ビデオサービス」や「ビデオレンタル」などと呼ばれる場合もあります。


ビデオオンデマンドのタイトルを再生する

- タイトルの検索や再生の手続きなどは、主にポータル画面で行います。

- 1 ホームボタンを押し、「ひかりTV」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「ポータル」を選び、決定ボタンを押す
 - ・ 前回表示したポータル画面が表示されます。
- 3 番組表(予約)ボタンを押し、ポータルリストを表示する
- 4 表示したいポータル画面を選び、決定ボタンを押す
 - ・ 選んだポータル画面が表示されます。
- 5 ポータル画面の中から目的の項目を選び、決定ボタンを押す
- 6 ①画面の項目からビデオオンデマンドに関する項目を選び、決定ボタンを押す
②再生したいタイトルを選び、決定ボタンを押す
 - ・ 以降の操作は画面の表示に従ってください。タイトルによっては再生する前に視聴に関する注意事項や制限事項などが表示される場合がありますので、よく読んでから再生してください。

再生中の操作のしかた (VOD 操作)

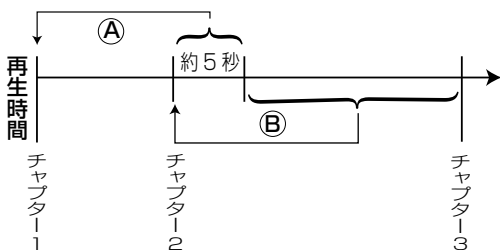
- VOD 操作パネルで、一時停止や再生などの操作ができます。

- 1  を押す
- 2 上下左右カーソルボタンで操作したい機能のボタンを選び、**(決定)** を押す
 - VOD 操作パネルの表示を消すときは、終了ボタンを押します。

◇ お知らせ ◇

逆頭出しボタン () は、再生位置によってはたらきが変わります。

- 再生位置がチャプターから約 5 秒以内の場合は、そのひとつ前のチャプターに (下図①)、5 秒を超えている場合は、直前のチャプター (下図②) に戻ります。



VOD 操作パネルの見かた



◇ お知らせ ◇

- 視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。
- VOD 操作パネルの表示とコンテンツの操作情報が一致しないことがあります。
- リモコンの再生ボタンや一時停止ボタンなどでも操作することができます。

目次/ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
コンテンツマネージャー

他の機器をつなぐ

個別設定/放送の種類について

故障かな? / エラーメッセージ

お役立ち情報 (は様は)

English Guide

携帯端末を使ってホームネットワークで映像・写真・音楽を楽しむ

- 携帯端末やパソコンを使って、ホームネットワーク経由で映像・写真・音楽を本機で再生させることができます。(リモート再生機能)
- 対応機器については AQUOS サポートページをご覧ください。



AQUOS サポートページ

シャープ お問い合わせ テレビ

検索


<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

- 携帯端末を使う場合は、無線 LAN ルーターが必要です。


リモート再生機能を有効にする

- 本機がリモート再生を許可する設定です。

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「通信(インターネット)設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「ホームネットワーク設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「リモート再生設定」を選び、決定ボタンを押す
- 5 「許可する」を選び、決定ボタンを押す

再生終了後に自動でテレビ画面に戻りたいときは

- ホームネットワーク経由の映像再生が終了してから、テレビ画面に戻るまでのタイムアウト時間を設定します。

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「通信(インターネット)設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「ホームネットワーク設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「タイムアウト設定」を選び、決定ボタンを押す
- 5 「10秒」または「60秒」を選び、決定ボタンを押す

AQUOS インフォメーションを表示する

- AQUOS インフォメーションとは、インターネット経由で情報を受信したり、おすすめの番組があるときに番組タイトルの一覧を表示させたりすることのできる機能です。


- 1 ツールボタンを押し、「AQUOSインフォメーション」を選び、決定ボタンを押す
- 2 情報または番組を選び、決定ボタンを押す
 - 情報や番組（または番組情報）が表示されます。
 - 左右カーソルボタンを押すと、「AQUOS インフォメーション設定」で「する」に設定したカテゴリーの切り換えができます。（⇒ 42 ページ）

◇ お知らせ ◇

- お知らせの内容によっては、この操作を行わなくても自動的に表示されることがあります。
- 情報が取得できていない場合は、決定ボタンを押しても無効となる場合があります。

AQUOS インフォメーションを受け取る設定を行う

- AQUOS インフォメーションを受け取るように設定します。

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (安心・省エネ)」-「AQUOSインフォメーション設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 表示させたいカテゴリーを選び、決定ボタンを押す
- 4 「する」を選び、決定ボタンを押す
 - 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。
 - 「インターネット情報」は、「する」を選んだあと、「AQUOS City へ」を選び、画面に従って設定してください。
 - 「おすすめ番組」は、「する」を選んだあと「見つかる検索へ」を選び、画面に従って設定してください。

視聴番組連動情報

- 視聴中の番組の情報が表示されます。

おすすめ番組

- 今日または明日放送されるおすすめ番組が表示されます。

常連番組

- 現在放送中のいつも見ている番組が表示されます。

未視聴録画番組

- 本体 HDD にまだ見ていない録画番組があるとお知らせ表示が出ます。

インターネット情報

- インターネット経由でいろいろな情報を受信できます。

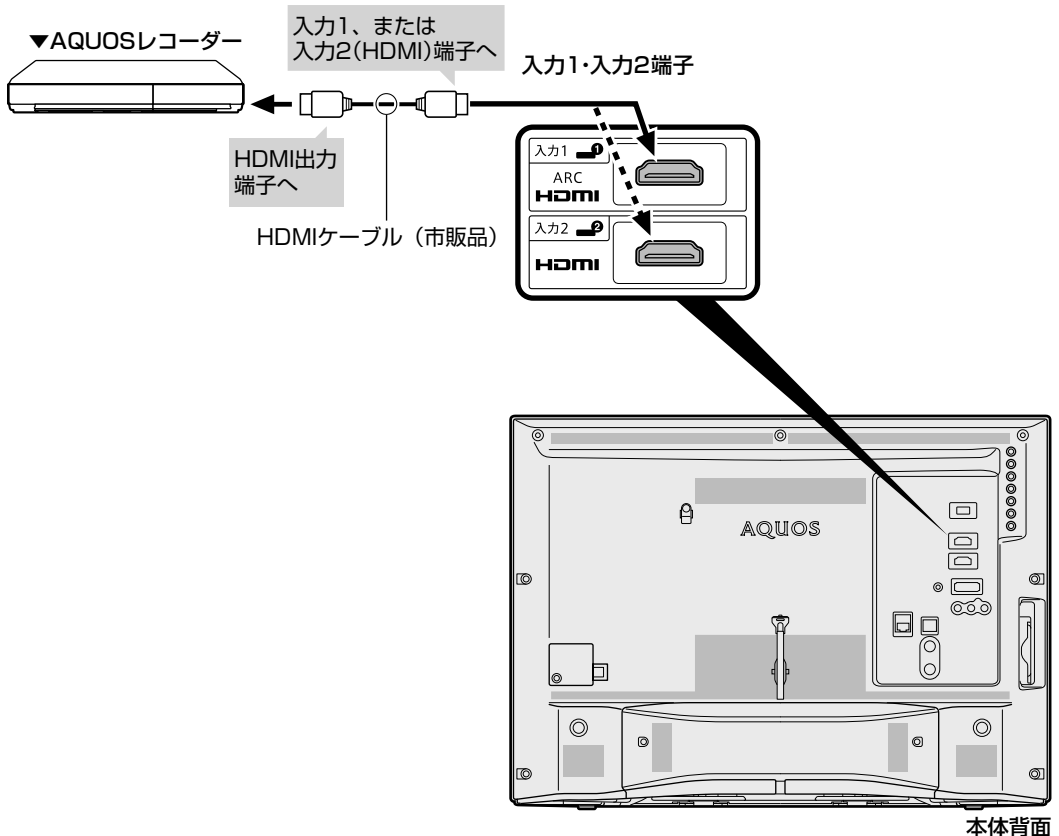
ファミリンク対応機器をつなぐ

- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。
- ファミリンクで操作できる AQUOS レコーダーは 3 台までです。
- HDMI ケーブルは必ず市販の HDMI 規格認証品（ハイスピードタイプ）をご使用ください。規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、映像にノイズが発生する、ファミリンクが動作しないなど、正常な動作ができません。
- 1080p の映像信号を入力するときは、ハイスピードタイプの HDMI ケーブルをお使いください。
- ここで説明している接続方法以外で接続した場合には、正しく動作しないことがあります。

◆ 重要 ◆

- HDMI ケーブルや電源コードを抜き差ししたり、機器との接続方法を変えた場合は、すべての周辺機器の電源を入れた状態で本機の電源を入れ直し、本機の入力を入力 1～2 に切り換えて映像と音声が入力 1～2 に切り換えて映像と音声が正しいことを確認してください。

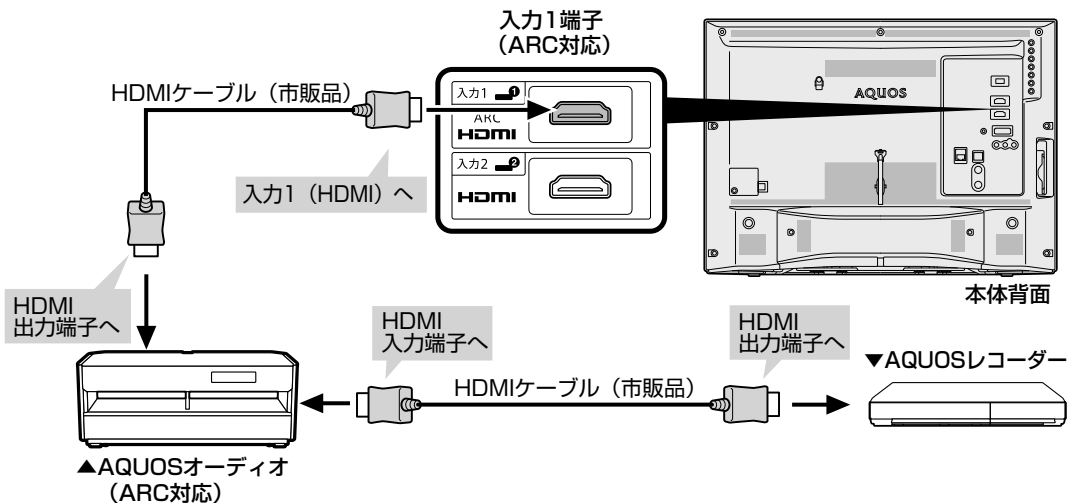
AQUOS レコーダーのみをつなぐとき



AQUOS オーディオ (ARC 対応) を同時につなぐとき

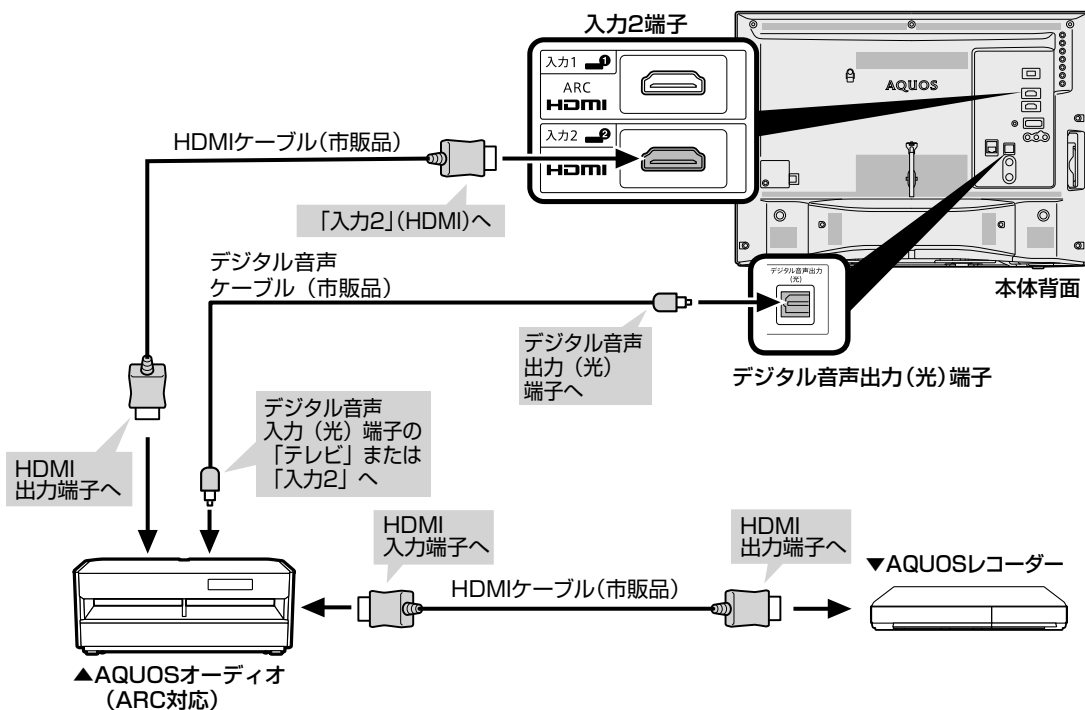
本機の入力 1 (HDMI) 端子につなぐ場合

- 本機の入力 1 (HDMI) 端子は ARC (オーディオリターンチャンネル) に対応しています。本機の入力 1 (HDMI) 端子に ARC 対応の AQUOS オーディオをつなぐと、本機から AQUOS オーディオへの音声出力も HDMI ケーブル 1 本で可能です。
- ARC に対応した HDMI ケーブルをお使いください。ARC に対応していない HDMI ケーブルの場合、音が出ない、音が途切れる、ノイズが混ざるといった症状が発生することがあります。



AQUOS オーディオ (ARC 非対応) を同時につなぐとき

- 本機から AQUOS オーディオに音声信号を出力するために、本機と AQUOS オーディオをデジタル音声ケーブルで接続してください。



ファミリンクで使う

ファミリンクとは

- ・ HDMI 端子は、映像や音声信号だけでなく、HDMI ケーブルを介して機器間を制御するコントロール信号もやり取りすることができます。この相互に機器間を制御できる規格 - HDMI CEC (Consumer Electronics Control) - を使ってシャープ製の液晶テレビやレコーダー、AV アンプなどを相互に制御しスムーズに連携できるようにしたのが、ファミリンクです。

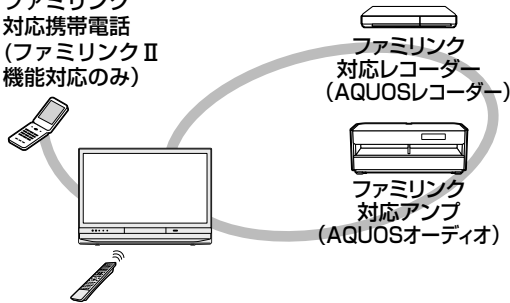
本機に、ファミリンクに対応したレコーダー(AQUOS レコーダー) や AV アンプ(AQUOS オーディオ) を HDMI 認証ケーブルで接続すると、本機のリモコンまたはレコーダーに付属のリモコンで、下記の連動操作が楽しめます。

テレビで見ている番組を、録画

テレビの番組表で、録画予約

録画した番組を、かんたんに再生

ファミリンク
対応携帯電話
(ファミリンク II
機能対応のみ)



◇おしらせ◇

- ・ ファミリンクの対応機種については SHARP web ページ内の AQUOS サポートページをご覧ください。



AQUOS サポートページ

シャープ お問い合わせ テレビ 検索
<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

- ・ 本機のリモコンでファミリンクを使う場合には、本機に向けて操作してください。AQUOS レコーダーは直接リモコン信号を受信しません。
- ・ 本機には i.LINK 端子はありません。そのため、ハイブリッドダブルレコ機能搭載の AQUOS レコーダーと接続したとき i.LINK 録画 (2 番組同時録画) は動きません。

ファミリンク機能を使う前に

1

ファミリンク対応機器と

つなぐ⇒126～127ページ

- ・ 市販品の HDMI 認証ケーブルを使って、ファミリンク対応機器と本機をつないでください。

2

設定をする

- ・ ファミリンク機能を使うための設定、(⇒**下記**～129 ページ) が必要です。
- ・ AQUOS レコーダー側の設定も必要です。⇒機器に付属の取扱説明書をご覧くださいのうえ、設定を行ってください。

3

ファミリンクで楽しむ

- ・ ファミリンク II 機能に対応した機器をお使いの場合は、ファミリンクパネルで操作できます。⇒130 ページ
- ・ 録画・録画予約してみましょう。⇒131～133 ページ
- ・ 再生してみましょう。⇒133 ページ
- ・ AQUOS オーディオを使ってみましょう。⇒134 ページ
- ・ 携帯電話をつないで楽しみましょう。⇒135 ページ

ファミリンク機能を使うための設定

ファミリンク対応機器から本機を自動で起動する

- ・ ファミリンク対応機器を操作すると本機の電源が自動的に入るように設定します。

1

ファミリンクボタンを押し、「操作メニュー」を選び、決定ボタンを押す

2

「ファミリンク設定」を選び、決定ボタンを押す

3

「連動起動設定」を選び、「する」に設定する

録画先として使うファミリンク機器を選ぶ

- 録画予約やリモコンの録画ボタンを押したときに録画先とする機器を選ぶ設定です。
- ファミリンク機器に録画する場合は、「ファミリンクレコーダー」に設定し、「ファミリンクレコーダー選択」(⇒下記)で録画に使用するファミリンク機器を選択してください。

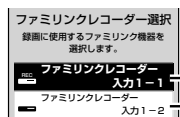
- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備) - 「録画機器選択」を選び、決定ボタンを押す
- 3 表示された機器から1台または「録画/予約時に選択する」を選び、決定ボタンを押す
 - ・「録画/予約時に選択する」を選んだときは、録画予約や録画ボタンを押したときに録画する機器を選ぶ画面が表示されます。
 - ・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

ファミリンク録画の録画先として使うレコーダーを選ぶ

- AQUOS レコーダーをつないだときの設定です。本機からファミリンク録画・録画予約するレコーダーを指定するための設定です。

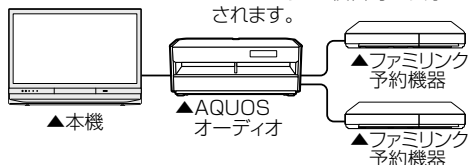
- 1 ファミリンクボタンを押し、「操作メニュー」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「ファミリンク設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「ファミリンクレコーダー選択」を選び、決定ボタンを押す
- 4 録画に使用するファミリンク機器を選び、決定ボタンを押す

AQUOS オーディオを接続しているときの設定画面について



接続位置を数字コードで表示

下図のように1つの入力に複数の機器が接続されている場合は、入力1-1や入力1-2のように、枝番号が表示されます。



本機のリモコンで AQUOS レコーダーの選局などの操作をできるようにする

「選局キー」を「する」に設定すると、本機のリモコンで、以下の AQUOS レコーダーの操作が行えます。

- 選局ボタンとチャンネル(数字)ボタンの **1** ~ **12** で選局の操作ができます。ただし、**11** **12** は、レコーダーによっては動作しない場合があります。
- 番組表(予約)ボタンで番組表を表示できます。
- データボタンで連動データ放送を表示できます。
- 番組表の表示や、データボタンは、接続している機器によっては操作できない場合があります。

この設定は、入力端子ごとに設定します。

- 1 ファミリンクボタンを押し、「操作メニュー」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「ファミリンク設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「選局キー」を選び、決定ボタンを押す
- 4 本機のリモコンで操作する機器を接続している入力を選び、決定ボタンを押す
- 5 「する」を選び、決定ボタンを押す
 - ・「自動」に設定すると、「しない」に設定したときと同じ動作をします。しかし、接続されている機器から要求があった場合のみ、「する」に設定したときと同じ操作ができます。

一般の HDMI 機器が誤作動するときは

- ファミリンクに対応していない機器をつないでいるときに、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが変わってしまう場合に行う設定です。

- 1 ファミリンクボタンを押し、「操作メニュー」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「ファミリンク設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「ファミリンク制御(連動)」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「しない」を選び、決定ボタンを押す

AQUOS レコーダーのホームメニューを表示する

- AQUOS レコーダーのホームメニューなどを表示することができます。表示される内容は AQUOS レコーダーによって異なります。

- 1 ファミリンクボタンを押し、「操作メニュー」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「ホームメニュー表示」を選び、決定ボタンを押す
 - AQUOS レコーダーのホームメニューが表示されます。
 - AQUOS レコーダーの状態（録画中、電源待機中）によっては正しく表示されない場合があります。

◇おしらせ◇

- ホームメニューを表示できる AQUOS レコーダーの対応機種については、SHARP web ページ内の AQUOS サポートページをご覧ください。

AQUOS サポートページ

シャープ お問い合わせ テレビ 検索

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

本機から AQUOS レコーダーの電源を入／切する

- 本機とつないだ AQUOS レコーダーの電源を、本機から入／切できます。

- 1 ファミリンクボタンを押し、「操作メニュー」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「レコーダー電源入／切」を選び、決定ボタンを押す
 - この操作をするたびに、本機とつないでいる AQUOS レコーダーの電源を入／切できます。

ファミリンクパネルの操作のしかた

ファミリンクⅡ機能に対応した AQUOS オーディオ・BD プレーヤー・BD レコーダーを接続した場合に、ファミリンク対応機器操作用のファミリンクパネルを表示できます。(表示内容は機器により異なります。)

- ファミリンク対応機器と接続しているときは、ファミリンクパネルで、一時停止や再生などの操作ができます。

◆重要◆

- ファミリンクⅡ機能に対応していない機器（ファミリンクⅠ対応機器）では、ファミリンクパネルはお使いいただけません。

- 1 ファミリンクボタンを押し、操作したい機器を選び、決定ボタンを押す
- 2 操作したい機能のボタンを選び、決定ボタンを押す



◇おしらせ◇

- プレーヤーや AQUOS オーディオ、携帯電話と接続したときは、上記の操作パネルと異なる内容の操作パネルが表示されます。

見ている番組を すぐに録画する

◆ 重要 ◆

ファミリンクで録画を行う前に AQUOS レコーダー側の録画準備が必要です。次のことなどを確認します。

- 本機と AQUOS レコーダーをつないでいますか。
- B-CAS カードが挿入されていますか。有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録した B-CAS カードが、AQUOS レコーダーに挿入されていることを確認してください。
- アンテナが接続されていますか。
- 記録メディア (HDD、BD、DVD など) に空き容量がありますか。
- 「録画機器選択」(⇒ 129 ページ) を「ファミリンクレコーダー」に設定し、「ファミリンクレコーダー選択」(⇒ 129 ページ) で録画に使用するファミリンク機器を選択しましたか。

再生・録画するメディア (HDD/ BD/DVD など) を切り換える

- 必要に応じて AQUOS レコーダー側の HDD モード / BD モード / DVD モードを切り換えます。

1 ファミリンクボタンを押し、「操作メニュー」を選び、決定ボタンを押す

2 「機器のメディア切替」を選び、決定ボタンを押す

- 「機器のメディア切替」で決定ボタンを押すたびに、AQUOS レコーダー側のメディアが切り換わります。正しく切り換わったかどうかは、レコーダー側の表示をご確認ください。


見ている番組を AQUOS レコーダーに録画する




録画したい番組の視聴中に 録画ボタンを押す

- 「ファミリンクレコーダー選択」(⇒ 129 ページ) で選択したファミリンク機器に録画を開始します。
- 「録画機器選択」(⇒ 129 ページ) を「ファミリンクレコーダー」に設定していない場合は、「録画機器選択」で設定した機器に録画されます。
- 「録画 / 予約時に選択する」に設定している場合は録画先選択画面が表示されますので、「ファミリンク録画」を選んでください。

録画の停止について

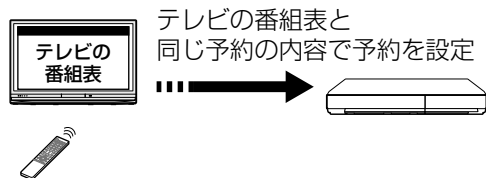
- お使いの AQUOS レコーダーによっては、録画終了時刻が表示されます。表示された時刻になると自動的に録画が停止されます。
- 録画開始時に、録画終了時刻が表示されなかった場合は、手動で録画の停止が必要です。
 を押し、画面の指示に従って操作してください。
- 本体 HDD の録画実行中は録画停止の選択画面が表示されますので、レコーダーの録画を停止する場合は、「ファミリンク録画停止」を選択してください。

◆ おしらせ ◆

- 「ファミリンクレコーダー選択」(⇒ 129 ページ) で選択したファミリンク機器以外の機器で受信した放送を視聴しているときや、他の外部入力を視聴しているときは、 を押ししても録画できません。

本機の番組表で AQUOS レコーダーに 録画予約する

- 本機の番組表から接続している AQUOS レコーダーに録画予約できます。

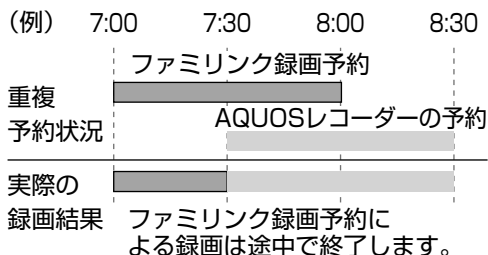


テレビの番組表と
同じ予約の内容で予約を設定

◆ 重要 ◆

ファミリンクで録画予約するときのご注意

- 録画予約した番組の録画が終了する前に本機の電源を切るときは、リモコンの電源ボタンで電源を切り、待機状態にしてください。「電源ボタン設定」(⇒ 40 ページ)を「モード2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切ると、正しく録画されません。
- ファミリンク録画予約実行中に実行中の予約を取り消すと、レコーダーの録画が停止し、電源が切れます。
- AQUOS レコーダーで日時の重なる番組が予約されている場合は、レコーダー側の予約が優先されます。



- 番組の放送時間が延長された場合、録画の終了時刻が延長されるかは、お使いの AQUOS レコーダーによって異なります。
- 詳しくは、SHARP web ページ内の AQUOS サポートページをご覧ください。

AQUOS サポートページ

シャープ お問い合わせ テレビ

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

- 録画予約した番組が開始する 2 分前から番組が開始する直前まで、選局の操作はできません。

◇ おしらせ ◇

- 予約の確認・取り消し・変更については⇒ 63 ページをご覧ください。

1 AQUOSレコーダー側の準備をする

- 本機と AQUOS レコーダーを接続します。
- HDD に録画する場合は、HDD の残量を確認します。
- 有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録した B-CAS カードが、AQUOS レコーダーに挿入されていることを確認してください。

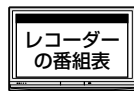
2 本機の番組表を表示し、予約したい番組を選ぶ



予約
番組表
を押し
決定
で選び
決定
を押す

- ジャンルや日時などを指定して番組を選ぶこともできます。(⇒ 18 ページ)
- 同じ時間帯に他の番組が予約されていると、先の予約を削除する画面になります。
- 「録画機器選択」の設定によって操作方法が変わります。
- 表示されている接続機器と違う機器に録画したい場合は、予約設定後に「ファミリンクレコーダー選択」(⇒ 129 ページ)を行ってください。
- AQUOS レコーダー側で設定した予約と日時が重複している場合は、画面にメッセージが表示されます。AQUOS レコーダー側で設定した予約が優先されますので、本機で設定した予約を実行したい場合は、AQUOS レコーダー側の予約を取り消してください。
- 操作を終了する場合は、番組表(予約)ボタンを押します。

AQUOS レコーダーの番組表を呼び出して録画予約する



レコーダーの番組表を呼び出して、予約を設定



- 1 ファミリンク を押し、「操作メニュー」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「リンク予約(録画予約)」を選び、決定ボタンを押す
- 3 予約したい番組を選び、録画予約の操作をする
 - レコーダー側の番組表は本機のリモコンの で操作します。(詳しくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。)

AQUOS レコーダーを再生する

AQUOS レコーダーの録画リストから再生する

- 本機のリモコンを使って、本機と HDMI 接続した AQUOS レコーダーの録画リストから見たい番組を再生します。
- あらかじめ「連動起動設定」を「する」に設定します。(⇒ **128** ページ)

- 1 を押し、再生したいレコーダーを選び、決定ボタンを押す
- 2 再生したい番組(タイトル)を選び、決定ボタンを押す
 - 録画リストは本機のリモコンの で選択などの操作ができます。
 - 選んだ番組が再生されます。
 - 停止したいときは、 を押します。
 - 停止したときは、切り換わった入力のままです。

◇ おしらせ ◇

- AQUOS レコーダーが DVD モードになっていて DVD ビデオなどの録画リストがないディスクがセットされている場合、録画リストは表示されません。 を押し、上下カーソルボタンと決定ボタンで「操作メニュー」-「機器のメディア切替」を選んで、AQUOS レコーダーのモードを切り換えてください。
- PinP のときは、以下のボタンでレコーダーのホームメニュー、番組表や録画リストなどの操作はできません。



最後に再生・録画した番組を再生する

- 本機のリモコンを使って、本機と HDMI 接続した AQUOS レコーダーを操作できます。


- 1 を押し、再生したい AQUOS レコーダーを選び、決定ボタンを押す
- 2 を押す
 - 最後に再生または録画した番組が再生されます。

再生中の操作について

- ファミリンクで再生しているときは、ファミリンクパネルで操作が行えます。
⇒ **130** ページ
- リモコンの でも操作が行えます。
- は機器によって動作しない場合があります。

AQUOS オーディオで聞く

- AQUOS オーディオで音声を楽しめます。(本機のスピーカーからは音が出ません。)
- 本機のリモコンで AQUOS オーディオの音量調整、消音、音声切換の操作ができます。

- 1 ファミリンク
ファミリンクボタンを押し、「音声出力機器切換」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「AQUOSオーディオで聞く」を選び、決定ボタンを押す
 - 本機の音声は停止し、AQUOS オーディオから音声が出力されます。
 - 「AQUOS オーディオで聞く」に設定している場合、設定メニューの「 (音声調整)」の設定はできません。
 - 本機のスピーカーから音を出したいときは「AQUOS で聞く」を選んでください。

オーディオリターンチャンネル (ARC) 対応の AQUOS オーディオをつないだときは

- 「ARC (オーディオリターンチャンネル)」は、テレビのチューナーの音声を HDMI ケーブルを使って AV アンプなどに伝送する機能です。
- 「ARC 設定」を「自動」に設定すると、本機と ARC 対応の AQUOS オーディオを HDMI ケーブル一本で接続することができます。この機能は、入力 1 端子に接続したときのみ使えます。

- 1 ファミリンクボタンを押し、「操作メニュー」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「ファミリンク設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「ARC設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「自動」を選び、決定ボタンを押す

番組内容に適した音に切り換える

- デジタル放送のジャンル情報に従って、AQUOS オーディオが適切なサウンドモードに切り換わるように設定できます。

- 1 ファミリンクボタンを押し、「操作メニュー」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「ファミリンク設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「ジャンル連動」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「する」を選び、決定ボタンを押す

◇おしらせ◇

- DVD 映像はジャンル情報がありません。自動でサウンドモードが切り換わりませんので、AQUOS オーディオ側で適切なサウンドモードに切り換えてください。
- サウンドモードについて詳しくは AQUOS オーディオの取扱説明書をご覧ください。

携帯電話を AQUOS に つないで楽しむ

ファミリンクⅡ機能に対応したシャープ製携帯電話を接続すると、ファミリンクパネルで操作できます。また、携帯電話接続中に電話やメールが着信すると、視聴画面にAQUOS からのお知らせとして表示されます。

- HDMI micro 端子の付いた携帯電話（ファミリンクⅡ機能に対応したシャープ製携帯電話）と本機をつなぐと、さまざまなコンテンツが楽しめます。
 - 動画・写真の再生
 - 音楽の再生
 - ホームページの閲覧
 - メールを表示
 - ドキュメントの閲覧 など
- 本機のリモコンで、携帯電話の操作ができます。
- 携帯電話の出力するコンテンツに合わせ、適切な画質とサイズで表示します。
- 携帯電話のファミリンクⅡ対応機種については、SHARP Web ページ内の AQUOS サポートページをご覧ください。

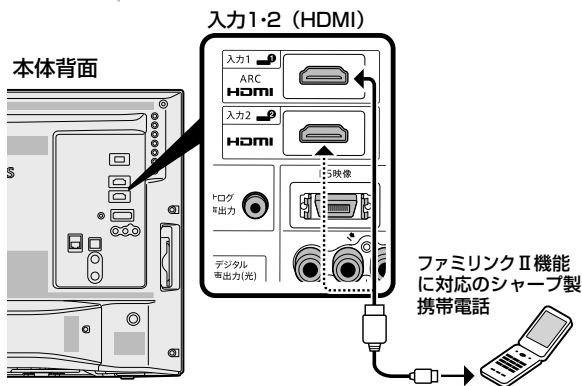
AQUOS サポートページ

シャープ お問い合わせ テレビ

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

- ◆ **重要** ◆
- ファミリンクⅡ機能に対応していないシャープ製の携帯電話または、他社製の携帯電話では、ファミリンクパネルはお使いいただけません。

1 ファミリンクⅡ機能に対応している携帯電話を、本機につなぐ



2

ファミリンク
を押す

ファミリンクパネルを表示する

3



で選び



を押す

操作したい機器を選び、決定する

4



で選び



を押す

操作したい機能のボタンを選ぶ



携帯電話を取り外すときは

- 操作ボタンの **取り外し** を選んで決定してから、携帯電話を取り外します。

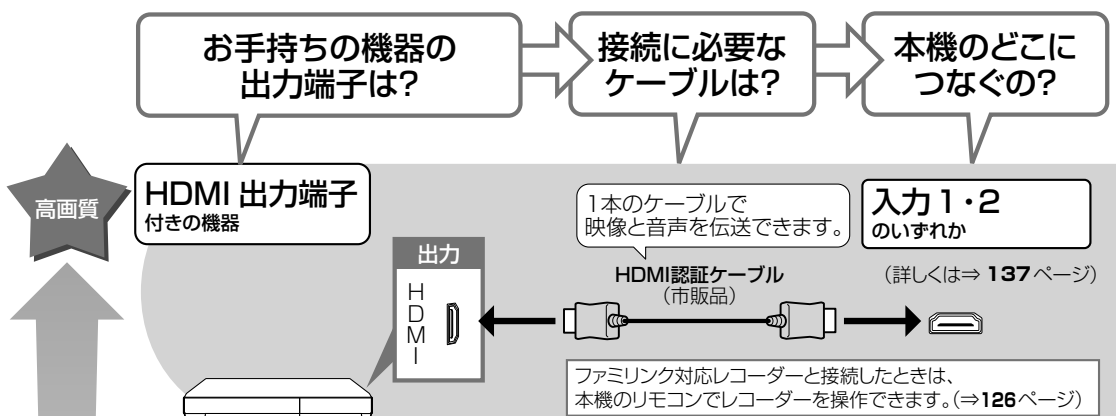
レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などを をつなぐ

よりきれいな映像を 楽しむためには

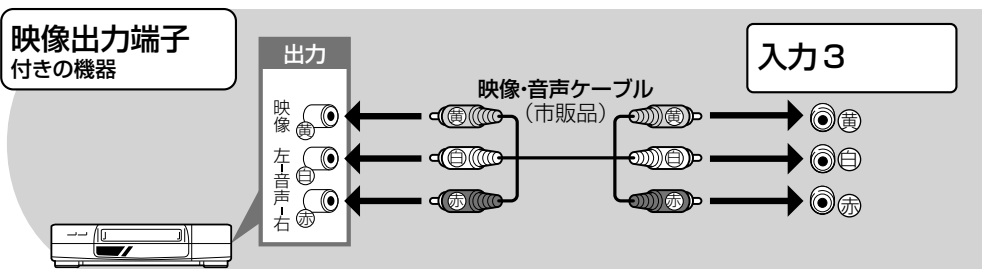
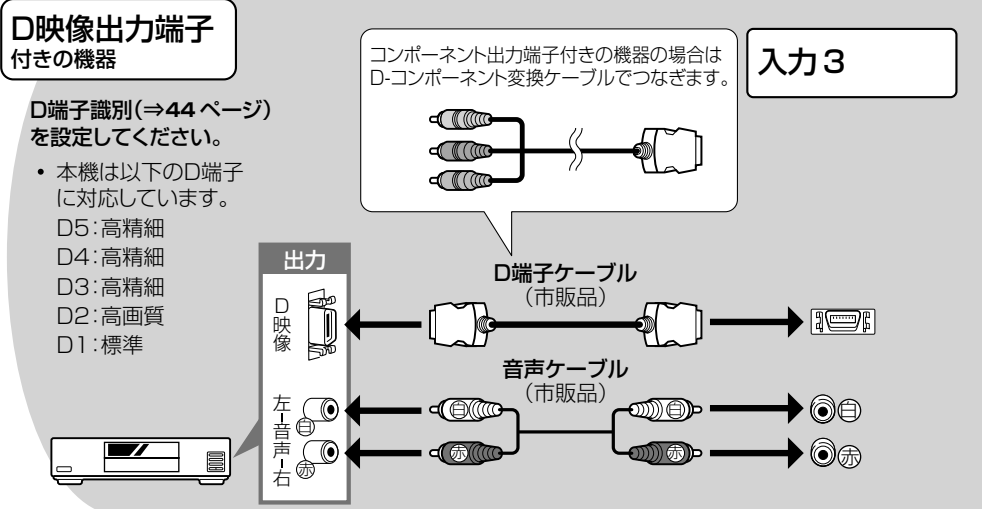
- お手持ちの録画・再生機器の出力端子を確認し、高精細・高画質に対応した出力端子とつなぐと、よりきれいな映像が楽しめます。

◇おしらせ◇

- 映像・音声ケーブルは先端部と同じ色の端子（黄と黄、白と白、赤と赤）につなぎます。
- 映像の種類と画質について⇒ **187** ページ
- 高精細・高画質に対応した端子でも、標準画質で入力された映像は標準画質になります。



上に行くほど高画質な映像に対応しています



標準画質

接続するときに気をつけること

- 接続の前に、接続する機器と、本機の電源を切ってください。
- 接続ケーブルのプラグは奥までしっかり差し込んでください。
しっかり差し込めていないと、画像や音声にノイズや雑音が出る原因となります。
- 接続ケーブルを端子から抜くときは、ケーブルを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切ってください。
- 接続した機器の再生映像や音声にノイズや雑音が出るときは、接続した機器と本機を十分に離してください。

レコーダーやプレーヤー側の接続端子について

- 詳しくは、レコーダーやプレーヤーの取扱説明書を併せてお読みください。

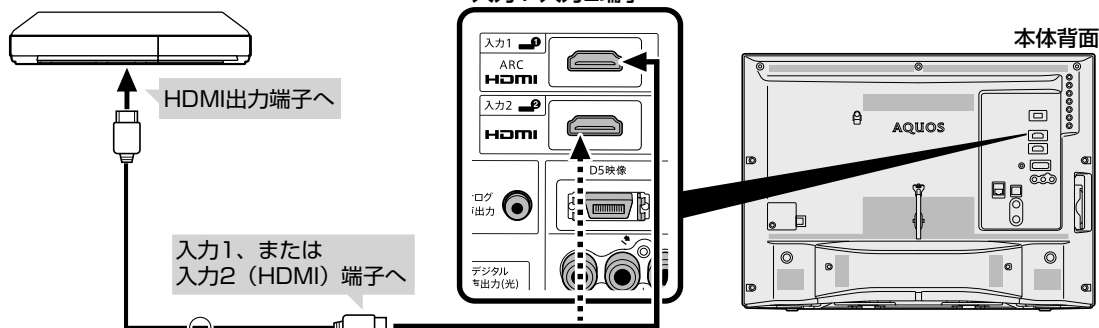
レコーダーをお持ちの場合

- プレーヤーなどの機器を接続するときは、本機に直接接続してください。レコーダーを通して本機で映像を見ると、コピーガード機能の働きにより、映像が正常に映らないことがあります。

HDMI 出力端子が付いた機器の場合

- HDMI 端子は、映像と音声の信号を 1 本の HDMI 認証ケーブル（市販品）でつなぐことができます。
- 本機の HDMI 入力端子は 1080p の信号入力に対応しています。1080p の映像信号を入力するときは、HIGH SPEED（ハイスピード）に対応した HDMI ケーブルをお使いください。

▼HDMI出力端子付き機器



HDMIケーブル（市販品）

必ず市販のHDMI規格認証品（ハイスピードタイプ）をご使用ください。
規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、
ファミリンクが動作しない、映像にノイズが発生するなど、正常に動作
しない場合があります。

対応している映像信号

- 1080p (24Hz/30Hz/60Hz)、720p (30Hz/60Hz)、1080i、480p、480i、VGA、SVGA、XGA、WXGA、SXGA、SXGA+

対応している音声信号

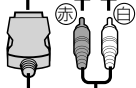
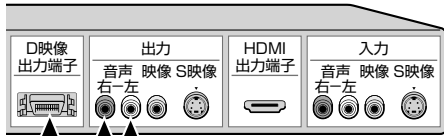
- 種類：リニア PCM(2ch)、AAC、ドルビーデジタル
サンプリング周波数：48kHz / 44.1kHz / 32kHz

◇おしらせ◇

- ファミリンクに対応していない機器をつないだとき、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが切り換わってしまう場合は、「ファミリンク制御(連動)」を「しない」に設定してください。(⇒ 129 ページ)

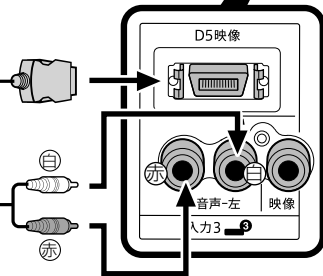
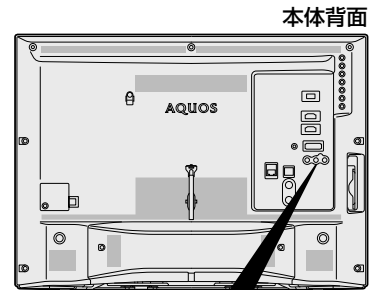
D 映像出力端子が付いた機器の場合

▼録画・再生機器



D映像ケーブル（市販品）

音声ケーブル（市販品）

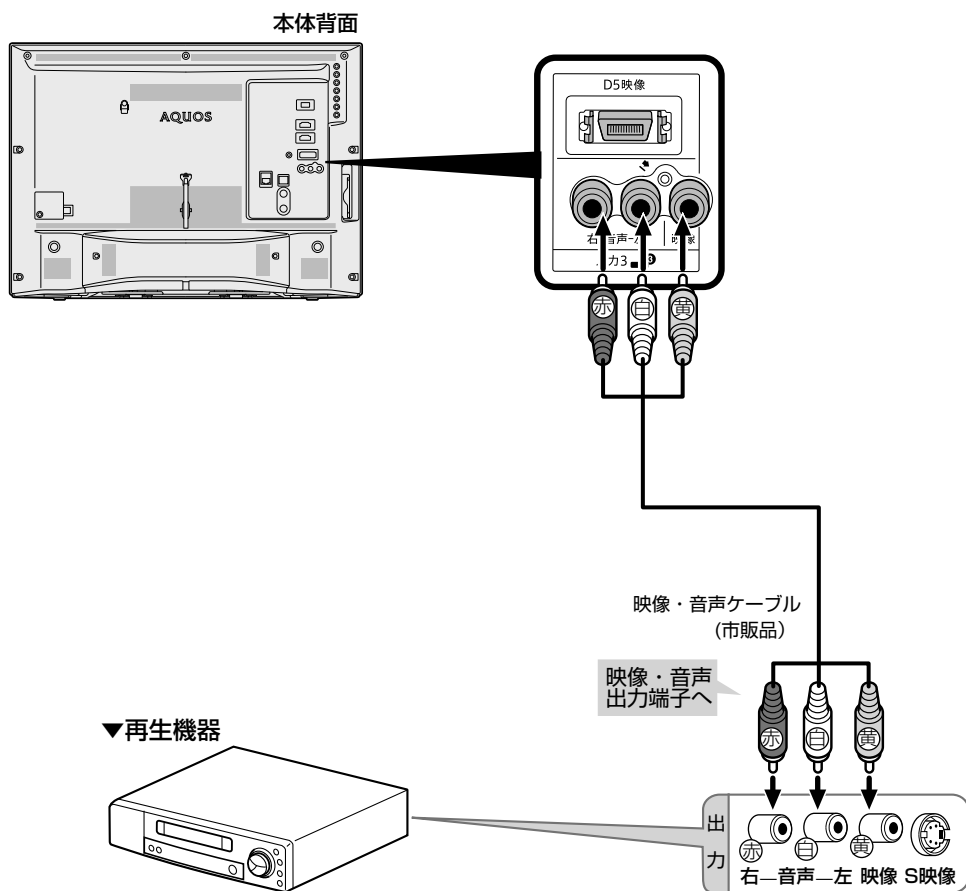


入力3（D5映像・音声）端子

- 録画・再生機器に HDMI 端子も D 映像端子もない場合は、映像端子につながます。139 ページをご覧ください。

映像出力端子が付いた 機器の場合 (再生するときの接続)

- 接続が終わるまで、本機と再生機器の電源を入れないでください。

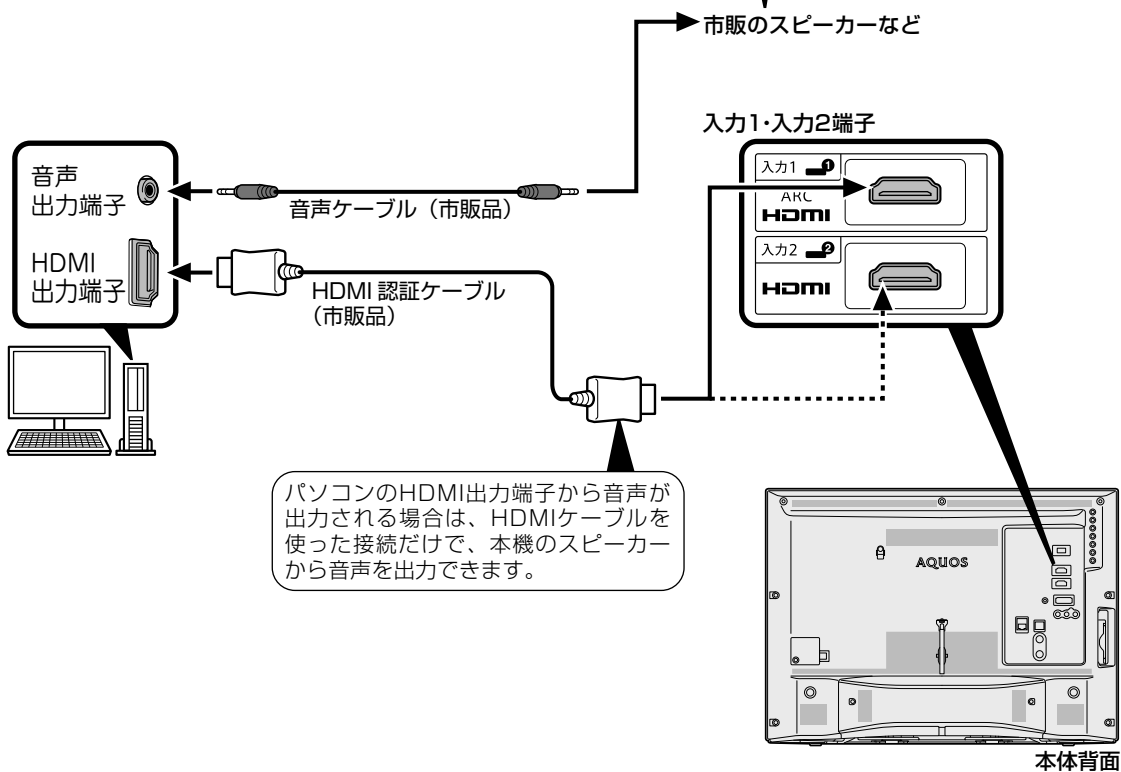


パソコンをつなぐ

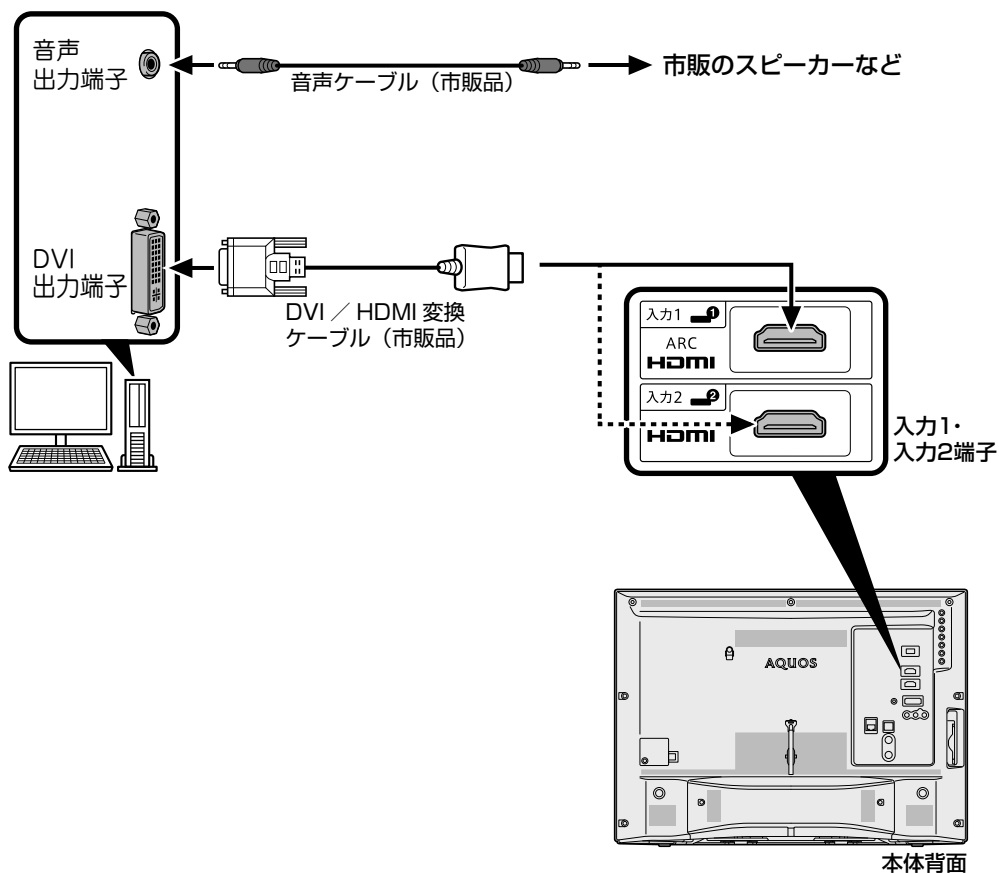
本機を HDMI 出力端子付きパソコンのモニターとして使う場合
(デジタル接続)

・市販の HDMI 認証ケーブルが必要です。

パソコンの HDMI 出力端子から音声が出力されない場合は、市販のスピーカーなどをパソコンにつないで音声を出力してください。



本機を DVI 出力端子付き
パソコンのモニターとし
て使う場合
(デジタル接続)



- 市販の DVI/HDMI 変換ケーブルと音声ケーブルが必要です。
- 音声は、本機のスピーカーからは出力できません。
- 本機の HDMI 端子とパソコンの DVI 端子を変換ケーブルで接続しても、パソコンによっては HDMI 規格に対し十分サポートされていないものもあり、パソコンの画面が正しく表示されなかったり、まったく表示されない場合があります。
- 本機で対応していない信号が入力されたときには画面にメッセージが表示されます。その場合はお使いのパソコンの取扱説明書にもとづき本機で対応している信号に設定してください。

パソコンの モニターとして使う

- 本機にパソコンをつなぐ場合は、パソコン (PC) の出力解像度を確認してください。パソコンが以下の解像度に対応していない場合は、本機でパソコンの画面を表示できません。



パソコンと
つなぐ⇒ 140 ~ 141 ページ



本機が対応している解像度

| 解像度 (画素) | | 水平 周波数 (kHz) | 垂直 周波数 (Hz) | VESA 規格 | |
|----------|-------------|--------------------|-------------------|------------|---|
| VGA | 720 × 400 | 31.5 | 70 | | |
| | 640 × 480 | 31.5 | 60 | ○ | |
| | | 37.9 | 72 | ○ | |
| SVGA | 800 × 600 | 37.5 | 75 | ○ | |
| | | 35.1 | 56 | ○ | |
| | | 37.9 | 60 | ○ | |
| | | 48.1 | 72 | ○ | |
| XGA | 1024 × 768 | 46.9 | 75 | ○ | |
| | | 48.4 | 60 | ○ | |
| | | 56.5 | 70 | ○ | |
| WXGA | 1280 × 800 | 60.0 | 75 | ○ | |
| | 1366 × 768 | 49.7 | 60 | ○ | |
| SXGA | 1280 × 1024 | 47.7 | 60 | ○ | |
| SXGA+ | 1400 × 1050 | 64.0 | 60 | ○ | |
| ※ | 480p | 720 × 480 | 65.3 | 60 | ○ |
| | 1080i | 1920 × 1080 | 31.5 | 60 | |
| | 720p | 1280 × 720 | 33.8 | 60 | |
| | 1080p | 1920 × 1080 | 45.0 | 60 | |
| | | 67.5 | 60 | | |

※の入力信号の画面サイズについては、
⇒ 189 ページをご覧ください。


◇ おしらせ ◇

- 画面の明るさや色の調整などについては「映像調整」をご覧ください。(⇒ 40 ~ 41 ページ)
- 接続するパソコンによっては、本機で対応している信号であっても正しく表示できなかったり、まったく表示されない場合があります。
- 本機で対応していない信号が入力されたときは、画面にメッセージが表示されます。その場合、お使いのパソコンの取扱説明書などをご覧ください。
- PC 入力信号により、選べる画面サイズが異なる場合があります。画面サイズの種類については、⇒ 下記をご覧ください。
- 特定の入力信号時、特定の条件下で画面の文字などににじみが出ることがあります。


本機で選べる画面サイズ (パソコンからの入力信号により、選べる画面サイズが異なる場合があります。)

| 入力信号 | ノーマル | シネマ | フル | Dot by Dot |
|---|-------------------------------|--|------------------|------------------------------|
| 16:9よりも縦長の映像 640×480, 800×600 1024×768 1280×1024など | 入力信号の縦横比をくすさずに、図のように映します。 | 入力信号の縦横比をくすさずに、画面の左右いっぱいまで拡大して映します。映像の上下が切れます。 | 画面いっぱいに映します。 | 入力信号の解像度どおりのパネル画素数で映します。 |
| 16:9映像 | | | 画面いっぱいに映します。 | 入力信号の解像度どおりのパネル画素数で映します。 |

パソコンの画面を表示させる／ 画面サイズを選ぶ

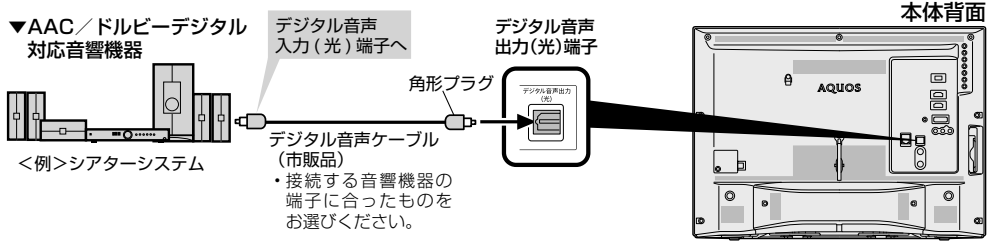
- 1 パソコン(PC)の電源を入れる
- 2 入力切換ボタンを押し、パソコンを接続した入力を選び、決定ボタンを押し
・ パソコンの画面が表示されます。
- 3 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押し
- 4 「 (機能切換)」-「視聴操作」を選び、決定ボタンを押し
- 5 「画面サイズ」を選び、決定ボタンを押し
- 6 お好みの画面サイズを選び、決定ボタンを押し

パソコンの画面を調整する

- ・ ホームボタンを押してホーム画面を表示し、上下左右カーソルボタンと決定ボタンで「設定」-「 (機能切換)」-「画面表示設定」-「画面位置」で設定します。
(⇒ **44** ページ)

デジタル音声（光）端子付きのオーディオ機器で聞く

- 本機のデジタル音声出力（光）端子は、MPEG2 AAC/ドルビーデジタル/dts 音声フォーマットを出力できます。AAC/ドルビーデジタル/dts サラウンド対応の音響機器を接続すると、迫力ある音声で楽しめます。



1

ホーム画面を表示して、「設定」を選ぶ

- ホーム
- (ネット)
- を押し
- 決定
- で選ぶ
- 決定
- を押し

2

「 (機能切換)」-「外部端子設定」を選ぶ

- 決定
- で選ぶ
- 決定
- を押し

3

「デジタル音声設定」を選ぶ

- 決定
- で選ぶ
- 決定
- を押し

4

「PCM」または「ビットストリーム」を選ぶ

- 決定
- で選ぶ
- 決定
- を押し

「デジタル音声設定」の設定項目

| 項目 | 内容 |
|----------|--|
| PCM | AAC/ドルビーデジタル/dts に対応していない機器につなぐときは、「PCM」に設定します。視聴している番組の音声と同じ音声（主、副、主/副）が出力されます。 |
| ビットストリーム | AAC/ドルビーデジタル/dts 対応の AV アンプなどをつなぐときは、「ビットストリーム」に設定します。主と副の両方の音声と同時に出力されます。 |

◇ おしらせ ◇

- 接続する機器がビットストリーム/PCMの自動切換に対応していない場合は、機器側の設定を切り換えてください。
- 詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。
- 外部入力の音声は、「ビットストリーム」に設定しても「PCM」で出力されます。
- 「ビットストリーム」に設定すると、字幕放送や一部のデータ放送の音声は出力されません。
- 本機の電源を切ると、デジタル音声出力（光）端子からは出力されません。
- 本機では通常、デジタル音声出力の内容はスピーカー音声出力の内容と同じです。（視聴しているときの音声は出力されます。）
- ファミリンク対応の AV アンプ（AQUOS オーディオ）を市販の HDMI 認証ケーブルとデジタル音声ケーブルでつなぐと、ファミリンク機能で操作できます。（⇒ 126 ページ）
- 再生する機器、ソフトによってはデジタル音声出力されない場合があります。

デジタル音声出力（光）端子から出力される音声の種類について

| | |
|-----------------------|---------------------------|
| HDMI 端子からの入力音声信号 | リニア PCM*、AAC、ドルビーデジタル |
| 視聴中のデジタル放送音声 | リニア PCM*、AAC |
| 本体レコーダーでのディスク再生中の音声信号 | リニア PCM*、AAC、ドルビーデジタル、dts |

- * 48kHz 以下の 2ch 音声は出力されます。
- 「デジタル音声設定」を「ビットストリーム」に設定しているときは、市販の BD ビデオの「ドルビーデジタル EX6.1 ch」音声や「DTS・ES6.1 ch」音声など「6.1 ch」以上の音声は「5.1 ch」音声として出力されます。
- ロスレスオーディオの「DTS-HD Master Audio」や「ドルビー TrueHD」音声は「コアストリーム（5.1 ch）」音声のみ出力されます。

デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

デジタル放送用アンテナの設定をする

- デジタル放送用のアンテナの接続を変更したときなどは、再度アンテナ設定画面を見ながらアンテナ電源の設定やアンテナの向きを調整します。(初めて設置するときや引っ越したときなどは、「かんたん初期設定」(⇒「かんたん!! ガイド」(巻末) 11～13 ページ) を行ってください。)
- 地上デジタル放送にはアンテナ電源入/切の設定はありません。

◆ 重要 ◆

- アンテナ電源供給の設定は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。もし、本機とアンテナの間にブースターなどの機器を接続して使用される場合は、専用の電源が必要です。

◇ おしらせ ◇


- 受信強度表示はアンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは、具体的な受信強度などを示すものではありません。(表示される数値は、受信 C/N ※ の換算値です。)
※ 受信 C/N とは放送に関する信号とノイズなどの不要信号の割合です。

アンテナ設定画面について

- 共聴アンテナなどに接続したときの「BS・CS アンテナ電源」の設定を誤って「入」にしたり、新しくアンテナの接続を変更したりした場合で、「アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナの接続を確認してください。」などのお知らせが表示されたときは、電源を入れ直してください。

アンテナの電源の設定を変える/電波の強さ(受信強度)を確認する

- アンテナに電源を供給するかどうかの設定と、受信強度の確認・調整をします。

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「テレビ放送設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「アンテナ設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「電源・受信強度表示」を選び、決定ボタンを押す

◆ アンテナに電源を供給するための設定

- 5 「オート」「入」「切」のいずれかを選ぶ

アンテナ電源の設定

| 項目 | 内容 |
|-----|---|
| オート | <ul style="list-style-type: none">個人でアンテナを設置している場合に選びます。本機の電源が入っているとき、アンテナ電源の設定を自動的に制御してアンテナに電源を供給します。(リモコンで電源を切ったときは、アンテナ電源も切れた状態になります。) |
| 入 | <ul style="list-style-type: none">「オート」を選んで BS デジタル放送が受信できたりできなかったりするときは、「入」を選びます。本機の電源が入っているとき、アンテナに電源を供給します。リモコンで本機の電源を切ったときも、常にアンテナ電源は「入」になります。 |
| 切 | <ul style="list-style-type: none">共聴アンテナに接続しているときなど、電源を供給しないときに選びます。アンテナ電源が常に「切」になります。 |

◆ 受信強度の調整

- 6 受信強度が最大になるように、アンテナの向きを調整する
 - 受信強度が 60 以上になるように、アンテナの向きを調整してください。(アンテナの向きの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。)
 - 「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは、⇒ 169 ページをご覧ください。なり適切な処置を行ってください。
 - 「受信状態一覧へ」を選んで決定ボタンを押すと受信状態一覧画面が表示されます。(⇒ 154 ページ)
- 7 調整が終わったら決定ボタンを押す
 - 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

デジタル放送の受信強度の確認 (信号テスト) をするとき

- 各デジタル放送の信号テストができます。

- 1 145ページの手順1~3を行う
- 2 「信号テストー地上D」「信号テストーBS」「信号テストーCS」の中から確認したい項目を選び、決定ボタンを押す
- 3 確認したい項目を選び、決定ボタンを押す
 - 「受信状態：良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。表示されないときは、⇒169ページをご覧ください。適切な処置を行ってください。
- 4 確認が終わったら、「終了」を選び、決定ボタンを押す
 - 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇


周波数設定ついて

- 手順2で「周波数設定」を選ぶと、新しい衛星が追加されたり現在の衛星が故障したりした場合などに、新しい周波数を入力することで受信に必要な情報を取得できます。通常は、設定する必要はありません。(例：BS15のアンテナ受信周波数11996を入力すると15chの受信強度が表示されません。)

お住まいの地域向けの 地上デジタル放送を 受信するために (地域選択／郵便番号設定)


- 地上デジタル放送の地域情報(緊急ニュースなどの文字情報やデータ放送などの地域情報)をお住まいの地域に合わせる設定です。

地域選択

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「テレビ放送設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「地域設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「地域選択」を選び、決定ボタンを押す
- 5 お住まいの地域を選び、決定ボタンを押す
- 6 お住まいの都道府県を選び、決定ボタンを押す

- 地域選択を変更した場合は、あとで「チャンネル設定」から「地上デジタルー自動」を行ってください。(⇒147ページ)

郵便番号設定

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「テレビ放送設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「地域設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「郵便番号設定」を選び、決定ボタンを押す
- 5 チャンネル(数字)ボタンで郵便番号を入力し、決定ボタンを押す

- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、チャンネル(数字)ボタンで数字を選び直します。

地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

- 地上デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合の手順です。チャンネル設定の前に、必ず「地域設定」(⇒ 146 ページ)をしてください。

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「テレビ放送設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「地上デジタル」を選び、決定ボタンを押す
- 5 「地上デジタル-自動」を選び、決定ボタンを押す
- 6 「する」を選び、決定ボタンを押す
 - ・チャンネルサーチが開始されます。

◆ 重要 ◆

「地上デジタル-自動」を行った後で、新しく放送が開始されたチャンネルを追加するときは

- 手順 5 で「地上デジタル-追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。

◇ おしらせ ◇

地上デジタル放送の CATV (ケーブルテレビ) 放送対応について

- CATV による地上デジタル放送の視聴については、お客様が契約されている CATV 会社にお問い合わせください。
- 本機で受信できるケーブルテレビ (CATV) の方式は、「パススルー方式」(UHF 帯、ミッドバンド [MID] 帯、スーパーハイバンド [SHB] 帯、VHF 帯) です。
- CATV パススルー方式とは、CATV 配信局が地上デジタル放送を、内容はそのまま CATV 網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っている UHF 帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。

デジタル放送のチャンネルの個別設定

- 登録したデジタル放送のチャンネルは、次の設定内容を変更できます。

| 項目 | 内容 |
|-------|--|
| 数字ボタン | ・リモコンのチャンネル (数字) ボタンを押したときに受信するチャンネルを設定します。 |
| 枝番 | ・受信した放送局の 3 桁チャンネル番号が重複している場合は、4 桁目 (枝番) を変更して区別できます。(地上デジタル放送のみ) |
| スキップ | ・選局 (ハ順/V逆) ボタンで選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。「する」でスキップが設定され、「しない」で解除されます。 |

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「テレビ放送設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「地上デジタル」「BSデジタル」「CSデジタル」の中から設定を変更したい項目を選び、決定ボタンを押す
 - ・「地上デジタル」を選んだ場合は手順 5、「BS デジタル」「CS デジタル」を選んだ場合は手順 6 に進んでください。
- 5 「地上デジタル-個別」を選び、決定ボタンを押す
- 6 変更したいチャンネルを選び、決定ボタンを押す
- 7 「数字ボタン」を選び、決定ボタンを押す
 - ・枝番を入力する場合は、「枝番」を選び、**1** ~ **9** を押します。
 - ・チャンネルをスキップする場合は、「スキップ」を選び、左右カーソルボタンで「する」を選びます。このメニューで行ったスキップ設定は、148 ページのチャンネルスキップ設定と連動します。

目次／ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
「インターネット」

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(は様は)

English
Guide

8 チャンネル(数字)ボタンで入力欄に数字を入力して決定ボタンを押す

数字ボタンや枝番の設定が重複している場合

- 画面にメッセージが表示されます。
- 設定を置き換えずに別の数字にする場合は「戻る」を選んで決定ボタンを押し、別の数字を入力して決定ボタンを押してください。

9 「確認」を選び、決定ボタンを押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇



地上デジタル放送の受信チャンネル番号と枝番について

- 地上デジタル放送では、**1**～**12**のチャンネル(数字)ボタンの番号のほかに、3桁のチャンネル番号が付けられています。1つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3桁のチャンネル番号で区別することになります。
- 3桁のチャンネル番号は、放送地域内(都府県、北海道は7地域)ではそれぞれ別番号になっています。従って、通常は3桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3桁チャンネル番号が重複することがあります。このときは、さらにもう1桁(これを「枝番」といいます)を入力して選局することになります。

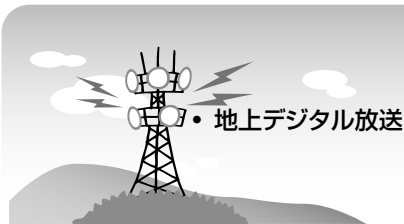
チャンネルスキップ設定

- 特定のチャンネルを番組表から非表示にしたり、選局ボタンでの選局時にスキップさせる設定です。

| 項目 | 内容 |
|-------|---|
| 両方する | • 番組表に表示されなくなり、選局ボタンでの選局時はスキップされます。 |
| 番組表のみ | • 番組表に表示されなくなります。 • 選局ボタンでの選局時は表示されます。 |
| 選局のみ | • 選局ボタンでの選局時にスキップされます。 • 番組表には表示されます。 |
| 両方しない | • 番組表表示や選局ボタンでの選局時のスキップ設定を解除します。 |

- 1 ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 「 (視聴準備)」-「テレビ放送設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 「スキップ設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 「地上デジタル」「BSデジタル」「CSデジタル」のいずれかを選び、決定ボタンを押す
■ 「地上デジタル」「BS デジタル」を選んだ場合
① 放送事業者を選び、決定ボタンを押す
② 「一括設定」または「個別設定」を選び、決定ボタンを押す
• 「一括設定」を選んだ場合は、「両方する」「番組表のみ」「選局のみ」のいずれかを選んで決定ボタンを押してください。
• 「個別設定」を選んだ場合は、スキップしたいチャンネルを選んで決定ボタンを押し、「両方する」「番組表のみ」「選局のみ」「両方しない」のいずれかを選んで決定ボタンを押してください。
■ 「CS デジタル」を選んだ場合
① 3桁番号の範囲を選び、決定ボタンを押す
② スキップしたいチャンネルを選び、決定ボタンを押す
③ 「両方する」「番組表のみ」「選局のみ」「両方しない」のいずれかを選び、決定ボタンを押す
• 操作を終了する場合は、 を押します。

放送の種類について



UHF アンテナ
地上デジタル放送を
受信できます。

◆ 重要 ◆

- データ放送の双方向通信などで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

地上デジタル放送

特長

- 迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質
- 高音質と多チャンネル放送
- 天気予報やニュースなどの、番組に連動したデータ放送
- 視聴者参加型の双方向通信番組

受信に必要なアンテナ

- UHF 対応のアンテナが必要です。お使いのアンテナが UHF 対応であればそのまま使えます（取り替えや調整が必要になることもあります）。VHF アンテナでは受信できません。

地上デジタル放送の CATV 放送対応について

- 本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は「パススルー方式」（UHF 帯、ミッドバンド [MID] 帯、スーパーハイバンド [SHB] 帯、VHF 帯）です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。

デジタル放送のその他の特長

臨時放送（臨時編成サービス）

- スポーツ中継の延長などで、臨時に行うマルチチャンネル放送です。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。

イベントリレーサービス

- スポーツ中継の延長時などに、別チャンネルで続きを放送するサービスです。案内画面が表示されるので、決定ボタンで切り換えます。延長された番組を録画予約していた場合、自動的に追従します。ファミリンク録画予約（⇒ 132 ~ 133 ページ）の場合、お使いの AQUOS レコーダーによっては追従されません。

マルチビューサービス

- 一つの番組の中で、カメラアングルを変えて最大 3 つの映像が放送されるサービスです。ツールメニューを表示して「映像切換」を選んで切り換えます。

緊急警報放送

- 地震などの際の緊急警報放送です。

ご案内チャンネルの表示

- 非契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内に加え、代替番組の視聴案内が表示されます。

目次／ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
コンテンツマネージャー

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の
種類について

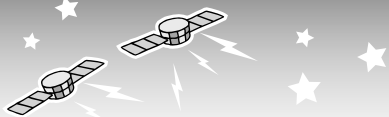
故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
（は様は）

English
Guide

◇おしらせ◇

- ARIB 放送規格の変更により、本機のホーム画面などの仕様が変わる場合があります。
- ARIB (Association of Radio Industries and Businesses) とは、通信・放送分野の電波利用システムの標準化や、電波利用に関する調査、研究などを行う社団法人の名称です。



- BSデジタル放送
- 110度CSデジタル放送

BS・110度CS 共用アンテナ

BS デジタル放送も 110 度 CS デジタル放送も、このアンテナで受信できます。

(他の衛星放送は、衛星の向きが違いため受信できません。)



BS デジタル放送

- 放送衛星 (Broadcasting Satellite) を使ったデジタル放送です。
- 有料放送を視聴するときは、受信契約する必要があります。

特長

- 迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質
- 視聴者参加型の双方向通信番組
- 2 種類のデータ放送 (独立データ放送・番組に連動したデータ放送)

受信に必要なアンテナ

- BS・110度CS デジタル放送共用のアンテナ (市販品) が必要です。

110度CS デジタル放送

- BS デジタル放送用人工衛星と同じ東経 110 度にある通信衛星 (Communication Satellite) を使ったデジタル放送です。おもなサービスに「スカパー！」があります。110 度 CS デジタル放送は一部を除き有料です。受信するには、見たいチャンネルを視聴契約する必要があります。

特長

- テーマ別に専門化した多数のチャンネル
- ボード (掲示板) 機能でサービス情報の案内を閲覧可能

受信に必要なアンテナ

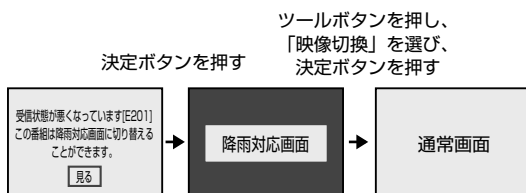
- BS・110度CS デジタル放送共用のアンテナ (市販品) が必要です。
- 従来の CS アンテナや BS アナログ用アンテナでは受信できません。

BS デジタル放送のみの専用サービス

降雨対応放送

- 降雨・降雪による電波減衰時に画質や音質を落とした信号を放送するサービスです。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。ツールメニューを表示して「映像切換」を選ぶと元の映像に戻れます。

(画面例)



110度CS デジタル放送のみの専用サービス

ボード (掲示板)

- プラットフォーム (スカパー!) 単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード (掲示板) に表示されます。ホーム画面からボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。(⇒ 44 ページ)

(画面例)

| 情報タイトル |
|-------------|
| ワールドカップ独占放送 |
| 新規契約特典のお知らせ |
| 新規契約特典のお知らせ |
| 新規契約特典のお知らせ |
| 新規契約特典のお知らせ |

WOWOW やスカパー!などの有料放送を見るときは

- 有料放送を視聴するには、スカパー!などの各プラットフォーム（運営会社）や放送局との視聴契約が必要です。それぞれの契約申込書に必要な事項を記入し、郵送するか、下記にお問い合わせください。

2015年3月現在

WOWOW

WOWOW カスタマーセンター

電話番号 0120-580-807

受付 9:00～20:00（年中無休）

ホームページ

<http://www.wowow.co.jp/>



スターチャンネル

スターチャンネル カスタマーセンター

電話番号 0570-013-1111（ナビダイヤル）
番号 または 045-650-4724

受付 10:00～18:00（年中無休）

ホームページ

<http://www.star-ch.jp/>



- スターチャンネル ハイビジョンの加入申し込みは、下記のスカパー! カスタマーセンターへお問い合わせください。

スカパー!

スカパー! カスタマーセンター（総合窓口）

電話番号 0570-039-888（ナビダイヤル）

受付 10:00～20:00（年中無休）

ホームページ

<http://www.skyperfectv.co.jp/>

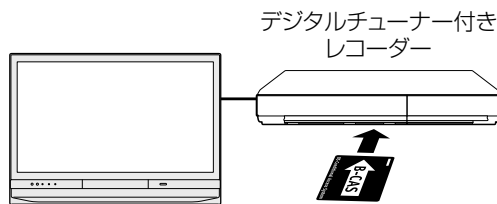


◇おしらせ◇

- 本機には、電話回線端子がありませんので、電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。

デジタルチューナー付きレコーダーで有料放送の受信契約をしている場合について

- お手持ちのデジタルチューナー付きレコーダーで有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録したB-CASカードをレコーダーに挿入しておく必要があります。挿入していないと、有料放送が録画できません。



有料放送で登録したB-CASカードは、レコーダーに挿入します。

- レコーダーで受信している内容を本機で視聴したいときは、リモコンの入力切替ボタンでレコーダーが接続されている外部入力に切り換えてください。
- 有料放送を録画しながら別の有料放送を視聴したい場合は、複数の有料受信契約をする必要があります。

目次／ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
コンテンツマネージャー

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
（仕様など）

English
Guide

故障かな？と思ったら

- ・故障かな？と思ったら、修理を依頼される前にもう一度お調べください。なお、アフターサービスについては「保証とアフターサービス」(⇒ **183** ページ) をご覧ください。
- ・ソフトウェアの更新情報を確認してください。本機は USB メモリーを使用してソフトウェアの更新ができます。ソフトウェアの更新情報は、シャープホームページ内のサポートページをご覧ください。

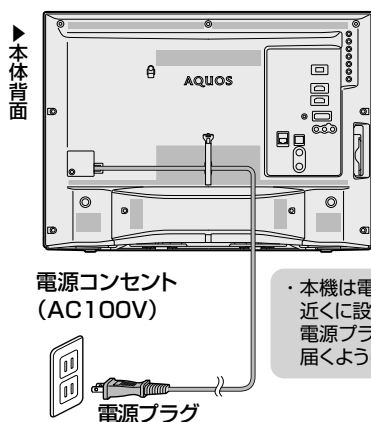
 **AQUOS サポートページ**
シャープ お問い合わせ テレビ
<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

故障かな？と思ったら →

まず確認してください

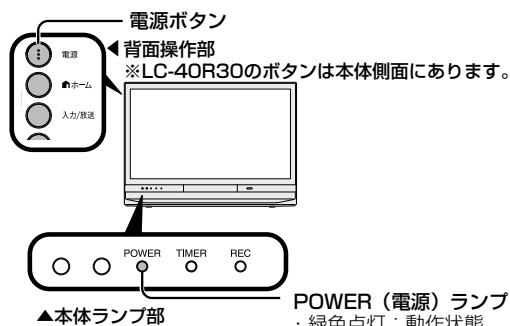
電源が入らない

電源コードのプラグを奥まで確実に差し込んでください



ランプが点灯していないときは、本体の電源ボタンを押して電源を入れてください

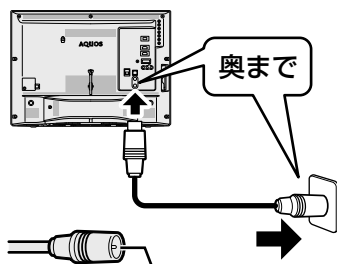
- ・本機は本体の電源ボタンを押しても電源ランプは消えません。リモコンで電源が入ります。
- ・電源ランプを消し、リモコンで電源が入らないようにするには、「電源ボタン設定」で「モード2」に変更してください。(⇒ **40** ページ)



POWER (電源) ランプ
・緑色点灯：動作状態
・赤色点灯：待機状態
・消灯：電源オフ状態

TV 放送が見られない

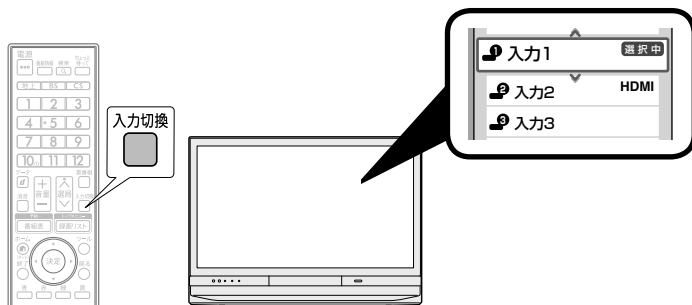
アンテナケーブルの端子を奥まで確実に差し込んでください



アンテナケーブルの端子部の芯線が曲がっていませんか

接続した機器が見られない

リモコンの入力切換ボタンを押し、上下カーソルボタンで機器を接続した入力を選び、決定ボタンを押してください。



放送が受信できないときに 確かめること

放送が 受信できないときは

以下の画面は一例です。

確認のしかたが異なる場合は、画面の指示に従って
ください。

1

画面のメッセージを確認し、決定する

- 受信状態が悪い場合、次のような画面が表示されます。

BS 103chが受信できません。[E202]
リモコンで放送切換や選局を確認ください。
アンテナの調整・接続を確認ください。
決定 で受信強度を確認します

現在放送されていません。[E203]
番組表などで放送時間を確認してください。
雨や雪などの天候の影響で
一時的に受信できない場合もあります。
決定 で受信強度を確認します

決定
を押す

2

受信状態に応じた対処のしかたを確認し、 「受信状態一覧へ」を選ぶ

電源・受信強度表示

周波数設定
信号テスト-地上D
信号テスト-B
信号テスト-CS

受信強度が60以上になるように
アンテナの向きを調整してください。

BS-CS
アンテナ電源 **オート** **入** **切**

受信強度 BS-15

現在値 **97** 最大値 **99**

受信状態:受信強度が60以下です。[B]
・受信強度が60以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。
アンテナ接続に問題がないときはアンテナの点検が必要です。
※アンテナの点検は販売店などにご相談ください。

受信状態一覧へ

受信状態に応じた
対処のしかたが
表示されます。

「受信状態一覧へ」を
選んだ状態で**決定**を
押すと受信状態一覧
画面が表示されます。

目次／ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
インターネット
インターネット

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の
種類について

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様はC)

English
Guide

3

デジタル放送の受信強度や受信できるチャンネルなどを確認する

- ・直前に視聴していた放送（「地上デジタル」または「BS デジタル」「110度CS デジタル」のいずれか一方）が一覧で表示されます。

受信できないチャンネルがあるときは
ここをお確かめください。

現在の受信状態の説明と解決方法

受信状態一覧

各チャンネルのアンテナ受信状態の一覧表示です。
(決定) キーを押すと受信状態を再確認することができます。

<BS・CS>

一部の放送の受信状態が悪くなっています。

◇設置されているBS・CSアンテナが、BSデジタル・110度CSデジタル放送受信に対応していない

◇アンテナケーブルや分配器などがデジタル対応でない

※アンテナ機器の交換は販売店などにご相談ください。

[ここをお確かめください]

◇BS・CSアンテナがBSデジタル・110度CSデジタルに対応しているかご確認ください。

◇アンテナケーブル、ブースターや分配器などは衛星デジタル放送の受信に対応したものをご使用ください。

| <地上デジタル> | | | | | | <BS・CSアンテナ> | | | | | | |
|----------|------|-----|--------------------|------------|----|-------------|------------|----|------------|------------|----|---|
| 放送局 | 物理CH | 3桁 | 受信強度 xxxx/xx/xx | 受信強度 現在 | 状態 | BS 衛星信号 | 受信強度 現在 | 状態 | CS 衛星信号 | 受信強度 現在 | 状態 | |
| 全日本テレビ | UXX | 101 | 1 | 87 | 64 | A | BS-1 | 94 | A | CS-2 | 90 | A |
| テレビSH | UXX | 103 | 3 | 87 | 65 | A | BS-3 | 94 | A | CS-4 | 86 | A |
| 2honテレビ | UXX | 141 | 4 | 90 | 66 | A | BS-5 | 94 | A | CS-6 | 67 | A |
| SHK教育・東京 | UXX | 151 | 5 | 82 | 41 | C | BS-7 | 94 | A | CS-8 | 69 | A |
| SEMCOテレビ | UXX | 161 | 6 | 77 | 35 | C | BS-9 | 94 | A | CS-10 | 46 | B |
| ふじやまテレビ | UXX | 171 | 7 | 85 | 53 | B | BS-11 | 94 | A | CS-12 | 45 | B |
| 夕日テレビ | UXX | 181 | 8 | 80 | 39 | C | BS-13 | 94 | A | CS-14 | 43 | B |
| | | | | | | | BS-15 | 94 | A | CS-16 | 56 | D |
| | | | | | | | BS-17 | 94 | A | CS-18 | 42 | B |
| | | | | | | | BS-19 | 94 | A | CS-20 | 31 | B |
| | | | | | | | BS-21 | 94 | A | CS-22 | 41 | C |
| | | | | | | | BS-23 | 94 | A | CS-24 | 1 | C |

☆が示されているチャンネルは隣接地域向け放送であるため、この地域では受信強度が十分確保できない可能性があります。

[受信状態]

A アンテナ信号は良好です

B 受信強度が60以下です

C アンテナ信号が不足しています

または、アンテナ信号が強すぎます

D 受信状態が悪くありません

E 受信できません

※良好な受信には、受信強度が60以上が必要です。

[設定内容]

地域設定 :○○ ←

郵便番号 :〒000-0000

B-CASカード :OK

BS-CSアンテナ電源 :オート(切)

バージョン情報 :00000000

地上デジタル放送の
受信状態一覧

BSデジタル放送と
110度CSデジタル
放送の受信状態一覧

現在の地域設定
お住まいの地域に設定されていない場合、地上デジタル放送を正しく受信できません。

現在割り当てられているリモコンの数字ボタン

- ・受信している放送局はリモコンの数字ボタンに自動で割り当てられます。
- ・数字ボタンが割り当てられていない場合は、3桁入力で選局できます。

受信状態一覧で、最新の状態を表示するには

- ・ **(決定)** を押します。(表示が切り換わるまで時間がかかる場合があります。)

4

確認したら、受信状態一覧の画面を消す

- ・アンテナとの接続について⇒「**かんたん!! ガイド**」(巻末) 4～7ページをご覧ください。
- ・かんたん初期設定をやり直すとき⇒「**かんたん!! ガイド**」(巻末) 11ページをご覧ください。

終了
●
を押す

◇おしらせ◇

BS・110度CS デジタル放送について

- ・デジタル放送には有料放送があります。視聴するには、視聴契約する必要があります。
- BS・110度CS デジタル放送が受信できない場合は、視聴契約がお済みかどうかご確認ください。

110度CS デジタル放送を初めて選局するときは

- ① CS デジタル放送を選び CS100ch を選局し、約 5 秒待つ
- ② CS001ch を選局し、約 5 秒待つ
(2015年3月現在 CS001ch は放送されていません。)
- ③番組表で選局したい放送局のチャンネル番号が表示されている事を確認する (⇒ 17 ページ)

テレビが正しく映らない ときや画質が悪いときは ([E202] と表示される)

故障ではないことがあります。
お電話をする前に、
ここをお確かめください。



目次／ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
「コンピュータ」



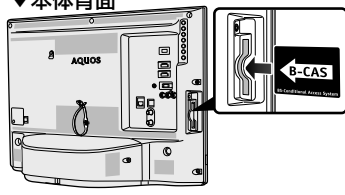

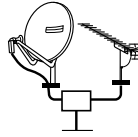
他の機器をつなぐ

個別設定／放送の
種類について

故障かな？
エラーメッセージ


お役立ち情報
(は様は)

English
Guide

| こんな症状が出るときは | ▶ここをお確かめください | ▶参照ページ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|--|-------|-----------|-------|-------|--|--|-------|--|------|------|------|------|------|-----------|--|-------|-------|-------|-------|-------|----------|--|-------|-------|----|--|--|----------|--|--|--|--|--|--|------|--|-------|--|--|--|--|-----|--|----|--|-----|--|----|--|--|---------------|--|--|--|--|-----------------------|
| 映像も音声も出ない   | <ul style="list-style-type: none"> アンテナケーブルは接続されていますか。 端子を間違えて接続していませんか。 アンテナケーブルが切れていませんか。 BS・CS アンテナ電源設定を「オート」にしてみてください。「オート」に設定している場合は「入」にしてみてください。 B-CAS カードは正しく挿入されていますか。 <p>▼本体背面</p>  | 「かんたん!!ガイド」(巻末)4～7 — — 145～146 「かんたん!!ガイド」(巻末)10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 映像にノイズ(モザイク状／ブロック状)や線が入ったり、ちらついたりする 音声途切れる 映像が映らない／映らなくなる  | <ul style="list-style-type: none"> アンテナの向きは正しいですか。 「受信状態：良好です。[A]」と表示されていることを確認してください。表示が異なる場合は、アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ(⇒169ページ)をご覧ください。  <table border="1" data-bbox="439 927 980 1178"> <thead> <tr> <th colspan="2">電源・受信強度表示</th> <th colspan="5">BS衛星信号テスト</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周波数設定</td> <td></td> <td>BS-1</td> <td>BS-3</td> <td>BS-5</td> <td>BS-7</td> <td>BS-9</td> </tr> <tr> <td>信号テスト-地上D</td> <td></td> <td>BS-11</td> <td>BS-13</td> <td>BS-15</td> <td>BS-17</td> <td>BS-19</td> </tr> <tr> <td>信号テスト-BS</td> <td></td> <td>BS-21</td> <td>BS-23</td> <td>終了</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>信号テスト-CS</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">受信強度</td> <td colspan="5">BS-15</td> </tr> <tr> <td colspan="2">現在値</td> <td colspan="2">95</td> <td colspan="2">最大値</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="5">受信状態:良好です。[A]</td> </tr> </tbody> </table> | 電源・受信強度表示 | | BS衛星信号テスト | | | | | 周波数設定 | | BS-1 | BS-3 | BS-5 | BS-7 | BS-9 | 信号テスト-地上D | | BS-11 | BS-13 | BS-15 | BS-17 | BS-19 | 信号テスト-BS | | BS-21 | BS-23 | 終了 | | | 信号テスト-CS | | | | | | | 受信強度 | | BS-15 | | | | | 現在値 | | 95 | | 最大値 | | 95 | | | 受信状態:良好です。[A] | | | | | — 145～146 — |
| 電源・受信強度表示 | | BS衛星信号テスト | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 周波数設定 | | BS-1 | BS-3 | BS-5 | BS-7 | BS-9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 信号テスト-地上D | | BS-11 | BS-13 | BS-15 | BS-17 | BS-19 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 信号テスト-BS | | BS-21 | BS-23 | 終了 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 信号テスト-CS | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受信強度 | | BS-15 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現在値 | | 95 | | 最大値 | | 95 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 受信状態:良好です。[A] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| BSデジタル放送の一部のチャンネルが視聴できない | <ul style="list-style-type: none"> WOWOW やスターチャンネルは有料です。視聴するためには契約をしてください。 | 151 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 110度CSデジタル放送が視聴できない | <ul style="list-style-type: none"> アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。 デジタル放送には有料放送があります。視聴するには視聴契約する必要があります。BS・110度CSデジタル放送が受信できない場合は、視聴契約がお済みかどうかご確認ください。 | 「かんたん!!ガイド」(巻末)5～7 151 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 画面にノイズが出る | <ul style="list-style-type: none"> ノイズが出るときはケーブル同士を離すと軽減されることがあります。 アンテナケーブルは正しく接続されていますか。 | — 「かんたん!!ガイド」(巻末)4～7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特定のチャンネルだけ映らない | <ul style="list-style-type: none"> 有料放送は視聴契約が必要です。 アンテナの受信強度を確認してください。 | 151 145～146 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

• アンテナの接続については、「かんたん!!ガイド」(巻末)4～7ページをご覧ください。

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|--|--|---|
|  <p>映像も音声も出ない</p> | <ul style="list-style-type: none"> 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 POWER (電源) ランプが緑色に点灯していますか。 テレビ放送を見たいのに、ビデオ入力などに切り換えられていませんか。 外部機器の映像が出ないとき、正しく入力切替ができていますか。 接続ケーブルが抜けていませんか。 | <p>「かんたん!!ガイド」(巻末) 8 11 34 34 —</p> |
| <p>リモコンが動作しない</p> | <ul style="list-style-type: none"> POWER (電源) ランプが緑色に点灯していますか。 乾電池の極性 (⊕、⊖) が逆になっていませんか。 リモコンの乾電池が消耗していませんか。リモコンの使用頻度により乾電池の消耗が早くなる場合があります。リモコンを操作しても時々反応しなくなったときなどは、早めに新しい電池と交換してください。アルカリ乾電池をご使用ください。 リモコンはリモコン受光部に向けてお使いですか。 リモコン番号が本体と一致していますか。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。 リモコン番号切替について動画で案内しています。 <p>以下の場合、リモコンで動作しにくくなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物がありませんか。 リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっていませんか。 照明の向きを変えるなどしてみてください。 蛍光灯などが近くにありませんか。 受信設備の消耗減衰のために (映り等に影響する場合があります) 操作切替が遅くなる場合があります。(天候等の環境で受信強度の数値が変動するとノイズの影響を受けます。) 電池の端子が酸化 (薄黒く変色) していませんか。 室温が極端に低下していませんか。 | <p>11 「かんたん!!ガイド」(巻末) 2 「かんたん!!ガイド」(巻末) 2 「かんたん!!ガイド」(巻末) 2 11・13 168 —</p> |
|  <p>映像は出るが音が出ない</p> | <ul style="list-style-type: none"> 音量調整が最小になっていませんか。 「消音」状態になっていませんか。 ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになっていませんか。 D 映像端子を使用する場合、音声端子も接続していますか。 | <p>14 14 12 136</p> |
| <p>テレビ放送と各入力の音量が違って聞こえる</p> | <ul style="list-style-type: none"> 接続されている機器や、再生するディスク等により入力される音声レベルが異なる場合があるため、音量は各入力ごとに設定できます。音量調整は各入力ごとに設定してください。 | <p>—</p> |
| <p>BD プレーヤーなどの外部機器の映像が映らない、BD プレーヤーなどの外部機器の映像が映らなくなった</p> | <ul style="list-style-type: none"> 外部機器の電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 外部機器の電源は入っていますか。 外部機器を接続している入力を選んでいませんか。 外部機器からアンテナケーブルがはずれていませんか。 | <p>— — 34 —</p> |
|  <p>音声は出るが映像が出ない</p> | <ul style="list-style-type: none"> 映像オフが「する」になっていませんか。 映像ケーブルが抜けていませんか。 | <p>42 136</p> |
|  <p>色が薄い 色あいが悪い</p> | <ul style="list-style-type: none"> 「色の濃さ」、「色あい」は正しく調整されていますか。 | <p>41</p> |
| <p>画面が暗い</p> | <ul style="list-style-type: none"> 明るさセンサーの前に物などを置いていませんか。 「映像調整」は正しく調整されていますか。 | <p>11 40～41</p> |
| <p>黒色が潰れる</p> | <ul style="list-style-type: none"> 「明るさ」、「黒レベル」、「プロ設定」—「ガンマ設定」を調整してみてください。 | <p>40～41</p> |

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|--|---|-------------------------|
| 画面が大きくなったり、小さくなったりする | <ul style="list-style-type: none"> オートワイド機能が「する」になっていませんか。設定を「しない」に変更してください。 | 44 |
| 画面がちらついたりざらついたりする | <ul style="list-style-type: none"> 「プロ設定」の「デジタル NR」を、「自動」「強」「中」「弱」のいずれかに設定してみてください。 | 41 |
| テレビの上部が熱い | <ul style="list-style-type: none"> 内部の回路から発生する熱で温まった空気が自然な対流により、上部を通して抜ける構造になっているため、上部が温かくなります。本体の温度が異常に上昇したときは画面右下に「温度」または「モニター温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れます。 | — |
| 画面右下に「温度」または「モニター温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れる | <ul style="list-style-type: none"> 本機の温度が上昇したためです。温度が上昇した原因（直射日光や熱風など）を取り除いてください。 本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。本機背面の通風孔がふさがらないように設置してください。 本機の内部や通風孔にたまっているホコリで、外部から取り除けるものはこまめに取り除いてください。内部のホコリの除去については、お買いあげの販売店にご相談ください。 | — — — |
| リモコンや本体のボタンの操作ができない | <ul style="list-style-type: none"> 外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。「電源ボタン設定」(⇒40 ページ)を「モード 2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて約 1 分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。 チャイルドロックが設定されていませんか。誤って設定してしまった場合は、設定メニューの「 (安心・省エネ)」—「チャイルドロック」で「しない」を選んでください。(本体のボタンで操作する場合は⇒11 ページをご覧ください。) チャイルドロックについて、動画でも確認できます。 本体とリモコンのリモコン番号を同じ番号に設定していますか。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。 | — 42 168 11・13 |
| ときどき「ピシッ」と音がする | <ul style="list-style-type: none"> 温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。 | — |
| リモコンで電源を切った後に、ときどき「カチ」と音がする(数回鳴る場合があります。) | <ul style="list-style-type: none"> 本機の電源が待機状態のときでも、次の場合は動作している音が鳴ることがあります。 <ul style="list-style-type: none"> デジタル放送の録画予約を実行している場合 ダウンロードをしている場合 有料放送の契約情報を取得している場合 地上デジタル放送の番組表の情報を取得している場合 | 58 — — — |
| 時刻表示が画面に出ない | <ul style="list-style-type: none"> 「時刻表示」の設定は「する」になっていますか。 リモコンの画面表示ボタンを繰り返し押ししてみてください。 | 40 24 |
| 時刻表示が消えない | <ul style="list-style-type: none"> リモコンの画面表示ボタンを繰り返し押ししてみてください。 | 24 |
| 字幕表示が画面に出ない | <ul style="list-style-type: none"> 放送によっては、字幕を送っていない場合があります。 字幕の表示方式が「表示しない」になっていませんか。 | — 24 |
| 入力切換をしても選べない | <ul style="list-style-type: none"> 入力スキップが「しない」に設定されていますか。 | 35 |
| 電源が勝手に切れる | <ul style="list-style-type: none"> 自動で電源がオフになるモードになっていませんか。受信機レポートで確認してください。 | 42 |
| 本体の電源ボタンを押しても POWER (電源) ランプが消えない | <ul style="list-style-type: none"> 電源ボタン設定が「モード 1」になっている場合は、本体の電源ボタンを押して電源を切っても POWER (電源) ランプは消えません。赤色点灯 (待機状態) となります。 | 「かんたん!! ガイド」 (巻末) 13 |

目次／ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

リモコン
インターネット
アクセories

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の
種類について故障かな？
エラーメッセージお役立ち情報
(仕様など)English
Guide

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|--|--|---|
|  映像も音声も出ない | <ul style="list-style-type: none"> 個人でBS・110度CSデジタル放送用アンテナを設置しているのに、アンテナ電源が「切」になっていませんか。個人でBS・110度CSデジタル放送用アンテナを設置し、そのアンテナに複数の機器を接続している場合で、本機以外の機器の中にも必要に応じてアンテナへ電源を供給する設定がある場合、電源供給のタイミングによってはどちらからも電源供給されない状態になり、映像も音声も出なくなる場合があります。このときは、本機のアンテナ電源を「入」にしてください。 その局が放送していない時間帯ではありませんか。 ビデオ入力などに切り換えられていませんか。 B-CASカードは正しく挿入されていますか。 | 145 - 34 「かんたん!!ガイド」(巻末)10 |
|  映像にノイズ(モザイク状/ブロック状)や線が入ったり、ちらついたりする 音声途切れる 映像が映らない/映らなくなる | <ul style="list-style-type: none"> アンテナの向きがずれていませんか。 受信強度を確認してください。 受信状態を確認してください。 アンテナの前方に障害物はありませんか。 アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。 | - 145 ~ 146 ・ 153 ~ 154 145 ~ 146 ・ 153 ~ 154 - 「かんたん!!ガイド」(巻末)4~7 |
| BSデジタル放送の一部が視聴できない | <ul style="list-style-type: none"> B-CASカードは正しく挿入されていますか。 有料放送を視聴するための契約はしていますか。 | 「かんたん!!ガイド」(巻末)10 151 |
| 110度CSデジタル放送が受信できない | <ul style="list-style-type: none"> アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。 デジタル放送には有料放送があります。視聴するには、視聴契約する必要があります。BS・110度CSデジタル放送が受信できない場合は、視聴契約がお済みかどうかご確認ください。 | 「かんたん!!ガイド」(巻末)5~7 151 |
| BSデジタル・110度CSデジタル放送に雑音が出たり、まったく受信できなくなる | <ul style="list-style-type: none"> 強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着していませんか。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。 春分や秋分の前後20日程度は人工衛星が地球の陰(食)になるため、深夜一時的に電波が止まる場合があります。これは故障ではありません。 | - |
| 地上デジタル放送が受信できない | <ul style="list-style-type: none"> 地上デジタル放送の受信に必要なUHFアンテナが正しく設置されていますか。 アンテナ線は正しく接続されていますか。 お住まいの地域を地域選択で正しく設定していますか。 チャンネル設定は正しくされていますか。 | - 「かんたん!!ガイド」(巻末)4~7 146 147 |
| 画面にノイズが出る | <ul style="list-style-type: none"> VHF/UHFのアンテナケーブルがBS・110度CSデジタルアンテナケーブルと接近していませんか。 | - |
| 特定のチャンネルだけ映らない | <ul style="list-style-type: none"> 契約していない有料放送ではありませんか。 受信強度を確認してください。 | 151 145 ~ 146 |
| 番組表が表示されない 番組表に表示されない番組がある | <ul style="list-style-type: none"> 地上デジタル放送の場合、視聴していないチャンネルは、番組表に情報が表示されません。番組表取得設定を「する」に設定すると、リモコンで電源を切った(待機状態)ときに各放送チャンネルの番組表情報を取得します。 デジタル放送を選局していますか? 電源を入れた後、最初に番組表を表示するときは、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。 スキップをする設定にしていますか。 | 18 - - 148 |

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|-----------------|--|-----|
| 番組の予約をしても受信できない | <ul style="list-style-type: none"> 契約していない有料放送を予約していませんか。 | — |
| デジタル放送が受信できない | <ul style="list-style-type: none"> 外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。「電源ボタン設定」(⇒ 40 ページ)を「モード2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。 BSデジタル放送および110度CSデジタル放送を視聴するとき、BS・110度CS共用アンテナ(市販品)およびBS・110度CSデジタル用アンテナケーブル(市販品)を接続していますか。 | — |

目次／ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
インターネット

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の
種類について

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(は) (は)



English
Guide

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---------------------------|---|--|
| 録画が中断されている | <ul style="list-style-type: none"> 録画中に停電などはありませんでしたか。 ディスク強制排出をしませんでしたか。ディスク強制排出した場合は、録画が中断されます。 | — — |
| 予約したのに録画されていない、途中で切れている | <ul style="list-style-type: none"> 予約待機中 / 録画中に停電がありませんでしたか。録画中に停電などで録画が中断された場合は、その番組は正常に保存されません。 停電などで録画が中断された場合、録画が中断された時点より前の部分の内容が数分ぶん損なわれることがあります。 録画可能時間は十分でしたか。録画可能時間が少ない場合、不要なタイトルを消去してください。 放送時間が変更されていませんか。 番組が延長されていませんか。 悪天候などにより電波状態が悪い番組では、途中で録画が停止する場合があります。 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 途中から録画禁止の番組が始まったときなどは、録画は中断されます。 予約した番組の前の番組が時間延長になりませんでしたか。予約を開始しようとしたときに、放送局から送られてくる番組の開始時刻の情報が正しく更新されていない場合があります。この場合は予約が失敗となります。日時指定予約の場合、前の番組が延長しそうなときは最大延長時間を加味し、予約することをおすすめします。 「受信機レポート」を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> 「予約の実行に失敗しました。」というレポートがある場合は、予約の実行に失敗しています。 レポートに「前の予約番組が延長されたため、予約の開始ができませんでした。」または「番組放送時間が変更されました。」と書かれている場合は、番組の放送時間の変更により録画ができなかった事例です。 レポートに「予約の開始時間に電源が切れていた。」と書かれている場合は、「電源ボタン設定」が「モード2」の状態では本体の電源を切ったり、電源コードを抜いたりして、予約開始時刻に電源が入らなかった事例です。「電源ボタン設定」が「モード2」の状態では録画予約した場合は、必ずリモコンで電源を切ってください。 | — — 68 — — — — — — — — — — 44 |
| 番組表から予約したのに、途中で番組が終わっている | <ul style="list-style-type: none"> デジタル放送の場合、放送局から番組延長の情報が送られてこない場合番組延長機能が働きません。 | — |
| BS デジタル放送のデータ放送が記録されていない | <ul style="list-style-type: none"> 録画画質「標準 (DR)」以外で録画しませんでしたか。「2倍」「3倍」「5倍」「7倍」「10倍」「12倍」に設定して録画した場合は、連動データ放送は録画されません。 | — |
| 録画時や再生時に「カチャ」や「コトコト」と音がする | <ul style="list-style-type: none"> 本機を使用していてしばらく操作をしていなかった場合は、録画開始時および再生開始時に本体から「カチャ」という音がする場合があります。本体の動作音で故障ではありません。 | — |

「かんたん!!ガイド」(巻末)8

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|--|--|-----|
| BDやDVDの画面が映らない | <ul style="list-style-type: none"> BD や DVD に指紋や汚れが付いていませんか。BD や DVD をクリーニングしてください。 | 10 |
| 映像が停止する | <ul style="list-style-type: none"> 本機に衝撃や振動を与えませんでしたか。不安定な場所で使用していませんか。衝撃や振動を感知すると停止します。 | — |
| スピーカーから音が出ない、音が歪む | <ul style="list-style-type: none"> 一時停止またはスロー再生/早送り (BDの早送り1は除く)/早戻し中は、音声が出ません。 | — |
| | <ul style="list-style-type: none"> BDまたはDVDをクリーニングしてください。 | 10 |
| | <ul style="list-style-type: none"> BDまたはDVDに記録されている音声に、オーディオ信号以外の音声や規格外の音声記録されているなど音声の記録状態によっては、音が出ない場合があります。 | — |
| | <ul style="list-style-type: none"> デジタル音声ケーブルを使ってオーディオ機器と接続したとき、デジタル音声設定を「ビットストリーム」に設定しているときは、「DTS-HD Master Audio」や「ドルビーTrueHD」など7.1ch音声は出力されません。 | 144 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 「コアストリーム(5.1ch)」音声のみ出力されます。 市販のBDビデオの「ドルビーデジタルEX6.1ch」音声や「DTS・ES6.1ch」音声など6.1ch以上の音声は出力されません。5.1ch音声となります。 | — |
| BD や DVD が再生できない | <ul style="list-style-type: none"> BD ビデオまたは DVD ビデオの場合、リージョンコードが一致しているか確認してください。 | 178 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 本機で再生できるディスクかどうか確認してください。BD-RE Ver.1.0 は再生できません。 | 178 |
| | <ul style="list-style-type: none"> BD ヘダビングしながら、そのディスクを再生することはできません。 | — |
| | <ul style="list-style-type: none"> DVD の場合は、録画した機器でファイナライズを行ってください。 | — |
| | <ul style="list-style-type: none"> ディスクに指紋や汚れが付いている場合は、クリーニングしてください。 | 10 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ディスクを正しく入れていますか。 | 15 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 本機内部の結露 (つゆつき) を除去してください。 | — |
| | <ul style="list-style-type: none"> ディスクの記録状態、傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な再生ができない場合があります。 他のBDレコーダーでH.264長時間録画されたBDは再生できない場合があります。 | — |
| 市販のBDビデオまたはDVDビデオを再生中、吹き替え音声が切り替わってしまう | <ul style="list-style-type: none"> 市販のBDビデオまたはDVDビデオによっては、テレビ放映当時の音声をそのまま収録しているものがあります。そのため、吹き替えの音源がない部分は、オリジナルの音源になりますので、日本語と外国語が交互に切り換わる動作をすることがあります。 | — |
| 市販のBDビデオやDVDビデオが再生できない | <ul style="list-style-type: none"> 視聴制限が設定されていると、BDビデオやDVDビデオを再生できないことがあります。BDビデオの場合は、再生を停止し、視聴制限年齢を解除してください。DVDビデオの場合は、暗証番号を入力し、「視聴制限レベル」の設定をやり直してください。 | 92 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ディスクのパッケージをご覧になり、リージョンコードをお確かめください。BDビデオやDVDビデオには、国によって再生を制限するためのリージョンコードが設定されています。日本で再生できるのは次のとおりです。 BDビデオ → リージョンコード「A」またはリージョンコードの記載がないディスク DVDビデオ → リージョンコード「ALL」または「2」 海外製 (PAL、SECAM方式) のBDビデオは再生できません。 | 178 |
| | | — |

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|--|--|-------------|
| 他の DVD レコーダーで録画・編集した DVD が途中で再生されなくなる | <ul style="list-style-type: none"> 他の DVD レコーダーで編集したディスクのプレイリストは、12 時間以上再生できません。 DVD-R DL (2 層) は再生できない場合があります。 | — — |
| つづき再生が働かない | <ul style="list-style-type: none"> ディスクのつづき再生は、ディスクを取り出すと働かなくなります。 その他、ディスクや再生状態によっては、つづき再生が働かない場合があります。 | — — |
| 二ヶ国語の音声切り換えられない | <ul style="list-style-type: none"> オーディオ機器とデジタル接続して使用している場合は、アンプ側で音声切換の操作を行ってください。アンプ側に音声切換機能がないときは、アナログ接続して本機側で切り換えてください。 | — |
| マルチ音声 (ステレオ二重音声) の副音声 (音声 2) などが再生できない | <ul style="list-style-type: none"> 録画画質を「7 倍」「10 倍」「12 倍」で録画した番組は、「マルチ音声設定」で選んだ音声のみが記録されます。 | 54 |
| 録画リスト (録画番組一覧) が表示されない | <ul style="list-style-type: none"> 一度ディスクを入れ直してみてください。 一度本体の電源ボタンで電源を切り、再度電源を入れてみてください。 上記を確認しても表示されない場合は、本体レコーダーの異常が考えられます。お買い上げの販売店、またはシャープお客様相談センターにご連絡ください。 | — — — |
| 録画リストのタイトル名に「*」が表示される | <ul style="list-style-type: none"> 他機で付けたタイトル名で本機で表示できない文字や視聴制限が設定されたタイトルは、「*****」と表示されることがあります。 | — |
| 録画した最後の数秒間が再生されない | <ul style="list-style-type: none"> 再生した番組の終了位置は、他機で録画時に録画を停止した位置と多少ずれることがあります。 連続した予約設定で先に録画した番組は番組の終了が数秒早くなるため、番組の最後が録画されません。 | — — |
| スロー再生がうまくいかない | <ul style="list-style-type: none"> タイトルの最後になると、スロー再生が解除されます。 タイトルをまたぐスロー再生はできません。 BD ビデオの場合、逆スロー再生はできません。 | — — — |
| 一時停止 / コマ送り再生がうまくいかない | <ul style="list-style-type: none"> DVD-RW/R (VR フォーマット) 以外のディスクでコマ送り動作をしたときは映像がずれることがあります。 市販の BD ビデオや DVD ビデオでは、ディスクによって一時停止 / コマ送りの操作が禁止されているものがあります。 BD ビデオの場合、コマ戻し再生はできません。 | — — — |
| 早送り / 早戻し (サーチ) がうまくいかない | <ul style="list-style-type: none"> 再生しているメディアによってサーチの速さは異なります。 タイトルをまたぐサーチはできません。(音楽用 CD は除く) BD・DVD の場合は、再生状態になります。 | — — |
| 他機で録画した DVD が本機で再生できない | <ul style="list-style-type: none"> 録画した機器でファイナライズをしていない DVD は本機で再生できないことがあります。録画に使用した機器で、ファイナライズを行ってください。 本機で対応していないフォーマットで録画したディスクは再生できません。 パソコンなどで作成したディスクは再生できない場合があります。 | — — — |
| 再生が中断される | <ul style="list-style-type: none"> 再生中にダビングが始まると、再生は中断されます。 | — |
| 再生できないタイトルがある | <ul style="list-style-type: none"> 正常に録画されなかった映像は再生できません。 録画時間が短い場合は、再生できないことがあります。 | — — |
| データ放送が再生できない | <ul style="list-style-type: none"> 連動データ放送は、録画画質「2 倍」「3 倍」「5 倍」「7 倍」「10 倍」「12 倍」の場合は録画されません。 | 54 |

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---|---|---|
| ディスクを入れても出てきてしまふ | <ul style="list-style-type: none"> 市販の BD ビデオや DVD ビデオの場合、リージョンコードが一致しているか確認してください。 本機で再生できるディスクかどうか、確認してください。 BD または DVD を正しく入れてください。 BD または DVD をクリーニングしてください。 録画されていない DVD-RAM を入れていませんか。 ディスクの表裏を間違えていないか確認してください。 | <p>178</p> <p>178</p> <p>15</p> <p>10</p> <p>—</p> <p>—</p> |
| ディスクが出ない | <ul style="list-style-type: none"> 本体の電源が切のときは、ディスク取り出しはできません。本体の電源ボタンを押して、電源を入れ直してください。 POWER（電源）ランプが点灯してから、本体またはリモコンのトレイ開／閉ボタンを押してください。 ダビング中、ディスク初期化中、本体レコーダーの起動中にはディスクの取り出しはできません。動作終了後にトレイ開／閉ボタンを押して取り出してください。 ホーム画面から「設定」－「（視聴準備）」－「本体レコーダー設定」－「(BD/本体 HDD) 管理」で「ディスク強制排出」を選んでください。 上記の操作を行ってもディスクが出てこないときは、お買いあげの販売店またはお客様相談センターにお問い合わせください。 | <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>184</p> |
| ディスクを入れると「ピピッ」と音がする | <ul style="list-style-type: none"> ディスクを読み込むための音で故障ではありません。 | — |
| 録画時や再生時に「カチャ」や「コトコト」と音がする | <ul style="list-style-type: none"> 本機を使用していてしばらく操作をしていなかった場合は、録画開始時および再生開始時に本体から「カチャ」という音がする場合があります。本体の動作音で故障ではありません。 | — |
|  を押してもホーム画面が表示されない | <ul style="list-style-type: none"> メッセージが表示されたときは、メッセージに従って操作してください。 | — |

目次／ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

リモコン
インターネット

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(A) は様は (C)

English
Guide

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---------------------------|--|---|
| ダビングができない、 ダビングが途中で止まる | <ul style="list-style-type: none"> ダビングができるディスクは、BD-RE Ver.2.1、Ver.3.0 ディスク、BD-R Ver.1.1、Ver.1.2、Ver.1.2 LTH、Ver.1.3、Ver.1.3 LTH、Ver.2.0のみです。DVDにはダビングできません。 ディスク保護が設定されているBD-RE Ver.2.1、Ver.3.0、BD-R Ver.1.1、Ver.1.2、Ver.1.2 LTH、Ver.1.3、Ver.1.3 LTH、Ver.2.0を使用したときはダビングできるディスクでも再生専用ディスクとなります。(ダビングや初期化は行えません。) BDの空き時間は足りていますか。BD-REの場合は不要なタイトルを消去して、必要な空き容量を確保してください。BD-Rの場合は新しいディスクをご用意ください。 BD内に記録できるタイトル数やチャプター数は下記のとおりです。それ以上ダビングすることはできません。 <ul style="list-style-type: none"> タイトル数 200 タイトル チャプター数 1 タイトルにつき 98 チャプター 1 層・2 層は合計 1000 チャプター 3 層は合計 19600 チャプター 本機がBDを判別し終える前に、ダビングの操作を始めませんでしたか。REC(録画)ランプが白色点灯するまで、操作はお待ちください。 ディスク再生中はダビングできません。 ダビングができるタイトルですか。 BDをクリーニングしてください。 傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のBDと本機との相性により、適切なダビングができない場合があります。 停電などはありませんでしたか。 本体の電源ボタンで電源を切っていませんでしたか。 他のBDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスク(51回以上)では、ダビングができない場合があります。 他機で長時間録画したディスクは、ダビングができない場合があります。 ダビング時の制限事項があります。「ダビングの制限事項」をご覧ください。 電波状態や停電などで録画が停止した番組は、正常に録画終了できていないため編集やダビングができません。そのような番組は録画リストを表示させたとき、「正常に録画できませんでした。」のメッセージを表示します。 本機の時計は設定されていますか。日付・時刻を設定してください。 症状が改善されない場合、他にお持ちのディスクで確認してください。 | <p>—</p> <p>75</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>10</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>72</p> <p>—</p> <p>40</p> <p>—</p> |
| ダビングしたら、 タイトルが消えてしまった | <ul style="list-style-type: none"> ダビングしたタイトルが「1回だけ録画可能」、もしくは9回ダビング済みの「ダビング10」のタイトルではありませんか。このような場合は、複製が禁止されているので、BDへダビングすると複製ではなく移動(ムーブ)となり、本体HDDからは消去されます。 | — |
| BD・DVDから ダビングできない | <ul style="list-style-type: none"> 本機はBDやDVDから本体HDDへのダビングはできません。 | — |
| ダビング予約ができない | <ul style="list-style-type: none"> 上記の「ダビングができない、ダビングが途中で止まる」をご確認ください。 ダビング予約は、1件のみ可能です。 「1回だけ録画可能」のタイトルや「ダビング10」で9回までダビングしているタイトルに、タイトル保護を設定しているとダビング予約ができません。 別の録画予約を設定した時間と重なる時間のダビング予約はできません。 | <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> |

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|----------------------|--|----------------------------|
| ディスクが出ない | <ul style="list-style-type: none"> • 163 ページの「ディスクが出ない」をご覧ください。 | — |
| 初期化できない | <ul style="list-style-type: none"> • ディスクに指紋や汚れが付いている場合はクリーニングしてください。 • 症状が改善されない場合、他にお持ちのディスクで確認してください。 | <p>10</p> <p>—</p> |
| ダビング予約したのにダビングされていない | <ul style="list-style-type: none"> • ダビング予約の開始時刻の3分前までに、再生やダビングの操作を終えてください。 • ファミリンク予約をお使いの場合は、ファミリンク録画予約の終了から5分以上遅らせて「ダビング開始時刻」を設定してください。 • 「1回だけ録画可能」のタイトルや「ダビング10」で9回までダビングしているタイトルに、タイトル保護を設定しているとダビング予約ができません。 | <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> |

目次／ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
接続

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の
種類について

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(は) (は)

English
Guide

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|------------------------------------|---|---|
| ページが表示されなくなった | <ul style="list-style-type: none"> ブロードバンドルーターや信号変換機器の電源が切れていませんか。 LAN ケーブルがはずれていませんか。 「ネットサービス制限設定」－「インターネット接続制限」を「禁止しない」に設定してください。 ブロードバンド回線やプロバイダーのメンテナンスなどにより、接続できない期間ではありませんか。しばらく、時間をおいてからもう一度接続してください。 | <p>－</p> <p>111</p> <p>114</p> <p>－</p> |
| 文字が読めない文字になった | <ul style="list-style-type: none"> ブラウザメニューの文字コードを変更してください。 | 117 |
| カーソルボタンでページの続きを表示できない | <ul style="list-style-type: none"> ページの読み込みが終わるまでお待ちください。 | － |
| インターネットに接続できない | <ul style="list-style-type: none"> 「双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする」をご覧ください。接続・設定状況をご確認ください。 【パソコンをお持ちの場合】 <ul style="list-style-type: none"> ご使用になっている LAN ケーブル (CAT5 以上) をパソコンに差し込み、パソコンでインターネットに接続できるかどうか試してください。 できる場合は、ブロードバンドルーターから LAN 側 (本機側) の接続・設定を確認してください。できない場合は、ブロードバンドルーターから WAN 側 (プロバイダー側) の接続・設定を確認してください。 【停電などにより、モデムやケーブルモデム、ブロードバンドルーターの電源をいったん切った場合など】 <ul style="list-style-type: none"> 電源が再投入されてから数分程度インターネットが復旧するまで時間がかかる場合があります。 外部からのノイズなどにより、通信機能に障害が発生した可能性があります。「電源ボタン設定」(⇒ 40 ページ) を「モード 2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切り、1 分間放置した後、再度電源を入れてください。 | <p>108~111</p> <p>－</p> <p>－</p> |
| ホームページの音声聞こえない ホームページの動画が再生できない | <ul style="list-style-type: none"> 本機では、一部の形式の音声ファイル (WAV や AAC /ドルビーデジタル形式の一部) については再生可能ですが、一般の Web サイトに掲載されている動画や音楽コンテンツ (検索サイトの検索結果など) についてはパソコン向けに作られており、基本的に再生・視聴することができません。本機での動画視聴についてはホーム画面の「AQUOS City」から選択しお楽しみください。 | － |
| パソコンのインターネット機能でできることが、本機ではできない | <ul style="list-style-type: none"> 本機でインターネットを活用するときは、パソコンの一般的なブラウザと比べて以下のような点などが異なりますので、ご了承ください。 <ul style="list-style-type: none"> ファイルのダウンロードはできません。 PDF (電子文書) を読み込む機能はついておりません。 メールの送受信機能はありません。 | － |


故障かな?と思ったら ➔

映像配信サービス関係について

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|------------------|--|-----|
| 映像や音声がかたどきどき停止する | <ul style="list-style-type: none"> お使いのブロードバンド回線は光回線（FTTH）ですか。映像配信サービスをお楽しみになる場合は、光回線（FTTH）が必要です。 | 108 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ご家庭のブロードバンド環境に接続しているパソコンで、大容量のファイルをダウンロードしたり、動画をストリーミング再生したり、別のテレビでも映像配信サービスの再生をしたりしていませんか。回線の使用状況によっては、映像や音声がかたどきどき停止します。他の機器の使用を中断したあと、もう一度映像配信サービスを再生してみてください。 | — |
| | <ul style="list-style-type: none"> 本機とブロードバンドルーターをLANケーブルで接続してください。 | 109 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ブロードバンドルーターなどの機器の性能によっては、通信速度が足りない場合があります。回線事業者やプロバイダーから機器をレンタルしている場合は、ご加入の回線事業者やプロバイダーに確認してみてください。 光回線（FTTH）をご利用の場合でも、ご加入のプランによっては映像配信サービスを再生するために十分な通信速度でない場合があります。ご加入の回線事業者やプロバイダーに確認してみてください。 | — |
| 映像配信サービスの画質が悪い | <ul style="list-style-type: none"> デジタル放送とは異なる方式で映像を配信しているため、デジタル放送のハイビジョン放送と画質が異なります。 | — |
| | <ul style="list-style-type: none"> 映像の圧縮率が高いコンテンツの場合は、低画質になります。 | — |

故障かな?と思ったら ➔

AQUOS コネクト関係について

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|----------------------------|--|-----|
| AQUOS コネクトとテレビの接続ができない | <ul style="list-style-type: none"> 設定メニューの「（視聴準備）」-「通信（インターネット）設定」-「AQUOS コネクト設定」が「する」になっているか確認してください。 | 38 |
| スマートフォンを横にしてもテレビの画面が横にならない | <ul style="list-style-type: none"> スマートフォン側で AQUOS コネクトの詳細設定の「常駐設定」「テレビ画面連動設定」にチェックが入っていることを確認してください。 | 38 |

目次/ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
コンテンツマネージャー

他の機器をつなぐ

個別設定/放送の
種類について

故障かな?
エラーメッセージ

お役立ち情報
(は) (は) (は)

English
Guide

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|------------------|---|-----|
| ポータル情報が取得できない | <ul style="list-style-type: none"> お使いのブロードバンドルーターはIPv6に対応していますか。 | — |
| チャンネル登録で失敗する | <ul style="list-style-type: none"> IPTVのマルチキャスト開通処理が完了していない可能性があります。ポータル画面で回線番号の登録をしてください。 | — |
| テレビ放送やVODの映像が乱れる | <ul style="list-style-type: none"> 使用している光回線をIPv4のインターネット接続と共用している場合は、家庭内の別の機器がインターネットに接続しているとテレビ放送やVODの映像が乱れることがあります。 | — |
| ライセンスが無いと表示される | <ul style="list-style-type: none"> 追加契約が必要なチャンネルです。契約状況についてポータルで確認するか、サービス事業者にご確認ください。 | — |



ビジュアルガイド

- リモコン番号切替とチャイルドロックなどについて動画で案内しています。
- 当サイト及び動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。
- 通信状況、機種、QRコード読み取りアプリケーションの種類、OSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。
- QRコードが読み取れない場合は、「シャープサポート ビジュアルガイド」で検索いただくか、下記アドレスを直接入力してください。

シャープサポート ビジュアルガイド

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/visualguide/index.html#aquos>

(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

エラーメッセージが出たら

エラーメッセージが出たら →

アンテナ受信強度に関するもの

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | 対処のしかた | ページ |
|--------------------|---|-------------------------------------|
| 受信強度が 60 以下です。[B] | <ul style="list-style-type: none"> 受信強度が 60 以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。 | 145～146 |
| アンテナ信号が強すぎます。[C] | <ul style="list-style-type: none"> アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。 | — |
| アンテナ信号が不足しています。[C] | <ul style="list-style-type: none"> ブースターの調整や取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。 | — |
| アンテナ信号が良くありません。[D] | <ul style="list-style-type: none"> アンテナ信号が劣化しています。アンテナの接続、および調整を確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。 | — |
| 受信できません。[E] | <ul style="list-style-type: none"> アンテナが正しく設置されているか確認してください。 アンテナ線を確認してください。 アンテナの設定が合っているか確かめてください。 | — 「かんたん!!ガイド」(巻末) 4～7 145～146 |

エラーメッセージが出たら →

B-CAS カードや放送の受信・視聴に関するもの

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | エラーコード | 対処のしかた | ページ |
|--|--------|---|--------------------|
| B-CAS カードを正しく挿入してください。B-CAS カードを挿入していてもこのメッセージが表示される場合は、カードを差し直してください。 | **** | <ul style="list-style-type: none"> B-CAS カードを正しく挿入してください。挿入してある場合は、挿入やり直してください。 | 「かんたん!!ガイド」(巻末) 10 |
| この B-CAS カードは使用できません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 | **** | <ul style="list-style-type: none"> B-CAS カスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | 「かんたん!!ガイド」(巻末) 10 |
| このカードは使用できません。正しい B-CAS カードを装着してください。 | **** | <ul style="list-style-type: none"> 本機に付属の B-CAS カードを挿入してください。 | 「かんたん!!ガイド」(巻末) 10 |
| このチャンネルは契約されていません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 | **** | <ul style="list-style-type: none"> ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | — |
| この B-CAS カードには必要な情報が有りません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 | **** | <ul style="list-style-type: none"> ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | — |
| 放送チャンネルではないため、視聴できません。 | E200 | <ul style="list-style-type: none"> このチャンネル(番組)は視聴できません。 | — |

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | エラーコード | 対処のしかた | ページ |
|---|--------|--|--|
| 受信状態が悪くなっています。 この番組は降雨対応画面に切り換えることができます。 | E201 | ・ 降雨対応画面に切り換えて視聴していただくか、天気のリcoveryをお待ちください。 | 150 |
| アンテナ信号レベルが強すぎて放送が受信できません。信号レベルを調整してください。 | **** | ・ アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の挿入が必要です。販売店などにご相談ください。 | — |
| 〇〇 〇〇〇 ch が受信できません。リモコンで放送切替や選局を確認ください。またはアンテナの調整・接続を確認ください。雨や雪などの影響で一時的に受信できない場合もあります。 | E202 | ・ アンテナ線を確認してください。 ・ 受信強度を確認してください。 ・ アンテナの設定が合っているか確かめてください。 ・ 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。 | 「かんたん!!ガイド」(巻末) 4~7 145~146 ・153~154 145~146 — |
| 現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。 | E203 | ・ 番組表などで放送時間を確かめてください。 ・ 受信強度を確認してください。 ・ 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。 | — 145~146 ・153~154 — |
| 〇〇〇チャンネルが見つかりません。 番組表などでチャンネルを確認してください。 | E204 | ・ 番組表などでチャンネルを確かめてください。 | — |
| アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。 受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナとの接続を確認してください。 | **** | ・ 電源を入れ直してください。 ・ BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送が受信できない場合は、本体の電源を切り、アンテナとの接続を確認してから電源を入れ直してください。 | — 145~146・ 「かんたん!!ガイド」(巻末) 4~7 |
| 〇〇〇チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。 | E210 | ・ 選局されたチャンネルとは別のチャンネルを選局してください。 | — |
| 契約期限が切れています。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 | **** | ・ ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまでご連絡してください。 | — |
| このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 | **** | ・ ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまでご連絡してください。 | — |
| 受け付け時間を過ぎていますので購入できません。 | **** | ・ 番組の冒頭の限られた時間しか購入できない番組もあります。 | — |
| データが受信できません。 | E400 | ・ 現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。 | — |
| 対象地域外のため、データを表示できません。 | E401 | ・ 現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。 | — |
| この受信機では、データを表示できません。 | E401 | ・ 現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。 | — |
| データの表示に失敗しました。 | E402 | ・ 現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。 | — |

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | 対処のしかた |
|---|--|
| このディスクは再生できません。 | <ul style="list-style-type: none"> ディスクを確かめて入れ直してください。 録画中に停電したり、誤って電源コードを抜かれましたか。そのようなディスクは認識できなくなる場合があります。 ディスクに指紋や汚れが付いている場合は、ディスクをクリーニングしてください。(⇒10ページ) 症状が改善されない場合、他にお持ちのディスクで確認してください。 |
| ディスクが読み込めませんでした。 | |
| ディスクが挿入されていません。 | <ul style="list-style-type: none"> 録画用BD-REまたは録画用BD-Rを入れてください。 |
| ディスクの準備ができていなかったためダビングできませんでした。 | <ul style="list-style-type: none"> 録画用BD-REまたは録画用BD-Rを入れてください。 |
| 初期化できませんでした。 | <ul style="list-style-type: none"> ディスクを確かめて入れ直してください。 ディスクに指紋や汚れが付いている場合は、ディスクをクリーニングしてください。(⇒10ページ) |
| 録画可能なディスクを挿入してください。 | <ul style="list-style-type: none"> 録画用BD-REまたは録画用BD-Rを入れ直してください。 |
| この番組を最後まで録画します。ディスク容量不足の可能性があります。ディスクが一杯になれば録画は自動停止します。 | <ul style="list-style-type: none"> 不要なタイトルを消去してください。 |
| このディスクは保護されています。 | <ul style="list-style-type: none"> ディスク保護を解除してから行ってください。 |
| この番組は録画できません。 | <ul style="list-style-type: none"> 独立データ放送は録画できません。 |
| 番組の時間が未定のため、録画予約ができません。 | <ul style="list-style-type: none"> 終了時刻が未定の番組、長さが1分未満の番組、長さが48時間超の番組は録画予約できません。 |
| 予約できる番組数を超えているため、予約できません。 | <ul style="list-style-type: none"> 予約できる番組は、最大32番組です。新しい予約を設定する場合は、どれか他の予約を消去してください。 |
| 録画できない番組のため、視聴予約にしました。 | <ul style="list-style-type: none"> 録画禁止の番組は録画予約できません。 独立データ放送は、録画できません。 |
| この番組を本体HDD録画予約しました。(録画番組の連動データは、記録されません) | <ul style="list-style-type: none"> 連動データを録画したい場合は、録画画質を「標準(DR)」に設定してください。 |
| 本体レコーダーが外れているため、視聴予約しました。 | <ul style="list-style-type: none"> 本体レコーダーが外れている可能性があります。販売店またはシャープお客様相談センター(⇒184ページ)にご相談ください。 |
| タイトル保護が設定されています。解除してからダビングしてください。 | <ul style="list-style-type: none"> 「1回だけ録画可能」または「ダビング10」で9回までコピー済みのタイトルは、オリジナルの移動のみ可能です。タイトル保護がかかったタイトルは、移動ができませんので、タイトル保護を解除してからダビング(移動)してください。 |

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | 対処のしかた |
|--|--|
| 接続しているUSB機器の電源容量が大きすぎます。 本体の電源を切ってから、必要なUSB機器のみを接続し直してください。 | <ul style="list-style-type: none"> USB 過電流が発生しました。USB 機器を多く接続すると、発生する場合があります。 本体の電源を切ってから、使用しないUSB 機器を取り外してください。 |
| この形式の写真データは表示できません。 | <ul style="list-style-type: none"> 規格外の写真は表示できません。 なお、パソコンで写真を編集すると、本機で表示できない規格のデータ形式に変更される場合があります。 |
| データの容量が大きすぎます。 | <ul style="list-style-type: none"> データの容量が 10MB 以下のデータとしてください。 |
| 写真のサイズが大きすぎます。 | <ul style="list-style-type: none"> 画素サイズ 8192 × 8192 以下の写真にしてください。 |
| このデータは表示できません。 | <ul style="list-style-type: none"> 本機で表示可能な仕様の JPEG 以外のデータや、壊れたデータは表示できません。 |
| 次の写真を取得できません。 接続機器の接続や設定を確認してください。 | <ul style="list-style-type: none"> 写真取得時サーバー機器に接続できなくなっています。ホームネットワーク機器の接続設定を確認してください。また SD カードを持つサーバー機器では SD カード挿入後ホームネットワークに公開するまで時間がかかる場合がありますので、しばらくお待ちください。 |
| 接続できません。 接続機器の接続や設定を確認してください。 | <ul style="list-style-type: none"> サーバー機器の電源が入っているか、ホームネットワーク機器の接続設定を確認してください。また SD カードを持つサーバー機器では SD カード挿入後 SD カードの内容をホームネットワークに公開するまで時間がかかる場合がありますので、しばらくお待ちください。 |
| 写真を表示できません。 フォルダが削除されたか、機器が再起動された可能性があります。 | <ul style="list-style-type: none"> サーバー機器によっては、サーバー起動直後やデータの追加削除を行うと本メッセージが表示される場合があります。故障ではありません。 |
| フォルダにアクセスできません。 トップフォルダへ移動します。 | <ul style="list-style-type: none"> サーバー機器によっては、サーバー起動直後やデータの追加削除を行うと本メッセージが表示される場合があります。故障ではありません。 |
| 接続できません。 接続機器から映像データを取得できません。 | <ul style="list-style-type: none"> サーバーの設定を確認してください。サーバーによっては BD 再生中や設定画面にしていると取得できない場合や、インターネットを利用中は取得できない場合があります。 |
| 再生できません。 この形式の映像データは再生できません。 | <ul style="list-style-type: none"> 規格外の映像データは再生できません。 本機で再生できる映像データの形式か確認してください。 |
| 再生できません。 この形式の音楽データは再生できません。 | <ul style="list-style-type: none"> 規格外の音楽データは再生できません。 本機で再生できる音楽データの形式か確認してください。 |
| データを取得できません。 フォルダが削除されたか再起動された可能性があります。 初期画面に戻ります。 | <ul style="list-style-type: none"> メモリーモードを実行する際、前回再生したファイルが削除されたり、サーバーが再起動されたなどにより、データを取得できない場合に表示されます。初期画面よりご利用ください。 |
| 接続できません。 接続機器の接続や設定を確認してください。 初期画面に戻ります。 | <ul style="list-style-type: none"> メモリーモードを実行する際、前回接続したサーバーが起動されていないなどにより、接続できない場合に表示されます。初期画面よりご利用ください。 |

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | 対処のしかた |
|--|---|
| 接続している USB 機器の電源容量が大きすぎます。 本体の電源を切ってから、必要な USB 機器のみを接続し直してください。 | <ul style="list-style-type: none"> USB 過電流が発生しました。USB 機器を多く接続すると、発生する場合があります。 本体の電源を切ってから、使用しない USB 機器を取り外してください。 |

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | エラーコード | 対処のしかた | ページ |
|--|--------|--|-----|
| アクセスできませんでした。[C204] | C204 | ・ ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | — |
| サーバー証明書 ^{*1} が不正のため、アクセスを中断します。[C208] | C208 | ・ ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | — |
| サーバー証明書 ^{*1} に問題があり、アクセスを中断します。[C209] | C209 | ・ ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | — |
| 双方向サービスを利用するには、デジタル放送接続制限を「禁止しない」に設定してください。 | **** | ・ 「ネットサービス制限設定」－「デジタル放送接続制限」で「しない」を選択してください。 | 114 |
| まだルート証明書 ^{*2} を受信していません。セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？ | **** | ・ アクセスしないことをお勧めします。 | — |
| サーバー証明書 ^{*1} の信頼性が確認できません。セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？ | **** | ・ アクセスしないことをお勧めします。 | — |
| まだ新しいルート証明 ^{*2} を受信していません。セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？ | **** | ・ アクセスしないことをお勧めします。 | — |

※ 1 サーバー証明書… 暗号化通信に使われる暗号鍵。Web サーバーに保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

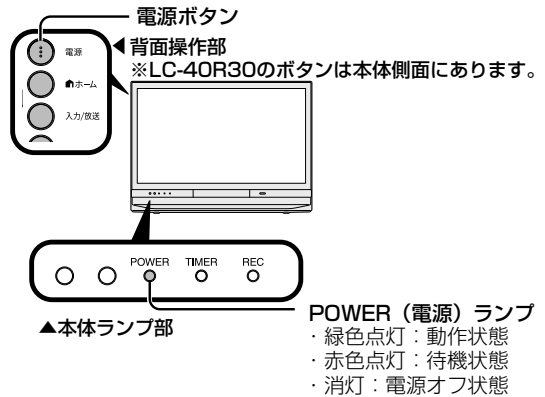
※ 2 ルート証明書… 暗号化通信に使われる復号鍵。放送波で伝送され、受信機に保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | エラーコード | 対処のしかた |
|--------------------------------------|--------------------------|--|
| 録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。 | S05 | <ul style="list-style-type: none"> 録画ができない「コンテンツ（放送や番組）」、または録画ができない「記録メディア（HDD・BD・DVDなどの録画媒体）」です。「コンテンツ（放送や番組）」または「記録メディア（HDD・BD・DVDなどの録画媒体）」を確認してください。 |
| | S06 S07 | <ul style="list-style-type: none"> このネットワークは録画することができません。 ファミリンク録画機能を使用せず、録画機器の録画機能をご利用ください。 |
| 録画に失敗しました。 | S09 S10 S11 S12 | <ul style="list-style-type: none"> ファミリンク録画機能を使用せず、録画機器の録画機能をご利用ください。 |
| 録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。 | S13 S14 | <ul style="list-style-type: none"> この「コンテンツ（放送や番組）」は録画することができません。 「コンテンツ（放送や番組）」を確認してください。 |
| 録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。 | S16 | <ul style="list-style-type: none"> 「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」を確認してください。 |
| 録画に失敗しました。 現在、再生中のため録画できません。 | S17 | <ul style="list-style-type: none"> 再生を停止した後、再度録画を設定してください。 |
| 録画に失敗しました。 別の録画を実行中のため、録画できません。 | S18 | <ul style="list-style-type: none"> 現在録画中のため、新たに録画できません。 |
| 録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。 | S19 | <ul style="list-style-type: none"> 「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」が書き込み禁止です。 「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」を確認してください。 |
| 録画に失敗しました。 放送を受信できないため、録画できません。 | S20 | <ul style="list-style-type: none"> 放送が受信できません。設定が正しく行われているか、確認してください。 |
| 録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。 | S21 | <ul style="list-style-type: none"> 「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」に録画できません。 「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」を確認してください。 |
| 録画に失敗しました。 記録可能な容量がありません。 | S22 | <ul style="list-style-type: none"> 「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」の容量を確認してください。 |
| 録画に失敗しました。 視聴制限がかかっています。 | S23 | <ul style="list-style-type: none"> 視聴制限を解除して再度録画を設定してください。 |
| 録画に失敗しました。 レコーダーが録画できない状態になっています。 | S31 | <ul style="list-style-type: none"> 録画機器を確認してください。 |

こんなときは

本機の操作ができなくなったときは(リセットのしかた)

- ・強い外来ノイズ(過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など)を受けた場合や誤った操作をした場合などに、本機が操作できないなどの異常が発生することがあります。
- ・このときは、本体の電源ボタンを押して、一旦電源を切ったあと、再度電源を入れてから、操作をやり直してください。
- ・電源を入れ直してもまだ操作できないときは、本体の電源ボタンを5秒以上押し続けてください。本機の電源がいったん切れますので、約1分待ってから電源ボタンを押して電源を入れたあと、再び操作をやり直してください。この操作をしてもチャンネル設定やメニュー、予約などの設定項目は保持されます。

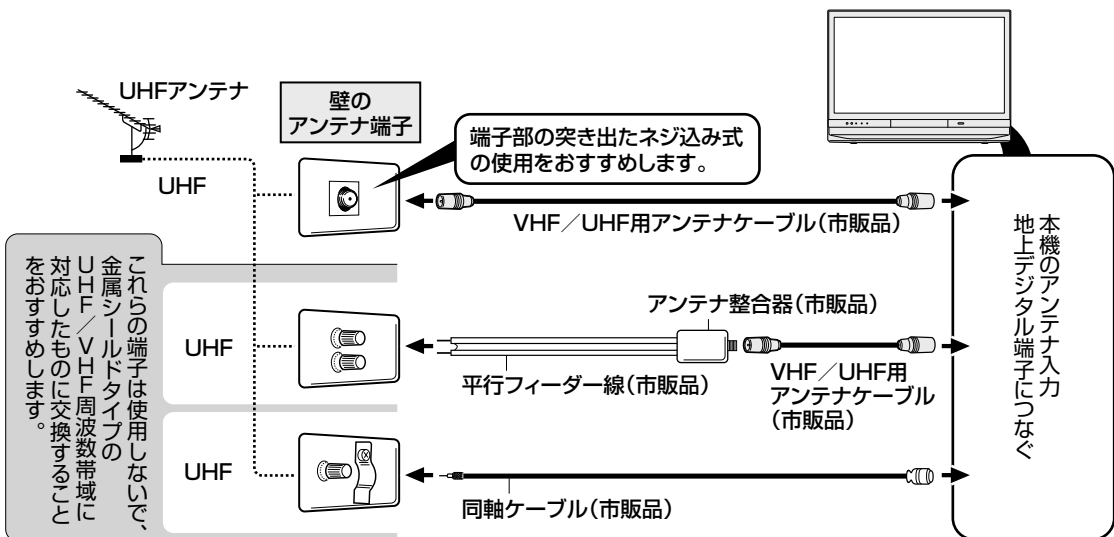


◇おしらせ◇

- ・再度電源を入れた直後はデータ取り込みのため、画面表示には多少時間がかかります。

壁のアンテナ端子のかたちが異なる場合について

- ・壁のアンテナ端子のかたちが「**かんたん!!ガイド**」(巻末)4~5ページの記載と異なる場合は、市販品のケーブルなどを使って、以下のように接続します。



本体レコーダーの状態を確認する

- 本機は、本体レコーダーの状態を数字・アルファベット（状態表示コード）で表示する機能を搭載しております。（自己診断機能）
- お問合せの際、適切な対応を行うために、表示される数字・アルファベット（状態表示コード）をお聞きする場合があります。

1

ホーム画面を表示し、「設定」を選ぶ

- ホーム
-  (ネット)
- を押し
- 
- で選び
- 
- を押し

2

「☐(お知らせ)」-「システム動作テスト」を選ぶ

- 
- で選び
- 
- を押し

3

「テスト実行」を選ぶ

- 
- を押し

4

「システム状態2」に表示されている数字を確認する

システム状態2のコード表示について

0000 -XXXX-XXXX-XXXX- 0000

 自己診断結果を表示
 (状態表示コード)

- 次の状態表示コードの場合は、ご利用のディスクに何らかの要因があり正常な読み取りや書き込み（再生やダビング）が正常にできていない、本機の温度が上昇しているなどの判断をしております。ディスクの状態や本機の設置状態を確かめてください。

| 状態表示コード | 確認いただきたいディスクの状態／製品設置の状態 |
|---------|--|
| 0000 | <ul style="list-style-type: none"> • ご使用のディスクを製品から取り出し、記録面（光沢面）の汚れ（指紋など）を拭き取ってから改善されるかお試しください。ディスクのお手入れ方法は 10 ページをご確認ください。 • 別の「ダビング用BD」をお持ちのときは、他のディスクへ入れ替えをしていただき、改善されるかお試しください。 |
| 0300 | |
| 0321 | |
| 0322 | |
| 0323 | |
| 0324 | |
| 0325 | |
| 032F | <ul style="list-style-type: none"> • 本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。本機背面の通風孔がふさがらないように設置してください。 • 放熱を十分に確保してから、同様の状態が発生するか確認をお願いします。 • 他の熱を出す製品に乗せているときは設置場所を変更してから、同様の状態が発生するか確認をお願いします。 |
| 0180 | |

- 症状が改善したときはそのままご使用いただき様子を見てください。症状が改善しても状態表示コードは消去されずに、「履歴」として表示されます。

停電になったときは

停電時に設定が保持されている項目と設定が解除される項目があります。

- テレビにおける設定内容（設定項目、音量など）は保持されます。
- 番組予約（視聴予約／録画予約）が、予約動作開始時刻を経過しているときは消去されます。
- 時刻設定は消去されます。時刻の自動設定がされないときは、「時刻設定」（⇒ **40** ページ）で設定してください。
- 停電前に下記の状態のものは解除されます。
 - 静止画・オフタイマー・消音
 - 映像オフ・2画面

本機を電源オフにするときは／電源プラグを抜くときは

- 本体の電源ボタンで本機の電源をオフにしたいときは、「電源ボタン設定」を「モード2」にしてください。
「モード1」に設定されていると、本体の電源ボタンを押しても「待機状態」となり、電源オフにはなりません。


「電源ボタン設定」について

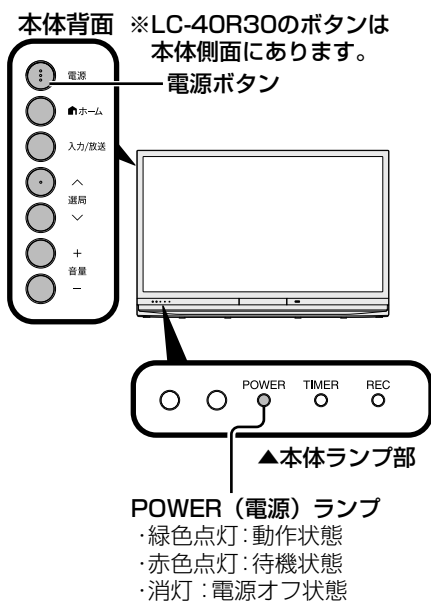
| 項目 | 内容 |
|------|---|
| モード1 | • 本体の電源ボタンを押すと、本機が「待機状態」になります。BDへのダビング中や本体HDDへの録画中や録画予約設定中に本体の電源ボタンを押しても、録画が正常に行われるための設定です。 |
| モード2 | • 本体の電源ボタンを押すと、本機が電源オフになります。ダビング中や録画中の場合は中断されます。また、予約やタイマーは実行されません。 |

◆ 重要 ◆

- 「モード2」に設定し、POWER（電源）ランプが消灯しているとき以外に電源プラグを抜かないでください。故障の原因となることがあります。
- 次回電源立ち上げのとき、場合によっては、時間がかかることがあります。
- 本体レコーダーの起動に10分以上かかる場合もあります。

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、本体レコーダー機能を正常に終了させるため、次の手順で操作してください。

- 1 録画や再生を停止する
- 2 BDやDVD、CDなどのディスクを取り出す
- 3 電源ボタン設定を「モード2」にする
 - ① ホームボタンを押し、「設定」を選び、決定ボタンを押す
 - ② 「（視聴準備）」-「各種設定」を選び、決定ボタンを押す
 - ③ 「電源ボタン設定」を選び、決定ボタンを押す
 - ④ 「モード2」を選び、決定ボタンを押す
- 4 本体の電源ボタンを切るまでに開始される予約が無い事を確認する
- 5 電源を切る
 - 本体の電源ボタンを押し、本体のPOWER（電源）ランプが消灯していることを確認します。



- 6 電源プラグを抜く

本機で使えるディスクについて

本機で再生できるディスク

| ディスクの種類 | 再生できる条件 | ディスクの大きさ | 録画方式(フォーマット) | 再生できる内容 |
|---|--|---------------|--|------------------------|
|   BDビデオ | リージョンコード  または、  を含む意味のもの 1層/2層 | 12cm盤 | BDMVフォーマット | 音声+映像 (動画) |
| BD-RE | Ver. 2.1、SL(1層)/DL(2層) Ver. 3.0、XL(3層) | 12cm盤 | BDAVフォーマット HDVフォーマット | |
| BD-R | Ver. 1.1、SL(1層)/DL(2層) Ver. 1.2、SL(1層)/DL(2層) Ver. 1.2、LTH TYPE Ver. 1.3、SL(1層)/DL(2層) Ver. 1.3、LTH TYPE Ver. 2.0、XL(3層) Ver. 2.0、XL(4層) | | | |
|   DVDビデオ | リージョンコード  または、  の含まれるディスク 1層/2層 | 12cm盤 8cm盤 | ビデオフォーマット | 音声+映像 (動画) |
|  DVD-RW |  DVD-R | 12cm盤 8cm盤 | VRフォーマット ビデオフォーマット (ファイナライズ済ディスク) AVCHDフォーマット ^{*2} | 音声+映像 (動画) |
|  DVD-R DL (2層) | | | 写真フォーマット | JPEGファイル ^{*1} |
| DVD+RW, DVD+R, DVD+R DL(2層) | | 12cm盤 8cm盤 | ビデオフォーマット (ファイナライズ済ディスク) | 音声+映像 (動画) |
| DVD-RAM | カートリッジからディスクを取り出せるタイプ | 12cm盤 8cm盤 | VRフォーマット AVCHDフォーマット ^{*2} | 音声+映像 (動画) |
|  音楽用CD |  CD-R | 12cm盤 8cm盤 | 音楽用CDフォーマット | 音声 |
|  CD-RW | | | JPEGファイルを記録したディスク | JPEGファイル |

- HDV方式のディスクは、再生できない場合があります。
 - 他のBDレコーダーで録画されたBDがH.264画質で長時間録画されているときは、本機では再生できない場合があります。
 - 他機でダビングしたDVD-R DL(2層)は、本機では再生できない場合があります。
- ※1 DVD-RWにJPEGファイルを記録できるシャープ製レコーダーで記録されたもの。
- ※2 ビデオカメラで撮影された、8cm盤ディスクのみ対応。

ダビングに使えるディスクについて

⇒ 179 ページ



本機でダビング・再生できないディスクについて

⇒ 180 ページ

本機でダビングに 使えるディスク

下記ロゴマークがディスクレーベル面に入った、JIS規格に合格したディスクをご使用ください。規格外のディスクを使用された場合には、再生の保証はいたしかねます。また、再生できても、画質・音質の保証はいたしかねます。

- 必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。
- ダビングするときは、12cm 盤のディスクをご使用ください。

| ディスクの種類 |  BD-RE (12cm盤) ^{※1} |  BD-R (12cm盤) ^{※1} |
|-------------------------------|--|---|
| ディスクの特長 | | |
| ディスクのバージョン | Ver.2.1 (SL/1層およびDL/2層) Ver.3.0 (XL/3層) | Ver.1.1 (SL/1層およびDL/2層)、 Ver.1.2 (SL/1層およびDL/2層)、 Ver.1.2 LTH、Ver.1.3 (SL/1層 およびDL/2層)、Ver.1.3 LTH、 Ver.2.0 (XL/3層およびXL/4層) |
| 繰り返しダビング | ○ | × |
| 追加ダビング | | ○ |
| 録画可能な番組のダビング | | ○ |
| ダビング10 ^{※3} の番組のダビング | | ○ |
| 1回だけ録画可能な番組のダビング | | ○ |
| 録画禁止の番組のダビング | | × |
| 新品のディスクを使うとき | 初期化が必要です。(自動で初期化されます。) | |
| 再初期化 | ○ | × |
| 他の機器で録画したディスクを再生する | | ○ ^{※2} |

※1 8cm 盤の BD-RE/BD-R はダビングに使えません。

※2 BD-RE Ver.1.0 (カートリッジ入り) は、本機で再生できません。また、本機に入れることもできません。

※3 ダビング 10 の番組は BD にダビングすると、「1 回だけ録画可能」の番組としてダビングされます。オリジナルの映像は他の機器へダビングできません。

DVD の再生について

- 録画した機器でのファイナライズ処理が必要です。
- 他機で DVD-RW (CPRM 対応) に録画した「1 回だけ録画可能」の番組も再生できます。
- 他機で DVD-R (CPRM 対応) に録画した「1 回だけ録画可能」の番組も再生できます。(再生できない場合もあります。)
- 他機で録画した DVD-R DL (2 層) は、記録状態によっては再生できない場合があります。

本機で記録した BD が再生可能な BD レコーダー / BD プレーヤーについて

- ⇒ **72** ページをご覧ください。

推奨ディスク

- 必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。
- ディスクによっては本機との相性により、性能を十分に発揮できない(使用できない)場合がありますので、弊社で確認済みの下記メーカー製ディスクの使用をおすすめします。

BD-RE (Ver.2.1/1x-2x) に準拠したディスク

| ディスクのバージョン | メーカー | | | |
|------------|------|-----|-----|-----------------|
| Ver.2.1 | シャープ | TDK | ソニー | パナソニック 三菱化学メディア |

BD-R (Ver.1.1/1x-2x、Ver.1.2/1x-4x、Ver.1.2 LTH TYPE、Ver.1.3/1x-6x、Ver.1.3 LTH TYPE)、BD-R XL (Ver.2.0/2x-4x 3 層) に準拠したディスク

| ディスクのバージョン | メーカー | | | |
|------------------|---------------|-----|----------|-----------------|
| Ver.1.1 | TDK | ソニー | パナソニック | 三菱化学メディア |
| Ver.1.2 | シャープ | TDK | ソニー | パナソニック 三菱化学メディア |
| Ver.1.2 LTH TYPE | 太陽誘電 (That's) | | | |
| Ver.1.3 | TDK | ソニー | パナソニック | |
| Ver.1.3 LTH TYPE | 太陽誘電 (That's) | | 三菱化学メディア | |
| Ver.2.0 XL (3 層) | シャープ | | | |

目次 / ご注意

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット / コントラクトマネージャー

他の機器をつなぐ

個別設定 / 放送の種類について

故障かな? / エラーメッセージ

お役立ち情報 (は様は)

English Guide

本機でダビング・再生できないディスクについて

本機で再生できないディスク

- ・本機で再生できるディスクでも、次のような場合はまったく再生できないか、正常な再生ができないことがあります。
- ・他のレコーダーでフレーム単位の編集をしたディスクを再生したときは、開始地点、終了地点がずれたりインデックス画面が異なる場合があります。

| | |
|---|---|
| BD ビデオ | <ul style="list-style-type: none"> ・リージョンコード「A」以外のディスク（正式な販売地域以外のディスク）リージョンコードの記載がないディスクは、NTSC 方式のディスクであれば再生できることもあります。 ・PAL 方式、SECAM 方式のディスク（海外で製造されたディスク） |
| BD-RE BD-R | <ul style="list-style-type: none"> ・BD-RE Ver.1.0 は本機で再生できません。 ・カートリッジタイプのディスクは再生できません。 ・8cm 盤の BD-RE/BD-R は、本機では初期化やダビングができません。 ・他の BD レコーダーで録画した BD-RE/-R には、一部再生できないディスクがあります。例えば、デジタルハイビジョンカメラ（HDV 方式）で撮影した映像を録画したディスクなどは再生できません。 |
| DVD ビデオ | <ul style="list-style-type: none"> ・リージョンコード「ALL」、「2」が含まれていないディスク（正式な販売地域以外のディスク） ・PAL 方式、SECAM 方式のディスク（海外で製造されたディスク） ・無許諾のディスク（海賊版のディスク） ・業務用のディスク |
| DVD-RW DVD+RW DVD-RAM DVD-R DVD+R | <ul style="list-style-type: none"> ・データが記録されていないディスク ・記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。 ・ファイナライズされていないディスク <p>次のディスクは再生できない場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DVD-R（VR フォーマット） ・DVD-R DL（2 層） ・DVD+R DL（2 層） |
| HD DVD | <ul style="list-style-type: none"> ・HD DVD 方式のディスクは再生できません。 |
| 音楽用 CD | <ul style="list-style-type: none"> ・著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入った CD は再生できない場合があります。 ・DTS 音声とリニア PCM 音声が入混じっているディスクは再生できません。 <p>本製品は、CD（コンパクトディスク）規格に準拠した音楽用 CD の再生を前提として設計されています。</p> |
| CD-R CD-RW | <ul style="list-style-type: none"> ・データが記録されていないディスク ・ファイナライズされていないディスク ・音楽フォーマット、JPEG 以外のフォーマットで記録されたディスク ・音楽や映画などと静止画（JPEG ファイル）が混在したディスクは、静止画（JPEG ファイル）を再生できません。または、ディスクによってはまったく再生できません。 ・ディスクの記録状態/ディスク自体の状態によっては、再生できません。 ・ディスクと本機の相性、または記録に使用したレコーダーによっては再生できません。 |
| ビデオ CD | <ul style="list-style-type: none"> ・ビデオ CD は本機で再生できません。 |
| DTS CD | <ul style="list-style-type: none"> ・リニア PCM 音声のトラックが入混じるなど、一部のディスクによっては、正常に再生できないことがあります。 |

本機でダビング・再生できないディスク

- ・次のディスクは、本機でダビング・再生はできません。再生できても正常に再生されないことがあります。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。

BD-RE Ver.1.0、CDG、フォト CD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA、VCD、SVCD、SACD、PD、CDV、CVD、DVD-ROM、DVD オーディオ、その他、特殊な形のディスク（♡ハート型や○六角形のディスクなど）、HD DVD

おもな仕様について

| | | | | |
|--------------------|--------------------------|---|--|--|
| 品名 | | 液晶カラーテレビ | | |
| 形名 | | LC-40R30 | LC-32R30 | LC-24R30 |
| 液晶パネル | 表示サイズ | 40V型(横88.6cm×縦49.8cm/対角101.6cm) | 32V型(横69.8cm×縦39.2cm/対角80.0cm) | 24V型(横52.1cm×縦29.3cm/対角59.8cm) |
| | 駆動方式 | TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリクス駆動方式 | | |
| | 画素数 | 1,920(水平)×1,080(垂直)画素 | 1,366(水平)×768(垂直)画素 | |
| | 使用光源 | LED | | |
| アンテナ入力 | | 地上デジタル 75Ω不平衡型、BS/CS-IF 75Ω不平衡型 | | |
| スピーカー | | フルレンジ 2個 | | |
| 音声実用最大出力(JEITA) | | 20W(10W+10W) | | 10W(5W+5W) |
| 使用電源 | | AC100V・50/60Hz | | |
| 消費電力 | | 124W(待機時:0.1W、クイック起動[する]時:30W) | 95W(待機時:0.1W、クイック起動[する]時:30W) | 70W(待機時:0.1W、クイック起動[する]時:30W) |
| 年間消費電力量 | | <ul style="list-style-type: none"> 区分名:DG3(FHD)、液晶倍速、付加機能3) 受信機型サイズ:40V 年間消費電力量:94kWh/年(標準時^{*1*}2^{*3}) | <ul style="list-style-type: none"> 区分名:DN3(FHD以外、液晶ノーマル、付加機能3) 受信機型サイズ:32V 年間消費電力量:71kWh/年(標準時^{*1*}2^{*3}) | <ul style="list-style-type: none"> 区分名:DK3(FHD以外、液晶ノーマル、付加機能3) 受信機型サイズ:24V 年間消費電力量:60kWh/年(標準時^{*1*}2^{*3}) |
| 接続端子 | | HDMI入力2系統2端子(入力1はARC対応)、D5映像入力1系統1端子、ビデオ入力1系統1端子、アンテナ入力地上デジタル端子、アンテナ入力BS・110度CS端子、ヘッドホン接続端子、LAN1系統1端子(10BASE-T/100BASE-TX)、USB1系統1端子、デジタル音声出力(光)1系統1端子、アナログ音声出力1系統1端子 | | |
| 受信チャンネル | | BSデジタル001~999ch、110度CSデジタル000~999ch、地上デジタル(ワンセグを除く)011~528ch(CATVパススルー対応) | | |
| BS・110度CSチャンネル受信仕様 | 変調 | 時分割多重mPSK | | |
| | トランスポート | MPEG2 システム | | |
| | 映像 | MPEG2 (MP@HL) | | |
| | 音声 | MPEG2 AAC | | |
| | 限定受信システム | ARIB CASシステム | | |
| | 受信周波数帯域 | 11.71GHz~12.75GHz | | |
| | IRD受信周波数帯域 | 1032MHz~2071MHz | | |
| 地上デジタルチャンネル受信仕様 | 変調 | 直交周波数分割多重(OFDM) | | |
| | トランスポート | MPEG2 システム | | |
| | 映像 | MPEG2 (MP@HL) | | |
| | 音声 | MPEG2 AAC | | |
| | 限定受信システム | ARIB CASシステム | | |
| | 受信周波数帯域 | 93MHz~767MHz | | |
| | CATVパススルー対応 | UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、VHF帯 | | |
| 記録 | ダビング可能ディスク ^{*4} | BD-RE Ver.2.1(SL/1層、DL/2層)、BD-RE Ver.3.0(XL/3層)、BD-R Ver.1.1(SL/1層、DL/2層)、BD-R Ver.1.2(SL/1層、DL/2層)、BD-R Ver.1.2 LTH、BD-R Ver.1.3(SL/1層、DL/2層)、BD-R Ver.1.3 LTH、BD-R Ver.2.0(XL/3層、XL/4層) | | |
| | 連続可能ダビング時間 | 最大12時間 | | |
| | 記録方式 | 映像 | MPEG2、MPEG4 AVC/H.264 | |
| | 音声 | MPEG2 AAC、ドルビーデジタル2ch | | |
| 再生 | 再生可能ディスク ^{*4} | BD-RE Ver.2.1(SL/1層、DL/2層)、BD-RE Ver.3.0(XL/3層)、BD-R Ver.1.1(SL/1層、DL/2層)、BD-R Ver.1.2(SL/1層、DL/2層)、BD-R Ver.1.2 LTH、BD-R Ver.1.3(SL/1層、DL/2層)、BD-R Ver.1.3 LTH、BD-R Ver.2.0(XL/3層、XL/4層)、BDビデオ(1層、2層)、DVDビデオ(1層、2層)、DVD-RW(1層) ^{*5} 、DVD-R(1層、2層) ^{*5} 、DVD+RW(1層) ^{*6} 、DVD+R(1層、2層) ^{*6} 、DVD-RAM(カートリッジから取り出せるもの)、音楽CD、CD-R(音楽CDフォーマット)、CD-RW(音楽CDフォーマット) | | |
| 予約番組数(最大) | | 32番組 | | |
| 外形寸法 | | 幅93.6×奥行27.7(転倒防止金具使用時は29.3)×高さ61.8(cm) | 幅73.6×奥行25.9(転倒防止金具使用時は27.4)×高さ51.1(cm) | 幅56.0×奥行24.8×高さ40.5(cm) |
| 本体質量 | | 約17.5kg | 約13.0kg | 約9.3kg |
| 使用温度 | | 5℃~35℃ | | |

目次／ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
アプリケーション

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の
種類について

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様など)

English
Guide

- 製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。
- 表示サイズの「××V型」は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。
- JIS C 61000-3-2適合品
JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部：限度値－高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。
- 年間消費電力量とは：省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間（4.5時間）を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
- 年間消費電力量の区分名とは：「エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）」では、テレビの画素数、表示素子、動画表示、及び付加機能の有無等に基づいた区分を行なっています。その区分名称を言います。

- ※1 ブルーレイディスクを入れていないとき。
- ※2 USB機器を接続していないとき。
- ※3 一般にご家庭で使用する際のメーカー推奨の映像モード。（本機では、AVポジション「標準」の場合です。）
- ※4 BD-RE Ver. 1.0は本機では使用できません。また、カートリッジタイプのディスクは使用できません。
- ※5 ファイナライズ済ディスクのみ再生できます。
- ※6 ビデオフォーマットのファイナライズ済ディスクのみ再生できます。

本体 HDD の録画可能時間 / BD のダビング可能時間について

- ・ 録画可能時間は目安です。テレビ画面に表示される「残時間」は、きめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像など（ビットレートの高い映像）が録画できる時間の目安です。
実際の録画可能時間は、放送内容によってはテレビ画面に表示される「残時間」よりも長く録画することができます。

| 記録内容 | | 記録先 | 本体 HDD | | BD | | |
|--------|------------|----------------------|----------|-----------|-----------|------------|----------|
| | | LC-40R30 LC-32R30 | LC-24R30 | 1層 25GB 時 | 2層 50GB 時 | 3層 100GB 時 | |
| デジタル放送 | 標準 (DR) | BS/CS ハイビジョン画質 | 約88時間 | 約42時間 | 約2時間10分 | 約4時間20分 | 約8時間40分 |
| | | 地上D ハイビジョン画質 | 約123時間 | 約60時間 | 約3時間 | 約6時間10分 | 約12時間10分 |
| | | 標準画質 | 約176時間 | 約85時間 | 約4時間20分 | 約8時間40分 | 約17時間20分 |
| | | 2倍 | 約176時間 | 約85時間 | 約4時間20分 | 約8時間40分 | 約17時間20分 |
| | | 3倍 | 約263時間 | 約127時間 | 約6時間30分 | 約13時間 | 約26時間10分 |
| | | 5倍 | 約439時間 | 約213時間 | 約10時間50分 | 約21時間50分 | 約43時間30分 |
| | | 7倍 | 約617時間 | 約299時間 | 約15時間10分 | 約30時間40分 | 約61時間10分 |
| | | 10倍 | 約881時間 | 約427時間 | 約21時間40分 | 約43時間40分 | 約87時間20分 |
| | | 12倍 | 約1057時間 | 約512時間 | 約26時間 | 約49時間50分 | 約104時間 |
| | 外部入力 | SP | 約344時間 | 約167時間 | 約8時間30分 | 約17時間 | 約34時間10分 |

別売品について

(2015年3月現在)

- ・ 液晶カラーテレビ専用の別売品をとりそろえております。お近くの販売店でお買い求めください。
- ・ 本機に適合する別売品が新しく追加発売になることがあります。また、新たに適合となる別売品もあります。ご購入の際には、最新のカatalogで適合性をご確認いただき、販売店にご相談の上、お買い求めください。

| No. | 品名 | 形名 | 対応機種 |
|-----|---------|----------|----------------------|
| 1 | システムラック | AN-R600 | LC-40R30 LC-32R30 |
| 2 | システムラック | AN-65SR3 | LC-24R30 |

- ・ 壁掛け金具には対応していません。

保証とアフターサービス

よくお読みください

保証書(別添)

■ 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

■ 保証期間

お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
※ 本機を分解すると、保証が無効になります。

使い方や修理のご相談など

■ 修理・使い方・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、またはシャープお客様相談センターにお問い合わせください。(⇒ 184 ページ)

補修用性能部品の保有期間

■ 当社は、液晶カラーテレビの補修用性能部品を、製品の製造打切後、8年保有しています。
■ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは 出張修理

■ 「故障かな?と思ったら」「エラーメッセージが出たら」(⇒ 152 ~ 174 ページ)を調べてください。
■ SHARP オンラインサポートページの「Q&A よくあるご質問」や「故障診断ナビ」でも確認できます。

SHARP オンラインサポート: <http://www.sharp.co.jp/support/>

■ それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品 名 : 液晶カラーテレビ
- 形 名 : LC-40R30/LC-32R30/LC-24R30
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状況(できるだけ詳しく)
- ご 住 所
(付近の目印もあわせてお知らせください)
- お 名 前
- 電 話 番 号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

| | |
|--------|----------|
| お買いあげ日 | 販売店名 |
| 年 月 日 | 電話 () — |

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

| | |
|-----|--------------------------|
| 技術料 | 故障した製品を正常に修復するための料金です。 |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。 |
| 出張料 | 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。 |

愛情点検



●長年ご使用のテレビの点検をぜひ!

(熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)

このような症状はありませんか

- 電源ボタンを押して電源を入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源ボタンを押して電源を切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用中 止

故障や事故防止のため、電源ボタンを押して電源を切りコンセントから電源プラグははずして、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全



目次/ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

「チャンネルリマインダー」
インターネット

他の機器をつなぐ

個別設定/放送の種類について

故障かな?/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様など)

English
Guide

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



いつでも便利なWebサービス【シャープ オンラインサポート】

ご質問、お困りことは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!
オンラインサポート トップページ



<http://www.sharp.co.jp/support/>

シャープ お問い合わせ 検索

スマートフォンからでもご利用いただけます。

■取説に掲載のQRコードから誘導されるサイトについてご注意事項があります。本書の裏表紙をご確認ください

引き取り修理のご依頼、進捗確認も24時間サポート

インターネットから修理のお申し込み



<http://www.sharp.co.jp/support/repair.html>

シャープ 修理相談 検索

スマートフォンからでもご利用いただけます。

■製品の「よくあるご質問」への回答を24時間音声ガイダンスでご案内(電話オペレーターにはつながりません)
自動音声案内 フリーダイヤル (携帯電話からもご利用いただけます)

0120-001-252



使用方法や修理のご相談など【お客様相談センター】 おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～18:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120-001-251

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570-550-113

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

| 電話 | FAX |
|----------------------------|--------------|
| 043-331-1626 | 06-6792-5993 |
| 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72 | |

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口(サービスセンター/テクニカルセンター)でも承っております。

受付時間 (祝日など弊社休日を除く) ●月曜～土曜: 9:00～17:40 ただし、沖縄地区は月曜～金曜: 9:00～17:40

| | | | | | |
|-----|---|----|---|----|---|
| 北海道 | ●札幌 011-641-4685 〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17 | 中部 | ●静岡 054-344-5781 〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1 | 近畿 | ●大阪 06-6794-5611 〒547-8510 大阪市平野区加美南3-8-25 |
| 東北 | ●仙台 022-288-9142 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27 | 中部 | ●名古屋 052-332-2623 〒454-0011 名古屋市中川区山王3-5-5 | 中国 | ●広島 082-874-8149 〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4 |
| 関東 | ●宇都宮 028-637-1179 〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41 | 中部 | ●金沢 076-249-2434 〒921-8801 野々市市御経塚4-103 | 四国 | ●高松 087-823-4901 〒760-0065 高松市朝日町6-2-8 |
| 関東 | ●東京都 03-5855-0432 〒114-0012 北区田端新町2-2-12 | 近畿 | ●京都 075-672-2378 〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48 | 九州 | ●福岡 092-572-4652 〒812-0881 福岡市博多区井相田2-12-1 |
| 関東 | ●横浜 045-753-4647 〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23 | 近畿 | ●阪神 06-6422-0455 〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10 | 沖縄 | ●那覇 098-861-0866 〒900-0002 那覇市曜2-10-1 |

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2015.3)

本機で使用している特許など

本機で使用しているソフトウェアの ライセンス情報

ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。


当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License (以下、GPL)、GNU Lesser General Public License (以下、LGPL)、またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の WEB サイトをご覧ください。
<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/source/download/index.html> (シャープ GPL 情報公開サイト)
なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問合わせはご遠慮ください。
また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

◇ おしらせ ◇

- ホーム画面の「設定」-「 (お知らせ)」-「ソフトウェアライセンス」を選択すると、本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報を表示することができます。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
この製品に搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しております。

MP3 は Fraunhofer IIS および Thomson からライセンスされた MPEG Layer-3 音声コーディング技術です。

この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、ロヴィ社の許可が必要です。また、その使用は、ロヴィ社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペーパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。

この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計した LC フォント (複製禁止) が搭載されております。LC フォント、LCFONT、エルシーフォント及び LC ロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。なお、一部 LC フォントでないものも使用しています。

目次／ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
コンテンツマネージャー

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の
種類について

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様など)

English
Guide

商標・登録商標など

- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー、Dolby Audio 及びダブルD 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- DLNA[®], the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED[™] are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
- HDMI と HDMI High-Definition Multimedia Interface 用語および HDMI ロゴは、米国およびその他国々において、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
- 「DiXiM」は、デジオンのホームネットワークソリューションです。詳しくは、デジオン Web サイト (<http://www.digion.com/>) をご覧ください。
- This product is embedded with technology owned by and under license from Broadmedia GC Corporation.

powered
by  espial

<http://www.espial.com>

- For DTS patents, see <http://patents.dts.com>. Manufactured under license from DTS Licensing Limited. DTS, the Symbol, & DTS and the Symbol together are registered trademarks, and DTS 2.0+Digital Out is a trademark of DTS, Inc. © DTS, Inc. All Rights Reserved.
- Oracle と Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- **AVCHD** はパナソニック（株）とソニー（株）の商標です。
-  は商標です。
- **BDXL**[™] は、Blu-ray Disc Association の商標です。
- **BONUS VIEW**[™] は Blu-ray Disc Association の商標です。
- **DVD** は DVD フォーマットロゴライセンスング（株）の商標です。
- Cinavia の通告
この製品は Cinavia 技術を利用して、商用制作された映画や動画およびそのサウンドトラックのうちいくつかの無許可コピーの利用を制限しています。無許可コピーの無断利用が検知されると、メッセージが表示され再生あるいはコピーが中断されます。Cinavia 技術に関する詳細情報は、<http://www.cinavia.com> の Cinavia オンラインお客様情報センターで提供されています。
Cinavia についての追加情報を郵送でお求めの場合、Cinavia Consumer Information Center, P.O. Box 86851, San Diego, CA, 92138, USA までがきを郵送してください。
- Copyright 2004-2013 Verance Corporation. Cinavia[®] は Verance Corporation の商標です。米国特許第 7,369,677 号および Verance Corporation よりライセンスを受けて交付されたまたは申請中の全世界の特許権により保護されています。
すべての権利は Verance Corporation が保有します。

用語の解説

1080p、720p、1080i、480p、480i

| 映像の種類 | 画質(放送の種類) |
|-------|--|
| 1080p | 走査線 1125 本(有効走査線 1080 本)、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。 |
| 720p | 走査線 750 本(有効走査線 720 本)、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。 |
| 1080i | 走査線 1125 本(有効走査線 1080 本)、インターレース方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。 |
| 480p | 走査線 525 本(有効走査線 480 本)、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンに近い画質です。 |
| 480i | 走査線 525 本(有効走査線 480 本)、インターレース方式。 地上アナログ放送(VHF/UHF)や BS アナログ放送と同等の画質です。 |

1080p(24Hz)

映像信号の方式の 1 つであり、フィルム映画などは、この方式により毎秒 24 コマ(24p 信号)で撮影されています。

110度CSデジタル放送

BS デジタル放送の放送衛星(BS)と同じ東経 110 度に打ち上げられた通信衛星(CS)を利用したデジタル放送です。細かいジャンルに特化した多数の専門チャンネルの中から見たいチャンネルを購入して視聴するしくみになっています。一部、無料放送もあります。

16:9

デジタルハイビジョン放送の画面縦横比です。従来の 4:3 映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像が楽しめます。

AAC(Advanced Audio Coding)

デジタル放送は、限られた電波を有効利用するため、映像や音声などを圧縮してから送信されます。AAC はデジタル放送で利用されている音声圧縮方式で、圧縮率が高いにもかかわらず、高音質で多チャンネル音声(5.1 チャンネルサラウンドなど)にも対応できる方式です。

AVCHD

ハイビジョン動画記録フォーマットであり、8cm DVD への記録を H264/MPEG-4 AVC 方式で行うものです。

B-CASカード(ビーキャストカード)

各ユーザー独自の番号などが記載されている、BS / 110 度 CS / 地上デジタル放送視聴用 IC カードのことです。B-CAS カードを受信機に挿入すると、接続されたデジタル放送の視聴が可能となります。また、有料放送の視聴を希望される場合は、放送局への申し込みが必要です。詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

BD-R

本機で録画用として使用できるディスクです。一回だけ録画ができる、追記型のブルーレイディスクです。また、BD-R Ver.1.1、BD-R Ver.1.2、BD-R Ver.1.3 には、SL/1 層と DL/2 層ディスクがあり、BD-R Ver.2.0 には XL/3 層と XL/4 層ディスクがあります。

必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。

BD-RE

本機で録画用として使用できるディスクです。繰り返し録画ができる、書き換え型のブルーレイディスクです。録画した番組を消去したり、録画済みのディスクを初期化することで、繰り返し録画ができます。ディスクのバージョンには Ver.1.0、Ver.2.1、Ver.3.0 があり、本機では Ver.2.1 および Ver.3.0 がご使用になれます。BD-RE Ver.2.1 には SL/1 層と DL/2 層ディスクがあります。BD-RE Ver.3.0 には XL/3 層ディスクがあります。

必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。

CPRM(Content Protection for Recordable Media)

デジタルメディアに対する著作権保護技術のことです。

DL

デュアルレイヤーの略で、片面 2 層ディスクのことです。

Cookie

Web サイトから、ブラウザに対して一時的に書き込まれる情報です。例えば、買い物ができる Web サイトでは、購入したい商品を選んだときに情報が書き込まれ、選んだ商品を確認するときや、商品の代金を計算するときに利用されます。

DLNA(Digital Living Network Alliance)

デジタル機器の相互接続を実現させるための標準化活動を推進している団体です。デジタル AV 機器や PC などがホームネットワーク内で画像や音楽などのデータをやり取りするためのガイドラインを定めています。

目次 / ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

「コンテンツマネージャー」
インターネット

他の機器をつなぐ

個別設定 / 放送の種類について

故障かな? / エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様など)

English
Guide

DTS

DTS Inc. 社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことで、音声 6ch を使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS 対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。

EPG(Electronic Program Guide)

デジタル放送で送られてくる番組情報のデータを使って画面で見られるようにした電子番組表のことで、本機では、電子番組表から番組を選んで選局や録画予約をすることができます。

HDMI(High Definition Multimedia Interface)

ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を 1 本のケーブルで接続できる AV インターフェースです。高精細な映像入力に対応しています。

IP(Internet Protocol)

インターネットでの通信に関する規約のことで、ネットワークに接続された機器は IP を利用して通信していて、機器ごとに IP アドレス(住所のようなもの)が割り振られています。

IPv6(Internet Protocol Version6)

インターネットでの通信に関する規約のことで、インターネットに接続された機器は IP を利用して通信していて、機器ごとに IP アドレス(住所のようなもの)が割り振られています。近年インターネットの普及により、従来の IP(IPv4)では数が足りなくなってきたため、新しく IPv6 方式が定められました。

MPEG(Moving Picture Experts Group)

デジタル放送の信号は大容量のため、圧縮技術が必要です。MPEG は、デジタル動画圧縮技術の符号化方式の 1 つです。一般に「エムベグ」と読みます。MPEG2 は、「動き補償」「予測符号化」などの技術を使って画像データを圧縮するもので、圧縮レートは画像の内容により可変ですが、だいたい 40 分の 1 に圧縮することができます。

PCM(Pulse Code Modulation)

音楽 CD や DVD ビデオなどは、音声デジタルデータで記録されています。音楽 CD で利用されている PCM は、音声などを数値に変換してデジタルデータにする方式のひとつです。圧縮を行わないので、原音に近い高品質な音を再現できます。

SL

シングルレイヤーの略で、片面 1 層ディスクのことで、

USB(Universal Serial Bus)

もともとはパソコンなどに周辺機器を接続するための規格のひとつです。プリンターやハードディスクなど様々な周辺機器が発売されています。

WAN

Wide Area Network(ワイド・エリア・ネットワーク)の略で、コンピューター・ネットワークの形式のひとつです。広域通信網とも呼ばれ、大きな規模で用いられています。

インターレース(飛び越し走査)

テレビやビデオの画像表示では、有効走査線のうち、まず奇数番めの有効走査線を描きます(この 1 画面を 1 フィールドといいます)。次に偶数番めの有効走査線を描きます。これで、1 枚の完全な画像(フレーム)を作っていく方式です。「480i」「1080i」の「i」はインターレース(interlaced)を表します。

オリジナル/プレイリスト

オリジナル

テレビ放送などを録画した映像(タイトル)を「オリジナル」と呼びます。

プレイリスト

オリジナルのタイトルから、必要なシーンだけをコピーして再生したりできるタイトルのことを「プレイリスト」と呼びます。(本機ではプレイリストは作成できません。)

コピーガード(コピー制御信号)

複製防止機能のことで、著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。

視聴制限(パレンタルレベル)

デジタル放送や BD ビデオ、DVD ビデオの中には、視聴者の年齢に合わせて、放送やディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。そのような放送やディスクを視聴したときの規制レベルを設定することができます。

セカンダリオーディオ

BD では、第 1 音声(主音声、プライマリオーディオ)の他に、特典として第 2 音声(副音声、セカンダリオーディオ)が収録されているものがあります。BD によっては、インターネットからダウンロードして楽しむことができる場合もあります。

タイトルとチャプター、ディスク内の構成

BD や DVD に録画されている番組のことを「タイトル(録画した番組)」といいます。

タイトルは、さらに「チャプター(章・区切り)」という単位で構成されています。

タイトルとチャプターを短編小説に例えると、次のような関係になります。

- ・タイトル = 話
- ・チャプター = 章
- ・録画リスト = もくじ

本機では、お好きな場所にチャプターマークをつけることはできません。

チャプター

ディスクのタイトル中にある章をチャプターといいます。

ドルビーデジタル(5.1ch)

ドルビー社が開発した立体音響効果のことをいいます。ドルビーデジタル(5.1ch)対応プロセッサやアンプとの接続で、映画館のようなディスクの再生音声が楽しめます。

ハイビジョン放送

デジタルハイビジョンの高画質放送のことです。従来の地上アナログテレビ放送が480本の有効走査線を表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は720本や1080本の有効走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像」と「デジタル標準映像」という異なる画質で放送されています。

ビデオフォーマット

DVDの録画方式のひとつです。本機で再生するには、ファイナライズという処理が必要です。

ファイナライズ

DVD-RW/-Rを、録画に使用した機器以外でも再生できるようにすることです。


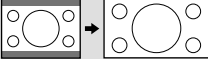
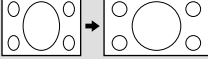




本機では、ディスクをファイナライズすることはできません。ファイナライズは録画した機器で行ってください。

プログレッシブ(順次走査)

飛び越し走査(「インターレース」の項を参照)をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。480pの場合、480本の有効走査線を順番どおりに描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「480p」「720p」の「p」はプログレッシブ(progressive)を表します。

画面サイズ切替の設定項目

映像の種類(⇒187ページ)によって、選べる画面サイズは異なります。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| ノーマル  | • 通常のテレビ(4:3サイズ)の映像をそのまま映します。 |
| シネマ  | • シネスコまたは16:9サイズの映画ソフトを画面いっぱいに映します。 |
| フル  | • 16:9から4:3に圧縮された映像を元の16:9に戻して画面いっぱいに映します。 |
| スマートズーム  | • 通常4:3映像をより自然に拡大して映します。 |
| ワイド4:3   | • 通常4:3映像を画面いっぱいに映します。 • 16:9映像の場合はこのように映ります。 |
| ワイド16:9   | • 通常4:3映像の中央部を左右に拡大して映します。 • 通常16:9映像の中央部(4:3)を画面いっぱいに映します。入力信号が16:9で左右に黒帯の付いている映像を画面いっぱいに映したいときに便利です。 |
| Dot by Dot アンダースキャン  | • 入力信号どおりの映像で映します。 |

マルチアングル

BDやDVDビデオの特長の一つで、同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめる機能です。(マルチアングル記録のディスクで楽しめる機能です。)

マルチ音声

デジタル放送やBD、DVDビデオの特長の一つで、同じ画像に対して異なる音声をいくつも記録し、音声を切り換えて楽しめる機能です。

リージョンコード(再生可能地域番号)

BDビデオやDVDビデオは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクのコードをリージョンコードといいます。

本機では、BDビデオはリージョンコード「A」、DVDビデオはリージョンコード「2」または「ALL」のソフトが再生できます。

リアPCM音声

BD・DVD・音楽用CDに用いられている、非圧縮の信号記録方式です。

目次／ご注意
各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

録画・再生

インターネット
接続
リモコン
マネージャー

他の機器をつなぐ

個別設定／放送の
種類について

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様など)

English
Guide

索引

- 本体各部やリモコンボタンのなまえについては、⇒ **11 ~ 13** ページをご覧ください。
- 用語については、⇒ **187 ~ 189** ページをご覧ください。

英数字

| | |
|--------------------------|---------------------|
| 1回だけ録画可能..... | 52 |
| 110度CSデジタル放送..... | 14、150、187 |
| 2画面..... | 19 |
| 3桁入力..... | 42 |
| 10秒戻し..... | 86 |
| 30秒送り..... | 86 |
| AAC..... | 144、187 |
| AQUOSインフォメーション..... | 42 |
| AQUOSインフォメーション設定..... | 42 |
| AQUOSオーディオ..... | 134 |
| AQUOSオーディオで聞く..... | 134 |
| AQUOSレコーダーに録画する..... | 131、132 |
| ARC設定..... | 134 |
| AVポジション..... | 40 |
| AVメモリー..... | 40 |
| B-CASカード | 187、かんたん!!ガイド(巻末)10 |
| BD-R..... | 71、178、179、180、187 |
| BD-RE..... | 71、178、179、180、187 |
| BD初期化..... | 75 |
| BDビデオ..... | 80、82、178、180 |
| BONUS VIEW™..... | 82 |
| BS・CSアンテナ電源..... | 145 |
| BSデジタル放送..... | 14、150 |
| CATV(ケーブルテレビ) | 147、かんたん!!ガイド(巻末)4 |
| Cookie(クッキー)..... | 187 |
| Dot by Dot(ドットバイドット).... | 142、189 |
| DTS..... | 144、188 |
| DVD..... | 78 |
| DVD-R..... | 178、180 |
| DVD-RW..... | 178、180 |
| DVDビデオ..... | 80、178、180 |
| DVI..... | 141 |
| D-コンポーネント変換ケーブル..... | 136 |
| D端子..... | 136、138 |
| D端子識別..... | 44 |

HDMI

| | |
|---------------------|-----------------------------|
| | 126、128、135、137、140、141、188 |
| HDMIコンテンツタイプ連動..... | 43 |
| HDMI識別..... | 44 |
| IPTV設定..... | 119 |
| IPTV(ひかりTV)..... | 118 |
| IPアドレス..... | 112 |
| JPEG..... | 95、178 |
| PC(AVポジション)..... | 40 |
| PCM..... | 144、188 |
| PinP(2画面)..... | 19 |
| POWER(電源)ランプ..... | 11 |
| REC(録画)ランプ..... | 11 |
| TIMER(タイマー)ランプ..... | 11 |
| VOD操作パネル..... | 107、123 |
| VRフォーマット..... | 78、178、180 |

あ行

| | |
|----------------------------|------------|
| アイコン(番組表)..... | 17 |
| 明るさ..... | 40 |
| 明るさセンサー(OPC)..... | 40 |
| 明るさセンサー(OPC)設定..... | 41 |
| 明るさセンサー..... | 11 |
| アクティブコントラスト..... | 41 |
| 頭出し(スキップ)..... | 86 |
| アングル番号..... | 92 |
| 暗証番号設定..... | 40 |
| 安心・省エネ..... | 41~42 |
| アンダースキャン..... | 189 |
| アンテナ設定..... | 145 |
| アンテナの接続...かんたん!!ガイド(巻末)4~7 | |
| 一時停止(再生中)..... | 86 |
| 色あい..... | 41 |
| 色温度..... | 41 |
| 色の濃さ..... | 41 |
| インターネット..... | 115 |
| 映画(AVポジション)..... | 40 |
| 映像..... | 40 |
| 映像オフ..... | 42 |
| 映像切換..... | 23,90 |
| 映像調整..... | 40~41 |
| 映像判別..... | 44 |
| 枝番..... | 147~148 |
| 追いかけて再生..... | 78 |
| オートチャプター設定(本体HDD)..... | 56 |
| オートボリューム..... | 41 |
| オートワイド..... | 44 |
| お知らせ..... | 44 |
| お知らせタイマー..... | 31,45 |
| お手入れ(ディスク)..... | 10 |
| お手入れ(本体)..... | 7 |
| おはようタイマー..... | 29,43 |
| オフタイマー..... | 27,43 |
| おやすみタイマー..... | 27,43 |
| 音楽用CD..... | 83,178,180 |
| 音質補正..... | 41 |
| 音声切換..... | 23 |
| 音声調整..... | 41 |
| 「温度」の文字点滅表示..... | 157 |

か行

| | |
|-----------------------------|--------------------|
| 外部端子設定..... | 43 |
| 外部入力音声設定..... | 60 |
| 各種設定..... | 40 |
| 画質..... | 41 |
| 画面位置..... | 44 |
| 画面サイズ..... | 45,189 |
| 画面表示設定..... | 44 |
| 画面表示(チャンネルサイン)..... | 24 |
| かんたん初期設定...かんたん!!ガイド(巻末)11 | |
| 乾電池の入れかた.....かんたん!!ガイド(巻末)2 | |
| ガンマ設定..... | 41 |
| 機器のメディア切換..... | 131 |
| 機能切換..... | 42~44 |
| クイック起動設定..... | 40 |
| 国コード一覧表..... | 93 |
| 黒レベル..... | 41 |
| ケーブルテレビ(CATV) | |
| | 147,かんたん!!ガイド(巻末)4 |
| ゲーム(AVポジション)..... | 40 |
| ゲーム時間表示設定..... | 42 |
| 言語コード一覧表..... | 94 |
| 降雨対応放送..... | 150 |
| 高音..... | 41 |
| 声の聞きやすさ..... | 41 |
| 個人情報初期化..... | 40 |
| コンテンツマネージャー..... | 95 |

さ行

| | |
|-------------------|-------|
| サーチ(早送り/早戻し)..... | 86 |
| サイズ切換(2画面)..... | 20 |
| 再生..... | 76,80 |
| 再生できないディスク..... | 180 |
| 再生できるディスク..... | 178 |
| サウンドモード..... | 134 |
| サブチャンネル設定..... | 18 |
| サラウンド..... | 41 |
| 時刻設定..... | 40 |
| 時刻表示..... | 40 |
| システム動作テスト..... | 44 |
| 視聴準備..... | 38~40 |

| | | | |
|-----------------------------------|----------|-------------------------------------|------------|
| 視聴制限レベル..... | 92 | ダウンロード設定..... | 40 |
| 視聴操作..... | 42 | ダビング..... | 71 |
| 視聴年齢制限設定..... | 40 | ダビングできるディスク..... | 179 |
| 視聴メニュー..... | 91 | 地域設定..... | 146 |
| シネマ..... | 142、189 | 地上デジタル放送..... | 14、149 |
| 字幕(切換)／字幕表示..... | 23、90 | チャイルドロック..... | 42 |
| ジャンル別表示..... | 18 | チャプター..... | 56、188 |
| ジャンル連動..... | 134 | チャプターマーク..... | 69 |
| 受信強度..... | 145~146 | チャンネル..... | 14、38 |
| 受信機レポート..... | 44 | チャンネルサイン(画面表示)..... | 24 |
| 仕様..... | 181 | チャンネル番号(3桁)..... | 17、148 |
| 消音..... | 14 | ちょっと待って機能..... | 22 |
| 使用温度..... | 8、181 | 通信(インターネット)設定..... | 38 |
| 消去(録画した番組)..... | 68 | ツール..... | 45 |
| 照明オフ連動..... | 41 | ツールバー..... | 116 |
| 初期化(BD)..... | 16、75 | つづき再生..... | 85 |
| 初期化(本体HDD)..... | 10、75 | 低音..... | 41 |
| 垂直位置..... | 44 | ディスク管理..... | 75 |
| 水平位置..... | 44 | ディスク強制排出..... | 163 |
| スキップ設定..... | 148 | ディスクの入れかた..... | 15 |
| スキップ(チャンネル)..... | 147~148 | ディスク保護(BD)..... | 75 |
| スマートズーム..... | 189 | ディスク優先言語 (字幕言語／音声言語／メニュー言語)..... | 94 |
| スロー再生..... | 87 | データ放送..... | 26 |
| 静止..... | 42 | デジタルNR..... | 41 |
| セカンダリオーディオ(第二音声)..... | 88、188 | デジタル音声設定..... | 144 |
| 設定..... | 37、38~44 | テレビ放送設定..... | 38 |
| 全画面録画リスト..... | 66 | テレビ/ラジオ/データ..... | 18 |
| 選局..... | 14 | テレビ/ラジオ/データ/ポータル..... | 42 |
| 選局キー..... | 129 | 電源コードをつなぐかんたん!!ガイド(巻末) | 8 |
| 操作切換(2画面)..... | 20 | 電源の入/切..... | 14、152、177 |
| 双方向通信..... | 108 | 電源ボタン設定..... | 177 |
| ソフトウェアキーボード..... | 48 | 転倒防止対策.....かんたん!!ガイド(巻末) | 9 |
| た行 | | | |
| タイトル消去..... | 68 | 時計設定..... | 40 |
| タイトル番号(トラック番号)..... | 92 | 時計タイプ..... | 40 |
| タイトル保護..... | 67 | トラック..... | 92 |
| タイトル名変更..... | 69 | ドルビーデジタル..... | 88、144、188 |
| ダイナミック/ ダイナミック固定(AVポジション)..... | 40 | | |
| タイマー(TIMER)ランプ..... | 11 | | |
| タイマー機能..... | 27~31 | | |

な行

| | |
|-------------------|----------|
| 二重音声 | 23、54、60 |
| 日時移動 | 18 |
| 入力解像度(PC入力信号の解像度) | 142 |
| 入力切換 | 34 |
| 入カスキップ | 35 |
| 入力選択 | 43 |
| ネットサービス制限設定 | 114 |
| ノーマル | 142、189 |

は行

| | |
|----------------|----------------|
| 早戻し/早送り再生 | 86、87 |
| バランス | 41 |
| 番組詳細検索 | 18 |
| 番組情報 | 22 |
| 番組表 | 17 |
| 番組表取得設定 | 18 |
| ひかりTV(IPTV) | 121 |
| ビットストリーム | 144 |
| ビデオフォーマット | 178、189 |
| 表示言語 | 23 |
| 表示順設定 | 18 |
| 表示方式(字幕表示) | 23 |
| 標準(AVポジション) | 40 |
| 標準(DR) | 53、54 |
| ファイナライズ | 78、178、189 |
| ファミリンク | 126 |
| ファミリンク制御(連動) | 129 |
| ファミリンク設定 | 128 |
| ファミリンク対応レコーダー | 128 |
| ファミリンクパネル | 79、130、135 |
| ファミリンクレコーダー選択 | 129 |
| ファミリンク録画予約 | 132、133 |
| フィルムモード | 41 |
| フォト(AVポジション) | 40 |
| 付属品 | かんたん!!ガイド(巻末)1 |
| プラットフォーム(運営会社) | 151 |
| フル | 142、189 |
| プレイリスト | 77、188 |
| ブロードバンドルーター | 110 |
| プロ設定 | 41 |

| | |
|-------------------|---------|
| ヘッドホン(設定) | 43 |
| 別売品 | 182 |
| 編集(チャプターマーク) | 69 |
| 放送局メッセージ | 44 |
| 放送切換 | 18 |
| 放送切換ボタン | 14 |
| ポータル | 121、122 |
| ボード | 44 |
| ホーム画面 | 36 |
| ホームネットワーク | 124 |
| ホームメニュー表示(ファミリンク) | 130 |
| 保証とアフターサービス | 183 |
| ポップアップメニュー | 81 |
| 本体HDD録画設定 | 55、60 |

ま行

| | |
|------------------------|--------|
| 毎週予約 | 67 |
| マルチ音声 | 54、189 |
| マルチ音声設定 | 55 |
| マルチ音声番組 | 23 |
| マルチビューサービス | 51、54 |
| 見つかる検索 | 18 |
| 見どころ | 86 |
| 無信号オフ | 42 |
| 無操作オフ | 42 |
| メディア(テレビ/ラジオ/データ/ポータル) | 42 |
| 文字コード | 117 |
| 文字サイズ | 44 |
| 文字スーパー表示 | 44 |
| 文字入力のしかた | 48 |
| 「モニター温度」の文字点滅表示 | 157 |
| モノクロ | 41 |

や行

| | |
|---------------|-----|
| 有料放送の視聴契約 | 151 |
| 予約の確認・取り消し・変更 | 63 |
| 予約リスト | 63 |

ら行

| | |
|-----------------------|------------|
| リニアPCM | 144、189 |
| リモコン | 13 |
| リモコン番号 | 11、13 |
| リモコン番号設定..... | 40 |
| 臨時放送(臨時編成サービス) | 149 |
| レコーダー電源入/切..... | 130 |
| 連動データ放送..... | 26、51、54 |
| 録画..... | 57 |
| 録画画質と録画時間..... | 53 |
| 録画機器選択 | 57 |
| 録画・再生機能 | 50 |
| 録画・再生できないディスク | 180 |
| 録画した番組 | 56、77 |
| 録画準備 | 53 |
| 録画予約 | 58、132、133 |
| 録画リスト | 77 |
| 録画リストから再生する(ファミリンク).. | 133 |

わ行

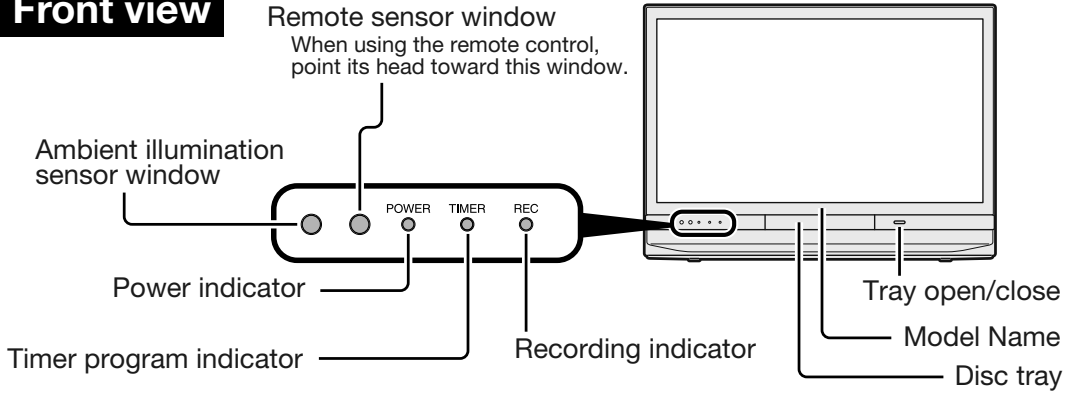
| | |
|---------------|-----|
| ワイド 4:3..... | 189 |
| ワイド 16:9..... | 189 |

English Guide

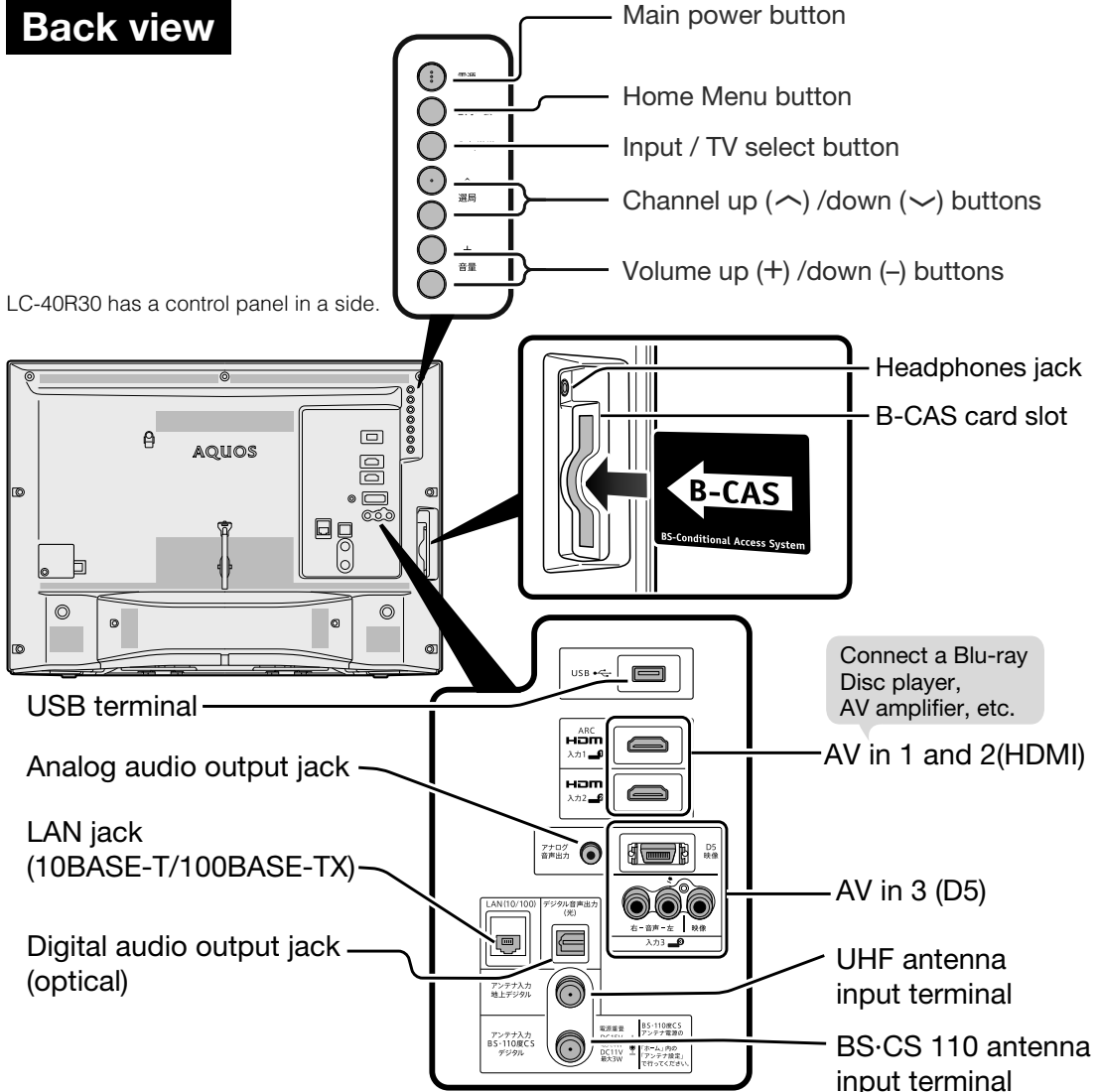
Part Names

The illustrations used throughout this operation manual are based on LC-24R30.

Front view



Back view



Remote Control Unit

Active/Standby

Press to engage the TV set in the active or standby mode.

地上 Terrestrial digital select

BS BS select

CS CS select

データ Linked data broadcast

Press to call the data broadcast linked with the current digital TV program.

消音 Mute

Press to mute audio.

+ 音量 Volume up (+)/down (-)

Press to adjust the volume.

予約 EPG

Press to display or turn off the Electronic Program Guide (EPG:番組表) when receiving a digital broadcast.

録画リスト List the programs recorded on HDD/BD

ホーム Display the "Home" Menu

Press to start some useful operations of the TV.

Finish

Press to finish menu operation, etc.

HDD/BD Select

録画 Display the recording menu

録画選択 Select the recording mode

View status of the REC Display the Pop-up Menu (REC) or Disc Menu (BD/DVD)

3桁入力 Digital channel number input

Use to select a digital channel by entering the 3-digit channel number.

オフタイマー Sleep timer

Press to select the remaining time period after which the TV set automatically enters the standby mode.

AVモード AV mode select

Press to select the picture/sound setting that best matches the current program.

画面表示 Display

Press to display or turn off the channel call, etc.

番組情報 Program info

Press to display detailed information on the current digital program.

検索 Search

Press to display the Smart search.

ちょっと待って Wait a moment

Press to pause the current digital TV program.

Channel select

- Press to select a channel.
- Use to input a number for various settings.

裏番組 Other on-air programs

Press to display the EPG for currently on-air programs only (裏番組).

入選局 Channel up (^) /down (v)

Press to select channels in the ascending or descending order.

入力切替 Input select

Press to select the input.

Display the Tool Menu

Cursor (up, down, left, right)

Use to select a menu item, column, etc.

決定 Enter/Confirm

Press to confirm a selected setting or menu item.

Return

Press to go back to the previous screen.

青 赤 緑 黄 Color

Use to operate EPGs and data program screens.

見どころ Thumbnail index

Press to display thumbnail index when play back programs recorded.

消去 Delete recording

トイ開/閉 Tray open/close

ファミリンク Familink

Press to operate "Familink" Recorders and AQUOS Audio connected via HDMI cables.

字幕 Caption

Press to display, select, or turn off captions when watching a digital program with captions.

音声切替 Audio select

Press to select the audio.

2画面 Split screen

Press to switch between the split screen mode and the normal screen mode.

操作切替 Operable screen

Press to switch the operable screen when the TV set is in the split screen mode.



To open the cover

Hold the cover by the projections on both sides and lift upwards.

Switching the Display Language to English ホーム画面などの言語を英語にする

- Using the Home menu screen, you can switch the on-screen display language to English.
ホーム画面などの画面表示を英語にすることができます。



- Press **ホーム** (Home) and select "設定" (Setup) with cursor button, and then press **決定** (Enter) button.
ホーム画面から「設定」を選ぶ



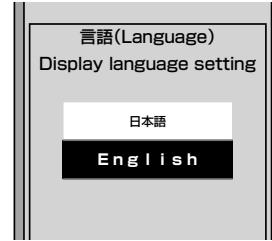
- Select **🔧 (視聴準備)** (View Setting) with cursor button.
「🔧(視聴準備)」を選ぶ



- Select "Language(言語)" with cursor button, and then press **決定** (Enter) button.
「Language(言語)」を選ぶ



- Select "English" with cursor button.
「English」を選ぶ
Press **決定** (Enter) Button.
決定する



- The menu screen is now displayed in English.
- 画面表示が英語になります。

- Press **ホーム** (Home) button to finish this operation.
終了する

◆おしらせ◆

- 誤ってホーム画面を英語にしてしまったときはホーム画面から「Setup」 – 「🔧 (ViewSetting)」 – 「言語 (Language)」を選んで決定し、「日本語」を選んで決定すると日本語になります。

かんたん!!ガイド

液晶カラーテレビ

形名

エルシー

アール

LC-40R30

エルシー

アール

LC-32R30

エルシー

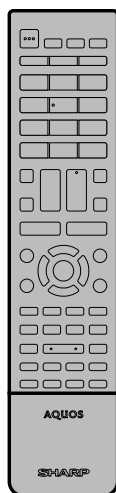
アール

LC-24R30



付属品を確認してください

リモコン× 1



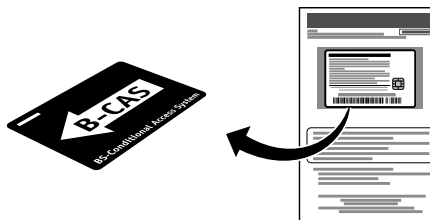
リモコン用単3形
乾電池※×2



※アルカリ乾電池を
ご使用ください。

B-CAS カード× 1

B-CAS カードの台紙



(2015年3月現在)

- ・開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

取扱説明書(本書)× 1

- ・当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
- ・ This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

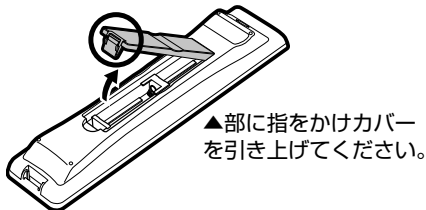
かんたん操作ガイド× 1

保証書× 1

1 リモコンの準備と使いかた

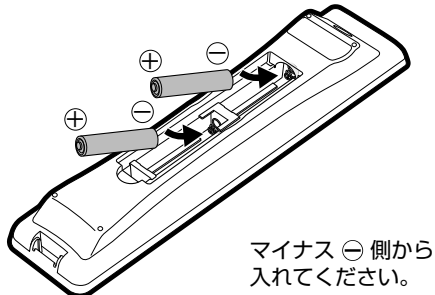
◆ リモコンに乾電池を入れる

1 リモコン裏側の電池カバーを開ける

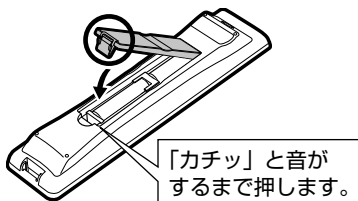


2 付属の単3形乾電池(アルカリ)を入れる

- ・乾電池が浮かないよう、しっかりと奥まで入れてください。
- ・新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ・乾電池は、2本とも同じ種類を使用してください。

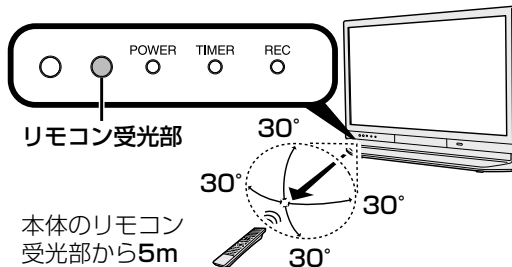


3 電池カバーを元どおりに閉める

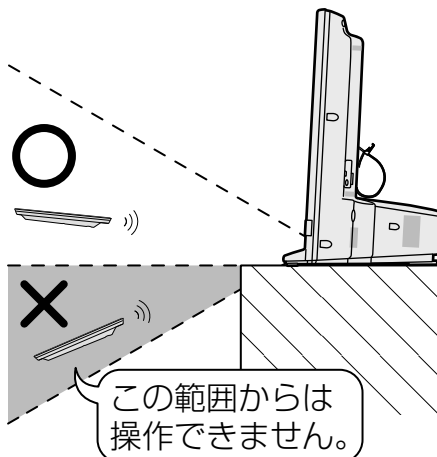


◆ リモコンで操作できる範囲

- ・リモコン送信の範囲と距離、本体のリモコン受信の範囲と距離を合わせて確実に1個のリモコンボタンを押してください。



設置している台とリモコン操作の位置により、動作しないことがあります。



台の奥側に本機を設置し、リモコン受光部より低い位置からリモコンを操作すると、リモコンからの赤外線が台にさえぎられ、操作できない場合があります。その場合は、台の手前側に本機を設置するか、リモコン受光部と同じ高さからリモコン操作をしてください。

◆ おしらせ ◆

リモコン使用上のご注意

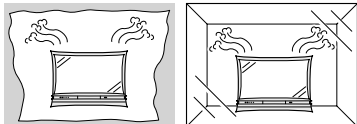
- ・リモコンには衝撃を与えないでください。また、水にぬらしたり湿度の高いところに置かないでください。
- ・リモコン番号(⇒ 40 ページ)を設定する機能があるため、リモコンが付属している本機以外の AQUOS では正しく操作できない場合があります。
- ・リモコンを操作しても時々反応しなくなったときなどは、乾電池の寿命が考えられます。早めに新しい乾電池と交換してください。
- ・リモコンの乾電池は 6 か月に一度、乾電池からの液漏れや変形などの異常がないか、確認ください。一度液漏れを起こしたリモコンは、正常に動作しない場合があります。

2 置く場所を決める

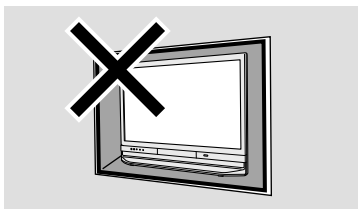
- 本機は、壁掛け設置には対応しておりません。
- 以下のような設置のしかたをしないでください。



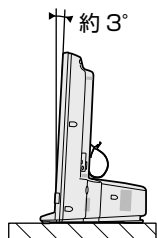
禁止



- 風通しの悪いところに入れない
- 密閉した箱に入れない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- 布などをかけない
- 極端に温度が高い場所や低い場所には設置しない(使用温度 5℃～35℃)
- 湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない。
- ほこり、タバコの煙の多い場所には置かないでください。故障や事故の原因となります。
- 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。壁に埋め込む設置や枠で囲むなどの設置はしないでください。



- 本機は画面が約 3° 傾くように設計されています。



⚠ 注意


本機は重いので、開梱や持ち運びは必ず2人以上で行う

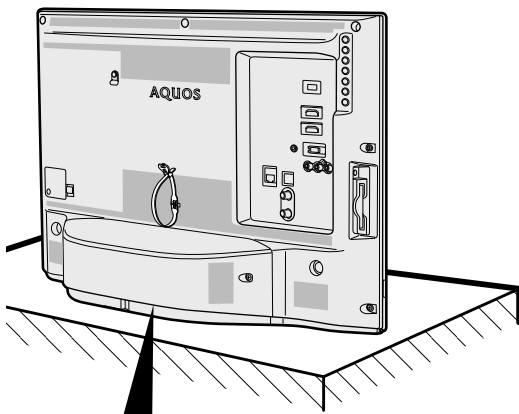


指示

- 1人で持ち運ぶと、けがの原因となることがあります。

設置の際には以下の点をお守りください。

- 傾斜のない、平らな安定した場所に設置してください。すべりやすい面、カーペットなどの柔らかい面、不安定な場所を避けて設置してください。
- 持ち上げたり、運んだりする場合は、液晶パネルやスピーカーを持たないでください。
- 左右のスペースが少ないとスピーカーからの音が聞こえにくくなる場合があります。また、設置している周囲の環境によっては、音声の聞こえ方が変化する場合があります。このような場合は、設定メニューの「 (音声調整)」で調整してください。
- 台の上に設置する場合は、本機の重量に耐えうる、十分な幅と奥行きのある、堅固で転倒しにくい台をお使いください。
- 転倒防止策を実施してください。(⇒「かんたん!! ガイド」(巻末)9 ページ)
- キャスター付きのテレビ台をご使用の場合、移動するとき以外は必ずキャスター用受皿を使用してテレビ台を固定してください。
- 設置後、本機をお使いになる前に、ぐらつきや傾きがないか確かめてください。



設置場所(テレビ台など)にスタンドがすべて乗っていないと落下する可能性がありますのでご注意ください。

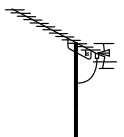
3 - 1 アンテナをつなぐ (テレビだけをつなぐ場合)

※レコーダーもつなぐ場合は、6～7ページをご覧ください。

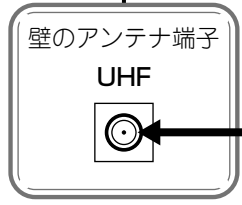
地上デジタル放送用 アンテナとつなぐ

- 地上デジタル放送を見るための接続です。

UHF アンテナ



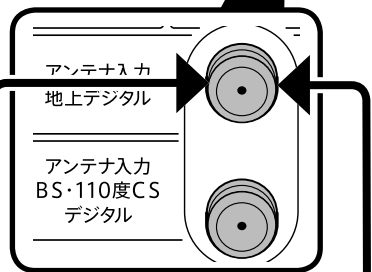
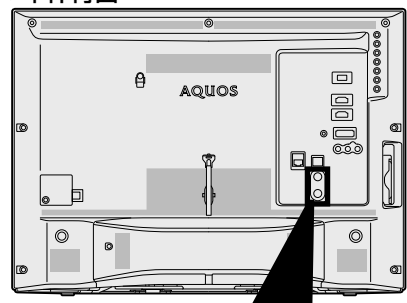
地上デジタル放送の受信には、**UHF対応のアンテナが必要です。**
(一部取り替えや調整、ブースターの追加などが
必要になることがあります。)



VHF / UHF 用
アンテナケーブル(市販品)



▼本体背面



壁のアンテナ端子のかたちが異なる場合は、
⇒ 175 ページをご覧ください。

ケーブルテレビを 見るときは

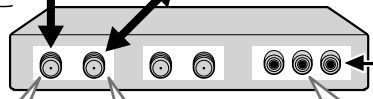
- 接続については、CATV(ケーブルテレビ)会社にお問い合わせください。



VHF / UHF 用
アンテナケーブル
(市販品)



ケーブルテレビ
専用受信機



ケーブル
入力端子

ケーブル
出力端子

映像・音声
出力端子

本機の入力3映像・音声入力端子につなぐ



ケーブルをつなぐときは、
スパナなどの工具で強く締め
付けしないでください。

アンテナケーブルは、でき
るだけ太くて短いアンテナ
ケーブルをお使いください。
アンテナケーブルが長くな
るほど受信した電波の強度
が弱くなります。

◆おしらせ◆

- CATV(ケーブルテレビ)会社が地上デジタル放送をパススルー方式(⇒ 147 ページ)で再送信している場合は、地上デジタル放送が楽しめます。
- 本機で受信できるのは、「UHF 帯」、「VHF 帯」、「ミッドバンド(MID:C13～C22)帯」、「スーパーハイバンド(SHB:C23～C63)帯」です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。

次のページに続く

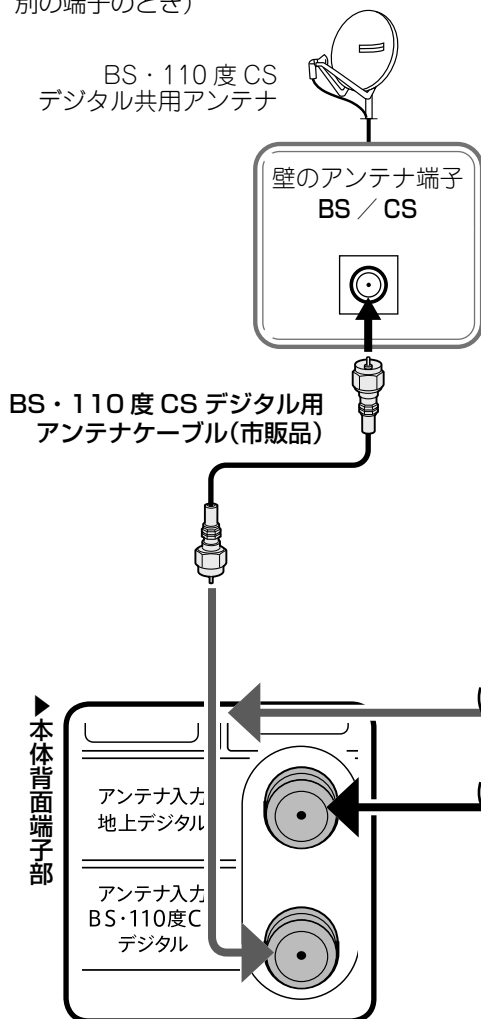
3 - 1 アンテナをつなぐ (つづき)

BS・110度CS デジタル放送用 アンテナをつなぐ

- ご使用の環境により、以下のどちらかの接続を行ってください。

個人でアンテナを設置しているとき

(BS・110度CS デジタルと VHF / UHF 用が別の端子のとき)

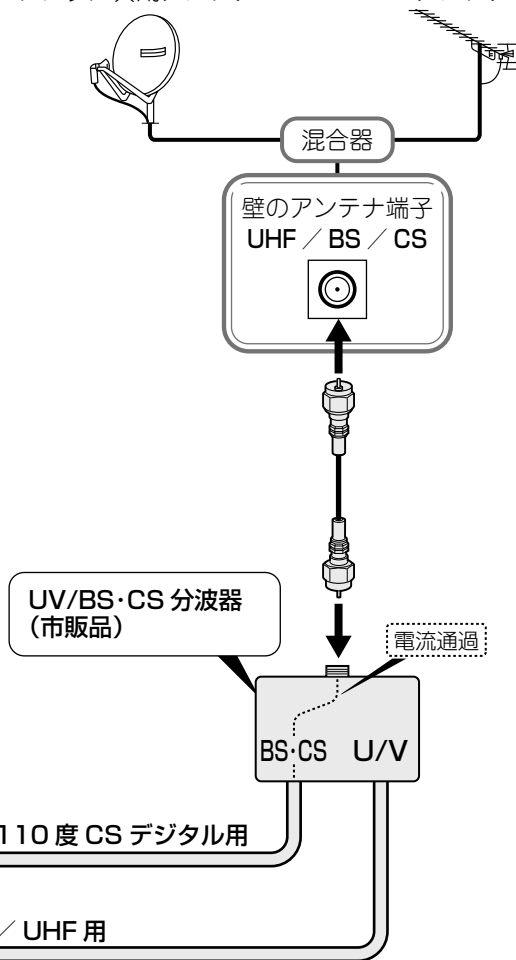


マンションなどの共聴システムで 受信しているとき

(BS・110度CS デジタルと UHF が
混合されているとき)

BS・110度CS
デジタル共用アンテナ

UHF
アンテナ



◇おしらせ◇

- 接続をやり直すときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。(⇒ 177 ページ) (BS・110度CS デジタルアンテナ入力端子は、BS・110度CS デジタルアンテナに取り付けられたBS・110度CS コンバーターに+15V / +11Vの電源を供給する働きも持っています。この電源は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。本機とアンテナの間にブースターなどの機器を取り付けて使用される場合は、専用の電源が必要です。)
- 従来のBSアナログアンテナでは、110度CS デジタル放送は受信できません。また、BS デジタル放送も場合によっては映らないことがあります。

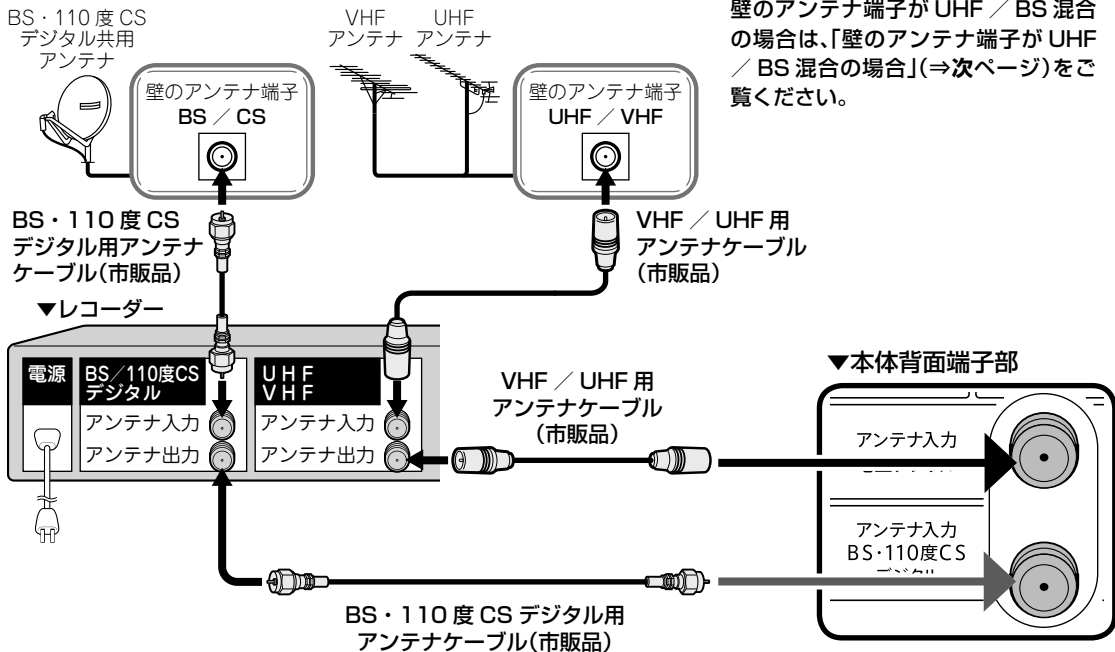
3 - 2 レコーダーとテレビをつなぐ

アンテナをつなぐ

デジタルチューナー搭載のレコーダーの場合

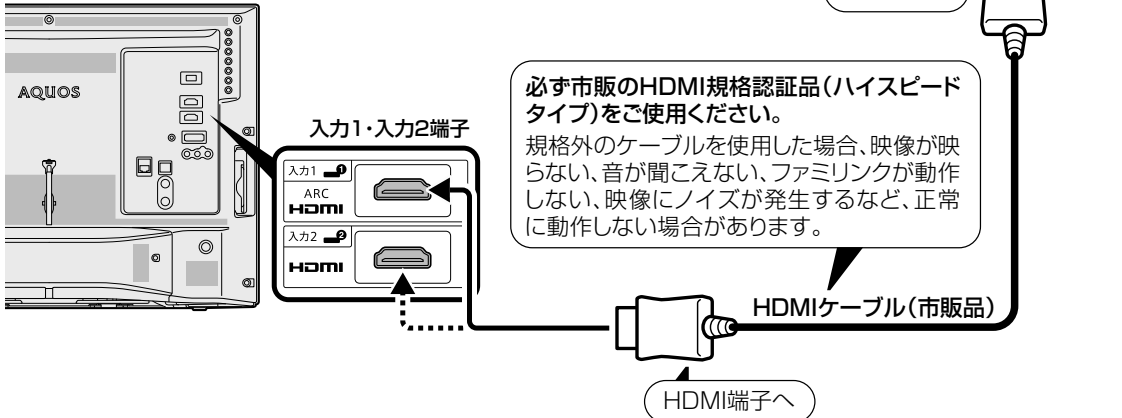
◇おしらせ◇

- ケーブルをつなぐときは、スパナなどの工具で強く締め付けないでください。
- アンテナケーブルは、できるだけ太くて短いアンテナケーブルをお使いください。アンテナケーブルが長くなるほど受信した電波の強度が弱くなります。



HDMI ケーブルをつなぐ

▼本体背面

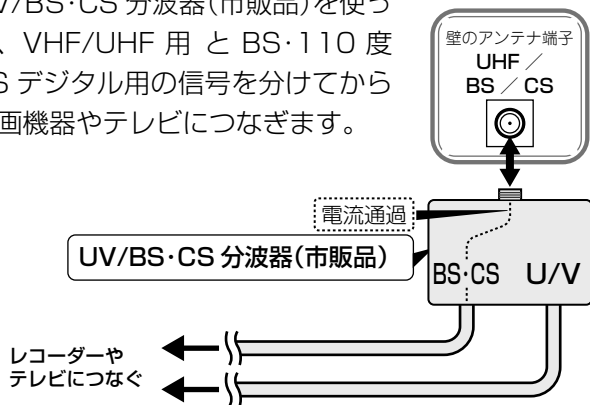


次のページに続く

3 - 2 レコーダーとテレビをつなぐ (つづき)

壁のアンテナ端子が UHF / BS 混合の場合

- UV/BS・CS 分波器(市販品)を使って、VHF/UHF 用 と BS・110 度 CS デジタル用の信号を分けてから録画機器やテレビにつなぎます。



◇おしらせ◇

- ケーブルをつなぐときは、スパナなどの工具で強く締め付けしないでください。
- アンテナケーブルは、できるだけ太くて短いアンテナケーブルをお使いください。アンテナケーブルが長くなるほど受信した電波の強度が弱くなります。



4 電源コードをつなぐ

⚠️ 注意

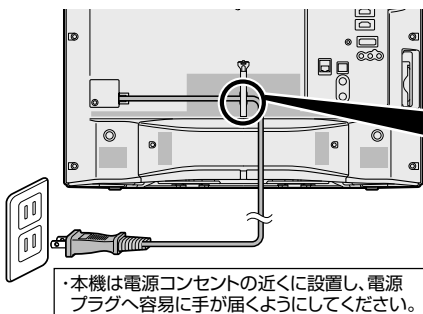
接続が終わるまでは、電源を入れないでください。

◆ 重要 ◆

- 電源コードのプラグは抜けないように、確実に接続してください。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度、設定を行ってください。(再設定できないものもあります。)
- 使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。故障の原因になります。
- 本体のPOWER(電源)ランプが消灯しているとき以外は、電源プラグを抜かないでください。電源プラグを抜くときは **177** ページをご覧ください。

本体背面のケーブルバンドの形状をご確認の上、下記手順を行ってください。

背面の電源コードの電源プラグを、ご家庭のコンセントに接続する

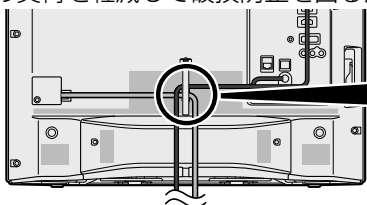


ケーブルバンドを緩めて、束ねたケーブルを取り外してください。



つないだケーブルやコードを固定する

- 本機につないだケーブルが誤って強く引かれた場合、端子部が破損するおそれがあります。端子部の負荷を軽減して破損防止を図るために、ケーブル類は必ずケーブルバンドで固定してください。



◆ 重要 ◆

- 電源プラグを抜くときは、「電源ボタン設定」(⇒ **40** ページ)を「モード 2」にしてから抜いてください。

録画予約設定時や録画中は本体の電源ボタンで電源オフにしないでください

- 「電源ボタン設定」(⇒ **40** ページ)を「モード 2」に変えた場合は、録画予約の待機中や録画実行中に本体の電源ボタンを押して「電源オフ」にしないでください。

本体の電源をオフにすると…

- 予約が実行されません。
- 録画が停止します。

消費電力について

- 本体の電源ボタンで電源を切っても、電源コードを接続している場合は微少な電力が消費されています。

◇ おしらせ ◇

- 本機の電源を切る際、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。(本機内部の情報をメモリーに記憶するための時間です。)

5 転倒防止対策をする

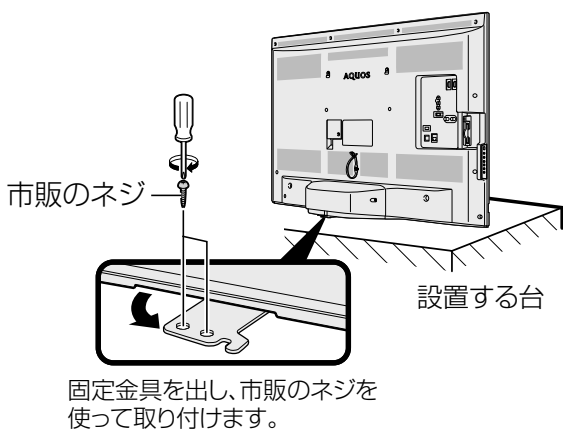
⚠ 注意

- 地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策を行ってください。
- 転倒・落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適切な補強を施してください。また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものでありますが、すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。

- 転倒防止対策を行う前にすべての接続を済ませておいてください。
- LC-24R30 には転倒防止金具はありません。

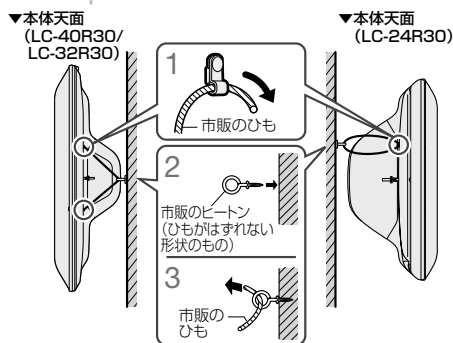
テレビ台などに固定する

- 1 設置する台などの上に位置を決めする
- 2 市販のネジを使い、固定金具の穴に上からネジを取り付けて固定する
 - 市販のネジは、確実に固定できる形状のものを使用してください。
 - 転倒防止金具の穴は内径 6mm です。内径の太さに合ったネジを使用してください。



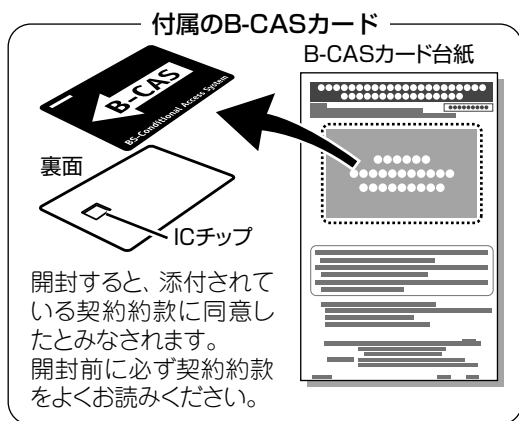
壁や柱に固定する

- 1 背面のクランプに市販のひもを取り付ける
 - 背面のクランプの穴の内径は 5mm です。内径の太さに合ったひもを使用してください。
- 2 壁または柱に、市販のヒートン(ひもがはずれない形状のもの)を取り付ける
 - 取り付けしたヒートンが容易にはずれないことを、確認してください。
- 3 壁または柱に取り付けたヒートンの穴に、市販の丈夫なひもを通して本機を固定する



- ◆ 重要 ◆
- 台の上に設置する場合は、本機の重量に耐えうる、十分な幅と奥行きのある、堅固で転倒しにくい台をお使いください。
 - 必ず 2 人以上で作業を行ってください。
 - テレビをテレビ用ラックやシアターラックなどの上に置いた際、テレビの転倒防止金具を使用し転倒防止を行うときは、テレビ用ラックやシアターラックなどの説明書をよく確認してから行ってください。商品によっては、ネジの打ち込みが禁止されている、ネジの長さやネジを打ち込む場所が指定されている場合があります。ネジを打ち込む先に電気回路などがあると、ショートして火災・感電・故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
 - 設置する台がガラスや金属など市販のネジで固定できない場合は、壁や柱に固定してください。(⇒上記)

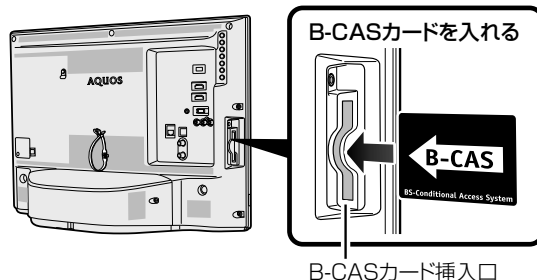
6 B-CAS カードを挿入する



1 B-CASカード台紙の内容を読む

2 内容に同意の上でB-CASカードを台紙からはずす

3 B-CASカードを正しい向きで奥までしっかり差し込む




- すべての接続を終えて電源を入れた後、設定メニューの「お知らせ」-「システム動作テスト」を行うと、カード番号が表示され、B-CAS カードが正しく挿入されているか確認できます。

B-CAS(ビーキャス)カードを本機に必ず入れてください。

- B-CAS カードを入れないと、デジタル放送が映りません。
- B-CAS カードには視聴情報などが記憶されます。
- B-CAS カードの取り扱いについて詳しくは、カードを貼ってある台紙の説明をご覧ください。

B-CAS カードの抜き差しについて

- B-CAS カードに関するメッセージが画面に表示されたとき以外は、カードを抜き差ししないでください。
- B-CAS カード挿入口には、本機に付属している B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。
- 万一、B-CAS カードを抜く場合は、設定メニューの「 (視聴準備)」-「各種設定」-「電源ボタン設定」を「モード2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切り、電源コンセントを抜いた状態で、B-CAS カードを持ち、ゆっくりと抜いてください。

B-CAS カードは大切に保管してください。

- 仮に他人があなたの B-CAS カードを使用して有料放送を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。

B-CAS カードの取り扱いについて

- 折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしない
- 重いものを載せたり、踏みつけたりしない
- IC チップには触れない
- 分解、加工しない
- 破損などにより B-CAS カードの再発行を依頼する場合は、費用が必要です。詳しくは、B-CAS カスタマーセンターにご連絡ください。

B-CAS カードについてのお問い合わせ先

B-CAS カード カスタマーセンター (10:00 ~ 20:00 年中無休)

ホームページ <http://www.b-cas.co.jp>

電話 0570-000-250

(2015年3月現在)


7 「かんたん初期設定」をする

- お買いあげ後、B-CAS カードを入れて、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。画面に従って操作・設定してください。

ネットワーク機能(インターネットや IPTV など)をお使いになる場合は

- ブロードバンドルーターと LAN 端子を市販の LAN ケーブルで接続してください。

かんたん初期設定の画面が表示されないときや、引越しなどで設定をやり直すときは

- ホーム画面から「設定」-「 (視聴準備)」-「かんたん初期設定」を選んでください。

▼画面例



◇おしらせ◇

- 設定中に戻るボタンで一つ前の画面に戻れます。



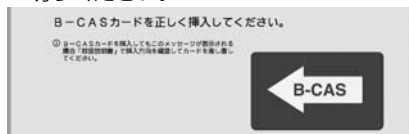
1 電源を入れる

- 電源コードのつなぎかた
- ⇒ 「かんたん!! ガイド」(巻末) 8 ページ

- 電源の入れかた
- ⇒ 14 ページ

2 メッセージを確認する

- 途中で設定を中止するときは、電源をお切りください。



「B-CAS カードを正しく挿入してください。」と表示されたときは

- ⇒ 「かんたん!! ガイド」(巻末) 10 ページの手順に従って B-CAS カードを挿入してください。

「リモコンと本機のリモコン番号が異なるため操作できません。」と表示されたときは

- 「リモコン番号設定」(⇒ 40 ページ)を行ってください。

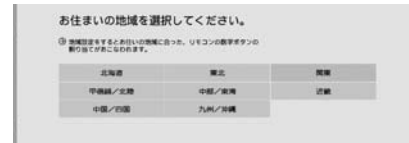
3 メッセージを確認して決定する



- アンテナ線を接続していない場合は、いったん電源を切り、⇒ 「かんたん!! ガイド」(巻末) 4 ~ 7 ページの手順に従って接続してください。

4 メッセージを確認して決定する

①お住まいの地域を選ぶ



②お住まいの都道府県または地域を選ぶ

電源
○○○
を押す

2

3

決定
を押す

4

決定
を押す

5

決定
を押す

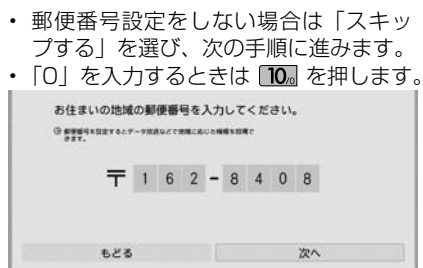
で選ぶ

決定
を押す

6

郵便番号を入力し、「次へ」で決定する

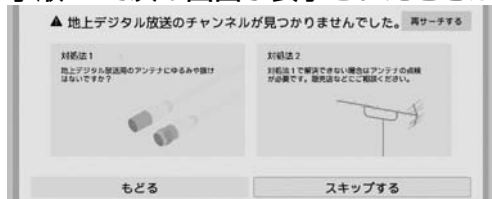
- 1
- ↓
- 10
- で入力
- 決定
- を押す



7 メッセージを確認する

- 地上デジタル放送のチャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。
- 手順 8 の画面が表示されたらチャンネル設定は完了です。
- 地上デジタル放送のチャンネル設定をしない場合は「スキップする」を選び、手順 9 に進みます。

手順 7 で次の画面が表示されたときは

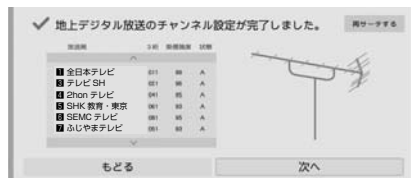


- 画面の指示に従って、アンテナケーブルの接続を確認してください。解決できない場合はアンテナの点検が必要です。販売店などにご相談ください。

8

メッセージを確認して「次へ」で決定する

- 決定
- で選び
- 決定
- を押す

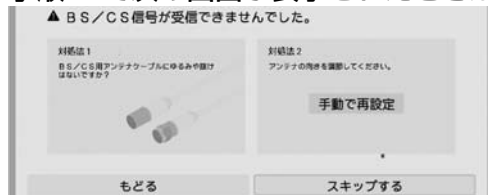


9

メッセージを確認する

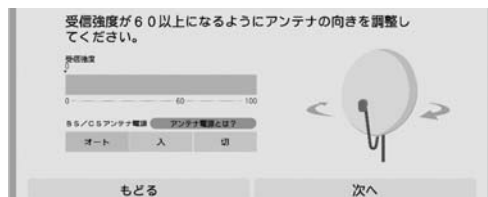
- BS・110度CS デジタル放送のチャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。
- 手順 10 の画面が表示されたらチャンネル設定は完了です。
- BS・110度CS デジタル放送のチャンネル設定をしない場合は「スキップする」を選び、手順 11 に進みます。

手順 9 で次の画面が表示されたときは



- 画面の指示に従って、アンテナケーブルの接続とアンテナの向きを確認してください。

上記の画面で「手動で再設定」を選んだときは

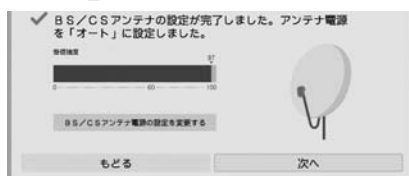


- 左右カーソルボタンで、BS・CS アンテナに電源を供給するかを選び、決定ボタンを押したあと、受信強度が 60 以上になるようにアンテナの向きを調節してください。

10

メッセージを確認して「次へ」で決定する

- 決定
- で選び
- 決定
- を押す



- 「BS/CS アンテナ電源の設定を変更する」を選ぶと、アンテナ電源の設定を確認・変更できます。

アンテナ接続を変更したときや、移転などで BS・110度CS デジタル用アンテナの電源の設定を変えるときは

⇒ 145 ページをご覧ください。

11

①メッセージを確認する

- LAN 設定が終わるまでしばらくお待ちください。
- LAN 設定をしない場合は「スキップする」を選び、手順 12 に進みます。

②メッセージを確認して「次へ」で決定する

- 決定
- で選び
- 決定
- を押す



7 「かんたん初期設定」をする (つづき)

12 メッセージを確認して、「確認」で決定する


決定

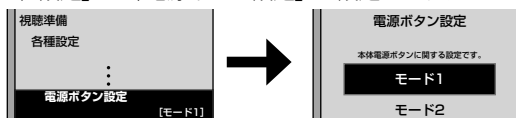
を押す

電源ボタン設定と POWER(電源)ランプについて

・本機は、予約録画やタイマー機能の失敗を防止するための「電源ボタン設定」があります。

| | |
|--------|---|
| (初期設定) | <p>モード1</p> <p>本体の電源ボタンで電源を切っても POWER (電源) ランプは消えません。赤色点灯 (待機状態) となります。誤って本体の電源ボタンで電源を切ってしまうと予約録画やタイマー録画が動作する設定となっております。予約録画やタイマー機能を使用する場合は「モード1」の設定をおすすめします。</p> |
| モード2 | <p>モード2</p> <p>本体の電源ボタンで電源を切ると POWER (電源) ランプが消えます。POWER (電源) ランプが消えた状態では、予約録画やタイマー機能は実行されません。「モード2」で予約録画やタイマー機能を使用する場合は、必ずリモコンで電源を切ってください。</p> |

電源ボタン設定は以下の手順で変更できます。
ホーム画面から「設定」 - 「 (視聴準備)」 - 「各種設定」 - 「電源ボタン設定」で設定します。



「かんたん初期設定」を行っても受信できない放送があるときや設定の変更をしたいときは

・次の設定を行ってください。

デジタル放送用アンテナの設定をする

・デジタル放送のアンテナの向きの調整や信号の強さのテスト、BS・110度CS デジタル放送用アンテナへの電源供給の設定を行います。(⇒ 145 ページ)

お住まいの地域向けの地上デジタル放送を受信するために(地域選択/郵便番号設定)

・デジタル放送の地域情報を視聴するために、お住まいの地域を選んで郵便番号を入力します。(⇒ 146 ページ)

地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

・受信できる地上デジタル放送のチャンネルを探します。(⇒ 147 ページ)

デジタル放送のチャンネルの個別設定

・デジタル放送のチャンネルの設定を個別に変更することもできます。(⇒ 147 ページ)

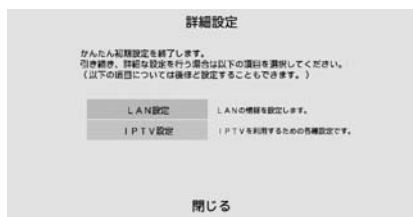
13 メッセージを確認して、「確認」で決定する

決定

を押す

14 設定された内容を確認して、「完了」で決定する

・「詳細な設定を行う」を選ぶと、引き続き下記の項目について設定ができます。



・詳しくは、⇒ 38 ページをご覧ください。



で選び

決定

を押す

はじめに、巻末の「かんたん!! ガイド」の
手順 ① ~ ⑦ で準備・接続を行ってください。

- ① リモコンの準備と使いかた
- ② 置く場所を決める
- ③-① アンテナをつなぐ
- ③-② レコーダーとテレビをつなぐ
- ④ 電源コードをつなぐ
- ⑤ 転倒防止対策をする
- ⑥ B-CAS カードを挿入する
- ⑦ 「かんたん初期設定」をする



製品登録の お願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、〈SHARP i CLUB〉で
ご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

■液晶テレビの接続・故障診断などはこちら。

お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「故障かな?と思ったら」(152 ページ)
「こんなときは」(175 ページ) をご確認ください。



いつでも便利なWebサービス【シャープ オンラインサポート】

ご質問、お困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!

<http://www.sharp.co.jp/support/>

シャープ お問い合わせ

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



インターネットから修理のお申し込み

引き取り修理のご依頼、進捗確認も24時間サポート

<http://www.sharp.co.jp/support/repair.html>

シャープ 修理相談

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



いつでも便利な自動音声案内ダイヤルサービス

製品の「よくあるご質問」への回答を、24時間音声ガイダンスでご案内しております。

自動音声案内 フリーダイヤル (携帯電話からもご利用いただけます)

☎ 0120 - 001 - 252 (電話オペレーターにはつながりません)

●お客様ご相談窓口

固定電話・PHSからは
フリーダイヤル

☎ 0120-001-251

携帯電話からは
ナビダイヤル

☎ 0570-550-113

※フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、043-331-1626

〈受付時間〉(年末年始を除く)

○月曜日～土曜日：午前9時～午後6時

○日曜日・祝日：午前9時～午後5時

※非通知設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。詳しくは、取扱説明書 184 ページをご覧ください

■取説に掲載のQRコードから誘導されるサイトについてのご注意 (QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。)

- 当サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。パケット定額サービスにご加入でないお客様は、高額になる可能性がございますのでご注意ください。
- スマートフォンにより、QRコード読み取りアプリケーションが必要となる場合があります。また、通信状況、機種、QRコード読み取りアプリケーションの種類、OSのバージョンによっては正常に動作しない場合があります。詳しくは、お使いの携帯電話会社にお問い合わせください。アプリケーションのダウンロードに際して、万一お客様に損害が生じたとしても、当社は何ら責任を負うものではありません。
- 当社は、当サイト上のコンテンツやURLを予告なく変更、もしくは削除することがあります。

■廃棄時のご注意

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

シャープ株式会社

本

デジタル情報家電事業本部 〒329-2193 栃木県矢板市早川町174番地

社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地



Printed in Malaysia

TINS-G339WJZZ
15PO4-MA-NI